臺灣時報

七月號

内容目録記入済

AUG 1 1928

龜山發電所

臺灣時報發行所

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣時報發行の趣旨

政事、時事、農事、工事、商事、學術技藝、統計等の報道評論特に臺灣に於ける統治狀態及び諸般の情況竝に南支南洋に關する事項を周知せしむる爲め臺灣時報を發行す。（發行規定第一條）

臺灣時報發行所役員

評議員長　後藤文夫

評議員（以下イロハ順）

石坂荘作　今井周三郎　井村大吉　伊藤兼吉　岩本多助　西川利藤太　醫學博士 堀内次雄　富地近思　陳鴻鳴　陳中和　林熊徵　林獻堂　林烈堂　林鶴壽　李延禧　大竹勝一郎　農學博士 大島金太郎　大越大藏　大賀基作

太田吾一　渡邊金造　川崎軍治　簡朗山　片山三郎　吉岡荒造　楊吉臣　醫學博士 高木友枝　田村武七　田村藤四郎　田賀奈良吉　高山仰　瀧田傳吉　武田英一　津田毅一　津久井誠一郎　鼓包美　妻木栗造　永田隼之輔

宇賀四郎　草鹿砥祐吉　倉岡彦助　久米孝藏　松岡富雄　牧山清砂　松本晃吉　藤野幹　古木章光　小松吉久　吳昌才　辜顯榮　古賀三千人　黃欣　吳汝祥　黃春帆　後藤和佐二　枝德二　江口良三郎　鄭神寶　赤石定藏　赤司初太郎　後宮信太郎　阿部滂　荒巻鐵之助　相原祐彌　淺田知定

近江時五郎　坂本素魯哉　佐々木紀綱　樋瀬軍之佐　皿谷廣次　蔡蓮舫　坂本森一　齋藤透　佐藤得太郎　木村久太郎　木村泰治　許延光　北村吉之助　喜多孝治　木下信　三好德三郎　三浦碌郎　生野團六　白勢黎吉　徐杰夫　遠藤所六　平山寅次郎　森廣藏　本山文平　鈴木重臣　諏訪禮次郎

編纂委員

猪股松之助　今川淵　生駒高常　服部武彦

林田軍五郎　原口竹次郎　富田松彦　大澤清高

常務員

大竹勇　和田一次　和田博　鎌田正威　横光吉規　田端幸三郎　中瀬拙夫　中田榮次郎　中田秀造　內田隆

深川繁治　古山榮三郎　青木敬一　淺野安吉　佐藤續　水越幸一　下村充郎　城間垣人　平山泰

編輯係

泰滿　鷹取田一郎　泉芳德　尾崎保正　葉山石雲

栗山新造　眞倉民治　安藤泰夫　鈴木重男　伊藤憐之助

大正十五年七月十三日印刷（每月一回
大正十五年七月十五日發行（十五日發行）
（定價一部郵稅共金三十五錢
廣告料一頁金二十圓）

發行所　臺灣總督府內　臺灣時報發行所
振替貯金口座臺灣二〇七〇番
電話總督府內第八九番

臺北市新榮町一丁目十一番地
編輯兼發行人　伊藤憐之助

臺北市本町一丁目十九番地
印刷者　中村誠道

臺北市榮町一丁目二十七・二十八番地
印刷所　松浦屋印刷部

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Japanese BP.
Library of
Congress
068098 1952

石川欽一郎……七二
男……七五
……六八

三井物産株式會社

臺北支店
臺南支店

出張所、厦門　福州

出張員　基隆　高雄
臺中

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣時報大正十五年七月號　目次

DS1 A6

口繪　第三十一回始政記念日園遊會、雲峰

□時　言□

第三十一回始政記念日に當りて……後藤總務長官談……一

本島の經濟的使命を完ふせよ……片山三郎……四

南洋に於ける日本人の發展……色部米作……六

時報……一七

法令形式の民衆化　內閣改造　東部移民調査　伊澤總督熱海靜養　第三十一回始政記念祝賀會　膨湖廳設置　專賣局樟腦値下　伊澤總督東京市長第一候補當選　後藤長官急遽上京　改正臺灣米穀檢查規則實施

□寄　書□

土地利用と森林問題……青

□講　演□

衞生と經濟の相互關係……

所
七〇番
八九番
目十一番地
藤　憐之助
本町一丁目十九番地
中村誠道
臺北市榮町一丁目二十七二十八番地
所　松浦屋印刷部

麗島餘錄……□觀 花□……石川欽一郎……七二
佛領印度支那法制調查 □調查研究□……板倉貞男……七五
支那の水產業概觀……宮上龜七……八六
民國十四年度中國紡績工場の調查……小林一馬譯……一〇一
島情
臺灣總督府圖書館十四年度成績……臺灣總督府圖書館……一〇九
臺灣金融統計……財務局金融課……一一〇
臺灣貿易統計……臺灣總督府稅關……一一八
文苑 詩壇、俳壇……一二四
臺灣日誌 人事消息 任命 □□□□□□□□□□□□□□□□……一二七
支那及南洋情報……總督官房調查課……一—六〇
支那及南洋其他海外重要記事索引……同 上……一—九

DGY 1/2023 M29

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

=地震と火災には豫報なし=

◉一讀して非常に有益を感ずる此廣告を精讀せざるものありや!!

我が聰明にして達識なる後藤總務長官閣下は本島の官公設立の各種建物の保護を痛感せられ特に部局長會議を開催し該決議の結果を去る本年一月中有名なる災害豫防及非常時處置方法と題する警令を渙布せられ候

此御戒訓を尊重の爲め總督府を始め奉り州廳郡街は勿論各種の學校と市街庄役場等より靡然として本「ポンプ」の御註文を仰せ下されつゝあるは衷心より感泣の情に不堪候

然り而して更に蜀望を聽くに本令の御渙發が十五年度豫算編制後なれば豫算に計上するの機を失し菖菊の嘆なきを得ず故に來る十六年度の豫算に計上して御警訓の本旨を徹底せんとの希望を抱く者も有之候

乍去火災の惨事は突發するが常なれば可成は本年度の豫算中豫備費或は雜費等より捻出して一日も早く火防の完備を期され惨害を未發に豫防するの賢明にして且つ安全なるに不如とは當局者の切なる御願望と拜承仕り候

若し夫れ豫算に項目なきに藉口して斯好機を逸したる曉に俄然失火の禍に罹り關係官廳(學校)を烏有に歸せしめたりとせんか上司よりは御戒令を無視せし事を訊詰せられ勢職責上の問題の惹起を免るゝ事能はずとは監督の位置にあらるゝ方の戒諭なりと眞に合理の警辭と奉敬贊候

右の事情に付き此際當路の士は本廣告を御精閲せられ篤と利害を御考量の上本「ポンプ」の御下命を伏して奉是仰候　謹言

實用新案 貯水式「ポンプ」

金四拾八圓
(運賃御註文者御負擔)
但吸水管、放水管(十三)如露噴霧器の四品附屬す

本島一手販賣所　臺北市御成町二ノ一四(電話一三八〇番)　石橋子之吉

(先づいの一番に「カタログ」の御要求を是非乞ふ)

=苟も生命財産を愛護するものにて此貯水式「ポンプ」を購求せざるものありや=

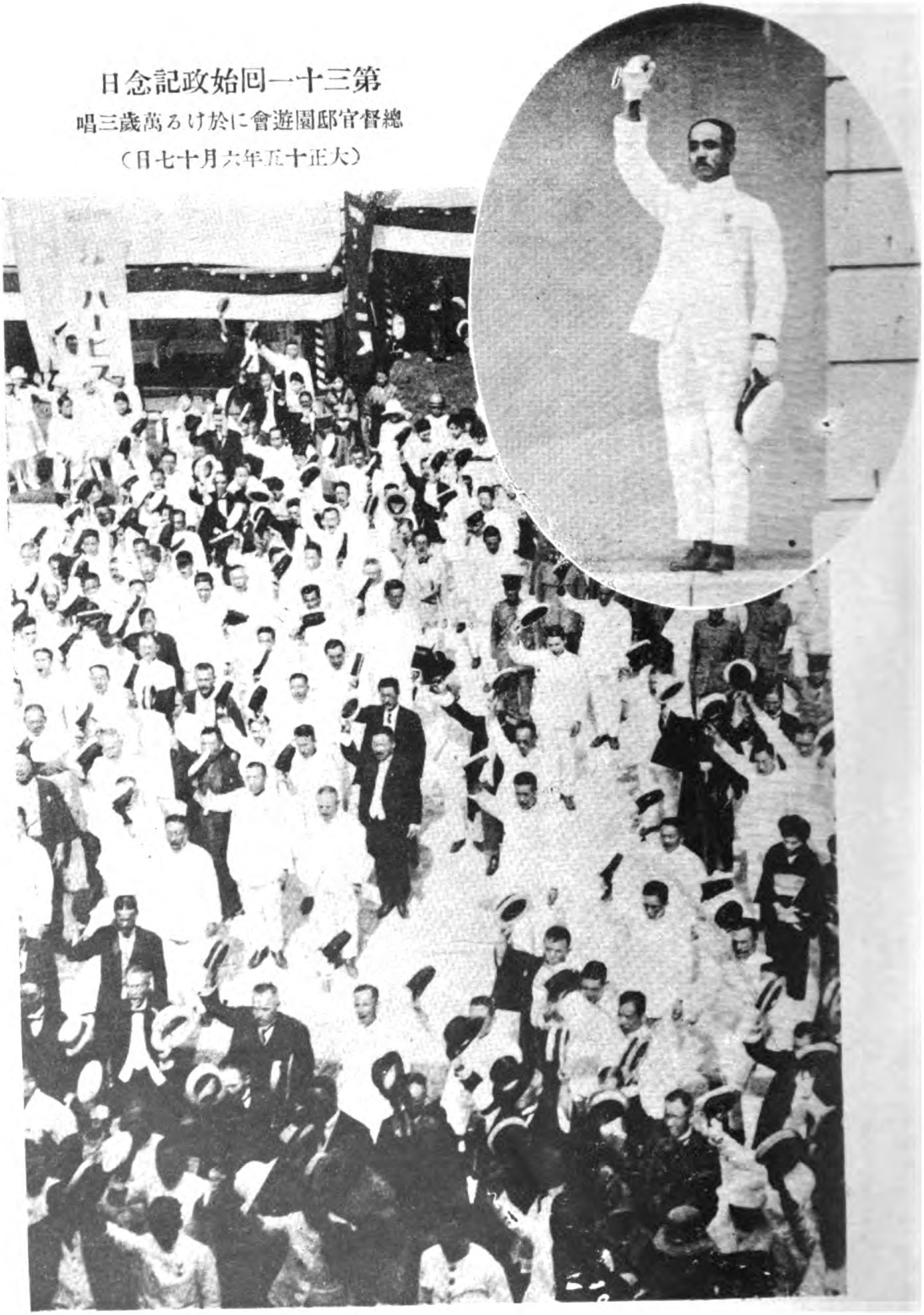
=輕便「ポンプ」は家庭の軍隊なり=

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第三十一回始政記念日

總督官邸園遊會に於ける萬歳三唱

（大正十五年六月十七日）



雲峯

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

大正十五年七月號

第三十一回始政記念日に當りて

後藤總務長官談

——先人努力の跡を偲び　更新の意氣を鼓舞し
向上發展を圖るべく　官民一致の健鬪を望む——

先頃來要務の爲め御上京中の伊澤總督閣下は偶々病魔の冒すところとなりて今尙病後の御靜養中である、之れが爲め此の始政記念日に當つて本島内に總督閣下在らざるは洵に心寂しく感ずる次第である。

去乍ら此の記念すべき日に當つて、本島施政の過去を顧み其の驚くべき進歩發展の跡を辿つて回想すれば、今日の臺灣は各般の事象始政當初の混沌時代に比し實に隔世の感がある、此の間官民諸先輩が協心戮力して規畫經營せられたる偉跡を想ふとき滿空の力强さを痛感する次第である。併しながら斯くの如き偉大なる效果の流れ出づる所以のものは上　皇室の御仁德、下萬民の忠誠が一致合體して其の源泉を造つて居るに他ならぬ次第であつて、諸般の施設經營は全く此の上下和合の根幹より咲き出たる華であるとも謂ふべきである。愚見を以てすれば、統治の最も原始的なる姿態は保安であつて、社會の安寧秩序の定まつたときに施政の重點は殖產興業に移つるのである。而して社會の經濟力充實し人民の生活安定するに及んでは、更に精神的文化的方面の施設に轉向すべきものであると信ずる。

過去三十有一年此間施設の跡を顧るも其の推移の跡は大體に於て前述の經路に符合する。卽ち現在に於ては官民共に產業的方面と同時に、精神的方面にも大に力を傾注すべき時期に到達して居ると見られるのである。臺灣と內地との總ての事象を對照して見れば、後進の地域たる臺灣が先進の地域たる內地に比し今尙數步の徑庭あることは爭はれないところである。然れども我が此の臺灣が後進の地域なるが爲めに、將來を期待し得る少年期にあるものと見らるゝ利益がある。茲に官民努力の希望があり、又潑溂たる意氣の由つて生ずるところであり、更に又先進者成敗の跡を探究して最も賢明にして有效なる活動を爲し得る餘地をも存すると謂ふべきである。

最近に至り所謂內臺間の融和接近は急速に確實に且つ圓滿に達成せられつゝあることを感ずる。畏きこと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

乍ら曩に　皇太子殿下及び秩父宮殿下を迎へ奉り、本年更に高松宮殿下の御成りを迎へ奉りて具さに本島事情の御視察を賜はり、年を重ねて普く皇室の御仁德に潤ふことを得たるは我が臺灣住民にとり何等の幸福であらう、洵に感激に堪へぬ次第である。

近時内臺間の經濟的關係は日々に其の緊定の度を加へつゝある。先頃は米穀大會の臺灣に開かるゝあり、其の他幾多の視察團觀光客等踵を接して本島を訪問するあり、内臺間の有機的關係は精神的にも物質的にも駸々乎として進境に向ひつゝあるは洵に慶賀に堪へざるところである。

此の勢を更に助長して殊に精神的に融和の促進を計るのは本島官民に在つて最も喫緊なる要務であると信ずる。勿論文物制度の整備も必要であるが、文物制度の整備は融和の基礎の上に築かざれば畢竟沙上の樓閣に過ぎない。社會全般の精神的向上發達の上に築かれたる文物制度にして始めて其の運用の效果を生ずべく、其の然らざる場合に於ては幾多の弊害を伴ふを免れないのである。

吾人は第三十一回始政記念日に當り過去に於ける先人努力の跡を偲んで人心漸く和平に狎るゝを戒め、更に新しき意氣を鼓舞して向上發展を圖るべく官民協力一致の健鬪を望んで已まない次第である。

共存共榮の精神を以て 本島の經濟的使命を完ふせよ

殖産局長 片山三郎

改隷當時の臺灣産業は農業の外殆ど見るべきものなく、唯僅かに原始的の極めて幼稚なる製糖業が行はれてゐた他、工業としては全く手工的家内工業たるに過ぎず、林業、水産、鑛業等も殆ど事業的價値の認むべきものがなかつた、從つて生産額の如きも正確なる材料もないが、蓋し一億圓を出でなかつたことは想像するに難くない。

然るに改隷以來三十一年、我が爲政當局は各種産業に就き總ゆる改良奬勵を加へた、即ち先づ土地の調査整理を行ひ治水水利の業を起し荒蕪を拓き耕地の擴張改良を圖り、同時に作物の品種を選擇し肥培耕耘に改善を加へ、或は空しく地下に埋藏されつゝあつた礦物の調査採掘に、或は千古斧鉞を入れざる大森林の伐採造林經營に、或は海中に群游する魚族其他水産の漁獲に、更に各種工業の組織的經營に、總ゆる施設を加へて指導奬勵に努めた。

此の間事業家も亦奮起して資源の開發に向つて邁進し特に明治三十九年以來數年間日露戰後の經濟力膨脹に伴ひ製糖其他各種産業は投資の多きを加ふると共に躍進的發達を見、更に大正四年以來世界大戰及戰後の經濟界大好況に際しては從來の諸事業に大展開を見たるのみならず、機械工業、化學工業、採礦業等科學的事業の新に創始せらるゝもの枚擧に遑なき狀態であつた。大正九年以後の反動的不況に際會して以來形勢停

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

頓して振はず今尚試練時代に屬するの狀態ではあるが、併し此の不況は一面當業者に大なる刺戟を與へ眞面目なる研究と科學の應用とにより生産率と品質を向上せしめ、反對に生産費の節減を講ずるの方圖に出でしめ茲に本島産業は立體的に新生面を開かむとする氣運を生むに至つたのである。

斯くて本島に於ける各種生産價額は最近五億八千萬圓の巨額に上り物價騰貴率を考慮の中に加ふるも尚改隷當時に比し約三倍以上に增進せられ貿易總額は輸移出二億六千三百餘萬圓、輸移入一億八千六百餘萬圓に達し、就中・米・砂糖・バナナ等は近時躍進的に其の産額を增加し母國食糧問題國産自給問題に對して少なからざる貢献を爲しつゝある次第である。

此機運に順應して謬らず克く天惠を利用し産業經濟の向上を圖るの途は一つに科學の應用に俟たねばならぬ、米にしても砂糖にしても科學に立脚する品種の改良、加工の進歩に依つて近時著しく其の産額と品質を向上せしめ尚益々進んで停止するところを知らざる狀態であつて、其の他の産業に於ても亦科學的施設經營の如何に依つては遠からず其の生産價額を倍蓰するは敢て難事ではないのである。然しながら之を實現するには一面に於て又「人の和」が必要である、所謂共存共榮の精神に依り一致協力するに於て始めて其の目的を達成するものである、願ふに臺灣は唯一の熱帶領土として其の經濟的使命は將來益々重きを加ふることであらう。

始政既に三十有一年吾人は何處迄も共存共榮の大精神を以て本島の經濟的使命を完ふすべく當業者の邁進を切望するものである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

南洋に於ける日本人の發展

臺灣總督府技師　色部米作

一

南洋と一口に云ふが、何處から何處までが南洋であるかと云ふことに就ては、寧ろ決定的の定義がないと云つて宜いやうに思はれる。卽ち新嘉坡を中心として爪哇・ボルネオと云ふやうな方面を南洋だと狹く解釋して居る者もあり、また香港から南方一帶、東は濠太利から西の方は英領印度まで之を含めて南洋といふ者もある。更にまた同じ南洋を裏南洋と表南洋と云ふ風に裏と表とに分けて居る者もある。併しながら私が今回廻つた所は、香港を起點として佛領印度支那から馬來半島、更に蘭領印度卽ち爪哇・スマトラ・ボルネオ・セレベスと云ふやうな島々と英領ボルネオ竝に非律賓等であるので、それ等を所謂南洋といふことにして茲に之等の地方に於ける日本人の發展狀況を紹介して見たいと思ふ。

二

南洋地域に於ける日本人の發展に就て之を時代的に觀察すれば三期に分つことが出來るであらう。第一期は足利の末期から德川の初期に至る約三百年の時代であつて、更に此時代は二つに分けることが出來る。其

の一は和寇時代であつて日本の國内に志を得ないところの不平勃々たる勇士が長劍を腰に横へて南洋方面に活動した。之等の人々が南洋方面に發展した時代といふものは相當永い期間であり、また其の活動の範圍も隨分廣い地域に亘つて居つたやうに思はれる。或は山田長政であるとか、或は呂宋助左衞門であるとか、或は濱田彌兵衞とか云ふやうな豪傑が南洋を舞臺として花々しい大きな芝居を打つたのであつた。

斯う云ふ時代から引續いて豊臣・徳川時代に於ける御朱印船の時代となつて、初めて南洋一帶と日本との貿易が發達し、日本人が盛に南洋方面に移動したのである。この第一期時代は相當長い歳月でもあり、また日本人の活動としては實に活氣横溢で、當時の曆史を播く毎に血沸き肉躍るの感が起るのである。併しながら切朱丹バテレンの宗教的弊害から日本が鎖國を斷行して以來、之等の活動は全く其の跡を絶ち、當時或は暹羅に、或は爪哇に、或はボルネオに、或は菲律賓に、到る處日本の民族が活躍し大部落を作つて恰然日本植民の感を呈して居つた。夫等邦人發展の跡は今や訪ぬるに由なき有樣となつて居る。併かも此時代は何うであつたかと云ふに、歐羅巴人が未だ全く南洋に手を着けなかつた時代である。和蘭が爪哇を占領したのは今日から三百三十年前である。未だ英國が英領印度に手を着けたのも今日から見れば吾々日本人の祖先が南洋に活躍した時代よりは遙に後である。況んや今日菲律賓を領有して居る亞米利加の如きは未だ世界の地圖の上に其の國としての存在を定められて居ない時代であつた。若し此時代の南洋發展が繼續したならば恐らく南洋の地圖は其の色彩を余程變へて居つたに相違ないと思はれる。乍去總て之等のことは既に夢と過ぎ去つた。

三

第二期に我日本と南洋とを結び付けたのは極めて最近のことであつて、それは日清戰爭から日露戰役の時

代までゞ、之を吾々は第二期の日本人の發展と斯う考へることが出來ると思ふ。日清・日露の兩戰役に依つて日本は國際的に認められて來た。また日本人の海外發展の氣分も大分濃厚になつて來た。併しながら其の時に第一に日本の國を代表して南洋方面に活動した者は如何なる者であつたか、四百年も五百年も前に南洋に發展した日本人は豪勇無比、胸毛の縮れて居る筋骨の隆々たる、武勇傳中の日本男子であつたのであるが、之に反して第二期に南洋に發展した所の日本人は實に露をだに厭ふ大和の女郎花であつた、日本婦人であつた。これは余程面白い對照であつて、此時代に於て日本から盛に南洋方面に出た所謂天草のバッテン孃は、新嘉坡を中心として約三千人を數へ南洋到る處に活躍した。今日之等の人々の活躍した跡を訪ねて見ると、能くもこんな所に娘達が這入り込んで行つたと驚かるゝ程の處まで行つて居つたのである。而して娘達の後を追ふて日本の行商人が這入つて行つた。玉轉屋も行つた、吹矢屋も行つた、煎餅屋も、洗濯屋も、寫眞屋も、賣藥商人も這入つて行つたのである。若し此のバッテン孃の活躍がなかつたならば、今日の邦人南洋發展は又更に變化を來して居つたらうと思はれる程である。

斯くて之等日本婦人の後を追ふて進んで行つた小資本の人々は段々と日本の商品を其處に賣込み、次いで店舗を開き漸次に日本人の商業的基礎を築き上げて行つた。殊に日露戰爭の結果として日本の名聲が非常に發揚せられた爲めに、日本人と日本の商品とは南洋方面に大に歡迎された。その著しき一つの例は賣藥である。苟も世界の强國と目せられた露西亞を一擊の下に倒した日本である、その日本人の藥であるからさぞかし利くであらうといふので驚く程高價に賣れた時代もあつたそうである。併し此時代は約十年前に一掃された。娘さんの活動は如何にも日本人の發展の上に功勞はあつたかも知れぬが、日本國旗の下にこれは餘り光榮ある活動振ではなかつたのである。新嘉坡駐在の總領事が之を感じて此娘達を歸國せしめ又は嫁入するや

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

うに努め其後渡航は禁止された。

四

第三期として日本と南洋とが結び付けられた動機は實に世界戰爭である。彼の塞爾維の若い青年が投げた一つの爆彈が遙か東の方にまで影響を及ぼして日本と南洋とを結び付ける動機となつたといふことは洵に興味あることであつて、如何に現代の世界經濟が密切し近接し來つたかと云ふことが判るのである。即ち世界戰爭が始まり歐米の各國が南洋方面に物資を供給することが出來なくなつた結果として、日本品が盛に南洋方面に這入つて行くやうになつたのである。若し此世界戰爭がなかりせば、恐らく南洋と日本との今日の經濟的關係はモツト〱遲く且稀薄なものであつたらうと思はれるが、我國に取つては誠に幸な世界戰爭であつた。此時に當つて何ふ云ふ日本商品が這入つたかと云ふに綿布が先づ第一で、或はメリヤスであるとか、燐寸であるとか、石炭であるとか、或は陶品であるとか、硝子製品であるとか、さう云ふやうな品物がどん〱日本の商品として地歩を占めて行き日本人の手に依つて取扱はれるやうになつて來た。其の一例として數字を擧げて見れば、蘭領印度と日本の貿易關係が大正元年に於ては、日本から蘭領印度に輸出された貨物は僅かに五百萬ギルダーに過ぎなかつた。然るに大正九年に於ては一億三千萬ギルダーと云ふ多額に上つた。僅か九箇年の間に五百萬ギルダーから一億三千萬ギルダーに上つたと云ふことを見ても此時代に於ける日本人が如何に急速の發展をなしたかといふことを了解することが出來る。即ち綿布商としては東洋綿花・日本綿花或は江商の如き、雜貨商としては南洋商會とか、潮谷とか、或は三引商事、大信洋行とかの如き、又砂糖商としては鈴木であるとか・三井・三菱・有馬・千田と云ふやうな商店、銀行としては臺灣銀行・正金銀行・華南銀

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

行等、何れも轡を竝べて商業的方面に非常な發展を見たのである。

併しながら玆に日本人の一つの缺點が現れて來た。夫れは卽ち粗製濫造であつて、何を持つて行つても賣れる、惡いものでも捌けるといふので粗製品、濫造品をどし〳〵南洋に送つた。其の弊害は直ちに現れて、大正九年に於ける一億三千萬ギルダーの輸出は、大正十三年に於ては殆んど半減して七千萬ギルダーに過ぎざるに至つた。尤も之は一方に於て歐羅巴戰爭が終熄したと共に更に歐米方面から物資が這入つて來て日本品を驅逐したと云ふのも一つの理由であるが、折角占めたところの地步を歐米品に依つて驅逐された原因は亦實に日本品の粗製濫造から起つたものであると思はれる。

私がスラバヤに於て自身體驗した一例がある。私は今般の南洋旅行に際して成るべく日本人の發展狀況を見、日本品の普及の狀況を知らんが爲め、到る處日本人の宿屋に泊り、日本人の床屋で髮を摘み、頭につける油でも毎朝用ゆる齒磨でも又石鹼でも、成るべくならば日本品を使はうと心掛けたのであるが、スラバヤに於て或る日石鹼と髮油を買はうとして態々雨の降る中を自動車に乘つて某日本人の商店を訪ねた。さうして商店に這入つて見ると其處の商店には殆んど日本の商品がない。「君の所には一向日本品はないね」と尋ねた處、「それは已むを得ませぬ、日本品は品物が惡くて價が高う御座います、私の所では僅かしか取扱ひませぬ」と答へられたので非常な幻滅を感じた。

南洋で店を開いて居る所の日本人が、その取扱ふ商品は歐米品が主で日本品は品物が惡くて價が高いから取扱が出來ぬとは殊に情ない言葉である。併もそれが事實であるとすれば如何にも日本の商業道德に於ける缺陷を曝露したものではあるまいかと感じた。斯樣に日本商品が一時非常なる活躍を見たけれども復た再び衰微の徵候を呈したことに對して、今日の南洋在住日本商は深き自省と覺醒とを有つて來たので、今や再び

日本品の南洋に於ける聲價は頗る上昇の位置にあると云つて可からうと思ふ。

併し此の時代に於て商業的關係よりもモット日本人の力強い發展を見たのは農林方面である。卽ち土を基礎とし土地の上に仕事をして行くといふ點に最も力强き日本人の發展があつたのである。

六

農業は土地を基礎とする爲めに、それだけ移動性に乏しい。商業が時として或は爲替相場の關係に依り、或は他の事情例へば關稅の改訂とか、非賣同盟とか云ふ事項の爲めに影響を蒙り打擊を受け易いのに反して、容易に移動すべき性質のものでないので、其處に拔く可らざる堅忍性と確實性とがあるのである。此の農業的發展が實に世界戰爭を一期として南洋方面に起つて來たことは非常に喜ばしい現象であつた。今南洋方面に於ける日本人の農業的企業を概說すれば、佛領印度支那に二つの農事企業がある。馬來半島に於ては百四十のエステート卽ち農場が開設されて居る。スマトラに於ては二十五のエステートが日本人の手に依つて營まれて居る。更に爪哇に於ては十七のエステートがある。セレベスに於ては十四のエステートがあり、蘭領ボルネオに於ては四十二のエステート、英領ボルネオに二十五、サラワックに十四、菲律賓のダバオに四十一のエステートがある。

斯う云ふ風に南洋一帶を通じて、日本人の農業的企業をして居るところの農場が三百二十程ある。其の面積は實に二十一萬五千町步餘りといふことになつて居る。一口に二十一萬五千町步と云へば大いしたものゝやうでもないが、之を臺灣の耕地面積と考ひ合せて見ると、臺北州下と新竹州下の全耕地面積に該當する。臺北州下に於ける田畑、新竹州下に於ける田畑とを引くるめたものが、南洋に於て日本人の農場として經營

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

されて居ることを考へたならば、之は決して輕々に見逭すことが出來ない。少くとも南洋方面に於て臺北州と新竹州だけのものが一つの飛地として占有されて居ると考へても宜いのである。

此の二十二萬五千町步の土地に對して約一億二千萬圓の農業資金が投せられて居る。而して之を經營の上から見れば馬來半島に於ては護謨園が主として經營され、非律賓に於ては馬尼剌麻が主として栽培されて居る。爪哇に於ては砂糖工場があり、スマトラには護謨園、蘭領ボルネオには護謨と胡椒、セレベスには椰子、英領ボルネオには椰子及び護謨等、夫々其の地方に於ける特種產物が日本人の農場から生產されて居る。

七

斯樣に發展を示して居る農業的企業の先驅者として考へらるゝ人は如何なる人々であるかと云へば、先づ馬來半島に於ては臺灣と最も關係の深い愛久澤直哉氏である。愛久澤氏が二十年前に馬來半島のジョホールに護謨園を經營したのが同地方に於ける資本的企業の初めである。爾來相繼いで三井であるとか、森村であるとか、或は藤田であるとか、或は古河であるとかいふやうな資本家が順次土地を租借し或は買收して護謨園の經營に從事した。其の他所謂第二期時代に娘達の後を追ふて行つた人々の儲けた金が、五町步十町步といふやうな護謨園となり、總計五萬二千町步を數へて居るのである。又その當時非律賓に於て麻の栽培企業を始めた故太田恭三郞氏は同島に於けるパイオニアーである。同氏は呂宋に於けるベンゲット道路開鑿の爲めに這入つて居つた多數の日本人勞働者を更に南部ミンダナオ島に連れて行き麻を栽培する爲めにダバオに太田興業會社を起した。此ダバオに於ける現時五千人の麻栽培業者と云ふものは實に其の端緒を太田恭三郞氏に依つて啓かれたのであつて其の功績は多大なるものである。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

また英領ボルネオハタワオに於ては十年前に久原、又は三菱等が大資本を投じて大きなエステートを經營し、それに促されて數十名の日本人が椰子の栽培をする爲めに此處に移住して日本村を建設したのであるが、此の英領ボルネオに於ける日本人の發展に對して、故林謙吉郎氏の功は沒すべからざるものであると思ふ。また爪哇に於ける企業上の功勞者としては先般臺灣に來られた南洋商會主の堤林數衞氏とか、十年前に爪哇を旅行して爪哇の製糖事業に着目し、製糖場を買收された山本悌次郎氏なども先驅者として推奬する價値がある。

また大谷光瑞師が九年前セレベスに珈琲園を買收されて以來、盛に南洋熱を煽られて居る如き何れも南洋に於ける邦人企業上の恩人として忘るゝことの出來ない人々である。

八

斯う云ふやうな人々に依つて南洋に於ける農業的企業の有望なことが實地に示され、また說き明かされた爲め、急速に土地關係事業が發達して來たことは、實に貿易が非常なる勢を以て南洋と日本とを結び付けたそれより以上に健實に日本と南洋とを結び付けたのである。尤も商業方面に於ても爪哇に於ける砂糖貿易の如きは實に日本人の發展としては素晴らしいものであつて、爪哇に於ては年々三千三百萬ピクルから三千七百萬ピクルの砂糖が生產されて居るが、其の中の三分の一以上は實に日本人の手に依つて取扱はれて居る。即ち年々一千一百萬ピクルから一千二百萬ピクルに近い爪哇糖が日本の商人の手に握られて居るといふことは非常に愉快なことである。三井とか、三菱とか、鈴木とか、之等の砂糖商人が日本全體で消費する位の額を年々爪哇に於て買付け、或は之を外國に賣り、或は之を日本に送つて居るのである。假りに一ピクルに就て

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一圓儲けたとしても年々一千萬圓以上の利益を擧げて居るのである。尤も其の代り非常な損失をすることもあるけれども、大體に於て爪哇に於ける日本人の砂糖界に於ける勢力は偉大なるものであつて、歐羅巴筋の大商人、即ちフレーザ！・エートンであるとか、或はエルドマンであるとか云ふやうな大きい商人と角逐して尙且つ以上の活動をして居るやうな狀況である。殊に此砂糖商の一人である有馬彥吉氏の如きは十五年前臺南に有馬商店を經營して居られたが、一敗地に塗れて裸體一貫で爪哇に行つたのであるが、而かも今日に於ては百萬圓の資產を數へ、所謂トアン・ブッサール即ち大紳士の一人として活動して居らるゝやうな狀況である。斯樣な點は非常に愉快なことであるが、併し私は農業的方面に活躍して居る人々の努力に對して更に一層深甚なる敬意を表するところの一人である。

九

翻て臺灣を通じて南洋を見る時、吾人は臺灣は南洋に對する飛石なり、臺灣を基礎として更に南洋に發展すべきなり、といふ聲は長い間聞かされて來たのであるが、果して臺灣と南洋とはそんなに密切な關係を有つて居るであらうか、大正十四年の臺灣と南洋との貿易關係に就てこれを見るならば、臺灣から南洋に輸出した品物の金額は六百二十萬圓である、僅か六百二十萬圓に過ぎない。而かも其の中の大部分、五百五十萬圓は包種茶である。其の他は僅かに石炭、洋灰等があるに過ぎない。更に南洋から臺灣に入つて來るものが何の位あるかと云へば三百三十萬圓、その主要なるものは砂糖である。即ち百三十七萬圓は砂糖であつて、之は再製糖として更に輸出せらるゝのであるが、其の他は米とか、小麥とか・阿片とか・籐・木材とか云ふやうなものが僅かづゝあるに過ぎないのである。又企業方面に就いて見るも臺灣は熱帶圈内に屬して居る故、此

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

處で經驗した所の熱帶農業を更に南方に引延ばすことは誠に意義あるものであるに拘らず、此の臺灣から南洋方面に發展して居る農業企業者は果して幾何あるか。愛久澤氏が馬來に於て仕事をして居る。明治製糖系統のスマトラ興業株式會社がスマトラに於て護謨とコカとシトロネラの栽培をして居る。更に爪哇に於て臺灣製糖・大日本製糖・東洋製糖が砂糖工場を經營して居る。臺中の松岡富雄氏がダバオに於て馬尼剌麻と椰子の栽培をやつて居る。その他に何んな人を擧げることが出來るか、全く臺灣と南洋との因緣の稀薄なるに驚かざるを得ない。此以外としては臺灣銀行と華南銀行と南洋倉庫とが南洋の主要地に支店を有するに過ぎない。斯樣に指を屈する程しか臺灣と南洋との結び付が無いといふことは甚だ遺憾である。

吾々が經驗し來つた臺灣に於ける熱帶生活を更に南方に延長すると云ふことは最も有意義なことではあるまいか、內地に於ける資本家が、何等熱帶的農業に經驗無く、熱帶生活に無經驗の人を用ひて熱帶農業の經營をしやうとしても、それが不成功に終るのは當然である。過去十數年間に於て數百萬圓の資本が、此無經驗の經營の下に徒らに地下に葬り去られたのである。吾々は常に充分南洋方面を研究し、南洋に於ける企業的事情を根本的に調查し、以て熱帶生活の體驗を更に南洋の天地に實地に應用するといふことを忘れては、臺灣に住居して居る所の意味が餘程薄からうと思ふのである。又商業貿易の關係に於ても包種茶一つを以て南洋方面の輸出品とし、爪哇の砂糖や西貢の米の輸入を以て南洋との聯結なりとするが如きでは餘りに情けないではないか、地理的に南洋に最も近き位置にある臺灣を、面積に於ても、人口に於ても廣大なる南洋と結び付くることに一層の考慮を拂はねばならぬ點が多からうと思ふ。例へば南洋に於ける各種の生產物、殊に其は原料生產物である護謨であるとか、或は椰子であるとか、或はカポックであるとか、或は各種香水原料であるとか、或は製藥原料であるとか、或は各種の纖維類であるとか之等の物品が如何に取扱はれて居るかを

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

見るに、遠く歐羅巴又は亞米利加に持つて行つて加工し、更に東洋方面に輸出されて居るのである。距離の上に於て非常に優秀なる位置を占めて居るところの臺灣が、之等の原料品を無視し、何等の考慮を加へないといふことで何うして臺灣と云ふものが茲に立つて居る意義があるであらうか。

吾々が更に南洋に於ける之等の原料を徹底的に調査して、其の原料を最短距離の臺灣に吸收し之等に加工し、製造し、更に海外に輸出するといふことになるならば今日の南洋に於ける數億萬圓の原料は、臺灣を一つの事業化する所の大きな原動力となるのではあるまいか。日月潭の電力問題が屢々世上に論議されて居る、あの事業が完成せられた時、其の電力を如何にして消化すべきやといふことが各方面の人々に依つて論せられて居るが、之等のことを考ふるとき電力消化問題の如きは直に解決すべきものではあるまいかと思ふ。

南洋に於ける無限の資源は臺灣を更に工業化し、臺灣の富裕を増進する一つの大なるエレメントになるであらうと信ずるのである。（本稿は臺北市主催市民講話會講演の要領筆記である）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

時報

法令形式の民衆化

法令形式の改善に關する件は、六月一日内閣訓令號外を以て、内閣から各官廳に訓令された。この訓令の大要は、現今の諸法令は往々にして難解の嫌がある。これは内容の複雜に原因する場合もあるが、記述の方法から來るものも少くない。因て今後法令の形式を改善して文意の理解を容易にすることに努むるのは時勢の要求に應ずる所以であるとして、用字・用語・文體の平易化、假名の濁點・句讀點・括弧其他の符號及び略字等の採用、送假名は常例に從ひ、難解の漢字・假名の古典的用法を避くること、其他記述に關する改善の大綱を掲げ、法令は國民の準行または利用するものであるから、その理解を容易ならしむる爲め平易明瞭・懇切周到を旨として、徒に形式の美に流れてはならぬことを訓令したものであるが、この訓令は今日まで難解にして解釋上幾多の疑義があつた法令を民衆化する點に於て意義があるばかりでなく、官廳の所謂「お役所式文書」を平易化する上に於ても相等の效果があるであらうと。

内閣改造

若槻首相は六月三日午前十時參内、攝政殿下に新閣員名簿を捧呈し、同日午後四時その親任式が行はれた。

今回の内閣改造は、專任内相及び鐵相辭任に伴ふ閣員の補充であつて、内務大臣に大藏大臣濱口雄幸氏、大藏大臣に農林大臣早速整爾氏、鐵道大臣に井上匡四郎子、農林大臣に町田忠治氏がそれぞれ親任され、之と同時に若槻首相は内相の兼官を解かれ、鐵道大臣仙石貢氏は願に依り本官を免せられた。

東部移民調査

東部臺灣に對する移民は、愈々來年度から實施する計畫で、殖産局の移民調査隊は東部に赴き、六月十日から實地調査に著手した。さうして此の實地調査は約四五十日間の豫定であつて、この基本調査の結果によつて移民收容數、收容地域其の他を決定し、これが經費を要求することゝならうが、同地方の開發

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

調査は殖産局のみならず內務局の河川・灌漑兩調査隊其他既に實地調査に著手し、東部臺灣開發の第一步は既に踏み出され、同地方民は歡喜に滿ちて居ると。

伊澤總督熱海靜養

用務を帶びて上京中の伊澤總督は、滯京中甚しく健康を害し臥床中のところ、この程漸次快癒したが、病後の疲勞回復の爲め六月十六日から向ふ四週間熱海に靜養することゝなつた。

第三十一回始政記念祝賀會

第三十一回始政記念大祝賀會並に記念式は、六月十七日午前全島各地に擧行され、各州廳に於てはこの記念日をトし管下の勤續・善行者を表彰した。

この日午前、臺北市に於ては臺灣神社・總督府・州廳・市役所其の他各官衙學校等夫々記念式を擧行し、官民合同の大祝賀會は新公園に催され、會衆三千に達し非常な盛況であつた。なほ同日午後は總督官邸に於て總督夫妻の主催にかゝる盛大なる園遊會が催された。

後藤總務長官は、伊澤總督不在の爲め、この日總督代理として總督府各部局長・文武高官・民間有力者と共に臺灣神社に參拜し、始政第三十一回記念祝賀の報告祭を濟ませ、總督府・中央研究所の記念式に參列し、新公園に於ける官民合同の大祝賀會に臨み、午後は總督官邸の園遊會に總督代理として接待に多忙であつた。

澎湖廳設置

臺灣總督府地方官々制中改正の件は六月二十一日勅令第百八十號を以て公布された。右官制改正の內容は、花蓮港廳の次に澎湖廳を加へ、廳長二人を三人に、視學專任十二人を十三人に、屬專任四百一人を四百八人に、技手百四十四人を百四十五人に改め、七月一日から施行することゝなつた。

尙ほ之と同時に改正臺灣廳地方費令中に澎湖廳を加へ更に必要の部分をそれ〲改正して、同二十三日律令第四號を以て公布され、澎湖廳の設置はこゝに決定した。

今回澎湖廳を設置された澎湖島は臺灣本島から隔離した孤島で高雄州に屬して居つたが、交通不便なる爲め行政上の敏活圓滑を缺ぎ、且つ同島には陸軍に澎湖島要塞司令部、海軍に馬公要港部があつて、此等他官廳との折衝並に均衡上相當地位あるものゝ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

配置を要すると同時に、又一面同部は產業不振の爲め生產の見るべきものなく、從つて公課其の他の收入少く、之に反して教育の普及・產業の開發・衞生の改善等の爲め多額の經費不足を來し、其の幾部は國庫の補助を受けて居つたが、斯の如きは高雄州の財政を一層困難に陷らしむるので、之等の缺陷を補ふ爲めこれを澎湖廳とし、廳地方費に隸屬せしめ國庫の補給を受け行政の圓滑を圖ることゝなつたと。

專賣局 樟腦值下

臺灣總督府專賣局は、愈々人造樟腦との競爭戰に臨むべく大なる決心を以て、百斤三十圓方の大値下を斷行し、七月以降の取引から此の改正値段で賣渡すことゝなつた。

この樟腦の賣下價格は、大正十年以來の据置で、神戶渡百斤百七十圓であつたのを、七月一日以降は百斤百四十圓に改正され、外國賣は、ワン・ハンドレツト・ウエート卽ち百十二ポンド百六十三圓であつたのを百三十七圓五十錢に、卽ち二十五圓五十錢の値下を斷行した。

右の引下價格を以てすれば、日本樟腦は現在の爲替相場に於てポンド五十七八セント位になるから、米國での取引價格ポンド六十二セント半もして居る獨逸樟腦は勢ひ値下を行はねばならぬことゝなり、可なり苦境に陷るものと觀られて居る。

伊澤總督 東京市長 第一候補 當選

熱海靜養中の伊澤總督は、六月二十五日東京市會の市長候補者選擧に於て東京市長第一候補者に當選した。因に東京市會の選擧に於ては伊澤總督を第一候補者に、川崎卓吉氏を第二候補者に、淸野長太郞氏を第三候補者に推薦して直に上奏御裁可の手續を採つた。

後藤長官 急遽上京

後藤總務長官は、伊澤總督の招電に接し諸用務打合の爲め、六月二十八日午後三時十五分臺北驛發、同五時因幡丸にて上京した。

改正臺灣 米穀檢查 規則實施

改正臺灣米穀檢查規則は、六月三十日府令を以て公布、七月一日から實施されたが、右改正規則は、總則、檢查、手數料、雜則及び罰則第五章三十八箇條から成り。舊令と異る要點は移輸出の制限、檢查有效期間、包裝、船車倉庫臨檢及罰則其他である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

土地利用と森林問題

‖臺灣林野綠化の急務‖

臺灣總督府高等農林學校助教授　青木　繁

國家成立の基礎は實に國力の充實如何である、而て國力の充實とはとりもなほさず國民精神の振興・兵力竝に富力の强大を意味する。今吾等の茲に述べんとするのはその三者の内富力の問題に關してゞある。實に方今日本がその經濟、財政の上に於て諸文明國に比し著しく行詰つてゐると云ふことは事新しく述べる迄もなく萬人の認むるところである。從つて之が經濟、財政救濟の對策如何は實に日本の盛衰に關はる大問題である、而て之の對策としては多方面に亘るべきも、生産能力の增進も亦確に有力なる一策なりと信ぜられる。

本論の主旨從て茲にあるのは勿論である、讀者の御叱正と御敎示とを得ば幸である、もしそれ一片の至情

一

土地の利用とは土地を最も有效に使用することである、換言すれば或土地の一定面積より其土地が有する最大の效力を永久に亘りて發揮せしむることである。尙通俗的に云へば其土地の一定面積より常に直接間接最大の利益あらしめることである、而もその利益は永久保續的でなければならぬことは勿論である。

而て或土地を如何なる用に供するを最有利となすべきやは其土地が有する自然的性質即ち土壤學的、氣候學的及地理學的關係之を要するに技術的各立場に於ての考察、實驗と經濟的性質即ち其土地と市場との位置の遠近や・交通の便否や・勞力の需給・生產物の需給・收益の大小其他種々の經濟的各立場に於ての考察により て自ら定まることである。而も後者は時代により之が考察に著しき變化あるべきが故に土地利用は極めて複雜困難なる問題である。

之を要するに、一國一地方に於ける土地利用の適否は其國、其地方の產業經濟と密接なる關係を有し從ひて一國、一地方の盛衰に係はる重大問題の一つである。然らば吾國或は臺灣は果して合理的に土地を利用しつゝありや否や。

二

統計の示すところに依れば現代日本は其土地全面積に對する森林面積は約七割であつて、此の點では實に世界第一位に居る、換言すれば世界第一の森林國なのである。而も一方人口の增加は自然林野の伐採開墾に依り農地の擴張を促した、從ひて林野は次第に其面積を減じつゝある。見方によりては人類の歷史は森林征

服史に外ならぬ、倘觀察の仕方では森林と人類との距離の變遷史である、昔森林が地球全面を被ふたと謂ふところの森林鬱蒼時代は人類は森林中に生活を營んだ。やがて水邊の交通利便なる處に其の集團生活が始められ、次で食糧を得る爲めの農牧が起つた、此れが爲め先づ人類と森林との位置に距離が出來た、それでもまだ人類の集團地からは餘り遠くない所に森林の存在が許された。更に人口の増加と科學の進歩とは益々森林を征服して彼等の慾望を滿足さした、其結果としては從來の鬱蒼たりし森林地帶は田畑と變り、而も利用に專らなる、將來永遠の計なき人類は森林を伐盡し亂墾し、地方衰ゆれば他に轉じ、何等後繼林の再造を計畫することがない。よし計畫しても伐採する丈けの量に對する補充の實蹟をあげることは出來なかつた、玆に必然的に木材は世界的に缺乏を告ぐるの時が來た。かくて現代に於ては森林は都市より最も距り僅に存立を許されてゐる、而も無限に此現象の持續が許さるべきや、何等の天譴なくして人類の幸福が持續され得べきや、玆に問題は起る。疑問が起る。少くともこれ自然物たる森林に對する最全の利用法なりや、特に日本に於て。臺灣に於て。

林業は農業・牧畜等と共に所謂土地生産業である、森林の最大の價値を合理的に發揮せしめんとする人類の經濟主義的行爲である。故に林業も亦經濟の一般原則に支配せられ、其經營は從ひて常に天然要素竝に經濟事情を基調とすべきである。卽ち林業も亦他の地産業と同樣に土地・資本及勞力の三者の合成に因つて成立つものである。而も林業は其特性上地積の廣大を要求する、而て又規摸大なればなるほど收益大なる事業であることは既に學者の定説である。從ひて利用に途なき廣大なる林野を有するわが國に於て林業が特に有利に成立すべきは當然である。而も一方に於て食糧上の要求は林野の開墾農地化を實現しつゝありと雖も、かなしむべきは日本は其地勢の關係上最早經濟的農地化の擴張を許さゞる狀態にある。從ひて到る處未利用の林

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

野が何等施す處なく放置されて居る。かくて我國に於ては土地利用上當然發展充實せしむべき林業が農業其他の事業に比して却つて最も等閑に附せられて居るの現狀である。國富增進上遺憾の極みではないか。

而も世界第一の森林國日本は現代約六、七千萬圓に相當する木材を年々外國より輸入超過しつゝある、而も學者の說によれば現代文明に國に於て木材は逐年一・五—二・〇%の增加率を以つて其需要を增加しつゝあると云ふではないか。森林國日本は今後も依然內地供給の不足を外國よりの輸入を仰がんとするのか。而も此木材の需給關係は獨り日本の狀態のみならず世界殆ど共通の現象であつて、現代輸出力ある國も將來は輸出出來なくなることは明である。それでも森林國日本は將來依然木材需要の不足を外國よりの輸入に俟たんとするのか。而も靜かに思へ、森林國日本は尙未利用の廣大なる林野を有するのである。これ森林國日本の名譽であらうか、森林國日本はその餘りに廣大なる林野の恩惠になれすぎてゐるのである。林野のあまりに廣大過ぎるがために却つてその利用を閑却され、從ひて木材を外國よりの輸入を仰がざる可からざるの結果を致した。卽ち其結果は林野に乏しきが爲めの當然の木材輸入國と同じきである、それでも日本は世界第一の森林國と云えやうか、吾人はそれを不思議に思はざるを得ぬ。玆に切に森林國日本の林業の振興の急務なるを認めざるを得ぬ。

三

之を要するに日本は從來あまりに林野の利用を忘れてゐた。爲めに森林國日本の森林蓄積は年々減退の一方で從ひて現代自國の需要をすら充足するを得ずして年々多額の木材を輸入せざるを得ざる次第である。もし森林國日本が維新當時之を先見し、森林の伐採に注意し之が後繼森林備蓄の充實をはかることに努力した

りとせば、現代木材を輸入する代りに大に輸出が行はれて、之によりて國益の増加が得られたであらうに。少くとも年々六、七千萬圓の木材代金が外國へ流出されなくてもすんだであらうに。吾人はそれを遺憾に思はざるを得ぬ。而も木材の世界的饑饉は今日までの趨勢を以つてすれば免れざるところであるから、今に於て大いに林野の利用をはかりて將來に備ふるところあらんか、たゞに自國の需要を充足し得るのみならず、其餘剩を以つて外國へ輸出し結局國家の利益を増進し得ること勿論である。然らずして猶且つ林野の利用を怠らんか、森林國日本は來るべき木材の恐慌に際して悔をのこさんのみ、而もその時に於て如何に造林を實行しても間に合はない。是れ林業が他の生産業と著しく赴を異にし生産に長期を必要とするが故に外ならぬ。

四

土地の利用上に就ては先づ其土地の性質を知ることが重要である。土地とは自然物としての土地と之が生産力を支配する自然力との總稱であつて、土地以外の自然力は其土地を基礎として生産に參加する。然らば自然力とは何ぞやと云ふに其の土地の土壤學的・地理學的及氣候學的各要素が其土地の生産力に對する支配關係である。而て其支配關係なるものは世界を通じて見る時は國により、地方により、所によつて著しく異なるものであるから、茲に自然的に産業の種類並分布の狀態が異なつてくる。例へば沿海地方の漁業、沃野連る平原の農業・牧畜、交通便なる所に於ける商工業の如し。而て林業は實に山野に富める國に於て當然發達すべきである。是れ其國が最もよく土地並其自然力を利用する所以であるからである。從ひて原始産業なるものは其種類の異なるに依つて自然力に對する要求を著しく異にしてゐることがしれる。それ故其地の自然力に合致し而も經濟事情を基調とする産業は最も合理的に發達することと明である。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

今各種産業の自然に對する要求を概括的に考察するに、商工業の如きは土地の地理學的要素主として位置、地勢特に交通運搬の便利と云ふことを第一條件とし、土壤學的要素即其土地の地味の如何は必要條件としない。然るに農林業に於ては土地の土壤學的要素たとへば地味の如何とか又氣候學的要素、たとへば寒暑降雨の多少とか云ふものを第一條件としてゐる、殊に農業は林業に比すれば一層土壤學的竝氣候學的要素に對する要求が大であるが、林業は別に地積の廣大なることを第一條件としてゐる。而て此特異の林業上の要求は林業自體の特性上充分滿足せらるべき理由がある。それは外でもない、林業が農業に比して土地及土地の效力を支配する自然力の利用範圍が著しく廣大であるからである。而て此點に關して日本が廣大なる林野を有する事實と、從ひてかゝる廣大なる林野の利用法として如何に林業が日本に於て必然的に發展すべき事業なるかゞ知れやう。加之熱帶より寒帶に跨りて位置する故、多種多樣の針濶貴重の林木に富み、且生育、生長も良好であり而も地形の關係は國土の保安、公益の保持上絶對的に森林の存在を必要とするのである。

一般的に農業では地味が瘠せて居ると利益が少いとか、傾斜が十五度以上になると經營が困難だとか、又氣候が寒いと出來ないとか云ふ樣に自然力に對する要求の範圍が極めて狹い。換言すれば自然力の制限を受けることが頗る大である。

然るに林業は此等要求即ち林地の要素に對する要求の範圍が甚だ廣い。例へば瘠地でも急斜地でも沍寒の地でも樹種・作業法が適當であれば立派に成立出來るのである。換言すれば自然力に依頼することが大である、從ひて土地の利用範圍が著しく廣大である。以下其理由を少しく説明して見る

(イ) 土壤學的關係

農作物は主として土壤の上層より養分を攝取し且收穫の都度其土地の養分を奪取するの關係にある。而も

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

其收穫は多くは連年のことであるから自然のまゝでは地味は瘠せる、從ひて人工によりて施肥するに非ざれば生產を承續することが出來ぬ。

然るに林木は土壤深く且廣く根を擴張して榮養を攝取する、又落枝落葉其他地衣類は絕えず自然に腐朽して林木の榮養として還元する故施肥の必要はない。而も一旦地味劣等となりたる土地をも造林に依つて自然的に改良し地力を恢復するの作用がある。詰り養分を取り去つた瘠惡の土地でも森林を仕立てゝ其生產力を恢復することが出來る。本島に於ける茶園跡地の想思樹林はよく此の間の消息を吾等に示して居る。又海岸飛砂地の如く乾燥の極にある土地では、農業を營むことは出來ぬけれども之に適する樹種・作業種を以つて造林すれば遂に農地化することが出來る。

以上は土壤の化學的性質方面であるが物理的性質方面に付きても林業は農業に比して常に其要求するところが少ないのみならず、或場合は林業は土壤の崩壞を防止し、又飛砂を鎭定し、又土地の過濕なるを適度にし、乾燥地を適潤地化せしむるの作用がある。所謂保安林の重要なる使命の一つはこれである。

然るに農業に於てはかゝる保安的の作用は極めて少であるのみならず、かゝる土地は人工によりて改良するか若くば維持するかでなければ農業は經營が出來ない。たとへかゝる手段によつて經營が出來ても結局或程度以上は經濟的に行かぬのである。それ故かゝる場合は寧ろ林業を經營する方が土地の利用法として適當である。

之を要するに土地の理化學的性質卽土壤の成分・地質・堅軟・乾濕等の度合に對する林業上の要求は、農業に比して常に著しく少ないことである。それ故農業に適せざる地味劣等の土地でも、林業は有利に成立經營出來るのである。換言すれば林業は農業に比し土地の土壤學的性質卽土地の品位又は地位の點より見て土地の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

利用範圍が極めて廣大である。

土地は其地理學的性質より利用上制限がある。一般の耕作する場合に崩壞又は土砂の流出せざる限りは農地たるの資格はある。

（ロ） 地理學的關係

然らば傾斜何度に於て崩壞又は土砂の流出を來すかと云ふに、自然傾斜の儘では輕鬆土は十五度、粘土は二十度乃至二十五度以上になると相當保護工事を施さねばならぬ、若し施すとすれば例へば畦立を傾斜の方向に直角にするとか、適當の距離に小堤防を造るとか、幅二・三間毎に適當の階段を附し又は想思樹等を之に植栽するとか、種々の手段に依つて土地の崩壞又は土砂の流出を防止することが出來る。けれ共之れとても砂土では二十度、壤土では三十度、粘土では四十度以上になると駄目である。而もこれ等施設は經濟事情が許さぬことが多い。たとへば臺灣の山地農業の如きである。詰り農業では土地は平坦、若くは傾斜であれば大體十五度以下でなければ經濟的に經營が出來ぬと云ふ樣に、地理的關係主として地勢地形の制限を受けることが大である。

然るに林業は平地は勿論險阻の傾斜地でも樹種・作業種等を適當に按配すれば立派に經濟的に經營が出來る。否寧ろかゝる國土の保安・公益に關係ある樣な傾斜地の施設こそ官營林業の使命の一である。保安林業がそれである。又市場よりの距離から考へても農產物は林產物に比して保存性が一般に弱い關係から餘り遠距離の地の經營に適せないのであるが、林產物は保存性が強いから遠距離であつても差支ない。

之を要するに林業は農業に比して土地の地理學的關係即ち土地の位置の地勢・傾斜等に付て見ても土地の利用範圍が頗る廣大である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（八） 氣候學的關係

林業は農業に比して寒暑・降雨の多少等に對する抵抗力が著しく强大である。卽ち氣候學的關係も亦有利である。例へば樺太の如き冱寒の地では農業は經營が困難である。たとへ出來ても收利が少ない。又海岸飛砂地の如き所では乾燥の爲めに農作困難である。たとへ出來ても經濟的に行かぬ。又降雨の少ない處では農業は出來ぬ。斯くの如く農業は氣候要素に制限を受くることが甚だ大であるけれども、林業に於ては樹種・作業種が適當でさへあればかゝる地と雖も經濟的に經營出來るのである。何故かと云ふと、寒さに抵抗强き樹種があり、又林木の根は地中深く適應して行くから海岸飛砂地でも又磧礫地でも乾燥の害に堪へ得るのである。卽氣候要素關係に就いて見ても林業は農業に比して土地の利用範圍が頗る廣大なのである。

之を要するに林業は農業に比して自然力の支配を受けることが少ないのと、適應性が大であることの爲めに土地の利用範圍が著しく廣大なのである。卽農地として絕望な地位劣等の場所でも又地勢の急峻な土地でも又寒さの地でも、乾燥の地でも、之に適する樹種作業法さへ配當してやれば立派に經濟的に經營出來るのである。否かゝる地を利用するこそ林業の使命なのであるから土地利用の範圍は農業に比して頗ぶる廣大である。而て之は又地積の廣大を必要條件とする林業經營上の第一要求に對して最も好都合の事情にある譯である。吾等はこの點について林業の使命を全うすることを心掛けなければならぬと共に造物者の吾等に與へたる自然物と自然力との配合が如何に用意周到なるかを感謝せぬ譯に行かぬ。

以上述ぶる處によつて林業が其經營上地積の廣大を要求し、而かも此の要求は林業が天然力に最も多く依賴する關係上滿足せらるべき所以を知ることが出來た。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

然らば勞力及資本との相互關係は如何と云ふに、農業に於ては勞力及資本を投じて或は瘠地に施肥し、乾燥地に灌漑し、濕地を排水する等の手段に由つて地力を保持增進し、從つて生產を保續することが出來、或は温室等の設備に由つて寒地に於て熱帶作物を栽培することが出來る。結局或程度迄は自然力を支配して生產を永續するを普通とする。

之に反し林業は全然天然力に依賴し否天然をよく利用することに由つて生產を永續するのである。即ち人工造林の如きも苗木の植栽播種に於ける初期の手入保護の外は餘り勞力資本を要しない。殊に原生林に於ては單に其採取に要する勞力及資本に過ぎないのである。此等の關係は順次述ぶる所にあり明かになるであらう。之を要するに林業は農業に比すれば最も多く天然力に依賴し勞力及資本を要することは比較的少ないのである。

かゝるが故に林業を經營するには農業に比し一層其計畫に當つて天然要素に關する硏究調査を綿密にやらねばならないのである。即ち硏究調査を基礎として之に適する樹種・施業法を選定することに由つてのみ、合理的林業が經營せられるのである。從つて天然要素に關する硏究調査の精粗は直ちに林業の成否を支配することになる。この點より見るときは經濟事情の如きは第二の問題となるのである。

五

以上述ぶる如く農林業の相互間に於ては土地に對する要求が夫々異つてゐるのである。即ち土地の利用は其の天然要素の關係のみに付ても農林地は區分利用せらるべきで、それが土地の經濟なのである。

尤も農林業が粗放なる時代若くは地方に於ては土地が豐富であるから其の利用區分上の爭は無かつたので

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

あるが、人口が年々増加するのに土地面積は一定不變のものであるからそこに土地利用區分上の衝突が起る、從つて不合理に利用せらるゝことがある。例せば天然要素の不適當なる土地を盛に開墾して農業を經營するやうになり、それも一時的には尙幾分の收利を得るが、漸次天然要素の缺陷から遂には經濟的にならぬとか、或は全然收利がないとか云ふ結果に到着する場合が多いのである。たとへば傾斜が急峻であつて開墾すべからざる場所を開墾したり、農作物を栽培して良くない樣な場所に之を栽培するから遂には土砂を流出せしめ、國土の保安・公益の保護上大なる惡影響を來すことになるのである。吾等は本島到る處の急傾斜地に於ける農作園藝就中茶・甘藷の栽培の爲めに土地が荒廢の極に達し、最早如何とも致し難い狀態に到達して居るのを見せつけられて居る。これは決して永遠的な最良の土地利用法では無いと斷言するのである。

如斯農林地區分の適否は公私經濟上は勿論、國土の保安・公益保持上に影響するところ大であるから、其の實際の利用狀態に對して吾等は常に注意しなければならぬ。然も世の進步・人口の增加・產業の發達等に依つて其の利用狀態は漸次變遷するものであるから、現今に於ける土地利用の狀態のみよりして農林地の區分を決定することは穩當でない。然らば如何なる標準に由つて農林地の利用區分が決定せらるゝやと云ふに、第一其土地の天然要素關係と、第二に其の土地の經濟關係とに依るの外はない。更に此の二者につき如何なる具合にして利用區分を決するやと云ふに、夫々詳細なる方面に亘つて調査研究せなくてはならぬ。今此等を表示して考察の便に供すれば次の通りである。

天然要素關係
- 1 土地の土壤學的要素—地味の良否
- 2 土地の地理學的要素—傾斜方位高度位置
- 3 土地の氣候學的要素—寒暑・雨量の多少・氣溫の高低等

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

經濟關係

1 生產物の需給
2 生產物の運搬力
3 生產期間
4 生產物の保存性
5 勞力の需給
6 收益の大小
7 生產物の價格の關係
8 交通運輸機關の完否
9 技術の進步の程度
10 地方の習慣歷史事情

イ、天然要素關係

土地利用區分上の標準の第一は要するに農林技術上の問題である。既に述ぶる通り其の土地の地味の良否・傾斜度及氣候要素等即自然力の如何に鑑みて農林業何れかを選定するのであるから是れは易々たる問題である。例せば土地が極度に瘠薄であるとか、傾斜が三十度以上もあるとか、或は雨量が足らぬとか、或は過多であるとか云ふ地方では農業は經濟的に經營出來ぬと云ふてよいが、林業では樹種、作業種を適當に配置すれば立派に成立經營出來るのである。否かゝる地は林業の經營に由て始めて其の土地の利用が出來、併も其の地方の住民は森林の保安的の效果を享受することが出來る。斯くの如く自然要素關係より其の土地の利用區分を決定することは技術上の知識に依つて解決が著くのである。然るに茲に一つの缺陷がある。それは農業知識に偏して林業知識を缺ぐとか、林業知識に偏して牧畜知識を缺ぐとか、要するに土地利用に關する全般

的の知識を缺ぐのが現今の農林技術家の通弊である。これは教育の方法が惡いのであるから方法を改良する必要がある。卽土地利用上のあらゆる知識を持つ如く教育せねばならぬ。今の技術家はこの點に於て不具である、日本の如き狹き國で其の地積を或は農地となし、或は林地となし、或は牧場となし、土地の利用價値の最大を期せんとするならばどうしてもあらゆる產業知識を具備して居なければならぬ。この點に關して吾等は日本の農林學の立替を必要と考へる。約言すれば農林學を打つて一丸とすることである。外國の自然及經濟事情は日本の夫とは大に異なるものがあるから模倣のみでは駄目である。外國の學說其まゝは我國には適せぬ。今の教育は直譯的であるから之を改良する必要切である。これは吾等の年來の考へ方であると共に體驗する處でもある。吾等は此點に關して岡博士の「國民的創作の時代」に全然共鳴する次第で、一般學制の改革、教育の方法を改めねばならぬ。

而して現今にては林業家は農業其他の知識の概念を得んことに努め、農業技術家は林業其他の知識の涵養に努める樣にし以つて土地利用上遺憾なきを期せねばならぬ。

ロ、經濟關係

(一) 生產物の需給關係

土地利用區分上の第二の標準は一般經濟知識就中土地經濟に關する知識に依らなければならぬ。經濟の發達から言へば今は自給經濟時代を去つて國民經濟又は國際經濟時代である。卽社會又は世界一般の需要を充たそうとして生產を行つて居る時代である。木材の如きは昔は其附近にのみ需要せられて居たが、漸次運輸機關の完備に伴つて外國から輸入せられる樣になり一般商品と何等異なる處なきまでに至つて居る。卽今日ではアメリカ材が世界各國津々浦々まで橫つて居る時代である。又供給に付ても自已以外に澤山の同業者もあ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

り、競爭者も居る。又現今は種々の代用品が出來て居る、例せば人造絹絲とか、人造藍とか、人造樟腦とか云ふ樣に科學の進歩に依つて漸次天然品を驅逐するのである。又交通運輸機關の發達に依つて生産物の需給の狀態は種々違つて來たのであるから、供給すべき生産物の種類數量等に就いても充分の調査研究を要するのである。更に人口の増加に伴ひ食糧品の生産を増加することが急務となるの一方、土地の面積には限りのあることであるから需給の關係が次第に圓滑を缺ぐに至る。そこで土地生産の改良を計り天然物の利用の範圍を廣めて需要に應せねばならぬことになる。それ故結局生産物の需給關係から考へて、農林地區分上に付いて述べれば如何なる困難な事情があつても先づ第一に食糧品を生産増加せねばならぬ。そこであらゆる方法を講じて農地の擴張を計らねばならぬことになる。

要するに生産物の需給關係上より農林地の區分をやるには殊に日本の如く人口過多土地狹小の國では何よりも先づ農地面積の擴張農事の改良を計らねばならぬ、然しこれも前の自然要素關係や土地收穫遞減の法則等に鑑みやらねばならぬことは勿論である。

（二）　生産物の運搬力關係

普通生産物は其生産地に於て直ちに需要消費せらるゝものでなくて、或需要地に運搬せねばならぬ。從つて運搬の難易と云ふことが其の生産物の種類を決定する上に於て最も影響があるのである。大體區分すれば貴重品、例せば貴金屬製品の如きは運搬力が強く、之に反して原料品例せば農林産物の如き或は石炭石材の如きは運搬力が弱い。尚ほ農林産物の中でも農産物は林産物よりも運搬力著しく大である。從つて此の運搬力の關係のみより考へるときは運搬力大なる農産物は運搬力小なる林産物よりも市場に遠く離れて生産されても良い譯である。卽ち經濟の基礎觀念として運搬力の大小に最も重きを置くときは都市に最も接近して林

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

産物、其次に農作園藝産物を生産すべきである、併し事實に於て森林が都會に最も接近して存在する事は極めて特別の場合で、一般的には都市に接近して農作園藝而て林業はずつと都會を離れて行はるゝのが常である。これは何故かと云ふに、生産物の種類決定は運搬關係からのみでなく多くの他の條件に支配されるからである。

又同じく林業でも保安林は別として、經濟林業では其經營の主體によつて、例せば個人の經營では短伐期な樹種・相思樹・ダルベルギアシッソ・竹の如き林業は運搬需給の關係上最も都會に近く經營するのが經濟である。之に反して樟・檜等の高伐期の樹種の林業は主體の如何に拘はらず都會より最も遠くに於て經營せらるべきである。

而して臺灣の自然要素は自然的に此の原則を實行するに最も適してゐる。

（三） 生産物の生産期間の關係

林業の生産は最も生産期短かき竹・相思樹・クヌギ等の林業に於てさへ數年乃至十數年の長きを要するのであるが、農作園藝にあつては數個月乃至數年にて生産出來るのである。從つて勞力の需給・運搬の關係・資本の固定と否等に由つて都市に最も近く農作園藝を經營し、最も離れて林業を經營すべきである。

（四） 生産物の保存性の關係

生産物は之を消費するまでに種々の手を經なければならぬ。又運搬にも相當の日數を要するから其保存の難易に由つても農林地の區分の必要がある。卽農作園藝産物は木材に比すれば著しく其の保存が困難である、詰り保存期の點に於て考へれば農作園藝地は都市に最も近接すべきであつて、林業は最も離れて經營せらるべきである。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（五） 勞力の需給關係

農作園藝にありては林業に比し單位面積に對して勞力を要すること極めて多いのである。然るに都市附近は一般的に勞力の供給が潤澤であるが、都市を去るに從つて少ない。そこで農作園藝地を都市に近接せしめ林業地を離れしむることは經濟の基礎觀念として當然の歸結である。乍然農作園藝產物の供給豐富にして、林產物に缺乏せる地方では收利關係に於て林業を經營する方が有利なる場合がある。彼の四谷丸太・京都の北山丸太の林業地の如きそれである。

（六） 收益の大小

以上一項より五項迄述べたる所は要するに經濟の基礎觀念に於て、詰り收益の大小卽收利步合の大小比較によつて農林地區分の標準となすので、これは中々困難の問題である。

今殖產局荒卯三郎氏の計算にかゝるものを見るに、相思樹伐期十年乃至二十年收利步合は全島平均約二分、臺灣赤松二分一厘、木麻黃二分三厘、內地杉三分六厘、廣葉杉一割二分七厘となつてゐる。

次に山地農作の尤なるもの茶の收利步合を見るに、（大正六年殖產局出版臺灣農作物經濟調查）其の最も盛んなる桃園・新竹は地味中等地に於て六分五厘乃至二分八厘となつてゐるのが、臺北其他の地方に於ては概ね收支相償はず、支出は收入よりも大である。

卽全島中桃園・新竹等茶の主產地は土地經濟上、茶業を經營する方が相思樹其の他の林業を經營するよりも一層有利なることを示すものであるが、此等地方以外の茶業地は寧ろ相思樹其他の林業を經營する方が土地の經濟であると云ふ結論となる。これはつまり自然要素及其他の經濟事情が茶よりも林業を經營するに適してゐることを示すのである。然も茶は嗜好品であり木材は生活上乃至產業上の必要品なのである。殊に茶栽

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

培は地力を搾取し盡し而かも多くは傾斜地なるが故に表土は流出し國土保安上乃至公益の保護上惡影響を及ぼすこと大である。この點に關して吾等は茶業を亡國的産業とすれば林業は實に興國的産業であると思ふのである。

これは一例であるが、要するに收利の大小比較に由て農林地は區分決定せらる可きであつて現狀を以て滿足すべきではない。

（七）生産物の價格の關係

現今の如く極度に森林を伐採し、一方に於て木材の需要が激增するのに供給之に伴はぬ狀態では愈々植伐竝進困難である。加ふるに林地が極度に都市を遠ざかる爲めに生産費特に運搬費に多くを要することゝなり、從つて市價が暴騰する。最近の統計によれば食糧品の物價の騰貴率よりも木材の夫の方が著しく大である。それ故森林に豐かならざる地方では林業を經營することが極めて有利となる場合がある。斯る見地より農林地の區分を定めることも考慮すべき要件の一つでなくてはならぬ。

以上の外其地方の交通運輸機關の完備せると否とにより、或は技術の進步の度合により、又地方の習慣歷史及事情等にも鑑み此等諸要素を比較研究して結局與へられたる土地から最大の收利を得る如く土地を區分利用すべきである。

以上を要するに土地の利用就中農林地の區分は其天然要素竝に經濟關係の比較研究に依つて標準が立つのであるが、前にも述べたる如く社會の進步に伴ひ一般經濟關係は常に變動して止むことはないのであるから、現今林地であつても農地化することもあるし、反對に現在の農地が林業地化する場合もあり得る。そこで林地の方のみより考ふる時は林地を絕對的林地と相對的林地とに別ち或は固定林地と一時的林地とに別ちたり

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

する。けれ共結局土地の利用區分の標準は常に直接間接其土地から保續的に最大の儲りある樣にすることである。これが詰り土地經濟であつて又土地產業發達上の一要件であるのである。林業の經營と云つても要するに與へられたる林地より常に直接間接、最大の利益を永久に亘りて得る如く樹種・作業種・伐期等を按配することである。

兎に角かゝる方法に依つて土地利用就中農林地の區分が決定せらるゝのであるが、人口は逐年增加するのに地積は一定不變なるが故、玆に食糧品其他生活上文化上の必需品の生產其他種々なる事情のために此の利用區分の實際は益々複雜困難なる問題となつて來るのである。

六

現代世界に於ける土地利用の概略は如何にと見るに土地全面積に對する耕地の割合の最大なるは佛國の五割九分で、次は獨逸の四・九、英國の四・八で次は伊・丁・白等の順位で最小は諾威の〇・二で、日本は一・五となつてゐる。(時事年鑑)

次に森林の割合は日本及諸威が共に四・八で世界第一位の森林國となつてゐて、今世界的に活動してゐる木材國のアメリカでさへ三・八に過ぎない。

卽ち日本は土地全面積に對する森林の割合の大なる點では世界第一位を占めて居る次第である。

次に日本各地方別に付て見るに耕地は臺灣二一・〇〇％、朝鮮一九・四％、內地府縣一七・七％、北海道九・〇％、樺太〇・四％の順位で、林野は樺太の九二・一％を最大として朝鮮七一・四％、臺灣七〇・六％、北海道五八・三％、內地府縣五七・〇％の順位となつて平均六九・九％である。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

之によつて見る時は如何に日本が林野に豊で耕地面積が小であるかゞ知れる。一方人口の増加は食糧品の需要を増し近年開墾助成法が發布せられて農地の擴張を計つて居る。臺灣にても種々なる法令を設けて開墾を奬勵して居る。

然し我國の林野は概ね地勢が急峻であるから如何に勢力資本を投じ技術の力をかりても經濟上最早開墾の望みは少ない。否國土の保安公益の保持上かくの如き地勢急峻の林野は國家政策上農地化することを許さない。之を許す時は假令一時的に農業の生産成立を見ることあるも、數年ならずして收支相償はざるのみか地力は極度に減退し、水源を涸渇せしめ、洪水汎濫し、氣候を不調にし、遂には農業自體にも惡影響を來さしめ、從來立派なる農地をも危險に陷らしむるに至るのである。現狀よく之を證明して居るのである。

吾等の考へでは、臺灣に於ては其自然及經濟關係上最早大して林野を開墾し農地たらしむることは出來ぬと信ずるものである。(各河川の整理、灌漑事業の完成によるものを別として。)殊に臺灣は概ね地形急峻なる上年々大豪雨が襲來するのであるから、一旦森林を伐採し林地を裸出すると、餘り急傾斜でなくとも表土を流出すること急で地力は減退し惹ては所謂森林間接の效用を沒却すること丶なり、國土の保安公益の保持上重大なる問題を惹起するに至るべきは明である。

か丶るが故に何れの國にても土地改策を確定することが必要となる、就中我國では地形・降雨の關係上特に森林間接の效用を全からしむるの必要廣大にして、從ひて保安林制度を設けてゐる。卽ち内地は森林法(法律)臺灣は臺灣森林令(律令)朝鮮は朝鮮森林法(制令)を施行して國土の保安・公益の保持上必要なる森林を保安林に編入し、以て水源を涵養し、洪水を豫防する等の目的を全うせんことを期してゐる。卽ち土地利用區分の決定は土地產業に對する基礎問題であつて、而も國家經濟上は勿論、國土保安・公益の保持上重大なる關係

を有するのであるから、第一次的には國家政策上其土地が保安林に編入するの必要ありや否やを定め、其の他は卽ち其自然要素及經濟關係に依つて土地の利用區分を定むればよい。結局都市に接近して農作園藝を、而して都市より最もはなれて林業を夫々經營すればよい。そこで問題となるのが農林接觸地帶卽臺灣に於ては平地は米・甘蔗等所謂臺灣特有農作を營み、奥地山地は林業で此の間帶、卽ち現今現はれて居る茶・甘蔗等の傾斜地に於ける農作園藝地を如何に取り扱ふべきや、土地の利用上愼重に考慮せねばならぬ。これは前にも述べた通り、種々の要素によつて其收利關係が茶などの農作を營むよりも相思樹等を以てする林業の方が利益が大であるのみならず、森林の存在による間接的の效用を享受することであるから寧ろ現今では林業地化するを有利とする。然しこれは永久的に林業地たらしめよと云ふにはあらずして、相思樹など短伐期林業と農作とを交互に輪作して土地の收利を一定に保たしめ、且つ之を永遠的にせなければならぬと云ふにあるのである。

之を要するに國策上土地利用區分の標準は次の如きであるべきである。

第一、保安林の設定

第二、軍事上・財政上・社會政策上其他國家的見地より國有林及公有林其他特別用地の設定

第三、民有地—民有林其他用地

第四、農作園藝地

而て都市を中心として是等が第四・第三・第二・第一の順序に同心圓的に配列分布されることは經濟上主として生産に於ける位置の關係上當然の歸結である。

而て第一及第二の土地は當然公經濟に屬すべきは勿論で、國家公共團體の自營經濟によるべきである。保

安林は其性質上必ずしも都市よりの距離の遠近を問はない。而て國有林及公有林が財政上、國民經濟上竝に社會政策上必要有利とすべきは世界の現狀で、何れの國家も之を所有せぬはない。是れ林政學者は勿論財政學者(堀江・小川・神戶・小林諸博士說)の意見の一致するところでもある。

而て第三、第四の土地は從來專ら自由經濟主義に委して居るのであるが、現代及將來は此等も亦農村對策として又社會政策上國有地化すべきである。第五十帝國議會には土地國有に關する請願が提出され不採擇となつた次第であるが、政府の自作農制度なるものも形こそ異れ土地國有の結果と其實質に於て略同樣である。殊に森林は農地と異り、財政上は勿論社會政策上・國民經濟上・林業の特性上全部國有に統一され經營すべきを理想とする。

七

然らば臺灣に於ける土地利用の狀況如何。曩に臺灣林野整理事業に於て總督府が、當時官有林野の內、國が所有するの必要ある土地卽ち要存置林野と、國が有するの必要なき林野卽ち不要存置林野との區分調査を施行するに際し、如何なる標準に依りたるやを見るに、

第一、國防其ノ他軍事上必要ナル土地

第二、水源涵養・土砂扞止等ノ目的ノ爲森林令ニ依リ保安林籍ニ編入サレテ居ル土地竝ニ將來保安林籍ニ編入ノ必要アリト認ムル土地

第三、國カ林業ヲ經營スルニ必要ナル土地卽チ殖產局ヤ營林所ノ造林地域又ハ專賣局ノ樟樹造林地域ノ類

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第四、見本林又ハ保護林トシテ學術上特ニ存置ノ必要アル森林卽チ原生林ノ林相ヲ呈シ居ルモノ或ハ稀々珍奇ノ樹木ヲ生シ居ルモノ、如キ類

第五、河川ニ沿ヒタル急斜地ニシテ護岸上必要ナル林野又ハ交通不便ナル山岳等地形位置ノ關係上民營ニ不適當ナリト認ムヘキ林野

第六、公共埤圳・道路・鐵道其他ノ營造物ヲ保護スルニ必要ナル林野

第七、共同墓地又ハ獸屍埋却場等ニ使用サレテ居ル土地ニシテ一私人ノ所有ニ歸セシムヘカラサル土地

第八、河川整理又ハ鐵道敷設等ノ關係上或ハ官ニ於テ或ハ公益ノ爲等特ニ存置ノ必要ヲ認ムル林野

卽ち大體以上の標準に該當する林野を要存置林野とし、之を除きたる他の官有林野が不要存置林野卽ち國有以外の林野となつたわけである。

それ故臺灣の林野は概ね適當に區分利用されたる筈なるべきも、一方慣習的な無斷開墾の爲め、官有林野竝產物特別處分令・樟樹造林奬勵規則・糖業奬勵規則等諸法規の發布によりて之を惡用し、爲めに不適當なる土地の利用が事實行はれて居る次第である。例へば樟樹造林許可地に芭蕉が一面植栽され、何れが栽培の目的物なるかを疑はしむるが如き、勿論これ等は行政上の監督の不行屆にもよるべけれ共、元來是等は法規の惡用が因をなし、卽ち單に利權獲得の爲めの所爲が少くない。其他位置地形の關係上斷じて農地たるを許さぬ急斜地の農作園藝の行はれつゝあるが如き、概ね所謂山地茶業地・甘藷業地等は土地利用上合理的に經營されて居るものとは云へない。玆に於て臺灣森林令の運用を擴張して林野にあらざるこれ等開墾不適地の農作地にも干涉し、之が施業法を指定し、開墾に制限を加ふるの必要あをを認めざるを得ぬ。これ一見民業の發達を阻

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

害するが如くなるも、實は之が收益の永續を助成する所以にして國民經濟上、保安上最有效の方法なりとする。尚吾等は臺灣を旅行するに其所謂縱貫鐵道より一歩を山地に向はしめんか、田畑人屋のつくるところ必ず無價値の陽性雜木林若くば草生地がある、而も草生地は或は曾つて茶園たりしあり、或は放牧場たりしあり、或は甘藷其他の農作地として利用せられしもの、概ね急傾斜地なるが爲め表土は全然流出し盡して赤裸の心土を露出し、今や如何とも利用の方法なき迄に地力減滅し、荒廢の極に達して居るのを見る。

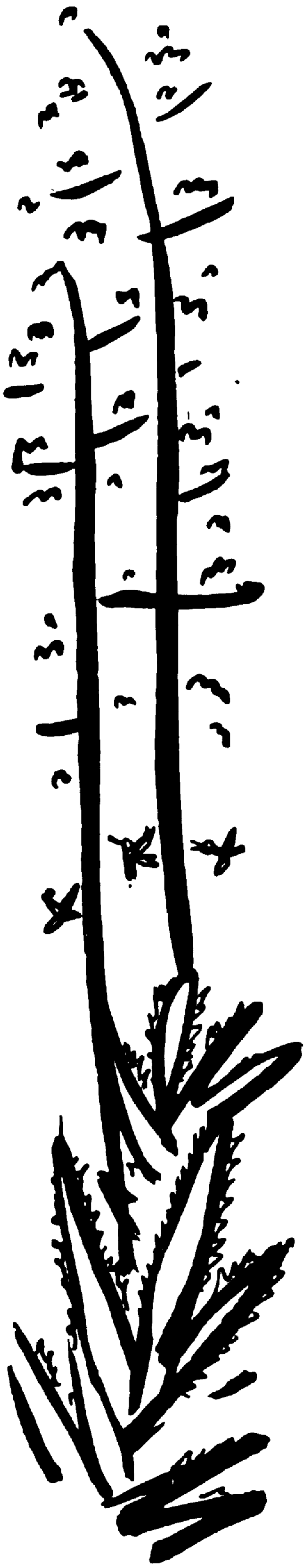
荒廢に歸したるこれ等廣大なる林野は造林其他何等利用するところなく放置しある現狀である。而もこれを以つて當然のことの如くに思ひ敢えて利用しやうとはせないかの樣である。遺憾の極である。

而も森林國日本—臺灣—は年々多額の木材を外國より輸入してゐるではないか。吾等はこれを遺憾に思はざるを得ぬ。「何故土地を遊ばせて置くのか、造林したら?」と問へば、同樣に定まりきつて「土地が瘠せてゐるから造林しても駄目で引き合はぬ」と云ふ。それで世の中がすむであらうか。土地が瘠せてゐるなら先づ之を肥やさねばならぬ。こゝに臺灣荒廢林野の綠化の必要が起る。而て地力囘復後に於ける臺灣林野の合理的經營に於て、臺灣の林業及農業がその氣候・地理・其經濟的位置の關係上如何に天惠を享受するか、如何に其收利が增大され、永續され、確保されるか。

之を要するに廣大なる未利用放置の林野の造林綠化と、山地農作園藝地の經營の合理化とは臺灣土地利用上から臺灣統治上の重要問題であると私には思はれる。

然らば之が對策としては、林政機關を整備・土地事務の林政への統一・傾斜地農作園藝の經營法の改善・農林敎育の普及改善・民林奬勵策としての民林國庫補助・若くは民林官行造林・林業金融の普及・森林火災保險事業

の獎勵・森林警防と愛林思想の鼓吹・臺灣全體としての綠化造林基礎計畫案の樹立等餘りに多く取り殘された研究若くは實施の急を要する事項が横たはつてゐる。要は大谷光瑞氏の謂ふところの「世に無用の物なし、智者は之を利用し、愚者は之を害用す」と云ふことが吾臺灣の荒凉たる未利用林野にも適用するの至言なるを思はざるを得ぬ。若し夫れ特に臺灣の自然要素及經濟事情に見て、其所謂山を治め以つて水を治むることの、吾臺灣產業經濟、就中水力發電による工業立國への基礎及財政上に及ぼす、間接直接の偉大無限の效果に至りては他のあらゆる事業に冠絕してゐるのである。吾臺灣の產業政策が治水治山のことを以つて根幹となさねばならぬ所以である。



衞生と經濟の相互關係

臺灣總督府醫學專門學校長醫學博士　堀内次雄

私は衞生と經濟の相互關係と云ふ題を出して置きました。實は又傳染病の流行の時期になるからして窒扶斯の豫防の話でもして呉れと云ふ市尹さんからのお話がございましたけれども、もう傳染病の話は皆さんは、聞き飽きたやうに承りましたので寧ろ實行は出來るかどうかは問題でありますが、御承知になつて居る事丈は大丈夫と思ひますから此度は少し根本に遡つて自然傳染病等にも關係のあるお話をいたします。

抑も衞生狀態なるものは何うして改善して行くことが出來るものか、又何う云ふ程度まで改良が出來るものであるか、又何の仕事にも資本が要るが如く衞生狀況を改善して行くが爲めには一定の資本を要することは無論でありますが、併しながら衞生のことに金を入れるのは隨分不經濟なことであるか、或は却つて經濟的

のものであるか、實際世間ではどうも衞生は寧ろ消極的の事業であつて衞生事業に金を投ずる事は誠に其の效果が尠い、從つて大分有り餘つた金でもなければ此方面に向けることが出來ないと云ふやうに考へて居る方も時々あるのであります。衞生狀況を改良する爲に資本を投じて若し相當の效果があつたとすれば、夫れは果して經濟的であつたか何うか、尤も臺灣では十年前二十年前乃至三十年前に較べて段々、衞生狀態が良くなつて居ると云ふことを只だ漠然と信じて居る人は相當にあるに相異無い。けれども私は今之を明瞭りと數字に現はして見る方法に就て述て見度いと思ふ。尙又「ギリシヤ」の神話に在る樣な所謂黃金時代則ち病氣をすることも全く無く、又心配することもないし何の苦痛もない、極めて幸にして富むと云ふ人もなければ貧しいと云ふ人もなし、極めて愉快にして苦痛のない安心にして且幸福なる時代を實現することが一體出來るものか何うかさう云ふことも一つ申上げ、尙又「健康は最初の富なり」と云ふ諺がありますが、果してそんな譯であらうか、富と云ふことの一番最初は健康を得ることゝ云はれるのが果して事實であらうか、斯う云ふやうなことを實際に照して申上げて見やう。

又國民の實力と云ふものは先づ疾病、次に貧困、それから悖德・浮浪・犯罪斯う云ふ樣な順序に段々循環をして來て、此中の一つ若くは全部が其力を遲くするに至て國家は滅亡するものであると主張する人があるが、果してそんな譯になるものであるか、又之を救ふに途ありや否や、又健康と云ふことは勿論何人も日々の挨拶に用ひて居る通り「健康を祝す」とか「御健康は如何」とか、寸時も念頭より離れることのない大切な事柄に違ひないのでありますが、併し又極めて輕く見て居る人も隨分澤山ある。其の中にエマーソンの言葉に『我若し健康と一日の光陰とを得ることが出來たならば、帝王の榮華の如きは兒戲に均しいと考へることが出來る』と、斯う言つて居ります。之れなどは大に健康の效果を讃美した言葉であると思ひます。又『病氣の豫防

の爲めに一錢の錢を費すと云ふことは、病氣に罹つてからの後に使ふ所の一圓に相當する』と云ふ事を立證して居る人もありますが、果してさう云ふことがあるか何うか。其他衞生醫學のことに就きましても種々皮肉なことを言つて居る諺もあるのであります。例之は八丈傳の中に『藥は死なざる病人を治し、神は高運の凡夫を護る』と云ふ言葉がありますが藥は死なゝい病人丈を治す之は間違ないことである、藥の效能は只ゞ死なゝい病人を治すのみで、死ぬ程の病を治す事は出來ぬといふのであつて、之は實に藥の效能に對して皮肉を言つた言葉であります。又其の他に種々衞生、醫學を批評した言葉に例へばトルスイトと云ふ人は最もひどいので、友人が病氣をした時に各國の名醫を招んで診斷して貰つた所が銘々の診斷も治療法も違つて殆んど相反して居るものさへあつた、そこでトルスイトは『所謂今の名醫と云ふものは醫學に就ては實に精通して居る、醫學に就て知らざる所なし、併しながら其醫學なるものは病に就ては何の知る處なく全然無學である』。醫學と云ふものは病氣を治すと云ふことに就ては何の役にも立たぬ。其樣な醫學をいくら知つて居つた所が役に立たないと、これ杯は實に醫學を痛罵した者であります。斯んな工合に隨分皮肉を言はれるやうな弱點が醫學の中に多少無いでもない。何故かと云ふと醫學は日進月歩の狀態にありと言ひます如く、毎月〳〵又毎週出ます所の東西各國より發表せらるゝ幾十幾百の新說や新經驗が續々と出て來る。實に盛んな事でありまして其の後を追蹤する事に沒頭して居りましても、とても其の全體を伺つて行くことが出來ない位に進んで行くのであります。但し如此進んで行くと云ふことは現狀が未だ充分でないから變つて行くのでありまして、醫學其のものが一面罵倒を受けるのも幾分尤もと思はるゝ點も無きにしもあらずであります。

又衞生のことを非常に稱讃して、衞生は大いに效果を奏したと云ふやうなことを申します。乍併又一面に於きましてはマルサスの人口論と云ふものがありまして、之は大分古いもので第一回に之を出しましたのは

百二十年以上になりまするが、其の論は皆さんも御承知でありませう、人間が皆健康になつて又皆若死をしないで長生をすると云ふことになつて人口が段々殖えて行つたならば、此マルサスの計算では、若し特別の制限を受けざる時は二十五年目毎に人口は倍になると云ふ勘定をしたのであります。二十五年目毎に人口が倍になつて行く、而して生殖慾が人類からなくなることは恐らくあるまいからして人間は生殖を營みつゝけるであらう。さうして見ると段々子孫は殖えて行くに違ひない、併しながら此人間に用ゆる所の食糧はそんな割合に段々殖えて行く譯に不可ぬ。人口は二十五年目毎にして二倍になり四倍になり八倍なり十六倍三十六倍といふ割合に殖えて行くが食糧の方は其樣な割合に生産する事は出來ぬ。人口は等比級數を以て人類の生存資料は等差級數を以て增加す其他の生活資料も供給することが出來なくなるだらう、さうすると人間は遠からず自滅しなければならぬ、だからして、今の衛生法は必要はない。まあさう云ふやうなことを唱へる者もあるのであります。併しながら之は其の結論としては大分過激な所までも行かなければならぬことになつた。此論は今では其の影を潜めて居るのでありまするが、併しながら新マルサス論と云ふものが出て參りまして、之は兎も角子供が段々餘計出來て行くと云ふことは困る。殊に臺灣などは非常な勢を以て殖えて參ります。此方法で行くと云ふことはお芽出度いことには違ひない。併しながら又隨分一面に於ては困る。子供の數が非常に殖える爲めに生活難と云ふことが何れ位起るか判らぬ、又勞働者の如きは(日本ではさう云ふ狀況になつて居りませぬけれども)子供は澤山出來る、其の子供を充分養ふことが出來ない、さうして子供が大きくなると親の職業を奪うてしまうと親が職業がなくなつてしまう、經費が要かる親の身體が段々惡くなつて行く、結局衛生を呪ふと云ふやうなことにもなる、何とかして餘り子供の出來ないやうにしなければならぬ、といふので所謂產兒制限論之なんかも大抵の所では子供が二人か三人出來た所で止めてしまつて、後は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

作らないやうにすると云ふのでありますが、之が實行されると云ふことになると弊害も無論澤山生ずる。利害何れが多いかそれが中々問題でありまして、やたらに其の方法を實施すると云ふ譯に行かない。之を今實施すると云ふと大變喧しいから中々三人まで丶止めて置くとか二人きりで止めて置くとかいふ事は實行出來難いのでありますが、この問題は又別に研究せらるべきであります。

それからもう一つ衛生と云ふことの範圍は前にしました樣に、主として傳染病を豫防すると云ふだけでは決してないのでありまして、人間の活動能力を增進する、さうして能率を高めて行くと云ふ樣な事もまた衛生上主要の事項であります。豫防注射をして窒扶斯を豫防するといふが如きは勿論衛生の全部でもなければ大部分でもない。之は實に只だ一少部分であると云ふことを申上げたのであります。之は唯前提として申したのでありますが、然らば實際衛生の目的と云ふものは一體何處にあるかと申しますと、其れは健康を保持し且つ之を增進する學問と云ふことに歸するのであります。而して其方法に就きましては更に萬般の方法が之から生れて來るのであります。

さて然らば臺灣に於ては衛生狀態が良くなつたと常々唱導せられて居るのでありまするが、果して良くなつて居のであらうか、又これを如何にして證明するかと申しますのに、死亡統計と云ふものは人口が明になつて居る場合に於ては衛生狀況の良否を明に示す所の標準になるのであります。臺灣に於きましては明治三十八年以前の人口は明瞭でないのでありますが、三十九年から以後は最も明確に判つて居る、極めて精確の統計が出て居るのでありますから其以降の數を申しますと、明治三十九年には人口千に就て三十四人の死亡があつたのであります、尤も之より以前は明治二十九年から三十九年迄の十箇年は此時よりは非常に死亡數が多かつたと云ふことは事實であります。けれども精確なる數が判りませぬ。何うも統計表に載つて居る所

では却つて少くなつて居りますが、事實に於きましては此表より遙かに多かつたと云ふことを推定して宜いのであります。扨て明治三十九年には多かつたのか少なかつたのであるかと云ふと之は甚だ多い、此時分に日本の本國に於きましては人口千に付二十一とか二十と云ふ數であります。歐羅巴では極く健康な國に於きましては十臺の所もいくらもあります。それはこちらの(帝國及各國の出生率・死亡率・出生死亡の較差表)表にありますが、十六とか十八と云ふやうな數の所もあるのであります。所が三十四と云ふものは恐ろしい計數であります。所が其の當時臺灣は何で最も有名であつたかと云ふと、臺灣は暑いと云ふことゝ不健康地であると云ふことである。臺灣と聞くと何人も直ちに甚だしい不健康地であると云ふことを聯想して居つたのであります。此頃は上から下まで凡ての方々が衞生上の改善と云ふことに非常に努力して居つたのであります。それが段々效果が擧つて四十三年には二八、四十四年には二六・六大正元年には二五・三、二年も二五・三でありまするが、何うした譯か三年には二八、一四年には三二・二大正七年には三四・八明治三十九年の最初の惡かつた時よりももつと惡いやうな狀況になつて來た之は實に容易ならぬことである。臺灣は非常に健康地になつたと稱して徒に臺灣を謳歌して居つたが、事實に於て斯う云ふことが現れたことは何處かに缺點があるに違ひない。或は人心の油斷から起つて居るか、或は他に大いに特殊の原因があるではないか。此點に就きましては非常なる努力を以て調査して見なければならぬし、又改善に努めなければならぬと云ふことを痛切に感じたのであります。それからして又段々順調に減つて參りまして、大正十二年には二一・六。之は非常に良い狀態になつて來た。之ならば內地と餘り違ひないのであります。之は本島人と內地人と一緒にした數でありますが、內地人のみに就て申すならば非常に少い數で內地人一千人に就て死亡は一二とか一三位の數を示して居ります。乍併內地人は初から健康者丈が渡臺したのであり、少し病氣すると內地に引揚てしま

う、夫れから老人も初めから少いのでありますから、此內地人の少いと云ふことは必ずしも內地人の衞生狀態が非常に宜しいといふ結論には達し無い。矢張り臺灣の衞生狀況と云ふものは內地人本島人を合せた數で見て行くのが至當であると思ふのであります。扨てこの死亡率なるものは種々の事情で增減があるのでありますが、一體何に依るかと云ふことは大事な問題であります。之を一々分析して說明を試むることも相當有益なことゝ思ひまするけれども、今日は其の方は話さずに置きまして、進んで之は何うして斯樣になつたかと云ふと、自然に打棄り放して置いて斯う云ふ風になつたのではないと云ふことは確かであります。非常なる努力の結果であつて唯人力に依つて改善された。其の人力と云ふ中に種々のことがあります。一般の經濟狀態が段々良くなつて其結果如此減少したと云ふ風に漠然と考へる事も出來る。併しながら醫學上から申ますると、丁度日本で臺灣を治める樣になつた頃から初めて熱帶醫學と云ふ新しい學問が著々と進んで來まして、其の進步は實に著しいものでありました。明治二十七八年頃からして三十四五年頃までの間に種々の新しい事實が判り、西洋で判つたことは又直ちに臺灣にも適用が出來ることが多かつた。幸にしてさう云ふことでありますからしてそれをこちらに取こんで殆んど遺憾なく應用することが出來たと云ふことは、此死亡數を減らしたに就てきつと功績ある事と吾々は考へて居ります。此ことはさう我田引水ではなからうと考へます。此死亡數が減つたと云ふことゝの所謂經濟上の關係を述べやうと思ふのであります。

經濟と申しましても茲で申しますのは狹い意味であります。兎に角死亡數の減つたと云ふことの利益を先づ金で現はして見ると幾何になるか、と云ふことを茲に一つの例として申上げて見たいと思ふのであります。尤も人の健康であるか否かと云ふことは金錢だけで勘定の出來ないことは申すまでもないのでありますが、當然金錢で計上出來るものだけを取つて見ますと、第一人口に對して死亡率と云ふものが判つて居る以上は

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

それからして千人に就て一人の死亡者があれば、其の時には凡そ何人の病人があるかと云ふと之は獨逸のクランケンカッセーと申します。疾病保險の必要上非常に詳しい調査が出來て居ります。それにはペッテンコーフエル氏の推算法と云ふものがあります。之は死亡者が一人に就て病人が三十四人、それから病氣に罹つて休む日數と云ふものが一年間に病人一人に付き平均二十日と云ふことになつて居ります。之は非常に長い間要つて取つた平均數であります。又た英國には重病者の調査で斯う云ふ測算が出來て居ります。此では(ファール氏調査)死亡者一人に對して病氣に罹る期間は二年餘となつて居る、卽ち一年間に死者一人に就て此期間は絕えず平均二名の患者が病臥して居ると云ふ割合となる。此勘定から行きますれば臺灣の大正十三年の總死亡數を見ますと九萬八千四百五人であります。此の數に當嵌めますと臺灣では每日十九萬六千八百十八人と云ふものが稍や重い病氣で始終臥て居るといふ割合になる。但し獨逸の式に依りましてペッテンコーフエル氏式の方が廣く行はれて居りますから、之に依つて臺灣の死亡率に當嵌めて見ますと斯う云ふことになります。卽ち明治三十九年以前臺灣の死亡率人口千人に付死亡者が三十五人と假定致しまして夫れに患者率の三十四を乘けますと千百十九人になります。それから其の當時の人口を極く端數を端折つて三百萬とする、人口三百萬として此數を當嵌めて見ますと一年間の患者數が三百五十七萬人、さうすると一人が一年間に二十日間病氣すると云ふのであるから治療日數は其の二十倍七千百四十萬日と云ふことになります。治療をする、或は入院をする、或は看病人を賴むとか又は唯賣藥を服んで置く人もありませう。假りに之に要する治療費を平均一日三十錢とすると二千百四十二萬圓と云ふ金高になります。之は治療に要する所の醫藥費でありますが、之だけの人の中では子供も居ります、老人も居りまするが、其の中のざつと三分の一だけの人は病氣に罹つた爲めに收入が減つたものと假定して見る。其の三分の一の休業に依つて收入を失つたとすると、二

千三百八十萬日になる。而して一日收入一圓と云ふことは其の當時の事情に合はして果して多いか少いか判りませぬが、まあ計算の便宜のために一圓と假定する、さうすると二千三百八十萬圓の收入減になる。さうすると此の收入減と治療の爲めに要した所の費用を合せますと四千五百萬圓となる。則ち此當時四千五百萬圓と云ふものが兎に角病氣の爲に受くる損失であります。所が之を今日只今若し明治三十八年の如き衛生狀況であつたならば今の所人口が約四百萬人になつて居りますから年々何う云ふ金額になるかと申しますと、其の年額は六千萬圓に當るのであります。併しながら幸にして大正十二年に於てはずつと死亡率が減つて參つて居りますから、六千萬圓にはならない。幸にして衛生改善の結果大正十二年に於て死亡率は二一・六に下りました、卽ち患者數を算出する爲に二一・六に患者率三十四を乘けますと(34×21.6=734)七百三十四になります則ち人口千に付患者數七百三十四人となりますから之を四百萬人に換算すると二百九十三萬六千人が一年間の患者數になりまして、治療日數が五千八百七十二萬日、治療費一千七百六十一萬六千圓、從つて收入減が一千九百五十七萬三千三百三十圓になります。收入の點は明治三十九年頃と今日とは同じには迚ても行かないので收入減の方ももつと率が上つて居るし、又治療費と云ふものが大分上つて居るのでありますけれども假りに同じ治療費としても之だけになつて居ります。さうすると合計三千七百十八萬九千三百三十圓之だけの損失で濟んで居る。若し明治三十九年頃の狀況が今日迄續いたならば損失六千萬圓であるべきものが衛生狀態改善の結果三千七百萬圓で濟む事になり、其の差額二千二百八十一萬圓と云ふものが、衛生狀態が改善せられた結果一箇年間に之だけの損失が減少した。言葉を換へて言へばそれだけの儲である。一年間二千二百萬圓宛は損が少なくなつたのであります。それが爲めに何れだけ資本が要つて居るかと云ふことでありまするが、其の勘定は複雜のことになりますからしてさう明瞭には計算出來ませぬ。併し臺灣全部で、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

衞生に使つて居る所の費用を茲へ持つて勘定した丈では判らないのでありますが、衞生に使つた所の費用は相當有效なものになつて居るのであります。之は金錢上のこと丈でありますが、之に伴ふて仕事の能率が上り又其の人の幸福を增進し、又死亡疾病に因つて起る所の悲慘な出來事も此割合にずつと減つて居るとすれば相當價値の多いと云ふことが推測出來るのでありきす。

そこで輕度の健康不良の狀態からして死に至るまでの間には、どんな順序に健康を害されて行くものであるか、と云ふことを考へて見ますと、中々其範圍が廣いのでありまして、急性病には隨時罹り得る事は無論でありますけれども、其外に單に意氣銷沈すると云ふことが抑も病氣の初めであります。非常に失望するとか落膽をすると云ふやうなことで意氣銷沈をすると云ふことはもう既に病氣の第一歩である。さう云ふ時には慰める所の方法を採ることに因つて重病に陷る事を未發に救ふことが出來るのでありますが、若し之を救はずに置いたならばどんな順序に進んで行くかと云ふと、勿論神經系の病氣も起つて來ますし、又其弱點に乘じて結核も斯う云ふ所の抵抗力の減少に乘じて段々廣がるのでありますからして、結核病の如きものは不幸にして學校などで續いて落第したりなぞして落膽し結核になる、或は精神病になる人もあります、或は重い神經衰弱に罹つたりする事もある、又商賣上の損失に依つても斯う云ふ風になる人もいくらもあります。意氣銷沈と云ふことは既に病氣の第一歩であります。次に疲勞も亦病氣の前提であります。先づ初めに疲勞を感ずる、誰でも仕事を或る程度迄持續すれば疲勞を感ずる。疲勞が一定の度を超して過勞の狀態になるともう疾病であります。過勞の狀態になつた時に何うして之を治すかと云ふと、此過勞の狀態を適當に處置しなければ益々健康を害することになる。此場合人に依りまして酒を飲むと云ふやうなことに依つて先づ此過勞を去らうと企る、それが非常に間違でありまして、之を以て疲勞を恢復すると思つて居るが實は然らず只

だ之が爲めに疲勞を一時忘れる丈の事であつて疲勞を去るのでは無い却て段々惡い習慣が付いて行く、それが爲めに酒の弊害が起つて來るのであります。酒の害と云ふものは他日別の機會にお話しやうと思ひますが、酒で之を治さうとしたり或は非常に刺戟の强い方法で苦痛を避けやうとして遊蕩に耽ると云ふやうな方法を以て此病氣を治さうとするならば却て健康は益々傷害せられ、第二の病氣を起すに至るのであります。それと同時に酒の害であるとか或は花柳病と云ふ害が之から起つて來て今度はそれが爲めに活動の能力を甚だしく阻害して遂には生命にも危害を及ぼす事となる。故に疲勞の狀態は決して輕く見ることが出來ない。從つて又勞働問題と云ふものが起つて來る、但し勞働問題は其範圍が廣いことでありますから今日は只だ鳥渡述べて置くのでありますが、若し資本家が一時間でも餘計勞働者を働かすならばそれで餘計儲るものであると思ふならばそれは間違である。何の位が一番宜いかと云ふことは大いに研究を要すべく、之は別に八時間制であるとか九時間制であるとか其の適否を茲で論ずるのではありませぬけれども、唯時間を餘計働かせさへすれば仕事が餘計出來て餘計儲かると云ふ考へは間違でありまして、最も能率を高めるには醫學的・衛生學的・生理學的研究を要するのであります。時間を短かくした爲めに却つて能率が大いに上つたと云ふやうな例は皆さんも他の方面に於て能く御承知のことゝ思ひまするが、兎に角健康狀態と云ふものは勞働問題にも多くの關係を有つて居るのであります。又社會的の諸般の事情が衛生に關係を及ぼして居ると云ふことは無論であります。

次に貧富と病氣の關係と云ふやうな調査は可成り材料が澤山ありまして、貧困の階級に於ては病人が多い。其の一例を茲に示して見まするど、生計の程度と死亡率を富・中等・貧と斯う云ふ風に分けて見まするど、零歳から五歳までの子供に於て金持ちは僅か〇、三四%中等に於て一一、〇四%貧乏人の子供に於て八八、六二

％五歳以上の子供に於ては金持ちが一、一九％から一、二〇％以内中等に於ては一五、〇四％貧困に於ては八三、七七％の死亡率を現はして居る。之は唯一例でありまするが、斯う云ふ風の統計は色々の方面から出て居りますが、要するに貧富と疾病との關係は實に著しいものだと云ふことを茲に示したに過ぎないのであります。臺灣で死亡率の上つたり下つたりして居るのは所謂景氣の良い年と惡い年に依つて非常に違ひがあるのであります。乍併唯吾々が景氣が良いとか惡いとか云ふことを明に數字で以て現はす材料を持て居りませんが、併し概括的に景氣が良い時には死亡率が少い其の地方に於て景氣が惡い時には死亡率が多い。殊に近頃は農民の間に於て景氣が良い、さう云ふ間に於ける所の病氣、二三年の間の死亡率が下ると云ふことを私は豫想して居るのであります。さう云ふやうな社會の色々の事情が病氣に關係をして來る、病氣に關係をし疲勞にも亦關係をし、それから又失望其他精神狀態に影響を及ぼして參りますからして、それがずつと引續いて矢張り死亡數の中に段々增減を示して來ることになるのであります。社會の一般生活狀態の向上と云ふことに依つて死亡率が下るのでありますから、さうして見ますと臺灣での明治三十九年から段々良くなつたと云ふことは總督府の衛生課に於て取扱つて居る事項の外まだ社會一般の生活向上と云ふことも與つて大いに力があると云ふことは何うしても考へなければならぬことであります。

次に今度は反對に貧困と云ふことは何うして出來るのか、此原因に就きましても種々の調査がありまするが之は獨逸に於て調べたのであります。次の表を見ると斯う云ふ數字が出て居ります。

貧困の原因別表

	(原因)	(百分比例)
災害	負傷	二、一
	扶養者の負傷	〇、一
	扶養者の死亡	〇、九
災害に依らざるもの	扶養者の死亡	一七、五
	疾病	二八、四
	身體又は精神不全	一二、三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

老衰	一四、九	勞働嫌厭	一、二
兒童の多數なる事	七、一	其他各種の原因	七、八
失職	五、四	原因不明の者	〇、一
飲酒	二、一	以上	

貧困の原因と云ふものは災害に因つて起るもの、それから非災害に因つて起るもの、其の中で負傷とか扶養者の負傷・扶養者の死亡之は二、一%〇、一%〇、九%非災害の扶養者の死亡に因つて貧困に陷るものが一七、五%自己の疾病に因り貧困に陷るものが二八 四%身體又は精神不全に因つて起る所の貧困が一二、三%それだけに就て見ましても五八、二%を示すのであります。其の他老衰、兒の多きこと、失職・飲酒・勞働嫌厭・其の他各種原因、原因不明斯う云ふ風に若し此表を信ずべきものとしたならば、六割以上は皆病氣關係のことであります。負傷の如きは時として避くべからざる場合もありませうが、兎に角之も負傷を避ける方法を講ずることに依つて豫防が出來なければならぬ。扶養者の負傷之も同樣、扶養者の死亡、扶養者の死亡と云ふことが何が原因したか、此原因は大部分のものは結核と云ふ、あゝ云ふ慢性病が大部分を占めて居るのであります。其の他花柳病と云ふやうな勞働者階級に於ては花柳病・結核等が大多數を占めて居ります。臺灣あたりに於きましては又事情が違ひます色々外の病氣があります。それから非災害の扶養者の死亡・疾病・身體又精神不全・老衰であります。この老衰と云ふことは一體年齢の多少で以て老衰と否とを分けることが出來るかと云ふと、それは出來ない。考柄の他に若柄と云ふことがありますが、年が若くても老衰するものがある。一面には年を老つても矍鑠として元氣旺盛で若者を凌ぐ者もあります。兎に角攝生宜しきを得たならば或る程度までは老衰を防ぐことが出來ます。若し不攝生であつたならば年が若くても老衰すると云ふことになる。次に兒の多いと云ふことは餘り年の若い時に結婚をすると云ふことも確かに其一原因になるのでありますか

ら其邊の調節に依て幾分か貧困を避けることも出來ないことはなからうと思ふ。次に失職でありますが之は衛生の範圍を脱しますけれども豫防が出來無い事はないでせう。社會問題として研究すべきであります。酒を飲むことは衛生と相當關係をして居ります。飲酒を廢することを議論上からは能く説明が出來やうと思ひます。勞働を嫌厭すると云ふことは種々原因があります、一つは教育に依りましても幾分か避け得られませう、一つは健康と云ふことも關係があります。臺灣の氣候は果して勞働に適するか何うかと云ふことは別の方面から研究を要することであります。輕い病氣を有つて居る爲め勞働を嫌ふと云ふ場合も澤山ある。極めて輕症例之は腹に蛔蟲が湧いて居る十二脂腸蟲が湧いて居るとか其他極めて輕い病氣に罹つて居つて氣分がすぐれず、それが爲めに能率が上らない、斯う云ふやうな場合に於ても經濟狀態と云ふものと衛生狀態と云ふものが非常なる密接の關係を有つて居ると云ふことが考へられるのであります。此場合に死亡率を少くしやう、換言すれば衛生狀態を良くしやうと云ふことを考へたならば、之は救貧的社會事業として段々臺灣調でも査して居られるやうでありますが、實は救貧よりも防貧でありまして、已に貧窮に陷つたものを救ふことも勿論必要でありますけれども、陷らないやうにすることが尙は一層必要であります。貧困の原因の約三分の二は直接衛生と關係して居る點から見まして、衛生の改善に依つて貧困に陷ることを防ぐことが出來る譯であります。「貧を治するは病を治するが如し、寧ろ其の豫防を第一とすべし」。そこで衛生上健康を破る事柄は一番輕い所の疲勞から始つてさうして段々重い病氣となり、遂に死に到るのでありますから之を豫防する方法は如何、果して豫防し得る見込があるかと申しまするにそれは決してないことはない。先づ第一に疲勞や輕症疾病、輕症疾病とは殆ど醫者にもかゝらないし又賣藥も服まないと云ふ程度の者で、少し頭痛を感ずるとか又は腹工合が惡いと云ふ程度の病氣は、ウッチャッテ置く人が多い。併しそれが爲めに或は重き病氣の因を作り然

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

らずとも能率を引下げるのである。此時代に於て、輕症の時に相當治療を加へるか、或は之を豫防すると云ふことは非常に有效なことでありますが、輕い、輕症疾患は先づ其の十分の九までは自分の注意を以て豫防することが出來る。詰り攝生法を守ると云ふことに依つて豫防することが出來る。又た疲勞を豫防すると云ふことに就きましては種々の研究が遂げられて居りますが、今其一例を一寸申述べて見ますと、疲勞と云ふことは精神的身體的の勞働に依つて疲勞毒素と云ふものが體内に出來る。而して之を豫防又は治療することが出來る。恰かも窒扶斯や何かの免疫を馬や何かに行ひて免疫の血清を拵へ其血清を注射して「チブス」を治療する如く疲勞毒素の免疫血清を造り其の血清を注射してやると疲勞が直ぐ治る。又其の豫防注射をすると中々疲勞しないと云つたやうな方法もある。又それを大規模に學校のやうな所に大きい噴霧器を拵へて、免疫血清卽ち毒素から拵へた所の抗毒素と云ふものがある、それを噴き出して空氣の中に混入して置くと學校の生徒が中々疲勞しない。軍隊なんかゞ何か特別の急激な仕事をしやうと云ふ時には豫めそれを使用すると云ふ樣が考案も出來て居ります。之は獨逸のワイハルトといふ人の研究に依るものでありまして、日本からも人を派遣して調査をしたのであります。併し理想通りそう都合能くは行かないので、直ちに實用に供すると云ふ所までは行つて居りませぬが、追々改良の上實用に供せられませう。其の他生理學的・心理學的の研究に依りまして疲勞を成るべくさせないやうに仕事をさす、學校にしても非常に嫌がつて居る生徒を無理に壓へ付けて置いてさうして勉强を强制する樣な事をすれば却つて徒らに疲勞を高める丈で餘り效果は擧げられない。寧ろ過度の疲勞を來し健康を害する事になりますからして宜しく其の途の研究を要するものであります。之を豫防する方法は相當にあり生理學的・心理學的豫防方法を考究すべきであります。

其次は傳染病の豫防でありますが、臺灣は申すまでもなく今日まで屢々唱へられ行はれて居る所の方法に

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

依つて大抵の傳染病に對し豫防することが出來る。衛生卽ち傳染病豫防なりといふ樣に考へられたことは無理もないことであります。傳染病は極めて攝生を能く守つて居つても、尙近所の他の人の不攝生に依つて傳染病になると、續いて數千人數百人に不幸を及ぼすことになるのでありますからして、之は衛生の中でも一番利害關係が多い。從つて衛生と言へば直ぐ傳染病と云ふことを考へる樣になつたであります。それは決して不當のことではない、衛生の中の可なり廣い部分を占めて居ります。乍併傳染病の以外にも勿論問題は多々ある。花柳病もまた非常に關係が深い。それから近年長足の進歩を致したる寄生蟲に關する事であります。例之は蛔蟲は人間が生れた初から腹の中に這入つて居る物の樣うに思つて居る人もある。之は時々蟲下しでも服めば宜しいと云ふやうに簡單に考へて平生打捨てゝ置て差支無い樣に思はれて居ります。又醫師社會に於てさへも左程大切なことに思つて居ない人もある位であるが、實は非常に大切なことで、近き三四年の間に非常に此研究が進んで來た。研究すればする程恐るしいものであると云ふことが判つた爲め、方々の學校では段々一般の生徒に驅蟲法が實行されて居ります。實際蛔蟲は子供の時代に於て非常に大事なことで、往時考へて居つたやうに簡單に考へて居ると不知不識の間に非常な患害を被つて居るのであります。それから十二指腸蟲のことも後で鳥渡申上げますが普通に考へて居るよりは非常に影響が多い、之が爲めに貧血に陷る、貧血と云ふことに因つて體力を弱め、能率を引下げると云ふことになります。貧血が起つて打棄つて置けば、此病氣の爲めに諸種の病氣の素因を作る事にもなる。尙ほ其他にも種々の寄生蟲がありますが、概して寄生蟲と云ふものは決して輕んずべからざるものであります。

次に傳染病中臺灣で一番厄介なものは麻剌利亞である。他の國で言へば急性傳染病と云ふものは窒扶斯とかコレラ病杯よりは結核と云ふものが一番主なる問題でありますが、臺灣では麻剌利亞と結核であります。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一年中に七千人乃至八千人死ぬ、麻剌利亞で死ぬ樣な事は容易に無いと思ひますけれども、實際統計に確かに示されて居る。其の豫防は至つて簡單である樣に思はれますけれども未だ徹底しない點があるのであつて、何時までも臺灣の死亡表の中第一が麻剌利亞の死亡と云ふことになつて居るのは如何にも殘念なことであります。臺灣にはさう云ふ方面の智識・教育がまだ充分に普及して居ないと云ふか或は臺灣は實行能力が乏しいと云ふことに歸するだらうと思ひますが、兎に角臺灣では結核も勿論重大問題で、之は世界の問題であると同時に臺灣に於ても大問題であります。臺灣では近年寄生蟲と麻剌利亞は重大問題であります。殊に近年寄生蟲の研究には頗る力を用ひて居りまして續々と新しい研究を發表して其の途に貢獻して居るのであります。兎に角之の豫防なり治療方法なりに力を竭すと云ふことは必要と思ひます。次に前に述べました所の酒其の外の嗜好品・娯樂機關斯う云ふやうなものが色々有害になると云ふことは前に述べた通りでありまするが、さて有害になるからと云つて酒を飲む勿れと言つて止めても容易に止まるものではない、何か代りをやらなければならぬ。殊に勞働階級の人に於きましては實際惡いと云ふことを知つて居つても一番安價で……餘り安價ではないかも知れませぬが……他の方法よりも酒をグット一杯引かけると速に疲勞が回復する、又非常に不安なことがあると云ふ時には先づ之を忘れることになる。永い間の健康に良いとか惡いとかそんな事を考へては居られないのである。智識階級の飲む場合は贅澤に飲む場合が多いだらうと思ひますが、低い階級に對して禁酒論者が徒に只酒を飲んでは惡いから飲むな〳〵と言つてもそれは中々難しい、其の代り他の施設、一面に於ては教育を施し一面に於きましては酒に代はる所の他の慰安の施設と云ふことが大いに必要になつて來るだらうと思ひます。之は今後臺灣に於きましても社會的施設として種々實施されること丶思ひまするが、今日は臺北市のお催しでありまするが矢張り斯んなに一面に於て衛生狀況の改善に依て前述の如く直接

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

金錢上にも多大の儲けがあるのでありますから充分金をかけてさうして可成害のない娯樂機關を設けて下さることを希望致します。

それからもう一つ飮食物の攝生法之も詰り豫防法の中に入れなければならぬ。之なんかは一々引離して說明を加へなければならぬことでありまするが、之を簡單に申上げまするど澤山物を食ふと云ふことは必ずしも營養を進める所以ではない、寧ろ此頃は寡食論と云ふことが非常に行はれて居りまして食物をウント少くするが宜しといふ說であります。從來專らカロリーと云ふことに重きを置きまして、一日に何千カロリー二千何百カロリーを是非とも必要と考へて居りましたが、場合に依つては殆んど其半分位に食料を減ずる、且其品物はさう美味のものを食べなくても宜しい只能く咀嚼する非常に能く嚼む、之に依つて大に健康を増進することが出來るフレッチャー氏の方法であります。この事に就ては他日別の機會に於てお話することに致して、兎に角能く咬み砕いて食ふことが行はれて居ります。甘い物殊に肉食或は蛋白に富む物を餘計食ふと腸の中で腐敗する、で腐敗をすれば腐敗の毒を生じて夫れが皆吸收される其腐敗した毒を吸收すると毒が血液に這入つて終に血管が固くなつて卒中なんかゞ起る。又さう云ふやうなものが毛髮の根の所に這入つて行き毛髮を枯らして早く白髮になるとか或は筋肉の力が弱くなる、筋肉が脆くなつて耐久力が少くなつて來る、さう云ふやうな種々の事故がありますが、昔の人も食物を少くすると云ふことは養生訓として皆奬めて居るので、其の又寡食と云ふことが、飮み過ぎること、食へ過ぎること、さうしてもう一つは情慾を節すると云ふこと、が何れも健康長壽を保つ上に非常に必要條件だと云ふことは東西共に識者の唱へて居る處であります。兎に角飮食物を節し攝生法を守ることに依つて病氣を豫防し又病氣を治すことが出來る。

次に神經衰弱に關しては凡ての人間を取扱ふ、人々が殊に日常念頭に置くべきことでありまして神經衰弱

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

に陥ると云ふことは甚だしく仕事の能率を引下げ又た疾病を醸さしめるものである。と云ふことを常に念頭に置く必要がある。この點に留意すれば必ずや效果が擧るに相違無いのであります。

次に氣候のことであります、氣候と云ふことに就て茲で、之が人間の能力に何う云ふ影響を及ぼすものであるか、之は云ふまでもなく非常に大なる關係を有つて居ることは事實でありますが、殊に氣候に就て臺灣の氣候と云ふものが健康上に良いのであるか、惡いのであるかといふに之は遺憾ながら餘り良くない。臺灣の氣候の良くないのは何の點にあるかと申しますると暑いと云ふことも無論餘り良いことではないけれども、一番惡いことは臺灣の氣候に於きましては空氣の温り、温度の强いと云ふこと、之が一番惡い。今日なども斯う云ふ風に蒸すやうな天氣でありまして之が非常に惡い。同じく熱帶地でありましても空氣が比較的乾燥して居ります時に能率が上りますが、暑くして濕つて居ると云ふことは無論惡い。臺灣の今日などの温度は多分八十五%位は屹度あるだらうと思ひます。歐米の國に於きまして一番能率が上るやうに仕事をしやうと云ふには、何う云ふ時を擇ぶかと云ふと何うしても温度五〇%以内でなければならぬと云ふことを言つて居ります。さうでなければ何をやらしても算術をやらして見ても答の尻が間違ふ、殊に電話交換所と云ふやうな所で少し温度が高くなつて温度が六〇%以上になつたならば間違が多くなる。乍併臺灣では遺憾ながら六〇%位になることはない餘程氣分のカラットした日でも七〇%位、大概は八〇乃至九〇%位であります。之では迚ても頭を使ふ所の仕事に適しないと言はなければならぬ。さうして一方に於きましては温度が可なり高い、之は臺灣の氣候として甚だ惡い點であります。何かで以て補ひを付けることを考へて置かなければならぬ、同時に此氣候の下に仕事をする人は何人も内地と同じに考へて居りましては非常に經濟上の損失を來します。身體に於ては早く疲勞して容易く過勞に陥る、又病を醸す事となる。遺憾ながら熱帶氣候と云ふ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ものは良くない。殊に斯う云ふ温度の高い熱帶と云ふものは甚だ良くない。さうして一面に於きまして若し傳染病・麻剌利亞其の他の傳染病が澤山あると云ふやうな所は益々良くないと言はなければならぬが併し臺灣では其の方は段々減つて來て居りますから先づ之は餘り失望をしなくても可いと思ひます。けれども油斷をすると云ふと大正三、四年以降の如くなつてしまう。攝生法を充分守つて行かなければならぬことであると思ひますが、何の事業を致しますにしても臺灣の氣候の如く特種の事情の下に於ては何うすれば可いかと云ふことを能く攻究しなければならぬと思ひます。そこで先刻色部さんから段々お話がありました南洋の事業でありますが、南洋の地に日本人が適當するか何うかと云ふとそれは臺灣と大差ないと言つて差支ないのであります。平均温度と云ふものは高いけれども寒い時が少いから、こちらの一番暑い時と向ふの暑い時と較べますと赤道附近に於ては決して高いことは無いと思ひます。此點は餘り心配はない。温度に於ては爪哇方面と餘程似寄つた所があると思ひます。臺灣から内地人が南洋に行つて仕事をするには何う云ふ仕事が一番適當して居るかと云ふことを考へなければならぬのでありますが、どうも勞働をすることは餘り適當でない。適當でないと言つてしなければならぬ事情になつたらやりますけれども、それは餘程此氣候が一面に於て何う云ふ不利の狀況を與へて居るかと云ふことを始終念頭に入れて置かなければならぬ必要があるのであります。それは氣候の點であります、所が病氣の點に就きましては臺灣に於ても南洋のことがすつかり細かく判つて居ります。臺灣で研究し得たことは徹頭徹尾南洋で應用されるのであります。それであるから計畫を樹てるにはあちらに行かなくとも臺灣に於て充分に計畫が樹つのであります。先刻もお話ありましたやうな、所謂色部さんの申されました第二期則ち明治二十七八年頃、其の時分に向ふに行つた所の所謂バッテン孃と云ふものが盛んに出た時代に其處に附いて行つた人の中には種々の出身の人もありませうけれども特種の數

育を受けたと云ふ方は餘りなかつたと云はなければならぬ。然るに其の人の運命は何うなつたかと言ひますると遺憾ながら大部分は內地に歸ることが出來ないであちらで病の爲めに殪れてしまう。併し一部分の人は生き殘つて可成り成功して居る。其成功して居る人は數年前世界戰爭後經濟界の非常なる變動の爲めに殊に護謨や何かに從事して居る人は大變損をしたと云ふことでありますが、之は一般のことで仕方がないとして其以前には可成り成功して居たのであります。其の成功した人は何に依つて成功したかと云ふとそれは特種の手腕を有つて居つたと云ふことよりは唯健康であつたと云ふことがそれが成功の主要原因である。私の知つて居るのは大分もう古いことでありますが、十年も前にあちらに行つて親しくさう云ふ方面を視察して來ましたが、何處に行つても特に商略に富んだ人とか又は特別に有爲の人でなくして、殊に農業をやつても長く其地に固定しなければならぬ、自分が住んで居なければ充分なる仕事が出來ない、然るに健康を維持したと云ふそれだけの條件で大いに成功をした人の多きを認めるのである。それは何故かと云ふと一方に於ては非常に天惠に富んで居る、幸にして此南洋地方の温度と云ひ又濕度と云ひ又其の土地が豐穰であると云ふ事は何れも植物の爲めには皆良いことである。尤も何かの新聞に書いてあつたのを見た事がありますが、南洋では植物が非常に良く繁茂する位であるからして人間の發育にも乾度適する所だらうと書いてありましたが、それは鳥渡違ひます。人間から他の動物の劣つた階級を辿つて見ますと高等の動物程低い温度を必要とするのであります。人間が精神を使ふ仕事をするに一番適當の温度は華氏の温度で四十度位が一番良い。身體を使ふ方面は六十度位で、夫れ以上は適當しない。之に反して植物は温度が高いと云ふことは多々益々良いと云ふことになつて居ります。それでありますからして南洋地方に於きましては農業には非常に天惠に富んで居ります。併し乍ら人間の方は大分犧牲を拂はなければならぬ。如何なる點に留意するかと云ふことを豫め

覺悟をして行かなければならぬ。自分の健康さへ保てれば、只だ辛棒して居さへすれば成功すること疑ひなしと私は信じて居ります。往時歐羅巴人が續々行つて殊にボルネオなどに澤山行つたのだが皆成功しないで引揚げて行つてしまひ、大戰の後迄もボルネオは餘り手を付けることが出來なかつた。殊に明治二十七八年後に失敗したのは卽ち健康を保つて行くことが出來なかつた外に何も原因はない。土地の豐穣之は今申す通でありますが何分健康が保たれ無いので何うしても仕方がないと途中から擲つてしまつた。所が今日から考へて果して擲つてしまはなければならなかつたか人力を以て征服することが出來ないものであるかと云ふと何れも今日では皆征服することが出來るのであります。熱帶は文明を支配すると云ふ言葉がありまするが併し衞生は熱帶を支配すると言つても決して過言ではないと思ひます。熱帶地の病氣のことに就ては既に今日能く判つて居る、さうして此病氣に對する豫防の方法、治療の方法と云ふものは非常に進歩して居ります。唯歐羅巴人が其の時分に行つて成功しなかつたのは、其の當時は歐羅巴に於きましても未だ此熱帶醫學の進歩と云ふものは非常に幼稚なものでありまして、何も手を付けることが出來なかつた。今日なれば西洋人でも居りさへすれば必ずや成功するに違ひないのでありますが、幸に臺灣で經驗して居りました人々があちらを經營すると云ふことになれば此點に於て失敗することはないと思ひます。今後に於て南洋に於て仕事をしやうと云ふ人々は先刻お話ありましたやうに農業方面が殊に適當と思ひます。それは天惠を充分に利用することが出來るからであります、併し乍ら彼地に住み且つ仕事をする爲には熱帶醫學を遺憾なく利用することが必要ではないかと思ふ。あの邊を行つて見ますると種々面白い出來ごとがある。例へば或る農場に參りますと非常に倚麗になつて居ります。御承知のやうに護謨園には動もするとラランと云ふ雜草が生へて參ります、さうしてそれが繁茂すると非常に樹の發育を妨げると云ふので實に倚麗に草を除つて居ります。實に樹は整

然と植へ付けられ又草も能く除つて居りまして實に公園でゝもあるかの感が致しますが、其地に於ては何れも麻剌利亞が多いのでありまして、其の麻剌利亞をなくしやうとして凡ゆる手段を講じて居る。諸所の水溜りには石油を撒いて居ります、或る農園に於きましては石油撒布隊と云ふものを設けて隨分蚊の發生を防ぐ事に努力を致して居ります。如何にもさう云ふ農園に參ると樹は繁茂して氣候も比較的涼しいので實に住居易い。然るに麻剌利亞が大變多いのは、何う云ふものか、或農園に參つて見ると一向手を付けませぬ、打棄り放にして居り草もボー〳〵生へて居る、所が其處の醫務室に行つて見ると醫者も居ない、代りに醫者の資格のない人がやつて居る。其處の統計表を見ると麻剌利亞は少い、之は何故であるかと云つて種々調べて見ますと麻剌利亞が澤山あると云ふ所でも蚊は大變少い更に之を調べて見ますと矢張蚊は居るのであつて而かも夫れは悉くアノフエレス・麻剌利亞の蚊であります。アノフエレスは普通の蚊と違つて餘りブン〳〵音をたてずに默つて來て刺すのであります。然るに外觀上蚊が居ない樣に思はるゝ爲に幹部の人だちは夜は涼しい爲にセルとかフランネルを著て居る位丁度心地良い溫度でありまして、晩酌でもする時には素裸體で蚊は殆んど來ないし、蚊帳を釣るのも面倒だらうといつて蚊帳を用ひぬ人も隨分ある。乍併アノフエレスは其間に靜かに來て刺すのである。さうして普通の蚊の子孑の發生する樣な水溜りに石油を撒いて居りますが、「アノフエレス」發生地の方は實は注意されて居ない。アノフエレスの發生地は殆んど皆水が倚麗である例へば木の葉に雨水の溜つた處とか竹垣の竹の切口とか一時的に鳥渡窪みが出來て居る處に雨が降ると水が溜つて居る斯う云ふやうな所に「アノフエレス」が好んで發生する、斯んな處であるから實際石油を撒くことも出來ない、只だ汚ない水溜に發生する蚊の數は石油撒布のお陰で減るけれども、其の數が減つた爲に却つて油斷をして素裸體になつて蚊帳を釣らないで居ると斯う云ふやうな爲めに却つてアノフエレスの侵襲を受けて往時よりも

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

多くマラリアに罹る様になつたのである事が判つたやうな例があります。それから又一方に於きまして打棄り放にしてあつた農園に患者數が尠いのはそれは醫務室へ行つても碌な醫者が居ないのであるからして、診療を受けに來ないで他に行つてしまうから其處の統計に載らない丈のことである。只だ其處の統計に載らないので、其處の農園は衛生狀態が可いと思つて居ると大變な間違であります。さう云ふやうに農園が綺麗になつて蚊が出ないと安心して注意が却つて足らないと却つて麻剌利亞が多くなつて來るのである。或る農園では何處でも大抵苦力の二割位は始終「マラリヤ」をやる。所が御承知の通に護謨を採るには每日決まつた時間に行つて傷を付けて行く、其處から汁の出るのを集める。所が其の時間になつて若し苦力が病氣をして居ればそれだけ採ることが出來ない、翌日になつて昨日採らないから二日分採れると云ふことは出來ない。それで苦力が二割休めば二割收穫が減るのであります。所が二割位ならばまだ良いが或る場合には五割とか六割になる。さうなると非常に農園では損失をしなければならぬ、そこで或る農園は非常に考へた。一體南支那方面から苦力を傭つて來るから斯んなに向ふから麻剌利亞の種を持つて來るのだ、だから北支那の方から入れやうと云ふので大いに考へた積りでそれを輸入した。所がそれが全然失敗に陷つて中々二割とか三割四割五割六割所のことではない殆ど全部麻剌利亞に罹つた。併かもそれは皆契約した苦力でありますから病氣になつたから歸れと云ふ譯には行かない。休んで居るから治療費が掛る、さうして前申したやうに二重の損失が出來る、其の話を吾々行つた時に鳥渡聞きました。そんなことは始めから判り切つたことである。元來麻剌利亞の流行して居る地方から來た所の苦力は始終麻剌利亞に罹つて已に一定度は免疫になつて居るのであるから、比較的罹り難い又罹つても餘程進んだ時でなければ休まない。輕い麻剌利亞に罹つても餘り苦痛を感じないで仕事が出來る。所が全く麻剌利亞のない地方から這入つて來た所の苦力は直ぐ之に犯されてし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

まう。而して又危險に陷り易いのである。コンナ事で大なる失敗に陷つたと云ふ例もあります。こんなことも豫め若し衞生專門家に相談があつたならばそんな損失を蒙らずに濟んだのである。

又北ボルネオに西洋人が來た際に何の爲めに失敗に陷つたかと云ふことを今になつて研究して見ますと夫れは寄生蟲の爲めである。則ち十二脂腸蟲の爲めである事が判つた。所が歐羅巴から醫師を派遣した其の時代に於て歐羅巴に於ては寄生蟲と云ふものは非常に少い、のみならず寄生蟲に對する智識が乏しかつた。あすこの苦力を使ふには使ふ人も亦それに關係して居る醫師も共に其の能率を充分に發揮せしむる方法に就ては深く考へて居なかつた樣であります。まあ苦力が病氣をすれば寢かして居れば宜しい、何の病氣であるか調べて見る必要はない。歐羅巴人同志であれば相當調べて見るのでありませうが、苦力の病氣であればよい加減に打棄つて置くと云ふ樣な事情が在つてたそうです。少し極端な樣でありますが先づ苦力には病院だけ拵へて置けば宜しい病氣をして居つてムクンで來ると云ふと脚氣だと言つて下劑をやつてそれ以上格別原因の研究もしない。若し脚氣なれば何んな食料をやらなければならぬかと、それも深くは調査せられず、只でボルネオの水腫病と云つて其原因は不明せされて居つて。日本人も亦大變それを恐れて居つた。それであるから南洋の中でもボルネオを最も恐れて居つた。あすこの「サンダカン」の山の上へ參りますと明治二十七八年頃に行つて病歿した不幸なる人の墓が六十いくらかあります。婦人は多く十七八才から二十二三歳まで病氣に罹つて隨分死んだ。男も死んで居る。病院に歐羅巴人の醫者が來て居たのであるけれども前述の如き事情で一向研究が出來て居なかつた。今日なれば寄生蟲の驅除をすれば何んでもないのであるが、其當時は原因不明の疾病として迚ても駄目だ、見込がないと云ふので棄てしまつたものと見へる。あゝ云ふ土地は非常に豐饒であるに拘らず長く棄てられた。今日に於ては段々病院も建ちまして豫防法もよく行はれて居りますから

非常な健康地になりました。けれども如此有利な土地を長く棄てありました理由は良く了解出來るのであります。

尙先刻申しました所謂黃金時代なるものは實現することが出來るかどうか、そんなことは勿論出來ますまい、けれども只だ全く病氣がないとか心配がない、又金持もなければ貧乏人もない、貨幣もない人々が互に相信じ合つてさうして非常に相親んで幸福な生活をして居ると云ふ所があるかと云ふと、之は臺灣に極く近い所にある。それは何處かと云ふと紅頭嶼である、あすこが一見理想的の土地である樣に思はれますがソレハ皮想的の事でありまして、實は疾病がないと云つても土地の成人にはないのですが他の者が行けば皆病氣をする。あすこに居る者で病氣をするのは子供だけしますが、結核とか梅毒とか「トラホーム」と云ふものはない。他の窒扶斯とか「コレラ」と云ふものは勿論ない。寄生蟲もない殆ど大人の病氣を知らない、それで又食物も極めて單純でありますからして何も食物の爲めに苦心をする必要はない。又貨幣と云ふもの丶必要も全くありませぬ、金持も貧乏もありませぬ皆同じ樣な家に住んで家が必要であれば蕃社のものが一緒になつて協力して作る、生活が單純であるから喧嘩が起ると云ふ種もない。誠に理想鄕のやうでありますが、併しそれはずつと以前のことでありまして大正以前には全島さう云ふことでありましたが、其の點だけを島渡考へて見ると黃金時代の樣に考へられますけれども、併し能く調べて見ると決してさうでない、果して病氣がないかと云ふと子供の時に皆な病氣をして弱い者は死んで了ひ能く〳〵抵抗力の强い者丈が生き殘つて居るから大人になつて病氣をしない、他の人が這入つて行くと盡く病氣をする。若し何時までもあゝ云ふ狀態でありましたならばそれは何も知らずに居るから寧ろ幸福であつたかも知れませぬが、何時までもさう云ふ狀態では居られぬから彼等を見物をさせやうとして本島に連れて來て見物させまして彼方に歸ると早晩種々の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

病氣に罹りました。何の病氣も初めてゞありますから非常に抵抗性が弱い隨て病氣が流行る。紅頭嶼は今は健康地でなくして非常に有病地になつて居る。外觀上鳥渡良いやうに見えて居つても實際に當つて見るとさう云ふ事情であります。何時までもさう云ふやうな原始狀態を保つて居ると云ふことは到底出來ない。結局斯う云ふ時代を實現すると云ふことは無論一つの夢に他ならぬのであります。

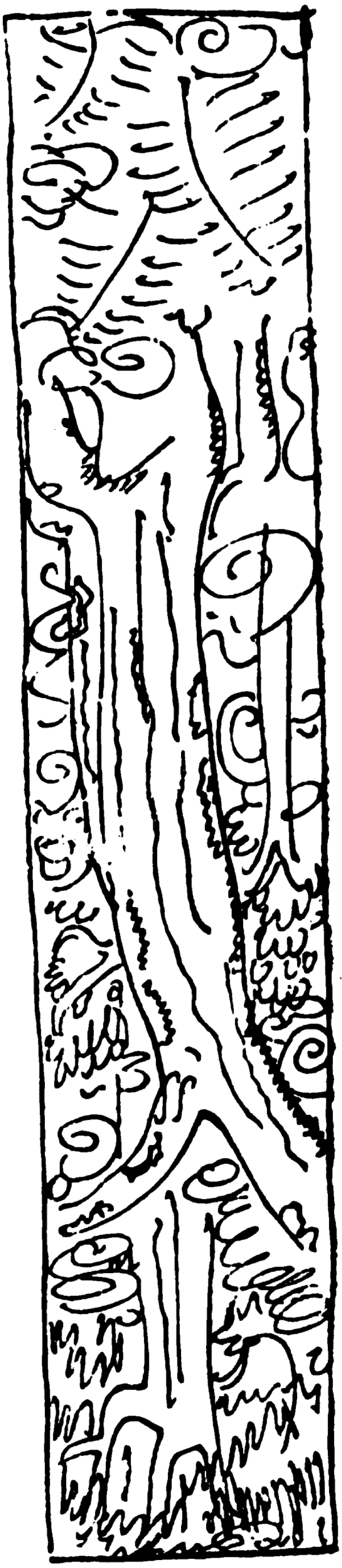
前に申したことを總括致して見まするとこれだけのことになります。衞生と經濟と云ふものは兎に角非常に密接不離の關係を有つて居るものでありまして、お互に原因となり結果となつて居ります。でありますからして爲政者・事業家・敎育家其の他又個人的の仕事をする所の農工商の人たちも何事か苟も各種の事業を始めやうとする時には必ず一應は衞生狀態はどう云ふ關係にあるのであるか衞生上の關係は差支ないか之を調査することは有利なことであり、又必要なことであると云ふことを明記して置て頂きたいと思ふ。又身を修め家を治め天下を治めんとする人々は必ず衞生と云ふことに留意されることが必要なことゝ思ふのであります。又只經濟上の見地ばかりから言ひましても衞生と云ふことは等閑に附することが出來ないことであると云ふことを充分に御理解を願ひたいのであります。衞生なるものが經濟上以外の點に就ての必要は無論のことである。段々起つて來る所の社會事業……社會事業の大半は衞生に皆密接の關係を有つて居るのであります。衞生の爲めに資本を投ずると云ふことは決して消極的のことゝは言はれない。必ず積極的に人生に多大の幸福を齎すべきものだと言つても差支ない。國家としては全力を擧げて休養とか娛樂とか心の平和を得る所の機關を拵へることが必要ではなからうか。又防貧・救貧の爲めに災害を防止するとかそして又適當の職業を與へるとか、之は間接に衞生に關係を有つて居ります。之も必要なことゝ思ふ。又色々の病毒を撲滅すること、傳染病なり寄生蟲なり又諸般の病氣に就きましても豫防の爲には出來るだけのことをする、あらん限の方法

を減すと云ふことも必要なることゝ思ふ。又食料の選擇・上水・下水の完備之等のことが疾病を減じ傳染病の數を劇減し隨つて死亡數の減じた所の實例は多々あるのでありまして、更に力を用ゆることは甚だ必要なことではなからうか、又熱い處は熱い處又寒い所なら寒い所に就きまして特種の氣候の施設をし、適當の方法を講じまして殊に學校と云ふやうな所は尙更又さう一率ではなくして氣候に應じて、何う云ふ氣候の處には何う云ふ時間割をして何う云ふ年限を以て何う云ふ敎育の方法をするとか云ふことは別に研究すべきものではなからうか、模範の市として準備をされるに就きましては、先づ其の土地を健康地ならしめて健康狀態を增進すると云ふことは市の當局は最も留意されるに相違ないと私は考へて居ります。併しながら之等のことを行ふには何が必要かと云ふと之又矢張り金が必要である、そこで經費がなければ如何に豫防の方策が充分に樹つて居つても實行することが出來ないのであるから、此時に當つては衞生に資本を投ずるは決して損の行かないものである事を確信せられ、豫防に一錢かけたのは治療に一圓かけると同樣の效果があると云ふやうなことも參考にし、さうして死亡率が下つて來たと云ふことに就きましても如何に多額の金錢上の利益を得て居るといふ事を考慮に入れられまして、充分に經費を之等の事業に出して下さらんことを其鍵を握つて居る方々に切望をする次第であります。尙其の他に歐羅巴では金持で衞生事業の爲に隨分寄附をする人々がありまして、之が爲めに種々の豫防機關が出來て居りますが、臺灣あたりではさう云ふ機關が至つて少いのであります。何うか富豪の方々が盛んに其の方に寄附をして下さると云ふことは之は貧を救ふと云ふ簡單なことではなくして國家社會の爲に非常に幸福を將來する所以であるから合せてお願をして置きます。

申上げましたことは主催者の御希望に副はなかつた點が多いと思ひますが、之で大體私の述べたいと思ひました所を說明致しましたから之で失禮致します。

（大正十五年五月二十六日、臺北市民講座に於て）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



麗島餘錄

石川欽一郎

□

臺灣の廟の反りかへつて針のやうに尖がつた屋根は、一寸ゴシック風の寺の氣持である。東洋ゴシックとでも言ひたいやうだ。西洋の寺のゴシックの屋根も臺灣の廟の尖がつた屋根も、その考案の依つて來る處は同じであらう。人間の考にさう違ひは無い。恁う云ふ屋根を見る時、人の心は天へ押上げられるやうだ。西洋のゴシックは全く心を天に導く意匠であらうが、臺灣のゴシックは南國の人の快活なる心の閃きとも見られる。

□

伊太利人は日本人によく似て居ると言はれるが、ピサで泊まつた宿屋の番頭は、顔から姿まで日本人そのまゝで、帳場で仕事をして居る處など、なんだが帝國ホテルにでも今泊まつて居るやうに想はせられた。併し伊太利の自然は、日本の内地よりもこの臺灣に多く似たものがある。大きな立派な建築の屋根の赤瓦が只だ無雜作に並べられてある處や、狹い町の兩側の家では窓から窓へ道を跨いで干物を乾して居る處や、子供が往來中で跣足で相撲を取つて居る處や、少し町を離れゝば道は砂のボコ〳〵で頭まで塵が舞ひ上がる處など餘程臺灣氣分である。恁う云ふ環境で寫生をして居る時に、私はいつしか臺灣に居る心持になつてしまふ。側で見て居る子供にギナーと呼びかけさうになる。そして氣が付いて此處は伊太利であつたなと思ふ。

□

英國宣敎師キャンベル氏の著書に、同氏の臺灣人のコックが或日朝食に兎の柔い肉を料理した。キャンベル氏は食事が濟んでからコックに今朝の兎は大變ウマかつたが何處で買つたのかと聞いたら、コックは、あれは兎ではありませんまだ晝食の分に少し殘してありますと云ふのでキャンベル氏は不審に思つて臺處へ行つて見れば、大きな鼠が片身皿に載せてあつた。啞然としたキャンベル氏はやがてコックに向かつて、この後まだ恁う云ふものを私に食べさせたらその時限り解雇すると申渡したと云ふ記事があるが、私が甫めて臺灣料理に向かつた時、ウマいと思つて例の水鷄を食べたが、あとで聞かされて悲觀した。その後は用心して居るが、併し之は人が皆食べるもので、キャンベル氏の鼠のフライとは譯が違ふ。只だ私の神經である。

□

白雲湧然として起る蕃界の山々を遠く眺める時、天地は急に大きくなつて自分の氣持も廣々とするほど雄大の感に擊たれる。併し私は從來數回臺灣の中央山脈地方に足を入れたが、昨年の夏には霧社からタツタカ

方面へ二度目の寫生旅行をして成程と思つたことは、内地ならば日本アルプスのうちで槍ケ嶽は九千尺、甲州の駒ケ岳は八千尺。このタツタカも八千尺であるから方さに高山の部と謂はるべきだが。什うも臺灣の山は内地の山のやうに凄くない。これは此島の光の麗はしさと色の鮮やかさとに原因するかと思ふが、日本アルプスあたりは色が鼠ぽく何となく恐ろしい感じであるが此處では山も愛嬌を見せて居る。從つて内地の山の如うに崇高の感とか神靈の氣とかは、その感じ方に可なりの相違があらうと思ふ。恁う賑やかでは、天狗もさう棲まぬだらうし六根清淨も本陋とまでは行きさうも無いが什んなものか。

佛領印度支那法制調査（三）

臺灣總督府囑託　板倉貞男

前號までに印度支那總督の身分・權限・責任・特權及代理權並に總督の高等諮問機關の編成・處務規定及權限につきその一般を記述した。本號以下に於ては主として印度支那統治機關の態様に就て記述することゝする。

印度支那統治機關

印度支那統治機關の分類法として從來は一、總督直屬の統治機關。二、地方長官所轄の統治機關。三、上記一、二に分屬する統治機關の三階級に區分せられたが、一九二〇年九月十一日大統領令に依つて印度支那地方分權制確立の結果、左記の如き最も合理的分類法が採用せらるゝに至つた。

第一類　印度支那一般統治機關

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第二類　印度支那各州統治機關

上記第一類に屬する統治機關は原則として本國法卽ち大統領令又は省令の定むる所に依り編成管理せらるゝ本國人官吏に依つて運用せらるゝ機關を云ひ、第二類の機關は本國人官吏に依つて運用せらるゝ點に於て第一類と同じであるがその編成管理は總督令の定むる所に依る規定である。然しながら第二類の統治機關は事實上に於て極めて多岐多樣に亘るが故に記述の混淆を避くるため本稿に於ては大體に於て右の分類に依る以外左記の順序を以てすることゝする。

第一章　印度支那一般統治機關
第二章　印度支那各州統治機關
第一節　一般豫算支辨の州統治機關
第二節　一般豫算及州豫算支辨の統治機關
第三節　州豫算支辨の統治機關
第四節　地方及市統治機關

第一章　印度支那一般統治機關

(六) 總督府

(旣出(一)乃至(五)は本章に入るべきものである)

一、總督府總務長官

現行總督府總務長官の官制は一九一一年十月二十日大統領令第八條に依り制定せられたもので、それ以前にも總務長官又は民政長官の官制はあつたが一旦廢止せられたのである。

總務長官は各州の理事長官と資格を同ふし、任命の形式は總督の推薦に依り大統領令を以てする規定で、總督はその有する權限の一部若くは全部を總務長官に代理せしむることが出來る。總務長官の任命に就ては何等の資格條件をも必要としないが、通例植民地總督・理事長官又は他の植民地の總務長官中より選任することになつてゐる。

總務長官は總督側近の補佐官で、特に總督に保留せられざる行政・財政・經濟及その他一切の政務を處理すべく總督の特別代理權又は常任代理權を附與せられてゐる(一九一八年四月八日布達)。從つて總務長官は總督府直系の總ての部局の本屬長官で、原則として是等各部局の立案に係る一切の政務は之を總督に進達するに前立ち先づ總務長官の決裁を經る必要がある。總務長官は又本屬長官としてでなく從つて直接の責任者としてゞはないが、全部又は一部に亘つて總督の所轄に屬する印度支那各大部局の長官たる資格を有するのである。更に又特別の場合として總務長官は植民地の財產權管理・總豫算及附屬豫算の仕拂命令に關する常任代理權者たる印度支那財務部長の權限行使に就てその監督權を及ぼすのである。

以上述べたる總務長官の身分及權限を綜合すれば總務長官の主務は總督をして行政管理以外の主務たる統督指導の使命に常に專心せしむるため印度支那各般の行政管理に關して總督の任務を代理するにありと言ふことが出來る。

二、總督府本屬の局課

總督府本屬部局は所屬官團外の將校又は佛蘭西人官吏之れを監理す。佛蘭西人官吏は印度支那各部局の所屬員より選任することを得るも、總督府本屬の部局及非技術的部局に對しては殆ど印度支那文官團所屬の官吏に限られてゐる。總督府の人員中には又時期に依つて員數に差異はあるが、植民省より臨時印度支那に派遣せられたる官吏若くは植民地事務官團所屬の官吏も包含せられてゐる。

總督府の佛蘭西人官吏は土人吏員に依つて補佐せられる。これは一九一九年四月十八日布達に依るもので常務員と特務員との二種がある。土人常務吏員は佛蘭西官吏と同樣印度支那各部局に配屬せしめられたる公務員を云ひ土人特務吏員は一九一九年四月十八日現在に於て初めて補任せられ印度支那の如何なる部局にも所屬せざりし公務員を云ふのである。

土人吏員は階級上一等及二等に區別す。一等吏員には書記長（三階級に分る）書記（五階級に分る）の二種あり、任命及昇級は總務長官の申請に依り總督之れを行ふ。二等吏員には事務員（五階級に分る）事務員補（六階級に分る）の二種あり、任命及進級は所轄長の上申に依り總務長官之れを行ふ。

以上の外一九二〇年二月十三日布達に依つて總督府に守衛團を設置することゝなり門衛・守衛長・守衛（以上孰れも二階級に分る）及守衛心得（四階級に分る）に區分せられてゐる。

印度支那總督府本屬部局の官制一般を記述するに當つてはA、總督の任務を直接に補佐する官房とB、總務長官の監理下にある總督府直屬の局課とに區別する必要がある。以下この區別に從つて記述することとする。

A　總督官房

總督官房には別に總督秘書課と總督附屬の副官二名とが所屬してゐる。官房長を置きて總督官房事務を總

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

轄せしめ、官房次長をして之れを補佐せしむる規定である。

總督官房は官房・文書課の外一九二三年八月十四日布達に依つて設置せられた新聞及宣傳課の三課に分れ孰れも課長を置いてその主務を管理せしむる規定である。

B　總務長官の監理下にある總督府本屬の局課

現行官制は一九二一年十月十七日布達（一九二二年一月二十日・二月十日・四月四日・十月十七日及一九二三年十二月二十二日改正）に依るもので一、政務及保安局。二、行政訴訟及行政監督部。三、人事部。四、法政部の一局三部に區分せられる。この外從前は官房の一部であつて現在は總務長官に隷屬する總督軍事課がある。

政務及保安局は政務課と諜報保安課の二課に分れ、政務課は更に三科に區分して一、極東に於ける印度支那外交關係、印度支那關係の國際協定問題。二、北及東太平洋諸國の關係問題。三、南太平洋及印度洋諸國の關係問題を分擔してゐる。諜報保安課は一、國境警察・植民地內外保安關係の諜報蒐集。二、外國人・移民・旅券・國外逐放・植民地の內外に於ける土人の出入に關する監督。三、司法警察・犯罪人引渡・地方警察及保安警察の編成に關する事項。四、鑑識及警察實驗を管掌する四科に分れてゐる。

行政訴訟及行政監督部は名稱に示すが如く主務分擔の二課に區分せられてゐる。

人事部は三課に區分し印度支那職員に關する事務を分擔せしめ、任用・進級・更迭・官規・退職・扶助料及土人及本國人職員に關する各種の書類保存並に土語試驗・雇員傭員の監督に任せしむ。

法政部は之れを三課に區分し、第一課は一般法制事務（法律・大統領の公布 選擧權・戶籍・歐人歸化・統計蒐集・總督府の定期刊行物及圖書に關する事項）を、第二課は實地法制事務（植民地會議・參事會及保護領會議・

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

交趾支那州會・商業會議所・農業會議所・市町村・公設物・組合・度量衡・救助・危險・不衞生・害毒を他に及ぼす建物・屍體運搬・遺產及贈遺　發明及商標權等、を第三課は土人關係事務（地方制度・土人租稅・土人官吏・土人裁判及立法・土人民權・土人敎育・土人戶籍及歸化・土人諸會議・宗敎及典禮・土人新聞雜誌に關する事項）を分掌す。

總督軍事課は課長を將校（通例陸軍少佐）とす。軍事課の主務は總督の署名を要する軍事事項・印度支那駐屯軍司令官・海軍司令官・極東艦隊司令官・植民軍經理部長　陸軍衞生部長と交涉を要する軍事事項である。以上の外軍事課に於ては軍事裁判・種馬及强馬育成・競馬・製圖資料・民兵及警察力・汽船通航及傭船等に關する事務を管掌す。

三、總督府所屬廳

A　印度支那財務部

現行印度支那財務部の官制は一九一八年二月十一日總督令（同年四月八日・一九二三年一月五日改正）に依るもので、部長の任命形式は大藏大臣の意見を徵し植民大臣の申請に基き大統領令を以てする規定であるが選任範圍は總督・理事長官植民地中央行政廳の課長又は二年以上課長次席たる經歷を有する高級職員・植民地事務官・印度支那民政部の一等事務官・秘書官部の課長又は財務部の檢閱官等である。

印度支那財務部は總督府の財政事務を管掌することが大體の立前であるが、一九〇八年十月五日總督令發布以來登記・土地所有權・印紙稅等純然たる稅務關係の事務を兼攝することになつた。

イ、財務部の職員及組織　財務部に秘書課の外三課を置く。秘書課長には財務部長の推薦に依り總督の任命する財務部次長を補任す。次長は財務部の事務全般に亘つて部長を補佐すると同時に、部長の權限の一部

特に一般豫算及同附屬豫算に充當すべき經費の支拂手形發行權の委任を受くる以外、部長不在又は事故ある場合部長の職務を代理す。

秘書課以外の三課長は印度支那の自由任用範圍に置かる丶植民地中央行政部の所屬員又は植民地官團所屬員中より總督之れを補任す。

ロ、財務部の權限　財務部の權限中最も重要なるものは一般豫算及同附屬豫算關係の權限である。財務部長は總督の恒久特別委任に依り總督の責任の下に且つ總務長官の監督を受けて上記豫算の編成及實施に任じ、事實上に於て豫算歲出の主たる支拂命令官である。

財務部長は右に記載する本來の權限に基き左記の事項を管理す。

一、一般豫算及同附屬豫算の歲出につき各州行政長官（東京理事長官を除く）に對し副支拂命令官たる權限を委任すること。

二、同上豫算に充當せられたる總ての費目を通じ自ら關與することを得ざる契約又は決濟に對し恒久的に監督權を行使すること。

三、鐵道敷設運轉資金・鐵道特別豫備金・鐵道工事及材料特別資金（一九一五年一月三十日總督令に依り設定）を集收監理すること。

四、金額一萬ピアストル又は二萬五千法と同額又は以下の豫算關係の工事及購買計畫・設計・見積・請負書・入札・契約・土地取得・事變・喪失及盜難に依り個人に及ぼしたる損害の賠償支拂等を承認すること（本件は總督の恒久委任に依り且つ總督府會議常置委員會の關與を必要とせざる規定である）

以上は主として財務部と一般豫算及同附屬豫算との關係であるが、財務部の權限は單にこの關係にのみ局

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

限せらるゝものでない。財務部長は本國豫算(その一部たる植民地豫算は植民省の所管である)關係に於て、總督の恒久委任權に依つて副仕拂命令官たる權限を行使するのである。從つて交趾支那副總督東京・安南及柬埔寨各理事長官を本豫算歳出の支拂命令官補に指命するは財務部長の副委任權に依るものである。財務部長は又交趾支那及各保護領の州豫算に對してはその監督及監理に關する一切の書類を蒐集し且つ市町村に於ける財政事務を監理す。

B　中央監督機關

印度支那に於ける中央監督機關として各種の檢閲機關及高等技術機關がある。而して是等の機關は單獨に純然たる公の部局を形成するものでないが、然し特に重要なる一定の官公廳に對し且つ場合に依つては數箇の官公廳全體に對して一般的に且つ恒久的に監督權を行使する、又是等の機關はその監督權を行使するに當つては當該官公廳の自治を阻碍し又は直接廳長の行爲を代行することなく事務上の協調と事業上の統一を圖り且つ總督に對して是等官公廳を代表する規定である。

中央監督機關の内容は左記の如くである。

一、工務總監部
二、保健醫務總監部
三、司法管理局
四、經濟局
五、農業・牧畜・森林總監部

以上の各機關には特に專屬の人員を配置することなく、職員は各機關がその監督權を確保する官公廳の局

課に於ける定員中より補任するのである。

Ａ　工務總監部　現行官制は一九〇九年十二月九日大統領令の規定を適用する一九一一年十二月三十一日總督令に依るもので、大統領令に依り任命する工務檢閱總監を部長とす。部長の職務は次ぎの如くである。

一、總督に對し官營工務の總てに對する檢閱を保證す。

二、部員を指導し總ての工務部局を監督す。

三、植民地に於ける經濟的施設の建設及經營に關する統計書類を蒐集す。

工務總監部に秘書課を置き部長の職務を補佐せしむ。秘書課には製圖工場、管理及行政訴訟課の外四課、第一課、人事。第二課、會計。第三課、技術。第四課、印度支那及雲南鐵道會社線の監督及官線鐵道に對する監督)が附屬してゐる。

以上の外一九二三年六月二日總督令に依つて住宅改良課を總監部内に新設し、高級建築技術家を課長として住宅に關する重要問題を調査せしむることになつた。

Ｂ　保健醫務總監部　現行官制は一九一四年六月二十七日大統領令に依つて制定せられたもので、部長は印度支那軍團軍醫部長の兼任で軍醫官一名、看護科下士(書記)二名之れを補佐す。部長の職務は左記の如くである。

一、印度支那保健醫藥事業に關する一般狀況の監理

二、衞生及公衆保健(醫藥扶助・水上衞生警察・各種の療養所・病院等)に關する諸問題の調査及實施上總督を補佐すること

三、印度支那に現在する醫藥に關する科學的施設物、實驗室及醫藥教育機關(西貢及ニヤトランのパスト

ウール研究所を除く）に對する技術的監督

四、極東領事館所在地に於て總督府の補助金を受くる醫藥施設（Canton, Hoi-How, Pakhoi, Mongtseu, Yun-nanfou, Szemao, Long-Tchéou, Bankok）を直接監督すること。

C　司法管理局　現行官制は一九一九年五月十九日大統領令（一九二一年三月十七日及一九二三年七月十七日改正）に依つて制定せられたもので局長任命の形式は植民地裁判所の上級部長又は檢事總長中より人選し總督の申請に依り大統領令を以てする規定である。部長の主務は何等かの理由に依り、總督の審査又は決定に附せられたる立法及司法事件の調査研究である。

D　經濟局　現行官制は一九二四年四月十五日總督令に依り制定せられたもので、局長任命の形式は總督令を以てし別段の資格又は條件を必要としない。

經濟局は空中寫眞實驗部の外三課に區分せられる。各課の主務は次ぎの如くである。

第一課、一般經濟法規（關稅及鐵道運賃の審査・商工業所有權・保險・勞働法規・度量衡・貴金屬監査等）

第二課、統計・經濟宣傳（本國に於ける印度支那經濟派遣員・各州商業會議所・外國貿易局・馬耳塞植民地協會・巴里商業地理協會・在極東佛蘭西商業會議所との連絡。遊覽關係事項・活動寫眞・印度支那經濟公報及其他の刊行物の編輯・博覽會・展覽會）

第三課、船舶・航海・海上及河川航海、印度支那船舶補助航路契約の實施

以上の外一九二四年四月十日總督令を以て印度支那無線電信部を經濟局に附屬せしめ、部長を局長の直屬とし西貢中央無線局の建設及在外無線局の開設に關する監督權を行使することになつた。

E　農業・牧畜・森林總監部　現行官制は一九二四年四月十五日總督令に依つて制定せられたもので、中央

集權的の監督機關である。部長は總督之れを任命し別段の資格を必要としない。

部長の主務は印度支那全國の農務關係の局課に對する技術的及職業的監督・農業・牧畜・養蠶・養魚及淡水漁業に關する一般的事項の調査等である。

部長に獸醫及家畜飼養檢閲官一名、森林檢閲官一名（孰れも總督之れを任命す）を附屬せしめ各所管事項を分擔せしむる規定である。

C　各種專門諮問機關

上來記述したる所は印度支那一般統治機關の態樣であるが、之れが附屬機關とも見るべき各種專門事項の調査上總督の任務を補佐すべき若干の諮問會議及委員會がある。內三大重要諮問機關たる總督府會議・同常置委員會及國防會議に關しては既に述べた通りである。茲には爾餘の專門機關に就て記述することゝする。

一、敎育諮問會議

敎育諮問會議の官制は一九一七年十二月二十一日總督令（一九二一年六月二十日改正）に依つて制定せられたもので編成は左記の如くである。

敎育局長（議長）・民政部事務官五名（廣州灣を除き各州長官一名宛指命す）・極東佛蘭西學校長・河內中學校長・視學官二名（文科理科）・學校職員六名（內高等敎育二名、一、二級敎育各二名、孰れも敎育局長指命す）・交趾支那植民地會議々員一名、農・商・工業代表者三名、各保護國政府の文部大臣・總督府會議の土人議員・土人評議員又はその代理者・敎育局秘書課員（幹事）・各州行政長官。

敎育諮問會議は敎育局長の申請に依り總督之れを招集し、印度支那敎育事業發展に關する各種問題の決定に就てその意見を總督に具申するを主務とす。

二、高等衛生會議

高等衛生會議の現行官制は一九〇五年九月十九日總督令に依つて制定せられたもので、總督を議長とし總督府會議常置委員會議員、醫學校長及陸軍藥劑部長を議員とす。會議の主管事項は左記の如くである。

一、印度支那に於ける保健制度及公衆衛生に關する總ての問題に對して諮問に應ふること。

二、防疫に關する一般的施設・飲用水引用に對する土地收用及不動產破壞宣示等地方長官又は都市行政長の制定したる保健法規につき總督の承認を求むる場合は之れに對し必ず意見を表明すること。

三、鑛業諮問委員會

鑛業諮問委員會の現行官制は一九一三年五月二十六日總督令に依つて制定せられたもので、鑛業法規及採掘に關する問題に對して諮問に應ふるを主務とす。編成左の如し。

工務檢閱總監（議長）・印度支那鑛山局長・東京理事廳總務部長・總督府行政訴訟及行政監督課長・工務總監部行政訴訟課長・東京駐在總督府法律顧問・鑛山課長（技師）

四、行政訴訟諮問委員會

本委員會は一九〇三年二月二十六日總督令に依り設置せられ越へて一九二一年五月四日同令を以て改正されたもので、審查のため總督より回附せられたる法律の原則に關する諸問題並に行政訴訟事件に對して非公式の意見を具申するを主務とす。委員會の意見は絕對秘密である。委員會の組織左の如し。

司法管理局長（議長）・總督府行政訴訟及行政監督課長・總督府法律顧問・關稅及收稅局法律顧問・工務總監部行政訴訟課長・關稅部行政訴訟課長。

五、中央觀光委員會

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

本委員會は一九二三年七月二十七日總督令に依つて設置せられたもので、觀光風景及美觀の保存、公園及旅館の設置に關する一切の問題に就て總督に意見を具申するを主務とす。委員會は毎年一回以上總督府會議の通常會期中に之れを招集す。委員會の編成左の如し。

總督(又は總務長官)(議長)・各州長官・財務局長・工務檢閲總監・經濟局長・極東佛蘭西學校長・工務總監部中央建築課長及總督の指命する委員三名(各新聞社・旅館業及航海會社を代表す)・各州長官の指命する委員各一名(當該州の私設旅行案内機關を代表す)・經濟局官吏一名(幹事)

五、活動寫眞フィルム監督及訴願委員會

印度支那に於て映寫せんとする活動寫眞のフィルムは豫め交趾支那副總督又は東京理事長官の査證を必要とし査證拒絶の場合は之れを總督に訴願することを得べく總督は當該訴願を本委員會に附議して最後の決定を與ふる規定である。委員の顔觸は極東佛蘭西學校長・初審裁判所檢事・佛人女學校々長である(一九二一年五月二十四日及同年六月二十八日總督令)

× × × × ×

以上の外總督の任務を補佐すべき各種の專門機關に工務委員會・風致保存委員會・爲替調節委員會(西貢)等がある。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

支那の水產業概觀

臺北州技師　宮上龜七

一國の水產業を論ずるに當りては、海洋の狀態・氣象・水產生物・漁具・漁船・漁撈方法を究め、延ては水產物に對する其國民の嗜好性、水產業に對する行政組織及指導奬勵方法、敎育機關等を調査するの必要がある。從て斯の如きは二三回の瞥見的視察を以て宜くなし能ふ所でない。私は前後二回に亘り南支那各地を視察し、然し幸曩には內部から、今度は試驗船で外部から調査したが、僅に其一部を窺知したるに過ぎないと思ふ。第一に海が支那と共通であり、第二に臺灣水產業は支那から傳つて來て居る。從て臺灣に於ける水產業の研究は、半ば支那水產業の研究である。そこで私は前後二回の視察を基礎とし支那水產業の概觀を述べて見たいと思ふ。

一、海洋の狀態

地勢の海底起伏の狀態を左右する影響は大なるものであつて、臺灣の縱貫山脈の偏倚の狀態が、臺灣の東西兩海岸に於ける海底の狀態に著しき差異を生せしめて居る如きは其一例である。支那の海岸には福建省の奧地には仙霞嶺山脈　浙江省には天臺山脈等あり是等山脈の內には千五百尺・二千尺の高峯があつて是等が甌

江・閩江・韓江・龍江等の源を形成する。海岸地帶は八十九里より二十四五里に及び緩傾斜をなして居て、其海岸は斷崖絶壁、奇崖亂立する態の形勢が比較的少い。

如上の緩勾配は、海底の起伏狀態に著しき影響を與へ、支那東海及臺灣海峽の如き(Continental shelf (陸盤)を形成して居り、水深も到つて淺く干潮時大干潟を作り、該沿岸に介類の養殖の盛なるは其の結果である。兎に角距岸五六哩で八九尋位の所が少くなく、今度の旅行中は殆濁り水の中を航行した。東引島(閩江の河口から四十浬)黑山島邊りでは、吾々が今度支那に出掛るについては臺灣でで困つてゐる餌料組の問題の解決をなす積りで大いに期待して行つたが、海水混濁し全然所期に反し悲觀して歸つた樣な次第である。然し此の陸盤形成は支那海水產業に對して非常に期待をなし能ふ所で、是が臺灣の東海岸の樣な深海であるならば、支那海の如く稀薄鹽水の洗ふ所では水產上無價値のものであつたかも知れぬ。

支那の沿海を流動する海流には朝鮮の西海岸を北流する朝鮮海流(?)と、渤海より流動して支那沿岸に沿うて南下して交趾支那を過ぎ爪哇に入る所謂東支那海流及比律賓より臺灣及琉球を過ぎて本邦の太平洋沿岸を東北流する日本海流卽ち黑潮がある。此黑潮が臺灣の南端で分流を臺灣海峽に出し、之が東支那海に入り又臺灣の北部及琉球の西部に於て東支那海流と相混交する樣になるのである。以上の外、支那の沿海には渤海、黃海の環流又東支那海の大區域に亙る環流があるとされてゐるが、大體に於て以上の二大海流が支配してゐる。而して是等兩海流が水產業に及ぼす影響は甚大であつて、黑潮勢力を占むれば鰹其他暖流性魚族の漁業豐漁を呈し、東支那海流勢力を占むれば鰹漁業不振を極め底魚漁業が盛んになつて來ると云ふ現象を呈する。

又支那大陸には大小無數の河川があつて、其の代表的のものには黃河・楊子江・西江等あり、其他錢塘江・甬

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

江・甌江・閩江・揭揚江・漢江等の諸河川がある。是等は其貫通する支那平野の肥料の殘滓であるとか、都市の廢棄物であるとか、斯云ふものを澤山運んで支那の沿海に沈澱する。是等有機物に富む肥料分は底質を肥し、所謂プランクトンの量を豐富にして延ては底魚類を豐富にするに至るのである。プランクトンの量の豐富なるは透明度板を沈下しても直ぐ見えなくなり、又プランクトンを採取しても到底臺灣沿海の遠く及ぶ所でないことが分る。又之は臺灣の海洋調査の結果でも明かに夫を證據立て居る。蓋し支那海に流出する河川の水量は夥しきものであつて、其結果支那海は著しく海水の比重を低下し、稀薄鹽水となつてゐる。是等に接息する水產生物も餘程異つて來るは又已むを得ないものであつて、蝦蟹の甲殼類やタチウヲ・ハモ・グチ等の魚族を產する。而して灣出したる港灣內に多量に水量を排出すると、其水量は其港灣より外にハミ出す方法を取るは又已むを得ない勢ひであつて、之が黃海東海より南下し來り黑潮の北流と合して玆に海流の大合戰を生じ、黑潮は北東流に變ずるのである。而して其兩水量の相混合する所は又魚族の分布に非常なる影響を及ぼす樣になり、連子鯛の如きは其の以北しか居ないと云はれてゐる。

二、支那漁業の概觀

創造時代より人間に最も關係の深いものは牧畜、水產業である。夫は生活資料を採るに畜類又は水產動植物が最も便利で且容易であるからである。石器時代の遺物に貝塚に魚骨を利用したるモリやヤス又は進んで釣道具の如きものを最も多く見るのは其證佐である。支那は五千年以前に漢族の一團が黃河の上流地方から流れに沿ふて東進し來り、土着民族と衝突し、或は之を征服し、或は之を驅逐し、遂に黃河の沿岸を占領して幾多の部落に分れ、各々酋長の下に統轄されて居た。是等の酋長中に燧人氏、伏羲氏及神農氏の如き傳說的君

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

長があつたのである。燧人氏は始めて燧を鑚つて民に火食の法を傳へ、伏羲氏は始めて八卦をし、網罟を結びて佃漁を敎へ。神農氏は始めて耒耜を作りて耕稼を敎へ、日中市をなし交易を敎へたといはれる。水産業は五千年前伏羲氏により初つたものであることが判る。然し支那は陸地の廣大なる割合に海は少い。且支那十八省中海岸線を有するは、北支那三省・南支那四省であつて、支那産業の全體から云ふと水産業は大なる産業でない。從て從來水産業の啓發と云ふことに對しては支那當局も餘り力瘤を入れて居ない。

嘗ては文化灼爛として我が文化の發達を助長したことあつた支那も、水産業に對しては敎を我に乞ひし事實がある。成務天皇の時代(一七五三年前)に支那に「鮮卑秦水數百里の間魚多けれども捕ふること能はず。倭人網捕をよくするときは倭人千餘家を徙置きて魚を取らしむ」。と云ひ傳へられ、漢時代に支那に日本漁民を移住せしめたと云ふ舊記がある。

一體人間は自國より文化的に遲れて居る國を觀ると何んでも幼稚だ、原始的だと頭から蔑しつける傾きがある。臺灣の水産業の如きも、研究もせずに頭から幼稚だと蔑す人があるが、之は間違つて居る。虱目魚養殖や惣田鰹待網又鰤の刺網の如き、最も地の理に適合した様に長い間の經驗から改良に改良を加えた最良の漁法、漁具である。支那の産業も決して頭から蔑しつけるものではない。農業に於ける灌漑排水や緑肥の利用法又は果樹栽培の如き、産業の指導機關の完備して居ない處で能くも斯様に發達したものと感心せざるを得ない。支那の様に年中爭亂相亞ぎ寧日無き處では、國民は自衛的にならざるを得ない。從て産業の如きも自衛的に發達して居る。

支那水産業もこの例にもれず沿岸が屈曲に富み港灣が豐富な爲め大網又は罾繒と云ふ様な定置漁具が發達し居り、地の理及潮流を巧く利用して居る。何れも上潮下潮を利用して網口を自由に變更し、其潮流の方向

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

に向はしめる樣に造つてある。其規模は小いが、極めて自然力を利用して居るのが面白い處である。又支那の海は元來底魚が非常に豐饒である。從て是を捕へるには海底を曳張つて掬ひ上げるか、餌料で誘導して釣上るかの方法しかない。現今底魚を捕へるので最も進歩した方法はトロール網による漁獲法である。支那では科學的技術が發達して居ないから、此の科學に代はるに最も人工的に案出したのが風力を利用して曳網することである。支那は有名なる冬の東北信風と、夏の南西信風の卓越する所である。そこで彼等は此の風を利用して機械力に代へたのである。卽ち之が二艘打瀨網案出の原因で、如何に其漁法が進歩して居るか想像されるであらう。此二艘打瀨網は支那沿岸到る處で見るが、其の最も壯觀なのは閩江河口と舟山列島臺州列島附近である。又廣東省の甘竹九江等の地方に行くと養蠶業が非常に盛んであるが、桑園の中に養魚池が必ずあつて又養殖業が之に伴ひ盛んである。從て桑園と養魚池の配置遇合で種々の名稱がある程である。而して桑園の肥料を養魚池の腐蝕土に求め、養魚は其飼料を蠶兒及其蠶兒飼育の廢棄物に求め、養魚・養蠶が相互扶助の關係になつてゐる。

又之は臺灣にもあるが、南支那は到る處に、草鰱魚等の養殖業が盛である。此の養殖池は多く人家近にあつて、多くの養魚池には中まで棧橋見た樣に突き出たものがあるが、是は大小便所であつて、養魚は是によつて飼育されるのである。

それから支那水產業は氷を利用し居る。現今世界で鮮魚貯藏で最も發達した方法は、低温を圖つて細菌の繁殖を防止し、防腐せしめると云ふ方法である。支那では此方法がズット昔から天然氷を使つて行はれてゐる。上海から甯波邊に行くと、藁葺きの家でピラミツトの樣な家が澤山田の中に建てゝある。所謂氷廠なるものである。之は冬期田の中に引水して凍結せしめ、之を氷廠内に格納して鮮魚處理に使用するもので、一

錢三四十錢で買へる。支那の水產業は、斯樣に五千年の歷史で以て自然性の發達を極度まで誘致して來て居り、是以上の發達は自然力によるものを機械力に改めると云ふことに過ぎないだらう。即風力による二艘曳打瀨網を汽船トロール又は機船底曳網に改めるとか、定置漁具を今少し大規模にやつて機械力によつて捲上るとか、鮮魚運搬を汽船で迅速にやるとか云ふことになるであらう。

三、魚族の分布と漁場

支那と云ふても渤海・黃海・東海・臺灣海峽・南支那海・北海と其沿岸に沿うて廣大であるから、魚族に就ても簡單に論述は出來ない。然し支那の海水は前述の通り其大陸の影響を受け、稀薄鹽水にして加ふるに底質が有機分に富んで居る關係上、魚族は底魚が豐富である。私が觀た支那は南支那許りで黃海・渤海は論ずるの資格はないかも知れぬが、諸種の書籍に散見した處より見るも以上の議論は誤つて居ない。而して底魚にはグチ・タチウヲ・ハモ・タイ類が南支沿岸に分布し居り、此の外ローカル的に浙江省沿海ではレンコダイ・コノシロ、臺州列島のアミ・クラゲ、厦門近海のサワラ・マナガツヲ・マダイ、汕頭から香港沿海にかけて紅三と云ふイトヨリダイ類が豐產して居り。南支那の水產業を研究するもの又は計畫する人は、此の底魚に富むと云ふ處が最も著眼を要する處である。

現今南支の樞要漁場として知られて居る處を擧ぐれば、

浙江省

一、舟山漁場　舟山叢島近海は隨所好漁場に圍まれ、就中グチ・コノシロ・イカの漁場は其區域廣大で、盛漁期に漁船の群集夥しく、其中樞要漁場が漁夫群島の東端を中心とし南北に亙り延長百二十浬の區域を占

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

めて居る。丁度楊子江の河口になつて居るから、其沈澱物の爲め海底が營養分に富み魚族の豐富なるは想像に餘りある所である。

二、黑山島及臺山列島　黑山島は本邦連子鯛漁業者の目標として出漁する漁場であつて、戎克打瀨を近海一帶に見ることが出來、試漁の結果にもフカ・ハモ・レンコタイが漁獲された。之から臺山列島の沖合にかけては、將來共本邦漁船の秋口に於ての好漁場であるであらう。溫州で見たが、臺山で捕れる乾アミは質に立派なもので、年額十萬擔以上溫州に入ると云ふて居たから、余程捕れるのであらう。又鮓と云つて淡水港から臺灣に輸入されるクラゲは此近海が生產地である。

三、溫州　は河口より二十浬の河上にあるので、福州同樣漁場根據地としては全く價値がない處であるが、只河口近くに坎門と云ふ所がある。此處は現在王環と共に漁業根據地として知られ、將來に於ても相當發展の可能性を有する。而して其主要漁獲物はグチ・ハモ・タチウヲ等である。一支那人はグチは黃門よりハモは車水道より、タチウヲは坎門より水揚せられると云つたが、水揚高に多少の差はあるか知れぬが此近海一帶三種類共漁獲されるのである。

福　建　省

既述は浙江省沿海であつたが、西洋島からは福建省沿海となる。福建省で現在有數なる漁場として知られたるは西洋島を中心とする漁場と海壇島・厦門・銅山灣を中心とする漁場とである。

一、西洋島　は三都澳の前面に位し、弘法大師が漂著したと云ふ赤岸鎭は丁度其の對岸の霞浦縣にある。現今は有數の漁場とされてゐるが、將來發動機船漁業の勃興するに於ては大なる期待をなすことはできぬ。僅か許りの北東信風が吹いた爲め海水が混濁する狀態では大なる發展は期待されない。夫れよりも此島から

三四十浬東に寄つた東引島は好個の避難港を有し、將來臺灣として大いに期待される所である。魚族はタチ・グチ・ハモ・タイ等である。

二、海壇島　は現今海賊の巣屈で有名なる所である。全島剝山で、島民は漁業の外何等の職を有せず、泥棒は主職業の一である。此近海から福州に搬入されるハモの量は大したもので、タチウヲ之に亞で、グチ・サワラも主要漁業であつて、漁期は舊二月から五六月に到る北東信風空の頃から初まるのである。

三、廈門　を中心とする漁場に、北は泉州より烏坵嶼にかけてチダイ・マダイ・サワラが取れ、又東の澎湖島との間にタチウヲ・マナガツヲが捕れて、支那人漁夫が殆んど澎湖島近まで來て臺灣の領海内を犯して居る有樣である。其他銅山灣漁場がある。

香港・澳門等も漁業根據地として知られて居るが、一々之を述ぶるは煩に耐へず、且本旅行に於ては廈門より南は航海しなかつたから大正六年に旅行した記錄によるのは誤りを生ずるかも知れぬので之を省略する。

四、自覺しつゝある支那國民

本邦水產業の浸々乎々たる發達は、既に本邦近海では漁場の狹隘を告げ黃海、東支那海に出漁するに至り、先年山東沖で日支兩國水產上の外交問題を惹起してより著しく支那の朝野を刺戟し最近は其傾向益甚だしくなつた。吾等が今度寧波に著いた時、長崎手繰網が船の故障の爲め已むを得ず彼地に寄港して漁獲物を水揚をなさんとしたる所、痛く支那國民の反感を招いた。三月六日新聞報には「日船越界捕魚」と云ふ見出しで、日本の手操網船が支那主權を犯して支那海で捕魚したもので外交上の重大問題である、商人は須く其鮮魚を買ふなと云ふ要旨が揭げられた。又最近起つた臺灣の禁漁區に對する支那新聞の論評等、吾々專門家に云はせ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ると是等は一笑の價値なきものであるが、然し是等の刺戟は產業啓發に著しく效果あるもので日本捕鯨等の抑も濫觴は丁度斯様な狀態に置れたものであつた。露西亞・瑞典邊りの捕鯨船が日本近海を遊弋して我物顏にするのが我朝野を刺戟して今日の日本捕鯨業を作つたものである。現今支那水產業は其勢力到底日本の手繰網漁業に及ばないから、愚にも附かぬ世迷事を以て愚民を煽動して居るが、然し是は本邦捕鯨業の如く漸次國民を刺戟して水產業の啓發の機運を造るものである。先年私が支那を旅行した時はトロール漁業汽船が一隻あるとかないとか云つて居たが、今度は上海に四隻、厦門に一隻、手繰網は長崎より三組を轉買し、其他を合せて十組許り現に從業して居ると云ふことであつた。私は舟山列島の定海で、其處にある官立の水產製造模範工廠長より日本手繰網船購入方を頻りに依賴され、歸來後も再三手紙を以て督促された狀態で、少くとも支那の識者は水產業に對して覺醒しつゝあると云ふことが云へると思ふ。

又支那は文字の國だけあつて、內容の如何は第二として一見敎育機關は完備して居る様に見える。然し敎員の俸給さへ滿に仕拂が出來ず、生徒のストライキでなくて先生のストライキが流行する所だから、其內部の貧弱さは想像されるが、日本の明治初年時代の敎育機關を見たら笑も出來ないと思ふ。支那水產敎育も江蘇省吳淞・山東省天津・福建省の集美・浙江省の定海及海口等に水產學校が設置され、各水產業者の徒弟の敎育に從事して居る。日本商工業の現時の異常の發達の一大原因が、實業從弟の養成の結果に起因する所よりすれば、將來是等によりて促成される支那の水產業も蓋し大なるものがあるであろう。

支那水產行政は日本の飜譯ものゝようである。農商部に漁牧司と云ふものがあつて、其下に第一、第二、第三科と岐れ、一水產監督保護に關する事項、二漁業の監督保護に關する事項、三公海漁業奬勵に關する事項、四漁業團體に關する事項等を管掌して居る。民國三年公海漁業奬勵條例を發布し、凡て民國人であつて會社

又は個人名義で漁船を買ひ、公海漁船檢查規則に依つて檢査に合格したものには毎年五萬元、以内の獎勵金を給與することゝなつて居る。尙ほ民國十一年には漁會暫行章程を公布し、漁業の改良發達を目的として沿海の直隷奉天・山東・江蘇 浙江・福建・廣東省等で之を組織せしめた。漁會は法人であつて營利事業を營むを得ず、但し漁民魚商の共同利益の爲めに計るものは除外例を設け、本邦の水産令類似のものである。其の外、漁業の區域・漁業權・入漁權・又は漁業の方法につき漁業者間に爭あるときは、關係者は行政長官に其裁判を請求することが出來る。如上により形式的には水産業の保護獎勵をなす樣になつたが、實際を見ると斯樣な産業獎勵の如き全く空文の樣である。

五、軍閥の跋扈と産業開發

支那の政局は猫の目の樣にくる〳〵變つてゐる。然も其の中心が常に軍閥にあつて、張・吳の確執或は國民軍との爭鬪等殆端倪を容さない。而して其爭は延びて地方に及び、福建省で私は先度の旅行には李厚基督軍の温容に接したが、今度は若い周氏に接し、其間に許崇智督辨となり、許氏追はれて臧致平氏代り、臧氏外に出でゝ周陰人を迎えると云ふ風である。日本でも地方長官は浮草稼業と云つてその交迭は隨分頻々たるものであるが、支那では又之と異り確固たる中央政府を有せないから、督辨の位置は各人武力を以てかち得たもので、交迭毎に尠からざる費用を徴收し退却するものである。是等は全べて省民の懷中より捻出せられるのであつて、合與地方で十年後の租税を今徴收して居ると聞いて驚かざるを得なかつた。

民政に省長あり知事ありと雖も、何んと云つても最後の問題は劍にある。警察事務は省長に屬するが無氣力な巡査は僅に市内の車夫の取締に任ずるのみで、一歩田舍に踏み出せば巡査の影さへ認むることが出來ず

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

之では到底治安の維持も頼みになるものでない。從て省長・知事の如きも、督辨に理解ある者又督辨の臨任期間は省長たり知事たるも到つて不安の位置にある。從て產業・衞生・教育とか云ふ重大事務も大切であるが、在任期間中に自己の私財を造る事が尙大事である。兎に角知事を一年すると百萬圓の私財を造ると云はれて居る狀態であるから、產業とか衞生とか全く見向きも仕ないのである。

斯樣にして軍閥は跋扈する、誅求苛劍が行はれる、國家は疲弊する、忠臣でなく亂臣賊子が蔟出する、支那は丁度日本の戰國時代を現出してゐる。到る處に蜂須賀小六的の野武士が跋扈して居るのである。彼等は小にしては夜盜追剝を働き、大なるに及びては其部落に一勢力を張つて、自分の繩張り範圍とし、容易に他の容喙を許さず、其部落より租穀を徵收して生活の資源とし又部落を保護するのである。而して是等が行人を拉して人質とし金銀を貪り、之に應せざれば、蛇攻め・生爪剝き・指切り等の拷問を敢てするのである。噓の樣であるが實際吾々は聞きもし、目擊もした。成程之を大にするに於ては、匪賊の一人が豪語する樣に、見方によつては督辨も一種の匪徒の大首魁なるものであるかも知れぬ。民國も既に十五年、革命に伴ふ慘害の如何に慘めであるか、私は支那國民に同情せずに居られない。佛蘭西革命前田舍を旅行した某宣教師の旅日記に、殆ど民に生色なかつたと記述して居たと云ふが、支那の奧地又は海岸地方の國民には生色がない樣に思はれる。彼等が生產するものは、之を消費地に運搬する爲めの運賃や厘金稅を巨額に取られ、生產費はホンの僅か許りになり、自分の生活必需品は之に反對に苛酷なる賦課の爲め原價の數倍となる。鹽鮗一斤七錢のものが奧地では二十數錢に達すると云ふ有樣であつて、是では如何にして安閑と生活が續けられるか、生眞面目に働く奴が馬鹿と云ふことになり、少し悧巧で氣骨のある奴は匪徒になるのは理の當然である。良民を驅つて海賊匪賊たらしむるのは自分の惡心から出るのではなく、國家が强要する樣なものである。海賊

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

島邊の漁夫は泥棒を働くのが當然の事と心得、之を咎めるのを寧ろ不思議として居ると云ふ。
斯くては支那は自滅の外ないのである。そこで起つたのが學生運動である。近時盛んに問題になる排外・排貨問題・國産品奬勵・自主權恢復・法統合議・愛國主義・利權囘收・軍閥打破等の如き叫びは、漸次全國を通じて瀰滿しつゝある。而して之は全然支那煽動政治家の人氣取り策許りとも見られず、又職業的不良學生のパンの材料にする爲めの運動許りとも見えない。彼等は、支那の國際的位置を自覺して、之が恢復を謀るには如何しても軍閥の跳梁を打破して確固たる中央政府を組織するの急務を痛感した爲であらう。

六、結　論

斯樣な國家に置かれたる國民は、勢ひ自衞的にならざるを得ない。支那水産業が、今日の如き自然力利用の極致とも云ふべき點まで、彼等の自衞的努力によつて發達して來たのは驚くの外ない。之に適當の指導奬勵機關でもあつて彼等を指導して行くに於ては、元來支那は至る處に天然の良漁港に富み豐富なる底魚を藏して居るから、其發達は益々大なるものがあるであらう。

私は此前支那に旅行して、水産業不振の原因に指導奬勵機關の缺如と販賣機關の不備を擧げたが、國民の覺醒による斯業開發に著手しても矢張現在の魚行制度を改めねば不可能である。臺灣水産業發展を促進せしめた原因は、魚行を打破して魚市制度を確立したからである。從て支那でも現在の販賣制度を打破して、生産者と問屋業者又は消費者との間に或は仲間機關を設け此者をして金融を計らしめ、漁業者との直接計算を廢止して魚類の販賣・賣掛金の囘收・漁業者への仕拂を此機關を通じて行ひ、兩者の間に劃然たる區別を置き計算を明にする時は、漁業者の懷中具合を豐にし、斯業の助長發達上稗益する所大なるものがあるであらう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一體海は距岸三海浬を隔つれば公海である。其海面は何國の領有にも屬せす、水産物は世界の共有、無主物で先取得權がある。此の故を以て日本の發動機船は支那東海・黄海によく遠征して居る。然し又臺灣海峽は寧ろ支那漁業者によつて荒らされてゐる傾きがある。厦門漁業者のタチウヲの最好漁場とする所は澎湖近海と云ふから、彼等によりて侵害されて居る樣なものである。元來臺灣海峽に對しては我臺灣は季節風の關係もあるが、主として漁業根據地の關係上餘り手を出さなかつた。然し今度の調査結果でも判つたが相當豐富な魚族を藏し、今後は相當之が開發に著手するの必要がある。且東引島の如き自然の避難港もあるから、淡水や安平、澎湖を根據地として萬一の場合は東引島邊に避難するとして、今後は臺灣海峽の水産業開發に對して相當の考慮を煩はす必要がある。

最後に一言すべきは、黄海、支那東海又は南支那海にした處が、支那が自覺して眞劍に其水産業開發に對して全努力を傾注するに於ては、日本は根據地の關係上彼の敵でない。日本が鍋蓋式に押へて我が優秀なる漁撈法を支那に知れない樣にと努力しても、其は時間の問題で最も拙劣なる愚策である。彼等は既に戎克に代へるに發動機手繰網の有效なる事を百も承知である。現在支那は内亂の爲め産業開發など殆ど見向きも出來ない狀態であるが、何日かは自覺して來るのであらう。日支親善は東亞の大局から見て如何しても實現すべきである、然し同文同種一葦帶水なんて云ふ小供騙し見た樣な言葉は支那人は最早聞き飽いてゐる。日本は帝國主義だ、軍國主義の權化だ位に排日學生によつて宣傳され居るのであるから、今後の日支親善は經濟を基礎とした連鎖でなくてはならぬ。從て支那海の水産業開發は宜敷く彼を誘導して相互に利益を得ると云ふ永遠策を講ずるの必要があると思ふ。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

民國十四年度中國紡織工場の調査

小林一馬 譯

玆に民國十四年度中國境內に設立せられたる中外各紡織工場を詳細に列記すれば、卽ち左の如し。

上海及び寶山 ……………… 二十二軒

恒豐紡織新局　工場の所在地は上海楊樹浦華盛路一號二號にして、營業所の所在地は上海寧波路九號なり。資本は百八萬兩にして、積立金は三十一萬兩なり。總理は聶雲臺氏にして、經理（支配人）は聶潞生氏又工場支配人は朱仙舫氏なり。運轉中の紡錘數は四萬四千四百箇にして、運轉中の織機は六百十四臺、又機械動力は電力を用ひ、計二千百九十八キロワット、職工數は合計三千四十六名なり。棉花の消費額は十二萬六千擔にして、棉絲の製造額は一千五百十二萬磅、棉布の製造總長は一千二百十二萬碼なり。尙商標は棉絲に（金獅・富貴及び雲鶴）を用ひ、棉布に（地球・雲鶴・五星・雙塔・三羊・喂馬・牧牛・老翁及び魚檜）を用ふ。

振華紡織公司　工場の所在地は上海楊樹浦蘭路四號にして、營業所の所在地は上海北京路廣順里六十五號なり。一九〇七年の創立に係り、資本は三十萬兩、積立金は十萬兩なり。總理は席聚星氏にして、支配人は薛文泰氏、又工場支配人は鄭稼馥氏なり。運轉中の紡錘數は一萬三千五百四十八箇にして、機械動力は電力計百二十キロワット、蒸氣力計三百五十馬力を用ひ、職工數は七百六十名なり。棉花の消費額は三萬一千五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

百擔にして、棉絲の製造額は三百六十九萬五千磅なり。尙棉絲の商標は(雙象及び雙龍)を用ふ。

申新紡織第一廠 工場の所在地は上海陳家渡白利南路にして、營業所の所在地は上海江西路五十八號なり。一九一六年の創立に係り、資本は三百萬元なり。總理は榮宗敬氏にして、工場支配人は嚴裕昆氏なり。運轉中の紡錘數は三萬九千七百五十二箇にして、織機は一千百臺なり。機械動力は電力を用ひ、職工數は四千名なり。棉花の消費額は八萬四千擔にして、棉絲の製產額は一千八萬磅なれども、棉布の製造總長は詳らかならざるなり。尙商標は棉絲に(人鐘)を用ふ。

申新紡織第二廠 工場の所在地は上海宜昌路にして、營業所の所在地は上海江西路五十八號なり。一九〇七年の創立に係り、資本は百萬元なり。總理は榮宗敬氏にして、工場支配人は蔡鏞生氏なり。運轉中の紡錘數は三萬四千九百三十四箇にして、機械動力は電力及び蒸氣力を用ひ、職工數は二千名なり。棉花の消費額は七萬三千五百擔にして、棉絲の製產額は八百八十二萬磅なり。尙棉絲の商標は(飛馬・童子軍及び人鐘)を用ふ。

申新紡織第五廠(卽ち前の德大) 工場の所在地は上海華德路高郞橋堍にして、營業所の所在地は上海江西路五十八號なり。一九一四年の創業に係り、(一九二五年四月申新に賣却す、)總理は榮宗敬氏にして、工場支配人は黃炳奎氏なり。運轉中の紡錘數は二萬六千五百八箇にして、機械動力は電力を用ひ、計一千十キロワット、職工數は一千四百四十一名なり。棉花の消費額は八萬擔にして、棉絲の製產額は一千六十六萬七千磅なり。尙棉絲の商標は(人鐘)を用ふ。

鴻裕紡織公司 工場の所在地は上海麥根路五十五號にして、營業所の所在地は上海江西路六十號なり。一九一六年の創業に係り、資本金は百八十萬兩にして、積立金十六萬兩あり。總理は郭鴻暉氏にして、支配人

は鄭培之氏なり。運轉中の紡錘數は三萬八千四百箇にして、又運轉中の織機は五千五百臺（尙二百四十臺は未だ運轉するに至らざるなり）なり。機械動力は電力を用ひ、計一千六百キロワット、職工數は三千四百名なり。棉花の消費額は八萬五百八十擔にして、棉絲の製產額は九百九十五萬四千磅なり。尙商標は棉絲に（寶鼎・鴻魚）を用ひ、棉布に（人鼎・寶鼎・雙鼎・三鼎・五鼎・鴻魚及び天子）を用ふ。

溥益紡織公司　工場の所在地は上海西蘇州路三十七號にして、營業所の所在地は上海南京路民裕里なり。一九一八年の創立に係り、資本金は百萬兩にして、積立金は四十五萬兩あり。總理は徐靜仁氏にして、工場支配人は吳价人氏なり。運轉中の紡錘數は二萬六千五百二十箇（尙一千六百箇の未運轉のものあり）にして、機械動力は電力を用ひ、計八百キロワット、職工數は一千四百名なり。棉花の消費額は七萬擔にして、棉絲の製產額は七百九十八萬磅なり。尙棉絲の商標は（地球・雙地球及び墨龍）を用ふ。

溥益紡織公司第二廠　工場の所在地は上海勞勃生路八號にして、營業所の所在地は上海南京路民裕里なり。一九二四年の創業に係り、資本金は百萬兩なり。總理は徐靜仁氏にして、工場支配人は王序東氏なり。運轉中の紡錘數は二萬四千箇にして、織機は五百臺（尙末だ運轉せず）あり、機械動力は電力を用ひ、計八百五十キロワット、職工數は一千二百名なり。棉花の消費額は六萬擔にして、棉絲の製產額は七百十四萬磅なり。尙棉絲の商標は（地球・雙地球）を用ふ。

厚生紡織公司　工場の所在地は上海楊樹浦西湖路にして、營業所の所在地は上海江西路三和里なり。一九一八年の創立に係り、資本金は二百萬兩、積立金は八萬兩なり。總理は辟寶潤氏にして、支配人は李迪先氏、工場支配人は張文達氏なり。運轉中の紡錘數は五萬七千七百四十四箇（尙四千三十二箇の未だ運轉せざるものあり）にして、又運轉中の織機は六百二十臺なり。機械動力は電力を用ひ、計二千七百八十七キロワット、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

職工數は二千七百四十三名なり。棉花の消費額は九萬九千十五擔にして、棉絲の製產額は一千十五萬磅、棉布の製織總長は五百九十四萬九十碼なり。尙商標は棉絲に（雙喜・雙馬・歡喜）を用ひ、棉布に（三虎・三多・雙喜・雲龍・飛馬・人槍・獅子・松鼠・團鳳・歡喜・五三・五老及び團鶴）を用ふ。

緯通紡織公司　工場の所在地は上海楊樹浦平涼路にして、營業所の所在地は上海愛多亞路なり。一九二一年の創立に係り、資本金は百二十萬元なり。總理は陳玉亭氏にして、支配人を兼務せり。運轉中の紡錘數は二萬三千八百八箇にして、又運轉中の織機は二百臺あり。機械動力は電力を用ひ、計六百キロワット、職工數は一千六百名なり。棉花の消費額は五萬四千擔にして、棉絲の製產額は七百五十六萬磅なり。尙棉絲の商標は（孔雀）を用ふ。

同昌公司　工場の所在地は上海南市機廠街にして、營業所の所在地は上海法大馬路隆街口なり。一八七九年の創立に係り、資本金は三十三萬五千兩なり。支配人は沈明賢氏にして、工場支配人は沈慶賢氏なり。運轉中の紡錘數は一萬一千五百九十二箇にして、職工は七百六十名なり。棉花の消費額は一萬二千九百四十六擔にして、棉絲の製產額は百五十一萬四千磅なり。尙棉絲の商標は（電車及び長城）を用ふ。

三新紡織公司工廠（上海英國領事館に登記さる）　工場の所在地は上海楊樹浦八十七號にして、營務所の所在地は上海黃浦灘六號なり。一九二二年の創立に係り、資本金は四百五十萬兩なり。總理は盛澤承氏にして、支配人は盛玉麐氏、工場支配人は馬卸爾氏なり。運轉中の紡錘數は六萬九千八百八十箇にして、又運轉中の織機は一千臺あり。機械動力は電氣及び蒸氣にして、電力は計一千二百七十キロワット、蒸氣力は計一千四百馬力、又職工數は四千八百八十七名なり。棉花の消費額は十四萬六千擔にして、棉絲の製產額は一千三百六萬磅なり。商標は棉絲に（雙金馬・金鷄・得利圖・團龍・採花）を用ひ、棉布には（天子・五馬・和合・四馬・猴馬・

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

三馬・長城・雙馬・馬狗・弓鹿・人塔（僧塔及び馬塔）を用ふ。

統益紡織公司　工場の所在地は上海莫干山路にして、營業所の所在地は上海南京路鴻仁里なり。一九二〇年の創立に係り、資本金は百五十萬兩なり。總理は胡耀庭氏にして、支配人は吳麟書氏、工場支配人は任尙武氏なり。運轉中の紡錘數は五萬二千五百五十二箇にして、機械動力は電力を用ひ、計二千キロワット、又職工數は三千名なり。棉花の消費額は十一萬擔にして、綿絲の製產額は百四十五萬磅なり。尙棉絲の商標は（金鷄・採花蝶　貓蝶及び劉海）を用ふ。

恒大紗廠　工場の所在地は上海浦東楊思橋にして、一九二一年の創立に係り、資本金は百萬元なり。總理は許秋帆氏にして、支配人は陳子圩氏なり。運轉中の紡錘數は一萬五千五百五十二箇にして、機械動力は電力を用ひ、計七百キロワット、又職工數は九百七十名なり。棉花の消費額は三萬九千擔にして、棉絲の商標は（飛機）を用ふ。

華豐紡織公司　甲（本篇末の附注を見るべし）工場の所在地は吳淞蘊藻濱にして、營業所の所在地は上海四川路五十五號なり。一九二一年の創立に係り、資本金は二百萬兩なり。總理は王儒堂氏にして、支配人は崔景三氏、工場支配人は趙砥士氏なり。運轉中の紡錘數は二萬五千六百箇にして、機械動力は電力を用ひ、計一千キロワット、又職工數は一千百四十六名なり。棉花の消費額は二萬一千五百擔にして、棉絲の製產額は二百四十八萬六千磅なり。尙棉絲の商標は（砲臺及び天女）を用ふ。

永安紡織公司　工場の所在地は上海楊樹浦引翔港にして、營業所の所在地は上海南京路なり。一九二四年の創立に係り、資本金は六百萬元なり。總理は郭樂氏にして、支配人は郭順氏、又工場支配人は駱乾伯氏なり。運轉中の紡錘數は三萬九千箇にして、又運轉中の織機は一千臺（其中三百臺は配置中なり）あり。機械動

力は電力を用ひ、計一千六百キロワット、又職工は一千二百名あり。棉花の消費額は八萬七千五百擔にして、棉絲の製産額は一千八十三萬六千磅なり。商標は棉絲に(金城・金錢及び嘉禾)を用ひ、棉布に(金城及び金錢)を用ふ。

永安紡織公司第二廠(即ち前の大中華)　工場の所在地は吳淞蘊藻濱にして、營業所の所在地は上海南京路なり。一九二一年の創立に係り、(一九二五年一月永安之れを買收す)、總理は郭樂氏にして、支配人は郭順氏、又工場支配人は駱乾伯氏なり。運轉中の紡錘數は四萬五千箇にして、機械動力は電力を用ひ、計一千二百キロワット、又職工數は二千六百三十三名なり。棉花の消費額は十一萬二千五百擔にして、棉絲の製産額は一千三百五十萬磅なり。尙棉絲の商標は(金城・嘉禾及び大中華)を用ふ。

永豫紗廠無限公司　工場の所在地は上海小沙渡の西北にして、營業所の所在地は上海新閘路百九十三號なり。一九二一年の創立に係り、資本金は四十萬兩、又總理は潘樹塘氏なり。運轉中の紡錘數は一萬二千箇にして、機械動力は蒸氣力を用ひ、計五百馬力、又職工數は六百三十名なり。棉花の消費額は二萬五千八百五十擔にして、棉絲の製産額は三百六十七萬磅なり。尙棉絲の商標は(三羊及び三支)を用ふ。

大豐慶記紡織有限公司　工場の所在地は上海潭子灣の蘇州河邊にして、營業所の所在地は上海甯波路S八十五號なり。一九二三年の創立に係り、資本金は百五十萬元、積立金は十萬兩なり。總理は徐慶雲氏にして、支配人を兼務し、工場支配人は楊尊三氏なり。運轉中の紡錘數は二萬七百三十六箇にして、又運轉中の織機數は二百臺あり。機械動力は電力を用ひ、計一千三百四十五キロワット、又職工數は一千七百四十名なり。棉花の消費額は七萬八千八百九十擔にして、棉絲の製産額は九百六十六萬磅、棉布の製造總長は四百六十萬碼なり。尙商標は棉絲に(火車「汽車」帆船・汽球・泰山・人球・人鶴・春風得意)を用ひ、棉布に(鸚鵡・人球及大

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

發）を用ふ。

振泰紡織公司　工場の所在地は上海曹家渡西首にして、營業所の所在地は上海天津路長鑫里なり。一九二一年の創立に係り、資本は八十萬兩、積立金は四千兩なり。總理は余葆三氏にして、支配人は王啓宇氏なり。運轉中の紡錘數は二萬四千四百二十箇（尚未運轉のもの二千八百箇あり）にして、機械動力は電力を用ひ、合計八百六十七キロワット、職工數は一千百十名なり。棉花の消費額は四萬六千五百六十擔にして、棉絲の製造高は五百五十三萬八千磅なり。尚棉絲の商標は（鴻福・象童）を用ふ。

鴻章紡織染廠　工場の所在地は上海麥根路五十三號にして、營業所は上海江西路六十號に在り。一九二一年の創立に係り、資本は百五十萬兩なり。總理は郭鴻暉氏にして、支配人は鄭培之氏、工場支配人は張迭生氏なり。運轉中の紡錘數は二萬七千七百三十六箇にして、又運轉中の織機は四百十六臺なり。機械動力は電力を用ひ、計八百五十キロワット、職工數は一千九百六十八名なり。棉花の消費額は三萬九千七百八十四擔にして、棉絲の製造額は四百六十萬六千磅なり。尚商標は棉絲に（寶彝・福壽・鴻雙）を用ひ、棉布に（鴻雙・三羊・寶彝・馬球・五蝠・萬象・雞球・獅球・雙鳳）を用ふ。

崇信紡織公司　甲（未だ正式の登錄を行はず）（上海英國領事館に登錄す）　工場の所在地は上海談家渡濱北にして、營業所の所在地は上海法大馬路八號なり。一九二二年の創立に係り、資本は百五十萬兩、積立金は一萬兩なり。總理は邵聲濤氏にして、支配人は董仲生氏、又工場支配人は鑑白太氏なり。運轉中の紡錘數は三萬四千箇にして、機械動力は蒸氣力を用ひ、計一千馬力、職工數は一千三百名なり。棉花の消費額は十二萬擔にして、棉絲の製造額は一千四百十萬磅なり。尚棉絲の商標は（四季大發・一本萬利）を用ふ。

總　計

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

資本　一千九百七十一萬五千兩
　　　一千三百七十萬元

積立金　百二十一萬四千兩

運轉中の紡錘數　七十萬六百八十二箇（尙八千四百三十二箇の未だ運轉せざるものあり）

運轉中の織機　一萬三百五十臺、敷設中のもの三百臺、（尙未だ運轉せざるもの一千四十臺あり）

機械動力　電力　計二萬七百九十七キロワット
　　　　　蒸氣力　計三千二百五十馬力

職工數　四萬四千九百三十四名

棉花の消費額　百五十九萬九千百二十五擔

棉絲の製造額　一億七千百五十八萬六千磅

棉布の製造總長　二千二百六十六萬九千碼

（上海總商會月報民國十五年四月「蔡受百」）

臺灣總督府圖書館十四年度成績

年度末圖書の現在數は和漢書八四、九四六冊洋書一〇、二八五冊計九五、二三一冊で、これを前年度に比すると四、七四一冊を増し、開館日數は　兩陛下御結婚滿二十五年祝典と展覽會等のため臨時休館があつて、前年度より九日を減じたので、本館總閲覽人員は一六六、三七五名で、前年度に比し三、九二三名の減少である。然るに不思議にも本島人は、男女成人の登館閲覽人も館外携出も兒童も孰れも増加せざるはなく、實に二、九〇九名の増加である。又內地人と本島人に區別して總閲覽人員の百分率を見ると、前年度は八十二と十八の割合であつたのが、本年度は七十八と二十二の率にまで進んだ。

更に巡回書庫の成績を見ると、閲覽所は普く五州二廳下に渉つて三百七十四個所の多きに達し、廻付冊數七、〇六七冊に對して閲覽冊數は一九四、五五〇冊で約二十八倍に當り、卽ち一冊の圖書が二十八回宛閲讀せられた割合である。閲覽人員は一五九、六三五名で之を類別すると

內地人	四一、八六九名
本島人	一一七、七六六名

である。成人閲覽人は如何なる職業の人であるかと云へば內地人は官公吏・教員を最多とし實業家は少數である。本島人も男女共主として公學校教員であつて、街庄役場員も尠くない。

前記本館と巡回書庫の閲覽人員を總括して假りに本館の開館日數（三二四日）を以て控除すると、一日

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

平均實に壹千六名となり、前年度に比して百二十三名の增加で、每日壹千名の男女老幼各種階級の人々が、全島各所に散在して、各其好む所に隨て圖書館の何等かの種類の圖書を手にして讀書に親んだのである。目下經費關係に制せられ充分の活動を爲し得ないのは極めて遺憾とする處であるが、近來漸く管理者の中にも巡回書庫の教育的價値に目醒めて、其利用奬勵に努力する向もあり、之が爲に地方在住者の讀書趣味を喚り常識を養成し職業上の實際的智識を得せしめ、續々小圖書館の設置を見るまでの好勢に進んだから、同館では設備の許す限り奮つて巡回書庫の普及發展を圖るべく種々考慮中であると。

臺灣金融統計

（大正十五年四月）

財務局金融課

□銀行預金貸出金殘高表

大正十五年四月末島内各銀行預金貸出金殘高左ノ如シ

種類	金額	種類	金額
公金預金	四、四九〇、〇五〇円	預金手形	一、八八七、七三九円
當座預金	一二、八七一、九九五	日本銀行預金	四、六四五、二三三
特別當座預金	四〇、一六六、九三四	貯蓄預金	五、二七五、七九一
通知預金	一、六五四、一六二	合計	九九、四九七、三三二
定期預金	二六、二七九、九七四	前月	九九、二六五、一九六
別段預金	三、二三五、四四四	前年同月	九九、一〇九、五七九

種類	金額	種類	金額
證書貸付	二六、九六五、二一九円	買入外國爲替	八一四、九七九円
手形貸付	四七、六五四、八〇二	日本勸業銀行貸付	四三、八七六、三七六
當座貸越	二三、三八八、二二七	貯蓄銀行貸付	八五九、四六七
割引手形	九七、六〇四、二三五	合計	二四三、三四一、八二二
荷付爲替手形	二、八二七、九〇四	前月	二六八、七三六、四三一
利付爲替手形	三四〇、六〇二	前年同月	二九一、六五六、三九六

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

備考 日本勸業銀行貸付ニハ臺灣銀行取扱ノ代理貸付ヲ含ム證書貸付ノ過半ハ對支放資ナリ之ヲ地方別ニ示セバ左ノ如シ

州廳別	預金	貸出金
臺北州	五二,五五六,九二三円	一三,九三五,九五九円
新竹州	五,三二六,〇六四	一八,三七四,六六七
臺中州	一五,三七九,三三三	二四,〇八六,六三二
臺南州	一八,二二六,三〇二	三三,〇六〇,一〇四
高雄州	六,三七五,九六四円	三〇,一〇八,三〇八円
臺東廳	三七二,九七八	二,六七〇,三三九
花蓮港廳	一,〇八七,七四八	一,一〇七,八三三
合計	九九,四九七,三三二	一二三,三四一,八二一

□銀行別重要物產放資殘高（四月）

銀行名	大正十五年四月末 金額	大正十五年四月末 千分比	前月末 金額	前月末 千分比	前年四月末 金額	前年四月末 千分比
臺灣銀行	六〇,八八〇,二一八円	七八一	六二,二九九,六〇五円	七七四	五八,〇三九,三〇九円	七八二
臺灣商工銀行	五,七三一,七四九	七三	六,二七四,五五二	七八	五,六一〇,七一九	七六
華南銀行	三,九九五,〇三三	五一	三,六六二,九三七	四五	四,一〇〇,一五一	五五
彰化銀行	三,八四〇,三三七	四九	三,八九八,四〇二	四八	三,五八四,六三三	四八
三十四銀行支店	三,五一八,〇四四	四六	四,三九〇,六一一	五五	二,八九八,七六九	三九
合計	七七,九六五,三八一	一,〇〇〇	八〇,五二六,一二七	一,〇〇〇	七四,二三三,四七一	一,〇〇〇

□重要物產別銀行放資殘高（四月）

品目	大正十五年四月末 金額	大正十五年四月末 千分比	前月末 金額	前月末 千分比	前年四月末 金額	前年四月末 千分比
砂糖	五四,七六九,七〇五円	七〇三	五五,九九九,二二六円	六九五	四六,五七九,八三六円	六二八
米	一四,二五九,六五三	一八三	一四,六〇七,九九六	一八一	一六,四四〇,一三七	二二一

茶	九八七,七四七	一三	一,四五三,六一七	一八	一,三八一,六三九	一九
樟腦	七一九,七五九	九	一,〇七一,四二四	一三	一,七八四,九九七	二四
金塊	五六〇,九八四	七	五九〇,九八四	八	三八五,九〇八	五
酒精	一八七,三〇一	三	二九九,八七九	四	二五九,〇一九	三
石炭	六,四八〇,一三三	八三	六,五〇三,〇〇九	八一	七,三九〇,八三五	一〇〇
合計	七七,九六五,二八一	一,〇〇〇	八〇,五三六,一二七	一,〇〇〇	七四,三二三,四七一	一,〇〇〇

□銀行別重要物產放資總額及累計（四月）

銀行名	大正十五年四月中	前月中	前年同月中	大正十五年四月迄累計	前年四月迄累計
臺灣銀行	二一,一四八,六五一円	二四,九〇二,二九九円	一九,四七一,九四八円	九八,八四六,九六九円	九三,六三三,二六〇円
臺灣商工銀行	二,三〇四,五三七	四,三五四,七五四	一,一八八,〇三一	一〇,三三九,六四四	五,九四一,五七六
華南銀行	三,二九六,三八四	四,一〇七,六四五	二,八一〇,七七二	一七,三九〇,九九九	一八,四七八,二五四
彰化銀行	一,四八八,八八二	二,四七四,五六七	三,〇九七,三〇一	八,一八〇,四九九	九,七四三,九二一
三十四銀行支店	一,五三八,九〇三	二,三六〇,三七二	一,八二二,九六三	七,九二一,七九〇	九,〇二七,六三五
合計	二九,七七七,三七七	三八,一九九,六三七	二八,三九〇,〇一五	一四二,五六九,九〇一	一三六,八二四,六四六

□重要物產別銀行放資總額及累計（四月）

品名	大正十五年四月中	前月中	前年同月中	大正十五年四月迄累計	前年四月迄累計
砂糖	一七,六三〇,六五八円	二三,七七〇,六九八円	一六,六五六,六〇八円	八五,五七七,五六二円	七六,一六六,七〇七円
米	八,九二一,五四三	一〇,八九一,二五二	七,五四〇,七八一	四一,三八五,一六三	四四,四一三,五〇六
茶	四七七,二五八	六二二,七六〇	六三九,一〇九	二,四一五,六四四	三,一九九,三三〇
樟腦	一九六,二九八	六五六,〇一五	三七六,四九六	二,〇五二,九三二	二,一三五,二二二
金塊	五四五,六八四	九〇,〇〇〇	三五六,〇二五	一,六五四,五五二	一,三四九,五七四

酒精	八九、二六六	一九七、一七二	二九六、二九五	五九八、四四六	七八四、〇九一
石炭	一、九二六、八七〇	一、九八一、七四二	二、五二四、七〇一	八、八八五、六〇三	八、八一六、二二五
合計	二九、七七七、三七七	三八、一九九、六三七	二八、三九〇、〇一五	一四二、五六九、九〇一	一三六、八二四、六四六

□市街地信用組合事業一覽表（大正十五年四月末日現在）

（其の一）

種別＼州廳別	組合數	組合員數	出資口數	資産：未拂込出資金	資産：貸付金	資産：土地建物什器	資産：有價證券	資産：預ケ金	資産：假拂金	資産：手形割引	資産：其他	資産：現金	資産：計
臺北	九	五、四二二	四五、二八七	七四、二六四円	四、八一二、三〇〇円	一三、七八一円	七〇一、〇四九円	一、五〇八、八〇九円	五、九五六円	一六二、七〇七円	一五五、三三九円	四五、九三三円	七、五九九、一四二円
新竹	二	一、〇五五	八、三二四	三、二九三	七三七、一九三	一七、八七五	九七七	四九九、八一九	一、五二五	—	三二、四二八	五、三二四	一、二九八、四三八
臺中	二	一、一〇四	四、九九二	一、三〇七	六六一、一三一	一七、一四八	一、五八八	三八〇、六二五	四、三六五	—	一七、三〇四	三、九九一	一、〇八七、五六三
臺南	五	二、五七三	一四、三二七	二〇、六八一	一、八四六、三九六	五五、八〇五	六九、九三六	五九八、三三三	三、九一四	一八九、三三七	四一、七四八	二〇、〇八四	二、九三五、六一九
高雄	一	六八一	一、一九四	一、一三〇	三〇〇、九二三	三一、六七八	二二五	四七、六八一	—	—	二二、八一五	一四四	三九四、二九六
臺東	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
花蓮港	一	一九七	四、六〇五	—	二六一、六八一	九九八	—	四五、六八一	一、四四九	三二、六六二	—	五七一	三六三、〇四三
合計	二〇	一〇、六三一	七八、六一九	一九〇、三七五	八、六三九、七二六	二五六、二八八	七七三、七七六	三、〇八〇、四三九	一七、三二一	三八四、五九七	二五九、六三七	七六、〇三八	一三、六七八、一〇一
前月末合計	二〇	一〇、六四〇	七八、一三八	一八三、七三九	八、六七一、三二三	二五五、八二三	七六九、〇二九	三、四八四、八四六	一五、一三八	三七三、五三六	一〇四、二九七	八〇、九九二	一三、九二八、七二八
△ハ減	—	△九	四八一	六、六三五	△三一、五九七	四六五	四、七四七	△四〇四、四〇六	二、〇八三	一一、〇六一	一五五、三三九	△四、九五四	△二五〇、六二六

（其の二）

種別＼州廳別	負債：出資金	負債：貯金	負債：準備金	負債：各種積立金	負債：未拂配當金	負債：借入金	負債：假受入金	負債：其他	負債：剩餘金	負債：計
臺北	一、五〇二、一三〇円	五、一二〇、三三五円	四九三、六三四円	一七七、〇三八円	一〇、八二五円	九〇、八九五円	二六、〇五五円	二一、五一九円	一五六、五九七円	七、五九九、一四一円

新竹	臺中	臺南	高雄	臺東	花蓮港	合計	前月末合計	△ハ減
二二,五二〇	二四九,六〇〇	七一五,八五〇	五九,七〇〇	—	九二,一〇〇	二,八〇三,九九〇	二,八一四,一一〇	△一七,八八〇
八八三,八五九	六二五,一七〇	一,七二八,八四〇	二八五,四二五	—	一七九,八八七	八,八二三,五一九	九,〇八八,四〇八	△二六四,八八八
一二三,六五二	一〇八,五一九	二五八,三四三	四八,二七三	—	四一,三三〇	一,〇六二,六四四	一,一一八,三二六	△五五,六八二
六〇,八〇一	五九,九四五	四一,一五八	三二	—	一九,五三〇	三五八,九七六	三七五,六〇四	△一六,六二八
一,三六五	三,二五八	三,四七一	一〇四	—	—	一九,〇二四	二四,三七二	△五,三四八
—	—	二四,四〇五	—	—	二〇,〇〇〇	一三五,三〇〇	一二三,〇一八	一二,二八二
一,八二九	三,二七九	七〇,三〇九	—	—	三,八三三	一一四,三〇六	九五,七一五	一八,五九一
四五〇	—	一八,九九三	—	—	—	四〇,九七二	四五,六六二	△四,六八九
二四,九六九	二八,七八九	七四,〇四七	四八〇	—	六,四八二	二九一,三六七	二四四,五〇九	四六,八五八
一,二九八,四三八	一,〇八七,五六三	二,九三五,六一九	三九四,二九六	—	三六三,〇四三	一三,六七八,一〇一	一三,九二八,七二八	△二五〇,六二六

（其の三）

種別 / 州廳別	貯金內譯 組合員貯金	貯金內譯 第一條第三項貯金	貯金內譯 第一條第四項貯金	貯金內譯 加入豫約者貯金	計	貸付金利率 最高	貸付金利率 最低	貯金利率 最高	貯金利率 最低	借入金利率 最高	借入金利率 最低	手形割引步合 最高	手形割引步合 最低
	円	円	円	円	円	日步 厘	日步 厘	日步 厘	日步 厘	日步 厘	日步 厘	日步 厘	日步 厘
臺北	一,五九一,五五一	二,〇三四,二三五	一,四九四,五四九	—	五,一二〇,三三五	四五	二〇	一八	八	三三	一八	四〇	三五
新竹	三八一,四九〇	三八一,一〇八	三一,二六〇	—	八八三,八五九	四〇	二〇	二〇	一〇	—	—	—	—
臺中	一五一,二五六	四二四,八四七	五八,七五六	—	六二五,一七〇	三七	二八	二三	一〇	—	—	—	—
臺南	七七一,七六一	七五八,〇四六	一九九,〇三三	—	一,七二八,八四〇	四八	二八	二六	一八	二六	一八	二六	二四
高雄	一四〇,七七二	八一,六二四	六三,〇二八	—	二八五,四二五	四六	二五	二五	二〇	—	—	—	—
臺東	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
花蓮港	九〇,二五八	四四,六六六	四四,九六三	—	一七九,八八七	三七	二五	二三	一八	二六	二四	三七	三五
合計	三,一二七,四〇〇	三,七一四,五二七	一,九八一,五九一	—	八,八二三,五一九	四八	二〇	二〇	八	三三	一八	四〇	二四
前月末合計	三,三〇九,七五三	三,七八六,五三四	一,九九二,一二〇	—	九,〇八八,四〇八	四八	二〇	二〇	八	三五	一八	四〇	二四
△ハ減	△一八二,三五三	△七二,〇〇六	△一〇,五二九	—	△二六四,八八八	—	—	—	—	△二	—	—	—

□島內各銀行內外爲替取組高表（大正十五年四月中）（單位圓）

摘要	收入 島內 口數	收入 島內 金額	收入 內地 口數	收入 內地 金額	收入 外國 口數	收入 外國 金額	支出 島內 口數	支出 島內 金額	支出 內地 口數	支出 內地 金額	支出 外國 口數	支出 外國 金額	收支(△)超過 島內	收支(△)超過 內地	收支(△)超過 外國
送金爲替	三六,四三九	三八,三四四,四三五	四,六四六	一四,三五三,九六八	五二	五一五,八〇三	三六,四八五	二七,二六一,五七九	一,七六九	一四,四四七,五〇二	五八	八〇七,九二〇	[illegible]	△一,一一八,一四五	△[illegible]
割引手形	五,二三三	二,五五八,四四〇	二,〇五九	一,四〇一,〇九七	—	—	五,三三八	五,〇九四,一四〇	三七	二,七九四,〇六六	—	—	△[illegible]	△[illegible]	—
荷付爲替手形	一,四七一	一,〇五五,二〇八	一,九三七	五,〇五五,五四七	五五	一五〇,三五八	一,四六八	一,〇五五,四四七	六四五	八,五五四,〇八九	—	—	一九,〇六一	△四,四九九,五三二	一五〇,三五八
買入外國爲替	—	—	—	—	六一	一,〇一七,一二一	—	—	—	—	二	一四六,四二八	—	—	八七〇,六九三
利付爲替手形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	三〇	一〇五,五九九	—	—	△一〇五,五九九
代金取立	二,六三六	五,七四三,一三三	九八〇	五,八一〇,六九七	五五	二二五,八〇五	一〇,六九六	五,五五八,四〇四	二三八	一,二四七,五三九	四七	五六,三〇五	[illegible]	二,五六一,一五八	一五七,五〇〇
計	四四,七七八	三六,五五八,一二五	一八,四四二	三一,五九六,五七〇	六六四	一,八六五,四一五	四四,一七九	五五,五四七,二三六	二,六六七	二六,八五五,九四六	六七五	一,一八六,一四四	八六一,〇〇九	△四,四四九,五七六	七〇七,二〇一
前月	四六,六二五	五九,五五五,三一九	一八,六五九	二五,四五八,五六二	七三一	二,五五五,五四四	四五,二四四	五八,六二五,一六五	五,四八六	二六,五〇七,四四三	五八〇	一,二三四,二三六	八二八,一四四	△二,八二四,〇八〇	一,二五七,四一八
前年同月	四三,二八六	五五,一八六,四四五	一四,九四九	二一,一四三,四六一	六五五	二,〇六九,五一三	五四,一二六	五三,五五五,六五一	二,五九一	二三,八二四,七八〇	六〇三	一,三五〇,八六九	八四八,八二三	△一,六八二,三三六	六八八,六四四
本月迄累計	一七七,七一五	一五四,六一〇,七四五	六五,八六一	八八,〇七一,八六七	二,六五五	八,五〇〇,四六〇	一七五,九三九	一四七,八六五,五七二	一五,一六四	一〇三,〇五九,八九六	二,五五四	五,二三七,六五〇	六,七五五,一七三	△一五,九八八,〇二九	三,二六二,八一〇
前年同月迄累計	一六二,八九三	一五〇,六二四,五五八	五五,七四八	八八,五五五,三二九	二,八七三	七,七五〇,〇七〇	一六四,六九八	一三八,五〇四,八六四	一五,九六八	九一,五八〇,一四五	二,八三七	五,五九二,二七九	一二,一一九,六九四	△七,三三六,九一四	二,一五七,七九一

□手形交換高表（大正十五年四月分）

所在地	手形枚數（枚）	交換金額（円）	交換差額（円）	交換枚數一枚ニ對スル平均金額（円）
基隆	五,五八九	一,九七七,〇五八	六〇八,六〇三	三五〇
臺北	二三,六〇三	一〇,〇〇五,九一七	三,〇五九,〇〇三	四四五
臺中	二,〇〇〇	一,八六八,八〇三	七八五,四八五	九三四
臺南	一三,五一六	三,一一〇,九四七	九五一,九九二	二四八
高雄	四,一〇七	一,五六二,一六一	五一九,七五七	三八〇
計	四六,八一五	一八,五二四,九〇五	五,九二四,八六〇	三九六
前月	四九,五六六	二三,八九八,五五七	八,七八五,〇四四	四八二
前年同月	四四,五三八	一九,〇〇九,七八〇	六,七〇七,三九一	四六二

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

□通貨在高（單位圓）（大正十五年四月末）

區分	正貨 金貨	補助貨 銀貨	補助貨 白銅貨	補助貨 靑銅貨	補助貨 計	銀行券 臺灣銀行券	銀行券 日本銀行券	銀行券 計	合計
本月末	七七,六三〇	三,〇〇三,〇二一	五錢 一,〇七八,〇二五 十錢 二,七三〇,〇〇〇	七二五,四六一	七,五三六,五〇七	四七,二三五,八〇六	四五五,一一〇	四七,六九〇,九一六	五五,二九五,〇五三
前月末	七七,六三〇	三,〇〇三,〇二一	五錢 一,〇七八,〇二五 十錢 二,七三〇,〇〇〇	七二五,四六一	七,五三六,五〇七	四六,六〇三,三四一	四三一,一〇五	四七,〇三四,四四六	五四,六四八,五八三
前年同月末	七七,六三〇	二,五三四,〇二一	五錢 一,〇四五,五二五 十錢 二,一三〇,〇〇〇	七三四,三二一	六,四四三,八五七	四五,七五三,三六三	三九六,三四二	四六,一四九,七〇五	五二,六七一,一九二

備考　一、通貨在高ニハ臺灣銀行券ノ兌換準備ニ充テタル分ヲ除ク

一、通貨在高ニハ各銀行所有ノ分ト銀行外各人所有ノ分トヲ合算ス但銀行外各人所有ノ分ハ大正三年五月末ノ推定高ニ依ル

□臺灣銀行券發行高及準備高（單位圓）（大正十五年四月末）

區分	發行高	正貨準備 金貨及金地金	正貨準備 銀地金	保證準備 諸公債	保證準備 商業手形
本月末	四七,二三五,八〇六	一四,九二六,六四六	七,四五九,八三四	—	二四,八三九,三二六
前月末	四六,六〇三,三四一	一四,九二六,六四六	七,三八六,五六四	—	二四,二九〇,一三一
前年同月末	四五,七五三,三六三	一三,九二六,五三四	六,四五五,七〇五	—	二六,三七一,一二四

□臺北物價指數表（大正十五年四月末）

品目	本月	前月	前年同月
白米	二二八、四八	二二八、四八	二二三、二五
玄米	二二六、六六	二二六、六六	二三八、〇七
清酒	三二一、四二	三二一、四二	三四二、八六
參酒	(+)一七二、〇〇	一六四、〇〇	一六四、〇〇
紅酒	三三三、三三	三三三、三三	三三三、三三
澤庵漬	(+)一九三、七三	一七九、四八	一八五、一八

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

小麥粉	(一) 一七二、八三	一七四、三三	一八四、一五
砂糖	一二八、二二	一二八、二二	一三五、三五
鰹節	二〇七、八一	二〇七、八一	二九〇、九〇
味噌	一五八、四六	一五八、四六	一六四、六一
醤油	一七〇、四五	一七〇、四五	一八一、八一
鶏卵	二三四、二八	二三四、二八	二三七、一四
火油	(一) 一六四、一〇	一六九、二三	一七九、四八
鹽	一四〇、九一	一四〇、九一	一四〇、九一
煙草	一八〇、〇〇	一八〇、〇〇	一五〇、〇〇
烏龍茶	七七、七九	七七、七九	七四、〇〇
包種茶	一三七、九二	一三七、九二	一三七、九一
白木綿	(一) 一八四、九二	一九〇、四七	二三二、二二
綿布	(一) 一四五、七八	一四八、一九	一八三、一三
洋紙	二〇八、六九	二〇八、六九	二一七、三九
日本紙	二三三、三三	二三三、三三	三一三、三三
杉板	三四四、四四	三四四、四四	三一三、三三
杉材	二八三、八七	二八三、八七	二五八、〇六
洋鐵	一八四、二二	一八四、二二	一八四、二二
鉛	二〇〇、〇〇	二〇〇、〇〇	一九三、七五
銅	一三八、七七	一三八、七七	一三八、七七
煉瓦	二〇八、七〇	二〇八、七〇	二〇八、七〇
日本瓦	一〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇	一一〇、〇〇
板硝子	(一) 一四三、七五	一五〇、〇〇	一六八、七五
セメント	一七六、四七	一七六、四七	一七六、四七
燐寸	二三三、一六	二二七、一六	二二七、一六
石油	(一) 一六四、七七	一六八、一八	一六八、一八
石炭	一三七、五〇	一三七、五〇	一三七、五〇
木炭	二四七、三三	二四七、三三	二五三、三三
薪	二四二、八五	二四二、八五	二一四、二九
平均	(一) 一九四、五九	一九四、六五	二〇〇、三三

備考　本表ハ大正三年七月ノ物價ヲ一〇〇トシテ計算セリ表中(+)印ハ騰貴(一)印ハ下落ヲ示ス

△平均指數五箇年對照表

月次	十五年	十四年	十三年	十二年	十一年
一月	一九七、八三	二〇三、一三	一九一、八一	一九一、六四	二〇三、六一
二月	一九七、九九	二〇三、三〇	一九一、九四	一九五、三三	二〇〇、一五
三月	一九四、六五	二〇〇、六〇	一九一、三三	一九六、〇六	一九九、四一
四月	一九四、五九	二〇〇、三三	一九一、五九	一九六、〇一	一九九、二五
五月	—	一九九、〇一	一九四、一六	一九五、二七	二〇〇、〇三
六月	—	一九九、三八	一九二、七六	一九五、〇七	二〇一、九二
七月	—	一九九、八四	一九一、六一	一九〇、八六	二〇三、八九
八月	—	二〇一、七八	一九三、九二	一九〇、五六	二〇二、五四
九月	—	二〇三、四〇	一九八、三〇	一九二、〇四	二〇一、三三
十月	—	二〇〇、一五	二〇三、四一	一九〇、三三	一九六、六一
十一月	—	二〇〇、九三	二〇五、〇三	一九二、三八	一九七、三九
十二月	—	一九七、五一	二〇三、三三	一九二、六六	一九六、四〇

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

△各年月ヲ一〇〇トセル本月平均指數

基礎年月	十五年三月	十四年四月	十三年四月	十二年四月	十一年四月
本月平均	九九、六六	九七、一三	一〇一、五六	九九、一七	九七、六六

臺灣貿易統計（大正十五年五月）

臺灣總督府稅關

□貿易額比較

外國貿易	十五年五月	十四年五月	十五年累計	十四年累計	增減（●）
輸出	四、三九九、七八九円	三、四〇七、六一五円	一八、六〇七、一七二円	一五、五〇〇、九六二円	三、一〇六、二一〇円
輸入	六、七〇二、五一六	三、二三八、二一八	三〇、〇三六、八五九	二二、七五七、九三五	七、二七八、九二四
計	一一、一〇一、三〇五	六、六四五、八三三	四八、六四四、〇三一	三八、二五八、八九七	一〇、三八五、一三四
輸出（入）超過	（入）二、三〇一、七二七	一六九、三九七	（入）一一、四二九、六八七	（入）七、二五六、九七三	—

內地貿易	十五年五月	十四年五月	十五年累計	十四年累計	增減（●）
移出	一七、四五七、七〇八円	一三、七二六、六三七円	一二三、六三九、四八七円	一三三、五八二、八九九円	●九、九四三、四一二円
移入	九、四三二、八五九	一一、七六六、〇六五	四八、八二二、四一五	四五、八五〇、一七二	二、九七二、二四三
計	二六、八九〇、五六五	二五、四九二、七〇二	一七二、四六一、九〇二	一六九、四三三、〇七一	三、〇二八、八三一
移出（入）超過	八、〇二四、八四七	（入）三九、四二八	七三、八一七、〇七二	七七、七三二、七二七	—

□輸出

	五月		十五年累計		十四年累計		增減（●）	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額	數量	價額
石炭　噸	八九、八〇〇	九八七、五七七円	三三三、〇九三	三、七七五、〇三五円	三一五、四九七	三、二九三、〇三三円	一七、五九六	四八二、〇〇二円
包種茶　斤	九〇八、一九九	六八〇、〇六五	二、五八六、三一八	二、〇四七、一二一	一、八四五、一五二	一、四五七、三七九	七四一、一六六	五八九、七四二
砂糖　同	三、八五九、二五五	五二九、八七八	一四、六五〇、九二八	二、〇六〇、四五三	二二、八四六、一四五	三、一八六、四三七	●八、一九五、二一七	●一、一二五、九八四

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

		五月 數量	五月 價額	十五年累計 數量	十五年累計 價額	十四年累計 數量	十四年累計 價額	增減(●) 數量	增減(●) 價額
烏龍茶	同	二六,一七八	二,七四〇	二六,五〇八	一二,九六七	一一,七四一	七,八七三	一四,七六七	五,〇九四
綿織物	碼	一,三〇二,一一一	二九一,七八四	七,八〇九,七〇一	二,二一六,九一八	二,三四三,九三三	六〇七,〇一八	五,四六五,七六八	一,六〇九,九〇〇
[illegible]	斤	九〇,〇〇一	一五四,二〇三	六一六,三〇二	一,〇七七,八一六	九一一,三一九	一,三四九,八八三	●二九五,〇一七	●二七二,〇六七
鹽	同	二六二,四七〇	七七,八二六	四,二一〇,三七四	一,二〇九,三六四	三八八,九三〇	二三六,〇二七	三,八二一,四四四	九七三,三三七
酒精	升	八一〇,四〇〇	二七六,九〇〇	二,四一〇,七八〇	八一一,一一八	二,七六七,二〇〇	八三七,二六二	●三五六,四二〇	●二六,一四四
鹹魚及乾魚	斤	五〇一,〇六一	一一六,七〇三	二,四〇九,〇〇九	五〇八,七七四	五,三八九,〇二八	八〇四,五九一	●二,九八〇,〇一九	●二九五,八一七
セメント	同	九,九七一,七〇八	二一四,四七二	四一,八二四,八四六	八九六,三四四	二三,三一六,九六六	四四五,七三七	一八,五〇七,八八〇	四五〇,六〇七
紙	同	五一〇,八七二	四五,〇〇〇	二,七五三,七五七	二三六,一四八	二,七八三,八六四	二〇七,四八二	●三〇,一〇七	二八,六六六
燐寸	哥	二〇,七二一	一五,一〇一	一五五,一〇四	一二四,五四四	一二七,三二五	一〇二,九六六	二七,七七九	二一,五七八
苧麻	斤	一六〇,四〇二	五九,六二五	五六六,一六〇	一三九,〇〇二	六二七,七二二	一七六,一四〇	●六一,五六二	●三七,一三八
貝柱	同	三六,三八八	四八,三一〇	一三五,四〇六	一七七,九四六	八七,〇三一	一一三,二〇七	四八,三七五	六四,七三九
帽、子緶	箇	一,〇三五,四三九	二六,七五五	三,五六六,三一一	八八,七一八	四,六六一,六六六	一一三,六九五	●一,〇九五,三五五	●二四,九七七
其他諸品		—	八六二,七五〇	—	三,三〇二,七八四	—	二,二八三,一二三	—	一,〇一九,六六一
計		—	四,三九九,七八九	—	一八,六〇七,一七二	—	一五,五〇〇,九六二	—	三,一〇六,二一〇

□輸入

		五月 數量	五月 價額(円)	十五年累計 數量	十五年累計 價額(円)	十四年累計 數量	十四年累計 價額(円)	增減(●) 數量	增減(●) 價額(円)
大豆油糟	斤	三一,六八三,六二六	一,六二四,三八三	二六,四一四,〇四六	六,六六四,三七一	一二,四七五,九七八	六,一六九,三四三	一三,九三八,〇六八	四九五,〇二八
硫酸アンモニウム	同	一,八四八	一九四	二三,三〇一,七九四	二,三六二,二四九	一五,四〇四,八八一	一,八七二,八六三	七,八九六,九一三	四八九,三八六
砂糖	同	六,六六二,六六八	八二三,一三三	二六,一七〇,九一〇	三,二五二,五七二	一三,四四八,六八八	一,八一四,一九三	一二,七二二,二二二	一,四三八,三七九
大豆	同	五,三四七,六四七	五六八,一五二	一九,四二五,七一五	一,三五二,一〇五	一四,八二八,一八九	一,一一五,九四五	四,五九七,五二六	二三六,一六〇
阿片	同	—	—	三三,三三三	八七六,二九五	一八,九三四	七一三,三三五	一四,三九九	一六二,九六〇
ガンニー袋	箇	二一,九九九	八,六四六	一,八二一,七九九	一,三七〇,二九八	一,八六三,六〇〇	一,四七六,三七三	●四一,八〇一	●一〇六,〇七五
木材		—	一三五,四七三	—	八一八,三六六	—	八一四,〇七七	—	四,二八九

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

米（糯共）斤	二,四八七,七二六	二,〇四三,二三〇	五〇,二〇九,三四六	四,七五一,六六四	一,三七四五,四八〇	一,一五二,一三七	三六,四六三,八六六	三,五九九,五〇七
石油ガロン	四二四,三八三	二二三,九七八	一,一三七,一五四	六三二,三九五	八六三,一六六	五七六,一〇五	二七三,九八八	四六,二九〇
蓆包枚	三〇九,〇〇〇	五三,〇四九	二,三四六,五六〇	四五一,七五八	一,七九五,五〇六	四〇八,八三〇	五五一,〇五四	四二,九二八
小麥斤	一,七一七,九一九	一六四,〇六一	五,一四四,五三九	四七二,一六三	五,〇〇〇,八六五	四七六,五七三	一四三,六六四●	四,四一〇
葉煙草同	七二,九〇四	三九,二六一	一,〇五七,八〇五	五五一,七〇一	一,〇七五,三一〇	六〇七,六〇〇●	一七,五〇五●	五五,八九九
毛織物方碼	三一,一五二	四〇,四四七	一五八,四四六	二三三,七六七	二六一,四一〇	三七九,三五一●	一〇三,九六四●	一五五,五八四
鹹魚斤	三六二,一二八	三二,七七七	一〇,八五七,〇〇〇	七五八,八八〇	五,二四九,五〇三	四八,〇七一	五,六〇七,四九七	二八〇,八〇九
黄麻同	二三四,九四八	二四,一二一	二,二九〇,五四一	四〇九,〇八〇	一,二八九,二九九	二三九,八三八	一,〇〇一,二四三	一六九,二四三
苧麻布方碼	二二六,三四九	七四,四二三	七四三,八五八	一九八,三三七	九九五,六九六	二九一,三六六●	二五一,八三八●	九三,〇二九
證拜紙斤	一四二,四七二	三七,九一六	七〇〇,五六九	二〇一,九二四	七三二,七〇一	二〇二,三二四	六七,八六八●	三九〇
繰綿同	六七,九四二	三三,一三九	二八四,三八八	一四九,八七一	七三,一八二	四五,九七〇	二二一,二〇六	一〇三,九〇一
鐵同	七九六,九二五	四七,三六二	三,〇三〇,五四三	二三六,五四八	三,〇六七,八九三	一九九,一七二●	三七,三五〇	五七,三七六
コンデンスドミルク打	—	—	一〇,〇五六	五三,七二六	二二,七六〇	六〇,一八〇●	二七〇四●	六,四五三
陶磁器	—	三六,三六八	—	一三三,一一〇	—	一四,三〇四	—	一八,八〇六
唐紙斤	一九七,九六五	二,八三八	一,一三一,二四八	一三三,五五七	九八七,二八二	一三三,七三七	二四三,九六六	八三〇
綿織物方碼	一〇五,九五三	八五,四七六	三一九,一九四	二五一,二四五	二六四,九一九	二二七,一五五	五四,二七五	三四,〇七〇
パラフインワツクス斤	一三,五〇三	二,九三六	一九〇,七七五	五〇,四三四	三一三,五〇六	八七,八五二●	一三,七三二●	三七,四一八
鉛同	一〇,八五二	一九,五三八	五五,八一五	一〇〇,八五〇	五〇,三三五	九七,一六〇	五,四八〇	三,六九〇
豆素麺同	六六,二七〇	一九,五九九	二五六,二二九	八一,七四〇	一八九,一九三	七七,四五八	六七,〇三六	四,二六二
石炭噸	—	—	四,五〇〇	五三,五五〇	九,四五六	三三,七九五●	四,九五六●	七一,二四五
苧麻綿布方碼	三八,九五四	一八,五八六	一八二,八八〇	七八,五三三	一三二,五八二	一五,七〇二●	四九,七〇二●	三七,一八〇
機械用油斤	五九,四八〇	二,一五八	二九三,九七七	四五,四九一	二四〇,三〇四	四一,九一五	五三,七七三	三,五七六
輕油ガロン	二,一六八	一〇,六七四	五九,九九五	六三,三三三	二七,一四〇	三六,一八八	三八,八五五	二七,一三五
其他諸品	—	七一三,六〇九	—	三,〇七七,九八五	—	二,六三〇,〇三三	—	四四七,九六二
計	—	六,七〇一,五一六	—	三〇,〇三六,八五九	—	二三,七五七,九三五	—	七,二七八,九二四

移出

品名	單位	五月 數量	五月 價額(円)	十五年累計 數量	十五年累計 價額(円)	十四年累計 數量	十四年累計 價額(円)	增減(・) 數量	增減(・) 價額(円)
砂糖	斤	八三,三七七,九六三	一二,三六二,九六六	六八四,五七七,四五三	八九,八一〇,六八五	六二四,二〇七,四六六	九二,七八九,〇七一	六〇,三六九,九八七	・二,九七八,三八六
米	同	二,九七六,一二八	一,四七六,八二〇	一五二,六四四,四九八	一六,九二九,四一七	一二二,一四七,〇〇〇	一四,六七九,八一五	三〇,四九七,四九八	二,二四九,六〇二
芭蕉實	同	二六,八二四,七〇〇	一,六一六,九七七	五八,一二一,四二〇	三,四〇九,一九四	四九,三五六,九二〇	三,九二九,七六九	八,七六四,五〇〇	・五二〇,五七五
酒精	升	六四八,五四〇	三六九,六五五	四,二九二,三〇〇	二,三〇七,五〇六	三,六一五,四四〇	一,九五九,一七三	六七六,八六〇	三四八,三三三
木材		—	二一〇,五六四	—	一,一六三,七五一	—	一,〇九二,一三二	—	七一,六一九
樟腦油	斤	五九二,七三七	三五〇,一六一	二,七〇七,七二六	一,四一二,三一四	二,二二七,五四八	一,〇七六,一三七	四八〇,一七八	三三六,一七七
切乾薯	同	二三八,五八〇	一〇七,三八	二五四,三八〇	一一,五二八	一七,八九一,一二〇	六六五,五一四	・一七,六五六,七四〇	・六五三,九八六
鳳梨罐詰	打	三六,三四五	一三七,〇三五	一六四,〇一九	六〇〇,四一二	一八三,一一七	六四四,一〇二	・一九,〇九八	・四三,六九〇
石炭	噸	二一,〇一〇	一〇八,九九〇	六四,〇一二	六一〇,六八七	九八,九一四	一,〇一三,六六二	・三四,九〇二	・四〇二,九七五
模造パナマ帽子	個	二〇一,六〇〇	六八,〇〇〇	一,九六二,六〇〇	六五五,一〇〇	一,三〇五,六〇〇	四三五,五八四	六五七,〇〇〇	二一九,五六六
鰹節	斤	一七七,四三七	一八九,九七〇	三一〇,八二八	三九五,九八五	二二八,七六九	二七四,七九四	八二,〇五九	一二一,一九一
食鹽	同	二,一〇〇	九六	五六,二一〇,〇〇〇	四四一,一七四	六三,九八一,五二〇	五三九,九三四	・七,七七一,五二〇	・九八,七六〇
樟腦	同	三七八,〇〇〇	七一五,〇〇〇	五三五,七〇二	一,〇一三,二九八	五二一,一八一	九〇四,三七四	一四,五二一	一〇八,九二四
鑛	同	七,七五六,九六九	一六五,六九五	七,八一二,九七七	四九六,一三〇	一,六六七,六九四	三九三,一二〇	六,一四五,二八三	一〇三,〇一〇
麻織物	碼	二六二,一六〇	八六,一九五	九四一,六二〇	二四八,〇二五	一,三〇七,九三二	三一四,二〇六	・三六六,三一二	・六六,一八一
其他諸品		—	六八八,八四四	—	三,〇三四,一六一	—	二,七七一,五一二	—	二六二,七六九
計		—	一七,四五七,七〇六	—	一三二,六三九,四八七	—	一三三,五八二,八九九	—	・九四三,四一二

移入

品名	單位	四月 數量	四月 價額(円)	十五年累計 數量	十五年累計 價額(円)	十四年累計 數量	十四年累計 價額(円)	增減(・) 數量	增減(・) 價額(円)
米	石	一,八九八	八三,八二五	一四,二〇八	五〇五,二二五	三五二,一八三	六,四三一,七八八	・三三七,九七五	・五,九二六,五六三

絹及綿織物		—	一,四三〇,七二四	—	七,七〇三,六六一	—	四,五八五,六七三	—	三,一一七,九八八
肥料	斤	三,〇四四,六五七	一五四,六一三	三五,七六〇,九七九	一,八五五,八一四	五〇,九二一,〇五三	三,二六二,一四一	●一五,一六〇,〇七三	●一,四〇六,三二七
鐵	同	四,六六六,一四二	五六八,二五五	二三,七九四,九五七	二,八三一,四四一	三〇,七九五,一三四	二,七一九,九六二	●二,九九九,八三三	一一一,四七九
鹹乾魚	同	一,九四八,八二三	六〇五,六三一	七,九四五,六二六	一,七一一,三八〇	一七,一〇八,二五三	二,五〇三,〇二一	●九,一六二,六二七	●七九一,六四一
小麥粉	同	三,二五九,〇五九	三八九,四四八	一三,九九九,一一七	一,七三六,六八一	九,五八一,八四〇	一,二六八,七九二	四,四一七,二七七	四六七,八八九
鉛	同	五二一,四二五	一四〇,四九二	五,一七一,九七五	一,四八二,二九三	一,一六九,七二五	五八九,六五五	四,〇〇二,二五〇	八九二,六三八
紙		—	三〇九,三二〇	—	一,三四一,七六一	—	一,三〇九,四三一	—	三二,三三〇
ガンニー袋	箇	一三七,四五〇	七九,八三五	六一九,六五〇	三四五,二二五	一,二二七,三九〇	七七七,一二三	●六〇七,七四〇	●四三一,八九八
鐵製品		—	二一〇,八一九	—	一,〇三八,三四一	—	八三〇,六八二	—	二〇七,六五九
木材		—	二九七,七八一	—	一,四二〇,二四七	—	五四六,七七〇	—	八七三,四七七
綿類		—	二三八,七五九	—	九七七,六三一	—	六六五,五九〇	—	三一二,〇四一
淸酒	打	一四,一六一	一三六,九七九	三八,二二七	三四六,五四八	七一,八九九	六九八,一八九	●三三,六七二	●三五一,六四一
麥酒	同	五〇,二五七	二三三,七四〇	二三五,四〇八	一,一〇一,四五一	一六五,八三四	七八九,二〇六	六九,五七四	三一二,二四五
紙卷煙草	千箇	一六,六〇〇	三一,三七三	三九〇,三二〇	九三三,二四六	三三五,九二〇	六九六,三五五	五四,四〇〇	二三六,八九一
メリヤス肌衣		—	二四,七六一	—	二七一,九八一	—	二〇一,七〇八	—	七〇,二七三
燐寸	哥	二三四,〇七〇	一〇二,六六九	六二七,九二二	四八五,七五九	六七八,九四六	五四九,八五八	●五一,〇二四	●六四,〇九九
罐詰食物		—	一八四,八七九	—	八一四,六六二	—	四三六,三五六	—	三七八,三〇六
自轉車同部分品及附屬品		—	一三九,六八二	—	六八九,七〇五	—	四一七,九九九	—	二七一,七〇六
石油	ガロン	一三五,七七〇	七〇,五一八	七〇四,九八〇	三七五,九八二	七一六,九六五	五三二,〇九六	●一一,九八五	●一五六,一一四
毛織物		—	四三,一七二	—	三一八,五〇四	—	一九〇,七七四	—	一二七,七三〇
鐵道建設用材料	斤	八九九,四〇〇	七八,六七六	三,六七八,四五六	二九九,〇二八	四,五八五,〇一五	三九一,一七〇	●九〇六,五五九	●九二,一四二
菓子類		—	一〇五,三一八	—	四四七,七七一	—	三三五,五一六	—	一一二,二五五
切組板		—	九七,八二七	—	三五三,〇四八	—	二五五,八一二	—	九七,二三六
醬油	石	一,〇一七	六八,三六四	四,三六八	二七五,一一三	四,二八四	三〇七,七二四	八四	●三二,六一一
石鹼		—	六〇,五八四	—	三三五,九四六	—	二六四,二四九	—	六一,六九七

機械用油		四三、六二二	—	一九六、六三一	●	二四八、八一二	●	五二一、八二一
[illegible]		七九、三三二	—	三三九、九八三	—	二五五、七一三	—	八四、二六一
砂糖　斤	九一、〇四〇	二一、四〇五	九三九、二六四	二二〇、八五七	七三二、一六九	一九三、三五五	二一七、〇九五	二七、五〇二
セメント　同	八三一、二九二	一六、六六七	一六、〇七一、八一二	三四四、二五六	一三、八六六、三二二	二六〇、四九一	一三、二〇五、四九〇	六三、七六五
其他諸品	—	三、四〇三、八七九	—	一七、七五二、二五五	—	一三、三〇四、一五四	—	四、四四八、一〇一
計	—	九、四三二、八五九	—	四八、八三三、四一五	—	四五、八五〇、一七二	—	二、九七三、二四三

□港別貿易額

港名	輸出	輸入	計	十五年累計	十四年累計	增減(●)	移出	移入	計	十五年累計	十四年累計	增減(●)
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
基隆	二、三七〇、六〇〇	三、四九五、七六八	五、八六六、三六八	二五、九一七、三五一	一七、七二五、八六八	八、一九一、四八三	六、八四七、三二四	六、四八六、六六五	一三、三三三、九八九	五五、五三四、九〇〇	五一、一四五、一〇〇	四、三八九、八〇〇
臺北	五六五、五六五	三六四、四一七	九二九、九八二	三、三〇六、〇一五	三、三一〇、四二五	●四、四一〇	—	—	—	—	—	—
淡水	八九、二六七	二五五、二二二	三四四、四八九	一、四五四、三三八	一、四四七、七八〇	六、五五八	—	—	—	六、〇〇〇	一三、三〇〇	●七、三〇〇
安平	一七八、〇五七	八七、四九四	二六五、五五一	八八八、六六五	一、〇四四、七六〇	●一五六、〇九五	—	一、三五三、九四二	一、三五三、九四二	六、三四六、〇五四	四、五四七、〇八一	一、七九八、九七三
高雄	一、〇六一、五七二	二、四六六、一七八	三、五二七、七五〇	一六、五三九、六〇四	一四、一三五、八六一	二、四〇三、七四三	一〇、五四三、一六三	一、五五三、一九一	一二、〇九六、三五四	九〇、九七七、九一九	九四、九五二、〇五九	●三、九七四、一四〇
其他諸港	四四、七六八	一〇四、五三七	一四九、三〇五	五四八、〇五七	六一四、二二三	●六六、一六六	六八、三四〇	八〇、〇三一	一四八、三七一	八〇七、〇二九	九三五、五〇一	●一二八、四七二
計	四、三〇九、八二九	六、七〇一、五一六	一一、〇一一、三四五	四八、六四四、〇五一	三八、三五八、八八七	一〇、二八五、一六四	一七、四五七、七〇六	九、四七三、八六九	二六、八三〇、五六五	一七一、四六一、九〇三	一六九、四五五、〇七一	二、〇〇六、八三二

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣時報文苑を設けることになつた。短歌、俳句、漢詩を廣く讀者に寄せていただき度い。流派を問はず、最も自由な氣持で、此の島の自然と生活との親しみをうたうものとして行き度い。

短歌及漢詩は臺灣時報發行所宛、投稿締切每月二十五日。

漢詩

文昌閣　藤波千谿[illegible]

三層高閣是文昌。闌楯巍然摩彼蒼。靜夜無人獨來倚。
仰觀萬丈放奎光。

開山神社　同人

延平郡王明遺臣。鄭森威武中外振。臺灣周袤三千里。
芝龍去後紅夷臻。江南喪敗傷孤軍。地靈念帝之蒙塵。
東征指鵠首所鄉。赤嵌城下降荷蘭。先人故土取欲還。
尙奉正朔孤忠肝。回天大志成未全。惜哉得病歸九原。
因將董氏垂簾力。幸得餘喘謀民安。勢終降覺羅愛親。
國亡三百十六年。山河不改城壘廢。不知何處餘子孫。
古來英傑空邱墳。只看身後名勒珉。清興文物亦一變。
人情棄舊而就新。康熙乾隆學最盛。精華畢竟明餘芬。
版圖今歸日本領。骨肉未了深因緣。尙成祭祀秋又春。
綺羅裙屐多賽人。東來白髮苦吟客。憑弔灑淚祠堂前。
奠詩欲以代蘋蘩。恨不才及劉青田。

赤嵌城址　同人

聞說紅毛所築營。鄭公占領改安平。登臨空有滄桑感。
寂寞回潮繞廢城。

高雄八勝詩　同人

大武晨曦

雲霞出海燭東方。乍見曈曈杲杲光。取次來朝衆山小。
一天大武挂初陽。

壽山晚靄

白沙青嶂隔人間。咫尺蓬萊可以攀。應有歸來仙鶴宿。
蒼然暮靄滿西山。

呑吐雲烟海口開。洞通一道兩崔嵬。石尤風歇帆無恙。暮暮朝朝去又來。

港口風帆

西舶東船忙送迎。埠頭斷續笛飛聲。居人慣聽渾閒事。客子思歸轉愴情。

埠頭汽笛

小琉球島影依微。放眼西南立夕暉。杳與長天青一色。但看鵲沒落霞飛。

球嶼落霞

烏松遠樹望迢迢。影浸滄溟上下潮。一路翠凝連七里。風光不減大天橋。

烏松凝翠

醉歌散髮立風前。明月半輪流一天。弱水東通三萬里。可無捉影酒中仙。

旗濱明月

老軀猶未廢吟詩。偶趁新晴倚杖枝。空翠飛來從遠浦。濕吾衣袂染鬢眉。

苓浦晴嵐

過臺中公園　同人

嘉木滿園陰寂然。一池風鑒碧漪漣。塌來詩思更清絕。自在香飄開白蓮。

題烏松閣呈後藤長官　同人

烏松層閣敞南甍。畫棟雕闌聳太清。鬱鬱陰延長官壽。嗜嗜語頌聖時平。善良布政三十載。承繼垂仁衆庶氓。是日登臨同極目。竈煙高颺漲蓬瀛。

沙羅雙樹　同人

堅固之木質。端嚴之花相。恍訝白鶴飛。成群宿枝上。雙生秀夏冬。綠葉拂炎瘴。誰自西域移。風帆挂無恙。清陰示涅槃。如來名尙唱。觀之我敬恭。永劫須供養。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

俳壇

山本孕江選

朝影のさやかに水の青繭かな　三梧樓
夕顏にはとぼり及ぶ浴び湯かな　同
遊女出て人の子あやす夏の宵　同
守宮鳴いて寐惜しむ緣を立ちにけり　同
梅雨の夜や一つづゝ啼く雨蛙　同
永き日や浪に落ちたる松ふぐり　早乙女
一筋の水路明るき芹田かな　同
春曉や草に沈める松ふぐり　同
春晝や屋敷ポプラのほうけ花　同
朝蟬のジリ〳〵鳴いて日照雨　兆田
しばらくは落ちて動かぬ守宮かな　同
事務室の眞晝の窓や百日紅　同
パンの葉にはや夕立の音立てゝ　同
泳ぎ子や大波ぬけてはろかなる　みさく
まつ靑に岬晴れたる泳ぎかな　同
清水飲むや冷たき巖に寄り縋り　同
茶撰女や片日燒していそしめる　素山
勝ボート迎へボートと漕ぎにけり　同
かりそめの恙もの憂し夏の夜　同
大屯に住まふ異人や青芒　靜雪
山越えてこゝも芭蕉や青嵐　同
汐風に脫げる上衣や青芒　同
蕃人の河原傳ひや青芒　南山
病葉をつけし大樹を見上げけり　同
一としきり昃る岬や遠泳ぎ　住吾
病葉にうす〳〵とある緣かな　同
氷飲むや午後二時頃の街まぶし　同
蕃界の電光徑や青芒　紫川
子連れ山羊こゝにも居るや青芒　同
谷に浸けしビール冷たき山ホテル　同
病葉や低く刈られし門榕樹　青原
蠅捕の蠅生きてあり夏の夜　同
紫陽花や日もすがら鳴く籠雲雀　同
夏の夜や江山樓のバルコニー　巨洲
根上りの榕樹の下や氷店　同

◎募集　四季雜詠（十句）締切毎月二十五日、句稿は時報俳壇と明記の上、臺北市東門町九七ゆうかり社宛

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣日誌

自五月二十日
至六月十七日

五月

▼二十日
・臺中青果同業組合評議員會開催
▼二十一日
・製糖研究會嘉義公會堂に開かる
・後藤總務長官基隆方面視察
▼二十二日
・新竹製茶出荷斡旋所開設
▼二十四日
・木下內務局長南部視察
▼二十五日
・青果同業組合聯合總會を開く
・宇賀專賣局長臺中地方視察
・臺北茶商公會總會開かる
▼二十六日
・臺北市、市民講演會を開く
・馬公所屬驅逐艦谷風及江風基隆入港
▼二十七日
・海軍記念日各學校其の他記念講演會等を催す
▼二十八日
・基隆沖に於て驅逐艦の模擬戰を行ふ
・木下內務局長臺中州下視察
▼二十九日
・全島實業大會委員會嘉義に開かる
・蔗作研究會臺南に開かる
▼三十日
・全島實業大會嘉義に開催さる
▼三十一日
・全島私設鐵道會議臺北鐵道ホテルに開かる

六月

▼一日
・帝國農會視察團十名來臺
▼三日
・基隆神社大祭執行吉岡知事參列
・菅野軍司令官澎湖島へ出發
・專賣局支局長會議開始
▼五日
・嘉義郡醫學會開催
・馬公所屬潜水艦基隆入港
▼六日
・臺中州大甲農民組合發會式擧行
・宜蘭橋竣成渡初式執行
▼七日
・高雄旗後漁業組合總會あり
▼八日
・臺南州沿海水產試驗を開始
▼十日
・故李王殿下國葬
・臺北實業會評議員會を開く
・臺北市本島人醫師會創立總會を開く
▼六月十一日
・臺北高等商業學校創立記念式擧行
・高雄農業視察團來北
▼十二日
・全島實業大會實行委員會開かる
・基隆三井物產荷役苦力罷業
▼十三日
・新高山上に新高神社鎭守祭を行ふ
▼十四日
・後藤長官帝國農會視察團を招待す
・彰化神社創立委員會を開く
▼十五日
・臺北市本島人醫師會發會式
▼十六日
・臺中農業者農事試驗場視察見學す
▼十七日
・臺灣始政記念日
・總督官邸の園遊會を始め各所に記念祝賀會あり

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

人事消息

自五月二十五日
至六月二十七日

▼武田高等商業學校長　五月二十五日歸臺
▼本間臺北州警務部長　同上
▼中川專賣局技師南洋ヨリ　五月二十六日歸臺
▼大木新竹中學校長　同日內地ヘ
▼山口府視學官　五月二十九日內地ヘ
▼橫光商工課長　五月三十日歸臺
▼鈴府技師　同上
▼片山殖產局長　六月一日歸臺
▼三澤高等學校長　同上
▼宇野臺北地方法院長　同上
▼渡邊神戶專賣局支局長　同上來臺
▼赤司初太郎氏（本誌評議員）六月三日內地ヘ
▼長沼交通局技師　六月四日歸臺
▼原脩二郎氏（代議士）　六月七日來臺
▼內田新竹州內務部長　同上歸臺
▼田端臺北州內務部長　六月八日南洋ヘ出發
▼津久井誠一郎氏（本誌評議員）　六月十一日上京
▼萩原中研技師　同上
▼安達醫專教授　六月十二日著任
▼坂本警務局長　六月十五日歸臺
▼上瀧檢察官　同上
▼大澤府會計課長　六月十七日歸臺
▼三好檢察官長　同上
▼戶水監理課長　同上
▼原脩二郎氏　六月二十一日內地ヘ
▼生野交通局總長　六月二十七日歸臺

任命

自五月十九日
至六月十九日

▼五月十九日

臺灣總督府高等農林學校教授　早坂一郎
兼任東北帝國大學助教授

▼五月二十四日

白鳥勝義
任臺灣總督府高等農林學校教授

坂本利雄
任臺灣總督府技師

臺灣總督府技師　坂本利雄
警務局衛生課勤務ヲ命ス

▼五月二十五日

臺灣公立中學校長　大木俊九郎
東京、石川、島根及佐賀ノ一府三縣下ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府醫院醫長　栗原金彌
兼任臺灣總督府技師

臺灣總督府技師　栗原金彌
警務局衛生課勤務ヲ命ス

▼五月二十六日

臺灣總督府醫院醫長兼臺灣總督府技師　栗原金彌
依願免兼官

臺灣總督府技師　栗原金彌
依願免本官

▼五月二十四日

臺灣總督府高等農林學校教授　白鳥勝義
臺灣總督府在外研究員ヲ命ス
二箇年間獨、佛、英、米ノ四箇國ニ在留スヘシ

▼五月二十七日

公立中學校教諭兼公立中學校舍監　堤十太郎
任臺灣公立高等女學校教諭

臺北州警部兼臺灣總督府屬　金田耕作
任臺灣總督府地方警視

臺灣公立高等女學校教諭　堤十太郎
補臺中高等女學校教諭

臺灣總督府地方警視　金田耕作
臺北州勤務ヲ命ス

▼五月二十八日

臺灣總督府地方警視　金田耕作

依願免本官

▼五月二十九日

臺灣總督府交通局技師　瀧澤[illegible]
東京遞信局管内へ出張ヲ命ス

臺灣總督府視學官　山口重知
東京、京都、大阪、兵庫、長崎、福島、廣島、岡山、和歌山、愛知、千葉、及山口ノ三府九縣下へ出張ヲ命ス

臺灣總督府地方督視　猪股一郎
福岡縣下ヨリ東京、大阪ノ兩府下へ出張ヲ命ス

臺灣總督府高等商業學校教授　石崎政治郎
英領北ボルネオ、蘭領東印度、海峡植民地、英領香港及支那廣東へ出張ヲ命ス

▼五月三十一日

谷村愛之助
任臺灣總督府中央研究所技師

世良壽男
任臺灣總督府高等學校教授

臺灣公立高等女學校長　楠基道
文官分限令第十一條第一項第四號ニヨリ休職ヲ命ス

・休職臺灣公立高等女學校長　楠基道
臺灣總督府在外研究員ヲ命ス
一箇年間獨、佛、英、米ノ四箇國ニ在留スヘシ

臺灣總督府交通局技師　栗山[illegible]一
東京及京都ノ兩府下へ出張ヲ命ス

▼六月四日

臺灣總督府高等農林學校教授　八谷正義
臺灣總督府在外研究員ヲ命ス
二箇年間獨、墺、瑞典及米ノ四箇國ニ在留スヘシ

臺灣總督府高等學校教授　世良壽男
臺灣總督府在外研究員ヲ命ス
二箇年間獨、佛ノ二箇國ニ在留スヘシ

臺灣總督府州事務官　田端幸三郎
南支那、英領香港、佛領印度支那、海峡植民地、蘭領東印度、英領北ボルネオ及比律賓群島ヘ出張ヲ命ス

臺灣公立實業學校教諭　見本了
比律賓群島、蘭領東印度、暹羅、海峡植民地、英領ボルネオ、佛領印度支那、英領香港及南支那ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府商業專門學校教授　松田郁太郎
臺灣總督府商業專門學校生徒監ヲ免ス

▼六月七日

臺灣總督府事務官　大澤清高
東京府下ヘ出張ノ序ヲ以テ朝鮮京城ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府法院判官　鈴木[illegible]男
上京ヲ命ス

臺灣總督府警務局長　坂本森一
東京、大阪、京都、愛知ノ三府一縣下ヘ出張ノ序ヲ以テ兵庫縣下ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府法院判官　伊東榮信
任檢事

荒勝文策
任臺灣總督府高等農林學校教授

臺灣公立高等女學校教諭兼臺灣總督府醫學專門學校教授　吉中吾郎一
免兼官

臺灣總督府技師　稻村時衛
依願免本官

▼六月八日

臺灣衛生技師　野田兵三
願ニ依リ本職ヲ免ス

臺灣總督府技師　森部令次
一時歸府ヲ命ス

▼六月十一日

臺灣總督府州事務官　田端幸三郎
南支那、英領香港、佛領印度支那、海峡植民地、蘭領東印度、英領北ボルネオ及比律賓群島ヘ出張ノ序ヲ以テ暹羅ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府高等農林學校教授　荒勝文策
臺灣總督府在外研究員ヲ命ス
二箇年間獨、英、米ノ三箇國ニ在留スヘシ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

任臺灣總督府地方技師　太田眞三次

臺灣總督府地方技師　太田眞三次
高雄州勤務ヲ命ス

▼六月八日

臺灣總督府地方技師　野田共三
兼任臺灣總督府中央研究所技師

▼六月十一日

臺灣總督府中央研究所技師　萩原昌二
東京、大阪、福岡、愛知ノ二府二縣下ヘ出張ヲ命ス

▼六月十四日

臺灣總督府高等農林學校教授　八谷正義
東京、廣島ノ一府一縣下並北海道廳下ヘ出張ヲ命ス

(各通)　臺灣總督府中央研究所技師　森下薫
同　古玉太郎
臺灣地方病及傳染病臨時調査委員ヲ命ス

臺灣總督府醫院醫長　近藤喜一
(各通)同　於保乙彦
臺灣總督府醫院醫官　帖佐直喜
臺灣地方病及傳染病調査臨時委員ヲ免ス

▼六月十五日

臺灣公立中學校教諭　松平治郎吉
任臺灣公立高等女學校長兼臺灣公立高等女學校教諭

臺灣公立中學校教諭　今井盛太郎
任臺灣公立中學校教諭(高等官七等)

臺灣公立高等女學校長　松平治郎吉
補臺南第一高等女學校長

臺灣公立高等女學校教諭　松平治郎吉
補臺南第一高等女學校教諭

臺灣公立中學校教諭　今井盛太郎
補臺北第二中學校教諭

休職臺灣總督府高等學校教授　矢野禾積
復職ヲ命ス

▼六月十二日

臺灣總督府醫院醫長　中川幸庵
任臺灣總督府技師

臺灣總督府高等農林學校教授兼臺灣總督府技師　一色周知
兼任臺灣總督府中央研究所技師

臺灣總督府地方技師　太田眞三次
依願免本官

臺灣總督府州警察醫　太田眞三次
願ニ依リ本職ヲ免ス

▼六月十四日

臺灣總督府技師　中川幸庵
依願免本官

▼六月十六日

判事　小野祐三郎
任臺灣總督府法院判官

專賣局技手　沼井鐵太郎
任臺灣總督府專賣局技師

臺灣公立高等女學校教諭　塚本清吉
兼臺灣公立高等女學校長
任臺灣公立高等女學校長兼臺灣公立高等女學校教諭

▼六月十二日

臺灣總督府技師　中川幸庵
醫務局衛生課勤務ヲ命ス

▼六月十六日

臺灣總督府法院判官　小野祐三郎
補臺北地方法院判官

臺灣總督府醫學專門學校助教授　八木金之亟
京都、大阪、愛知、岡山ノ二府二縣下ヘ出張ヲ命ス

▼六月十八日

臺灣總督府高等農林學校助教授　野矢孝
東京、京都、大阪、青森、秋田、栃木、長野、愛知、三重、奈良、和歌山、兵庫ノ三府九縣下ヘ出張ヲ命ス

臺灣總督府中央研究所技手　佐土原喜熊
東京、埼玉、千葉、静岡、鹿兒島ノ一府四縣下ヘ出張ヲ命ス

▼六月十九日

臺灣總督府高等商業學校教授　田中威吉
北支那、滿洲及朝鮮ヘ出張ヲ命ス

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

支那及南洋情報

臺灣總督官房調査課

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

目次

支那

張・吳の會見と聯合の前途 …… 一
奉張の重要會議 …… 四
一九二五年上海に於ける紙類輸入狀況 …… 四
鼓浪嶼工部局の學生逮捕問題 …… 七
一九二五年の厦門貿易 …… 八
漳・厦情報 …… 九
閩陸人對粵の方針 …… 一〇
閩南民軍の斷辦 …… 一二
廣東・汕頭情報 …… 一三
香港罷工解決に對する國民黨意見 …… 一九
汕頭に於ける洋紙類の移輸入と印刷業 …… 二〇
香港々務局一九二五年度報告 …… 二三
雲南の國恥記念日狀況 …… 二四
開灤礦務局の耐火煉瓦調査報告 …… 二四
直隸井陘炭礦報告書 …… 二七

比律賓

比島の石炭 …… 二九
比島に於ける酒精製造業 …… 三六

佛領印度支那

印度支那月報（一九二六年六月中） …… 三七

馬來半島

英領馬來本年四月護謨輸出高 …… 四〇
英領馬來に於けるタピオカ澱粉の概況 …… 四一
古々椰子栽培に關する意見 …… 四一
護謨價低落と新嘉坡最近市況 …… 四三

蘭領東印度

蘭領印度に於ける土人農業（下） …… 四四
東印度は米國の援助を待つ …… 五一
國民參議院開院式に於ける總督の演說 …… 五[illegible]

英領印度

一九二五年緬甸事情一斑 …… 五九

情報

支那

□張・吳の會見と聯合の前途

政治問題は吳・張の諒解により解決し難からず　吳佩孚が毅然として靳雲鶚の討賊聯軍總司令を免じて自ら兼任するに至るや、田維勤・王爲蔚等絕對的服從を聲明し、田の如きは本人の暫く長辛店に歸らざるのみならず、其の長辛店に在るの家屬亦去りて保定に居住せしむるに及べり。故に今は吳氏も安全なりと認めたるが、已に二回までも奉天の張作霖に打電し速に入關を請ひ、著津後同日に入京するの時期を相談せんと欲せり。而して張氏の必ず入關するは殆んど疑を容れず。蓋し此れより前張氏及び奉天聯軍各將領が直奉合作に對し疑慮を存せる所以は、(一)軍事上靳部が始終保定・長辛店の一帶に逗留して絕えて西北に向ひ兵を進めざるのみならず、反りて西北と提攜し竝に某方面と聯絡し、奉天派の地盤たる某兩省を覬覦するの形勢あり。奉天派は其の地盤及び實力を保持せんが爲めには、暫く南口を進攻するの計畫を放棄し退いて地盤を保たざるを得ず、故に吳氏が保定に安著する迄は奉天派は其の主力を唐山及び山海關・秦皇島、竝に京津鐵路線廊房以東に集中して萬一の時變に採應するの法を取り退いて天津を保つの計畫を着々實行しつゝあり。(二)吳氏は初め政治上顏內閣を支持するの意甚だ堅くして、奉天派をして商量の餘地なからしめたる關係上、張氏は力めて公開討論の主張を支持せざるべからず。(三)法律上舊國會の集會に對しては賄選と討伐との關係あるに因り、東三省の議員は張氏に對し頗る注意する所ありければ、張氏は力めて消極的態度を持し靜に吳氏側の覺醒を待たざるを得ざるの三大問題あるに依る。殊に靳雲鶚軍の態度は實に奉天聯軍側をして吳氏に此の如き意あらんかを疑はしむるに足る。故に張宗昌(聯軍將領)張學良(奉天軍)等は同時に質問電報を漢口に寄するに至れり。吳氏も此に至りてはもはや張氏と會見の上ならでは十分の解釋を爲すべからざるを感じ大危險を冒して靳氏の職を免じ、以て奉天張氏が吳自身の主張せる護憲に對し讓步の可能を見出さんことを冀へり。是に於て世人の豫想せる如く吳・張間の障碍の大半は去り、奉天側在北京の要人連も頗る樂觀を抱き直奉合作の前途に光明を認め得、吳氏側は亦奉天系が未だ諒解せざる種々の政治問

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

題及び顔内閣に對しても張氏の同意を得るに難からずと信ずるに至れり。

直奉軍事上の一大難關　内閣問題は奉天側の退讓にて張景惠・鄭謙二人を顔内閣に入れ、軍費補償の條件附にて切りを附け得べく、又法律問題は舊國會恢復護憲の完全承認は固より奉天側に許多の困難を有すべきも、吳氏側の誠意だにあらば、奉天側は消極的に不反對の態度を取るは不可能にあらず。然るに獨り軍事問題に關しては、一に奉天聯軍の大部分は目下已に京津線を撤回し、二に吳軍の進攻程度如何は逆め料る能はず。之に西北軍已に大同を攻め下し進んで雁門に逼り、南口方面亦進んで昌平以東に逼り、奉天聯軍は多く退いて京北に至り、其の最前線は清河及沙河東部に在り。又西南方面は退いて萬壽山西麓に至り、西北軍は已に進んで萬壽山を距る西方五支里の萬家屯に至りたれば、旬日前の陣線を恢復せんとするには頗る力を費さゞるを得ず。次に江蘇孫傳芳の態度は奉天側に安心を許さず、山東の張宗昌は己の身に關することゝて尤も之を慮りつゝあり。以上四項の外尚奉天票の暴落・軍餉・軍械・子彈の補充困難の如き、皆進攻の障碍と爲すに足る。況や吳軍内部に於ける問題の有無其の戰鬪力の如何、果して奉天聯軍と共同出兵し、責任を平分し得るや否や、山西が西北軍に短時日内に占領せらるゝに至らざるや否や等は皆軍事上必ず顧慮すべきの點と爲す。故に張氏は吳氏が保定に於ける情形の完全に平穩なるを俟ちて始めて入關すべきも、軍事上にには双方共に西北軍に對し一の妥當なる防禦法を立つるを得るのみにて、其の必ず西北軍を撲滅し盡さんとするを合作の目的とするならば、恐らくは可能の望なからんといふ。

京畿駐軍及長官姓名地點調査表　茲に一週間前に於ける近畿駐兵狀況の調査を爲すこと左の如し。

（甲）直隸方面に屬するもの。

直軍聯軍第一軍々長　榮臻（錫生）　軍の司令部は大佛寺將軍府に在り。榮氏自身は大旅社に住せり。

同第二路總指揮　胡毓坤（凌塵）　司令部は西直門南關に在り。身は大旅社に寓し、家は順城街第五十號に在り。

同第二軍副軍長　張化南（愛棠）　軍司令部は萬牲園に在り。身は大旅社に住し、家は帥府胡同二十號に在り。

同第十軍々長　蘇錫麟（玉書）　司令部は西直門北關に在り。家は順城街五十號に住す。

同第九軍々長　李際春（鶴翔）　司令部は德勝門外華嚴寺に在り。身は三里河鐵山寺に住す。

同第一旅々長　孫寶綸（[illegible]三）　監[illegible]廠街

同第二旅々長　赫文衡（克全）　同上

同第三旅々長　宋迺乾（健武）　西苑大有莊

同第五旅々長　趙寶毅（閣言）　東直門大街一百二十號

同第六旅々長　趙寶珊（海樓）　西苑

同第七旅々長　李萬爵（鼎三）　藍靛廠
同第八旅々長　李青城（字にて通行）　同上
直・晉聯軍第一軍第二旅々長　李文安（雅軒）　西府苑陳村
同第四軍副軍長　王學彦（純甫）　太僕寺街
同第一軍第一旅々長　李少白（印齋）　西苑萬泉莊
同第一軍副軍長　畢輸章（作民）　東方飯店

（乙）山東軍方面に屬するもの。

直・晉聯軍第十一軍々長　王輸鳴（雲莊）　中央飯店及東方飯店
同第五軍々長　王棟（子琛）　同上
同第十一軍督戰司令　霍保林（振衡）　三元宮德合棧
同第十一師々長　潘鴻鈞（子和）　施家胡同華爭商業銀行　永定門外時家村。
同第二十一旅々長　梁世昌（元卿）　柳家村
同第四軍々長　孫漢新（宗先）　廬城豆腐池胡同四號辦公處
同第六軍步兵旅長　劉維邦　永定門外馬家村
同第十一旅々長　王步雲　永定門外高立莊
同第六十三旅々長　倪占魁　三元宮洽興油莊
同第六軍々長兼總指揮　徐源泉（克成）　三元宮天民公司
同第九旅々長　夏盛永（殿忱）　西直門外積成公司
同第六旅々長　史鳳池　東方飯店
同第三十二旅々長　漆殿英（捷三）　同上
同第一百三十五旅々長　潘玉田（蘭亭）　南苑

（丙）東北軍に屬するもの。

鎭威軍第九軍々長　高維嶽（子鈫）　安定門外陳家胡同
同第九軍副軍長　王瑞華（[illegible]壁）　安家墳黃軍營西坡子
同第十軍々長　于珍（濟川）　安定門黃寺外
同第四旅々長　劉輔廷（一飛）　黃寺
同第三十七旅々長　趙鳴皐　同上
同第二旅々長　陳在新（銘三）　同上
同第八軍々長　萬福麟（壽山）　同上
東北騎兵第四旅々長　張殿九　通縣蓮花寺氏家
東北騎兵第五旅々長　馬占山　積成公司
東北騎兵第二旅々長　李某　藍旗三才堂
憲兵司令　王琦（靜泊）　憲兵司令部
參謀長　許造時　同上
主任參謀　梅霍　東方飯店
副官長　張英武　憲兵司令部
東北航空司令　劉光克　航空署
第十一軍參謀長　張實亭　東方飯店
第六軍總指揮部參謀長　丁沼黎　天民公司
督軍交通副司令　周有誠　東車站
兵站監司令　袁某　東車站

（丁）吳軍方面に屬するもの。

討賊聯軍第一軍第一路總司令　田維勤　長辛店

西便門よりして保定に至るまで沿途駐在の兵共に約三萬五千人あり。

衞戍司令部屬衞戍軍旅長　武銘　衞戍司令部

毅軍副司令兼第一旅々長　張繼武（愷臣）　西苑及萬壽山前今是女學校。

毅軍第三旅々長　張樹標（子鋒）　西苑及昇平署胡同今是學校

毅軍第五旅々長　高桂滋（培五）　西苑

討賊聯軍交通總司令　勞之常（遜五）　京漢鐵路局

討賊聯軍前敵營務兼鐵路警備總司令　張殿如（錦廷）　交道口東大街。（以上六月九日—新聞報北京特信）

□奉張の重要會議

天津の電話によれば張作霖は時局問題に因り己に十四日瀋陽鎭威軍司令部に在りて最高重要會議を召集開催することに決定せり。議題は軍事政治の兩種に分ち、軍事方面に關するものは

一、西北方面の軍事處置
二、關內の駐在軍及人數竝に場所
三、直・晉聯軍の編制とその財源
四、直・魯聯軍駐在地の分配
五、奉・直・魯・熱四省區の聯防
六、關內外の海陸交通

政治方面に關するものは

一、未來時局の對策方法
二、奉直間の合作問題
三、顏惠慶任命の閣員に奉天側の加入すべきや否や
四、顏惠慶の攝政後に可否の表示あるべきこと
五、奉・直・魯・聯合機關の組織法
六、財政上の籌濟

此の外に尙ほ數箇條あるも直ちに發表するは不便尠からず。聞く此の會議は頗る張の爲めに重視さるゝ所なるを以て、決して一、兩日には十分に解決せらるべきものにあらずといふ。

（五月二十七日—七十二行商報）

□一九二五年上海に於ける紙類輸入状況

一九二五年に於ける紙及び同製品の上海輸入は、殆んど各種共前一年に比して明らかに衰退してゐる。一般に安物及び板紙の輸入が減

少してゐるが、決して之等の種類のみに限らず、書籍用紙、(Coated Paper（表面をCoatした紙）及び煙草巻紙の如き優美なる種類にも二、三大減少を見てゐる。一般に紙輸入は減退の趨勢にあるにも拘らず、筆記用紙及び艶紙は二大例外を示し、前者の輸入は四五一、六四五元より六七八、九一三元に増加し、後者は一一六、四七三元より一九二、八三六元に増加してゐる。片面艶付薄葉（M. G. Cap）の輸入も前年の一、七八七、八九三元より一九二五年の一、九二四、四八八元に上り、之亦粗製紙中唯一の例外であつた。

上海の商務官ヂー・シー・ハツード氏の言に依れば、一九二五年に於ける紙の仕入減少せしは、同年全支を通じて混亂狀態に陷り、其結果上海在荷の捌け捗々しからず、從つて輸入の減少を見たるに歸因するものである。混亂其極度に達したる同年春六週間は注文全然なく、又其年初に於ける在荷異常なる大量に達したる事實に依り、商人側は此上の仕入に氣乘らざるに至つたのである。

各種紙輸入數量及び價格

上海輸入の各種の紙及び紙製品は大略全支に輸入されたる紙及び板紙の三分の二に當つてゐるが、之を表示すれば次の如くである。

上海の紙及紙製品輸入表

種類	一九二四年 數量	一九二四年 價額	一九二五年 數量	一九二五年 價額
新聞印刷用紙	四九、四三一、四七七封度	二、一八五、二〇六元	四八、八二一、一八八封度	二、三三一、八〇四元
書籍用紙	一八、四四五、一五一	一、三六五、三六七	[illegible]	[illegible]
アート紙	二八、九三三	二、九四二	(一)	二一、五四八
片面艶付擬色印刷用紙	三八三、四六六	二四、九三七	七五五、六〇〇	五三、四三二
模造紙	二、六三七、七二七	一七九、八七五	二、三七〇、三九九	一七〇、一一七
表面をCoatしたる紙	九、三七六、一一〇	八二九、三三六	四、九五九、〇六五	四四〇、九〇八
艶紙・マーブル紙	一、二一〇、三六四	一一六、四七三	一、七〇〇、二六六	一九二、八三六
片面艶付薄葉	三四、六八六、〇四七	一、七八七、八九三	三六、三五九、三二四	一、九二四、四八八
筆記用紙	五、〇一七、七二二	四五一、六四五	(一)	六七八、九一三
包装用紙	九、三六二、三七七	四一八、四九四	六、八二八、九三二	三四七、八八一
パラフィン紙其他類似品	三、三三四、五三三	二七五、九一五	(一)	二四、七八六
模造羊皮紙	—	七、八二九	—	五五、三七六
板紙	一二、三〇〇、三三八	四〇〇、五七五	四〇一、六〇〇	三六、〇三二
薬板紙	三、九四三、九九〇	九五、九二七	二、八二六、六六六	七九、一九七
紙幣用紙	四八一、三三二	七三、六〇九	(一)	五四、六六二
無艶薄葉	一二六、五三三	一二、二七七	四六、六六七	四、九三三
煙草巻紙	四、四三四、五三三	一、五七〇、九六八	二、三七四、三九九	八九〇、二六〇
化粧紙	—	二七、七二九	—	四二、七一三
吸取紙	—	二六、〇五一	—	一、七一三
壁紙	—	六八、六四八	—	三二、六二一
其他の紙及紙製品	—	一四八、七三九	—	一、四四四、七六四
計	—	一〇、〇四六、四二六	—	九、四七五、三五〇

備考　表中(一)には數量の記録が無い。

日本及諸威は最良成績

前年の如くスカンヂナヴィア諸國・英國・伊太利・日本及び米國は同港紙市場の主なる競爭國であつたが、同年に於ては英國大損失を被り、之に亞いで獨逸・米國が損失を受けた。英國よりの輸入は一九二四年には一、九三四、五三六弗に上つたものであつたが、一九二五年には六九六、〇九七弗に暴落し、同時に上海市場に於ける外國紙供給國として第一位より第七位に墜落した。又右期間の獨逸よりの輸入は一、一〇九、八七一弗より八七四、九〇五弗に、米國よりの輸入は一、一一三、一五六弗より九二六、八八三弗に減少したが、然し兩國共依然として一九二四年に得たる位置を保つてゐる。瑞典及び伊太利よりの輸入は夫々一、二四〇、九九五弗及び一、一〇六、三九八弗を計し、大約前年のレヴェルを保持してゐるが、詳述すれば一九二四年に比して前者は二％を失ひ、後者は二％の利得を示してゐる。

他の競爭國に反し日本及び諸威は一九二五年の同市場に於て著しき販賣擴張をなし得た。前者よりの輸入は一九二四年に於ける一、五二一、三九七弗より同年の二、二三六、二九二弗に増加し、上海紙市場の輸出國として第一位を占め、又諸威は第二位に位置して一、六一七、七九九弗に上り、前年に比し二四％の増加を示してゐる。右額は主として佛・白・和より輸入せられ、主としてCoated paper、艶紙・模造羊皮紙Grease-proof紙・煙草卷紙等を供給してゐる。

日本は殆んど各種類に首位

一九二五年の同市場に於ける日本輸出の増加は主として新聞印刷用紙・書籍用紙・筆記用紙・模造紙・包裝用紙・煙草卷紙及び板紙の類であつた。瑞典及び諸威は新聞印刷紙市場に於て日本の最も強敵で三者孰れも全輸入の二〇—二五％の供給をなしてゐる。後二者との競爭は包裝用紙市場にも極めて激烈であつたが、英國及び伊太利とは書籍用紙市場に最もきはどい競走を見せた。諸威・瑞典は伊太利と共に模造紙市場に、英國・佛國は煙草卷紙市場に、米國・伊國は筆記用紙市場に、夫々最も密接なる日本の競爭國である。然し輸入量に於て新聞印刷紙の次位にある片面艶付薄葉は殆んど諸威より輸入され、瑞典及び伊太利は之に亞ぐ主要供給國である。Coated Paper及び艶紙の中、前者の過半は米國より來り、後者の三分の二は之を伊太利に仰ぎ、日本の供給は左程著額には達しなかつたが、然し模造紙・筆記用紙・紙幣用紙・煙草卷紙・板紙類に於ては日本は次位の供給國を遙かに凌駕してゐる。

在荷不十分なりし上海地方内陸市場

上記の如く、商務官ハッード氏の報告に依れば、本年々初に於ける上海紙市場の在荷は豐富に上つたが、内陸市場にては各種共在荷頗る乏しく、上海に於ける輸入商及び紙商は、將來著しき需要起り隨つて價格の増騰を來すものと信じて、現狀の休絕せられるのを鶴首した。因に在上海日本商社は支那の輸入税增徴を豫想し、歐洲製紙工場に旣に大額の注文をなしたと傳へられる。

(Commerce Reports, No. 18, May 3, '26.)

〔一〕鼓浪嶼工部局の學生逮捕問題

厦門鼓浪嶼の學生界は五月八日に國恥記念の揭條を各處へ貼付せる爲め、工部局巡捕に十三人を逮捕せられたるが、該巡捕長英人梨氏の剛愎なる、厦門及び鼓浪嶼なる各界人士の爲め、該事件後不平を抱かれ、思明縣教育會及び厦門國恥記念籌備會は之が爲め交渉員と領袖領事とに文書を以て交渉したり。同十九日領袖領事たる英國領事許立德より返書を送り代表を派し時日を定め交渉公署にて親しく相談せんことを請へり。英領事の意は該風潮の緩和を欲しつゝあるも、各界の憤激は仍ほ甚しく、鼓浪嶼華民公會は亦書を交渉員に送りて曰く、學生の揭條を貼付せるは純ら愛國の熱誠に出でたるものにて決して地方の治安に影響を有せず。然るに該巡捕長が故なくして之に干渉したるは實に合せず。されば領事團に向ひ交渉を開き該巡捕長を處分せしめ、同時に以後再び無理なる行爲あるを得ざらしめよと。而して厦門學生聯合會も亦二十二日に遊行して請願せんことを議決し、同日午前九時厦門學生數十人は江を渡りて鼓浪嶼學生代表百餘人を會伺し、普育學校に在りて集合し、將に交渉署に赴き請願せんとす。時に交渉員劉光謙及び領袖英領事は之を聞き知ると共に直ちに現場に馳せ來り、劉氏は云ふ、予は領袖領事と共に此に到着せり。請ふ此に在りて開會し、必ずしも交渉署には到らざれと。是に於て學生は請願書を手交したるより、劉氏は英領事を紹介したるに、英領事は力を竭して圓滿解決を望むの意を表示したり。時に學生は梨氏が人を欺くこと甚しきを説き之を更撤せんことを請へるに領事は平和的に之を慰め且つ曰く、予は在厦門七國領事の一人なれば、獨斷する能はず。かくて必ず早く吾が七國領事と貴國交渉員と相談の上何等かの辦法を立てんと。乃ち十一時頃に至り散會し、學生團は隊を整へて遊行し、工部局の前より馬路を通り龍頭街に至りて皆散じ去り、工部局は當日の風向好からざる爲め亦之を過問せざりき。厦門方面の學生は午後四時新馬路に集合し、共計四十餘校一千餘人あり。共に海軍警備司令部に赴きて請願せるに、林參謀長親しく之を接見し、之が爲め交渉を成すべきを許し又次に赴き請へる所の厦門道尹公署も思明縣公署も亦夫々に學生を勸慰したるが、此の外同日に學生團より他に多く通電を發したる樣子なり。此の狀勢に促がされ巳に停止せる厦門國民外交後援會は再び復活し、不日職員を改選し重ねて陣形を整ふるに至れり。さればにや工部局董事は遂に二十五日午後五時より開會し華顧問王宗仁・李漢青・黄廷元・林剛壽・高振聲等の列席を請ひ、双方意思疏通の辦法を討論すべしといふ。

（五月二十四日厦門急信―新聞報）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

□一九二五年の厦門貿易

厦門領事管轄區は幸にも同年隣接地方に惹起せるが如き熾烈なる混亂狀態を大いに免れ得て、數多の障害ありしに拘らず、可成り大量の取引が行はれた。

罷業ありしにも拘らず海關を通過せし輸出入量は增進を示し、同港出入船舶噸數は一九二四年と略々同數であつた。外國品需要は增し從つて生活費は昇り、一般生活標準に些か進步があつたやうに見える。外國銀行も同年は順調であつた事を報じ、本國銀行も大部分は可成の利潤を擧げた。外國よりの送金爲替は些か減少を示してゐるが、之は一般商況にも因るが寧ろ逆爲替に歸因する所が大である。同年は栽培期間中引續き旱魃ありたる爲に農家にとり特に不景氣なる年で、實に全作物—茶は例外であるが—は凶作に終つた。

現今同管區に於ける在荷は僅少で價格は騰貴を示してゐる。政治的紛亂に依り將來の景氣は確定することは出來ないが、一九二六年は事業界に幾分か進步を見るに至るだらうと思はれる。

外國貿易の增加

厦門は支那沿岸に於ける最大最良港灣の一を享有してゐるが、其ヒンテル・ランドは未開發なる狀態になる爲め、其他の支那諸港に比し尙其占有すべき地位に達するに至らない。欧米との直接貿易は極少量にて、外國貿易の殆ど半分は香港を經由して行はれる。

一九二五年の厦門貿易總額は二七、七〇三、一二八元に上り、一九二四年の二五、五四七、四七一元及び一九一三年の二五、〇四六、四八八元に比し順調を辿つてゐる。外國輸入正味額は一三、三六五、六七五元に達し、一九二四年より一、一六二、六一一元即ち一〇%の增加を示し、支那商品の正味移入額は七、九六九、二八一元にて、前年に比し三一四、二六六元即ち四%の減少を見てゐる。又全輸出額は四、六九八、七七一元に上り、一九二四年の積出額より三%の增加を示してゐる。(全輸出額は誤算ならん—譯者)。

同管區は殆ど全然未開發にて自給し得ざるが故に、一九二五年も例年の如く輸入超過を示してゐるが、此著しき逆調は在外厦門支那人よりの多額の送金に依つて相殺されてゐる。一九二五年の送金は二四、〇〇〇、〇〇〇元近く見積られ、大量の同港輸入貿易を償ふに十分である。

輸入の主要仕出地たる香港

香港は同港輸入に優勢なる地位を有して五、〇一六、八九三元即ち全輸入の三四%を占め、日本—大部分臺灣經由の貿易—之に亞ぎ、二、八八〇、二八二元即ち二一%を占めてゐる。

次表は過去二年間に於ける主要仕出國の地位を示すものである。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

國名	一九二四年	一九二五年	國名	一九二四年	一九二五年
香港	四二%	三四%	米國	七%	四%
日本・臺灣	一七	二一	海峡植民地	三	二
蘭領東印度	六	一六	比律賓	二	二
支那諸港	二	一三	其他	一三	八

香港よりの輸入減少は英國航業に對する罷業及び其結果起りたる貿易の移轉に負ふ所多大であり、日本よりの輸入増加は大部分從來香港及び上海にて仲繼されたる商品の直接買付に歸因するものである。又普通なれば汕頭・香港に輸入さるべき筈の外國荷物及び噸量の大額が、右二港に於ける海運の梗阻碍されたる爲に厦門に於て取引された爲である。

支那移民の爲めの輸出大額

厦門よりの本國商品輸出の大額は、同地方よりの支那人移民の大移民地を有する國々に積出されてゐる。例之、一九二五年積出荷物の四三%は海峡植民地に、一二%は蘭領東印度に、約四%は香港に（同港にて更に積換え積出されるし）、殘額は日本・比律賓・英領印度及び支那諸港に積出される。尚同年は仕向國に由々しき變化を見なかつた。

農産品—航業

農業は厦門地方の主要産業で、一九二五年の見積りに依れば住民の六〇%は之に從事してゐる。其主要作物は米・煙草・薩摩芋・甘蔗・落花生・水仙花・果實及び土産野菜であるが、一九二五年は農家側より云へば甚だ凶年であつて、同年々初に遭遇せし長期に亘る旱魃は全作物の六〇%を烏有に歸せしめた。其結果として著額に上る米・砂糖及び其他の産品を輸入するの止む無きに至つた。

一九二五年厦門に入港せし船舶噸數は、海員罷業及び政治的擾亂ありしに拘らず、前年に比し僅少の減少を見たるに過ぎなかつた。

(Commerce Reports, No. 20, May 17, '26.)

□漳厦情報

漳州農工商信託公司紙幣　當地信託公司にては從來公司發行の紙幣を更に新に變更改造し目下交換しつゝあるが、之を僞造せるもの續出し、已に發見せる額のみにても參千五六百元に達し、之が公表を爲すときは公司の信用失墜し、當地金融界の恐慌を來す恐ある爲め嚴秘に附し居れり。其の僞造者は該公司が約十箇月前厦門の一印刷工場にて同紙幣を印刷せる際、之に關與せるもの、又は之を知悉せる者の所爲なるが如く、既に二三の犯人は厦門に於て捕縛せられ、最近漳州へ護送の上夫々嚴密なる取調を行ふ由。尚ほ此他中國銀行・

中南銀行紙幣僞造も各所にて續々發見せられつゝありといふ。

第一師第一支隊解隊の續報　前報第一師第一支隊解隊の上第一師第一旅・第二旅へ編成せる件につき、其後確聞する所によれば、第一支隊長たりし劉志達及其部下營長六人が、第一支隊士卒に支拂ふべき公金二箇月分の俸給を全部着服せること發見せられ、途に解隊せられたるものなりといふ。因に周蔭人よりの電命に依るといふは師團としての體面を保たん爲たるに過ぎず。其後劉志達は當地司令部に於て拘禁せられ取調中なる由。

金丸曲馬團石碼に向はん　四月中旬入漳せる金丸曲馬團は師長後援の下に日々興行を續行し來り、來る五月二十四・五日頃當地を引上げ、既定の海澄興行を變更し、石碼にて約一週間興行すべく、既に其の準備中なり。（以上十五年五月二十三日—漳州通信）

福廈兩地同時戒嚴の原因　福州城にては五月二十七日忽ち西城北城の兩城に向ひ特別戒嚴の令を下し、廈門方面の海軍も亦同時に戒嚴を宣言せる原因は、（一）廈門方面は駐漳第一師々長張毅が廈門鎭守使の職名を有し廈門を圖るの野心あり。近頃張氏より砲隊排長一人・兵目四人を派遣し秘密に砲臺守衞に運動せんと欲する狀勢を探知せる駐廈要塞司令部高等探偵員の報告により、該兵目及び砲隊排長の上陸を待受け之を捕へて司令部に送り嚴重に訊問中なるが、該人等は曾て臧致平時代廈門砲臺に奉職し其の地方情形を熟悉し廈門語も純熟せるものにて、所持金は廈門通用紙幣數百元なりき。司令部は防務を愼重にする爲め、同二十七日より戒嚴を宣布し、駐廈海軍陸戰隊第一團々司令部は、亦同時に軍隊を派し各口岸に赴きて巡視せしめたるが、張毅は右兵目排長の釋放を周督辦の手を經て請求し現に手續中なり。而して省城の戒嚴は二十五・六の兩夜に亘り小北嶺西門外竹崎鄕等の處に駐れる衞隊第一團王炎の部下三十六名及び將軍山に駐れる山砲兵十三名が忽ち銃器を携帶し又七サンチ十四サンチ砲彈二箱を盜去りたる爲め、かくは二十七日の戒嚴となりたる次第なりといふ。（五月十日—福州急信）

□周蔭人對粤の方針

入粤國軍　粤軍北伐の實行に應じ國軍の入粤戰は日一日と高まり、周蔭人は已に國軍第一第三の兩師團及び張慶昶の一個旅に命じ兵を潮・汕に進むる準備を爲さしめ、孔昭同・葉勝標の二個旅に兵を分ちて漳州・汀州の屬地に接防せしめ、泉州屬莆・仙一帶の防務に主りては第十二師第二十四旅及び第一補充旅より責任を負ひて之に當らしむることゝなれり

入粤軍費　省の公債收入より二十萬元を出し、漳州軍需局・同安軍需分局より十五萬元を捻り出し、泉州軍需局・莆田軍需處より合して

十萬元を出し、閩北軍需總局・建寧屬軍需分局より計二十萬元を出し、其の餘は田畝捐收入項下より補足して一百萬元の數とし、一方吳佩孚に向ひ三十萬元の補助を、江西省に向ひ二十萬元の補助を請へり。

閩粤兩軍の關係　今回の閩軍出動に對し吳佩孚側は僅に少數軍隊を潮・汕に入れて牽制策に充て、粤軍をして顧慮して北伐を敢行せしめざらしむるに在るのみなるが、周督辦の側に在りては以爲へらく閩軍一たび潮・汕に入らば閩・粤の感情破裂し粤軍は北進を轉じて閩省に攻入らざるとも限らざらん。かくては此れより前の李厚基の覆轍を踏むことになるべしと。更に一歩を進めて言はゞ、周蔭人の意中は以爲らく若し粤軍が閩軍の牽制する所とならず北上を敢行せんには、閩軍は其の後に乘じ湖南軍其の前を制し、更に江西省を得て相當の補助と爲さば、必ず粤軍の滅亡を見んと。然るに南京の孫傳芳側は五省各軍の輕擧妄動するに宜しからざるを主張し居り、而して閩省の民軍は省署方面を擁護するの誠意なくて常に外省に誘はれつゝあれば、之をも顧慮し置かざるべからず。故に周督辦は已に孫傳芳に向ひ特別使を發して相談せしめ、又民軍問題に關しては周氏亦曾て各直轄上級軍官に防禦策を献ぜしめたるに、興泉永鎭守使孔昭同は策を献じて曰く、先づ民軍中實力あるもの二人を選するに祿位を以てし、此の二人互に相監視せしむることゝし、兩派より親信の者を派遣し省城にて事務所を設けしめ、名義上は近きに就きて軍事を接洽せしむる爲とし、實際は兩派の親信者を人質と爲すを可とすと。周氏は此の說を尤なりとし居れるが、別に近頃に至り第三十混成旅々長蘇埏より秘密に民軍の利用策を献じ、各編入の民軍を入粤の先鋒隊とし、新編入の盧部亦此の中に加入せしむべきを請へり。其の理由に云く、(一)編入の民軍には吳威・鄭世美・陳國華・楊漢烈等の部兵ありて共計一萬餘人、之に合するに盧部を以てせば二萬人を下らず。此の兵力を以て入粤せしめば閩軍の聲勢を壯にするに足らん。(二)民軍果して省政府を擁護するの誠意あらば、自ら政府の指揮に從はん。若し不軌の陰謀を含まんには其の服從と否とを以て之を判斷するを得ん。(三)民軍中には元來省政府に十分服從するものあらん。唯彼等に不利の調動あらんことを恐れ居る際とて、之を用ひて入粤せしめば彼等の疑慮は自ら止まん。又民軍は皆閩人なればたとひ敵の運動を受くるとも、其の墳墓・資財・家屬等皆舊土地に存しあれば必ず之を顧慮するの弱點あらん。(四)民軍果して敵の運動を受けて本籍を離れ去らんには、地理上既に據る所なく、其の實力は紀律の整はざると銃兵器の不良なるとに因りて、省軍の害を爲すには至らざるべし。彼等が内に在りて騷擾するよりは外に在る方極めて省軍に利あり。(五)閩省の匪禍は蔓延して除き難し。故に先に編入せしめたる民軍を基本とし、漸次土匪を投降せしむることゝし、先發民軍の監督を受けて同じく入粤せしめ、之に地盤を與ふるときは、一は以て匪禍を清め他は以て民賊を滅するに至り、尤もよき方

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

策と稱すべし。同時に又大隊を出し入粤民軍の監督と爲し、編入の粤軍李晉芳等の部を應援隊に供し、恩威竝べ待たば民軍必ず能く命を效さん云々と。想ふに周氏は孔・蘇獻策を本とし更に穩當なる方策を立て、何等かの實行に出づるならん。(六月十一日―新聞報)

□閩南民軍の剿辦

閩南の民軍陳國輝は既に泉州鎭守使孔昭同に歸し居れるに、後又葉定國と聯合し、秘密に詔安なる張貞と聯絡せるやの疑あり。周督辦より孔昭同に密電を發し速に該部を解散せしむることゝなりたれば、孔は親しく所部を率ゐ進んで詩澗碼に駐り、第十二師第四十八團の王其忠と會同し、陳が安溪に在りて兵を派し四方に軍餉を索めつゝある時に乘じ、四面より之を包圍攻擊したり。陳は之が爲め遂に退いて黃巢山の舊巢窟に歸り險に據りて守り、省軍は迚も此處までは窮追せざるべしと思ひ居たるに、孔昭同は其の第四十八團第一營の趙得功・第四十五團の第二營齊元魁とを派し、兵を分ちて安海・溪尾より出發し、第四十五團第一營王玉庭を會同し、三路を分ちて進攻しければ、陳は夜中に七百餘人を率ゐ退きて南安縣管下の橫溪に入り跡を晦むること一箇月に及びけるが、省軍が安溪を克復して後未だ兵を派して駐守せしめず、仍ほ楊漢烈・陳鋒・林桂清をして上下安溪を分防せしめ、而して陳鋒は或る事に因りて復た楊漢烈と不和となり、林桂清亦楊・陳と表面同じきも内心望む所は異り居れば三派鼎立し暗爭甚だ烈しと聞き及べるを以て、此の機に乘じ餘燼を糾合し、楊學良の舊部と聯合し、進んで安溪縣屬の長坑地方に據れり。楊學良は前に楊漢烈に銃殺されたるも、其の部下九百餘人は今皆楊の妻詹方珍の爲め統率せられ居れり。詹は女傑にて專ら夫楊學良の爲め仇を復せんとの志切なるも、獨力にては支へ難きを以て、今や陳國輝と合し、遂に親しく所部を率ゐて銃火を避けず。一晝夜の間に安溪城を攻陷し、楊漢烈・陳鋒・林桂清は退去して援を孔昭同に求めたり。孔は直ちに漳州鎭守使張毅に打電し師を會して進攻せしめ、第一師張毅部范營は長泰縣嚴内より芹山に出で、孔部呂樹然營は永春より金谷に出で、石獻廷の營は南安より大宇に出で、三路竝び進ましむ。陳國輝は初め陳鋒所部に運動して彼に歸屬せしめ之を博羅渡及び朱淵に駐守して省軍を抵禦せしめ、己は所部を率ゐて長坑に駐守し背面より策應せんとす。然るに陳鋒は形勢の佳ならざるを觀て先づ引き退きたれば、范營は長驅して進み直ちに城下に逼るを得たり。九日呂・石兩營は亦長坑を占領し、即時師を一處に會し隨ひて縣城を克復したり。かくて陳國輝部の死者二十餘人投降者三十餘人あり、陳國輝は餘衆を率領し詹方珍部を會同し退きて安溪・龍岩の境界に赴けり。孔昭同は楊漢烈をして藍溪より汪連明の兵を偕同して之を追擊せしめ、竝に石獻廷營をして西路に出で范營を東路に出でしめて協

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

辦理せしむ。聞く所に據るに陳國輝本人は已に同道より逃れて厦門に往き、將に詔安にて張貞と相談を遂げ子彈の接濟を請求し再擧を謀らんとすといふも、眞否如何を知らず。（五月三十日—新聞報じ

□廣東・汕頭情報

一、廣東各國校に對する國民黨々義の宣傳　從來汕頭市內中等學校に對しては軍政治部・國民黨市黨部より要人を派遣し、課外講演として時々國民黨々義、主として三民主義竝に時事問題、殊に列國の對支外交上苟くも帝國主義の表現として籍口し得るものは、之に對し過激なる論評を加へ來りしが、最近更に學校を指定し擔任者を定め每週月曜日の午後一時より孫文記念週行事として規定的に實施することゝし、五月二十日之を發表せり。然て其後職員の關係上擔任者等に多少の異動を見たるが、其學校名・擔任者等左の如し。

學校名	擔任者		備考
	五月二十日發表	其後ノ異動	
廻瀾中學校	丁	丁愿	學生數 七二人
嶺東中學校	馬慶川	丁原	學生數 一五六人
友聯中學校	孫炳文	嚴正	學生數 一六九人
南强中學校	李仲公	嚴正	學生數一九五人 元華英學校の跡にあり
時中中學校	楊石魂	嚴正	學生數約一八〇人 孔教總會經營
高級中學校	王黃鐘	嚴王	學生數 約 六〇人
民强中學校	軍政治部	許唯心	學生數約一五〇人 米國系普益社內附設
正光女子中學校	軍政治部	許唯心	學生數六七人 米國系角石にあり
高級商業學校	軍政治部	林伯擧	學生數 二二三人
英華學校	楊嗣震	軍政治部	學生數 一七五人

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

鮑江英文專門學校	徐　琛	軍政治部	學生數約四〇人
女子師範學校	李春濤	軍政治部	學生數　三〇人
產科傳習所	張家蘭	軍政停部	學生數　三〇人
女子中學校		吳滄粟	學生數約六〇人、吳滄粟ハ女校長にして婦人運動者
若琴中學校		張餘生	若琴中學は一時風潮を起し最近尚全く治らず佛蘭西系 生徒約八〇人
角石中學校		徐　琛	學生數約三二八人 米國系、角石にあり

右の内高級中學は普通の初級三年高級三年の中學にして最近開校せるものなるが、三民主義擔任者たる大新潮報紙編輯王貴鍾を正式に聘し、正式とする旨發表せり。

二、教員講習會　東江各屬行政委員徐桴は少數中等學校教師を除き他は中等學校・高等小學校卒業のみにして、教育學、教授法に通ぜず、黨務進行上農工の指導の如きは一層困難なることを理由として、一般小學校教員又は小學校教員たらんとするものに對し、本年夏期休業中講習會を開催することゝし、暑期小學校教師講習所規程二十八箇條を定めて發表せり。要項左の如し。

講習期間　一箇月

講習科目及一週間時間數

一週間三十時間とし内二十四時間は必修科目の時間とし他は隨意科とす。

必修學科

三民主義	四時間	教授法	四時間
黨務組織	四時間	國語注音字	四時間
農工運動指導	四時間	（選定官話に國定注音字母を以て發音するもの）	
教育概論	四時間		

隨意學科　左記のうちより各目選擇して六時間學習す。

帝國主義	三時間	農工運動と本黨の關係	三時間
不平等條約	三時間	教育原理	三時間
農工運動を組織	三時間	教育的心理學	三時間

講師資格

大學・專門學校卒業者

中等學校・專門學校教員又は校長

專門大學に於て三年以上修業し成績優良なるもの實際社會運動に從ひ學識のある領袖或は名流實際最高黨部職員

入學者

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

小學校乃女教員にして證明書を有するものは直に入學を許す。

舊制中學卒業者（四箇年程度）新制初級中學卒業者（三箇年程度）又は之に相當する學力を有するもの或は小學教師たらんとするもの等にして證明書を有し或は講習所長の許可を得たるもの。

講習證書

講習一箇月を終り平均點數六十點以上にして試驗に合格したるものには官廳より卒業證書を發給す。

講習授業料

全科目に對し銀一弗

講習者

講習を終了したるものには官廳より小學校教師たる紹介をなす。

小學校教師にして本講習を卒へざるもの。

高等小學校を併置する小學校教師にして大學・專門學校の人才の外總て本所の訓練を經るを要す。未だ本所の訓練を經ざるものは小學教師たることを得ず。

時流に投ぜざれば殆んど生存し得ざる狀況にある當地方に於ては斯くして國民黨の宣傳は次第に擴張せらるべく如何なる方面にも反對の輿論の公表せられたるものを發見し得ず。

（以上五月三十日－汕頭通報）

三、汕頭五卅週年記念大會狀況　客年五月卅日上海事件の一週年記念に付ては國民黨筋の肝煎に依り成立せる汕頭各界五卅週年記念籌備委員會主催の下に、二三週間前より計畫せられ、各方面よりの寄附金に依り廿九・卅・卅一の三日間に依り開催、廿九日及卅一日は夜間排外的の芝居、卅日は例の通り示威巡行あり。運動の中心は卅日の巡行にして參加者工・學・農・商等各界總數約一萬に達し相當の熱を見たるも、別に軌を逸したる行動なく無事經過したり。其の概況は當日午前十一時會場たる審判廳前廣場に集合し、會場には塔型の舞臺を設け、四方に門を作り五卅週年記念大會の横額を掲げ、柱には打倒帝國主義・繼續五卅烈士精神の文字を書し、舞臺には孫文・廖仲凱及「レーニン」の像を掲げ、開會の劈頭之に一同三拜し五卅事件犧牲者の靈に對し五分間の默禱を捧げ、國民黨支部委員數名の演說あり。右終つて十一時四十分より國民黨支部を先頭に學・工・農・兵・商の順序にて巡行に移り、參加者は學校側五十四團二千數百名、工會側五十一團三千五百名、農會側二十六團二千名等其他を合し、總計百六十四團體、其人員一萬內外にして、指揮者の發聲に從ひ、繼續五卅反帝國主義運動的精神・五卅烈士精神不死・廢除不平等條約・打倒帝國主義・打倒一切反革命派・擁護國民政府・打破帝國主義及一切反動派的聯合戰線・農工商學兵聯合起來・被壓迫民族聯合起來・擁護勞農露國聯近政策・國民政府北伐要求・國民會議促成・國民革命成功萬歲・世界革命成功萬歲・中國國民黨萬歲の口號を叫び、豫定線を巡行し無事散會したるが、本運動に於て特に衆目を惹きしは農團の參加にして、右は從來此種運動の中堅たりし學校側が近來氣乘りせ

す、其參加者少く、其他一般の人氣なき爲、國民黨幹部連に於て附近農民を駈り出したるものにして、此れ本年五月一日の勞動節に始まりし所なり。

四、政府機關紙の發表せる決議　右大會名を以て通電三種（全國同胞に對する分、省港罷工擁護の分及英國大罷工援助の分）を發し、又下の如き五卅記念大會に於ける決議を行へり。（一）帝國主義者が爲したる五月卅日支那人の屠殺は、唯に中國の民族解放運動を鎭壓し得ざりしのみならず、反て全中國の熱血を沸騰せしめ團結を益々固め、更により以上の偉大なる反帝國主義運動を誘發せり。機を見るに敏なる帝國主義者は、最近に於ける我國民衆一致團結の勢力侮るべからず、且其の團結力は彼等の死命を制するに足るべきを知るに至り、乃ち壓迫政策を轉じて離間中傷の策を肆にして、百方中國民衆の聯合及工人學生の統一運動破壞に努めつゝあり。吾人は民族解放運動の中心に在る各階級民衆が一條戰線上に聯合するの必要を知れり。革命の勢力團結する能はざれば、これ則ち吾人の奮鬪を繼續し、民族解放最後の成功を收めんさせば、今後更に一層聯合を堅固にし、革命的勢力の統一を圖るべし。（二）省港（廣東及香港）二十餘萬工友の大罷工はこれ五卅反帝國主義の急先鋒なり。現在彼等は依然最前線に在り。艱難刻苦奮鬪を繼續す。彼等は中國全民衆の利益の爲めに犧牲さなり、中國の爲めに少なからざる威信を奪還し、廣東市民の爲めに幾多の利益を謀りたり。吾人は唯に彼等に對して深厚なる敬意を表するに止まらず、同時に全民衆の實力を以て一致省港罷工工友の後盾さなり、省港罷工をして最後の勝利を得せしめざるべからず。（三）本月十二日廣東に工・農・商・學聯歡大會の擧行せられたるは實に中國工・農・商・學各階級の團結愈々固きを表示するものなり。其の際大會通過の決議案八條あり。一、石油專賣取消請願　二、省港罷工の援助　三、積極的除盜安民請願　四、勞資仲裁機關の設置請願　五、貪汚官吏の肅清　六、奸徒及謠言の嚴禁　七、公路建設黄埔港々口の改良及粤漢鐵路の完成　八、教育の普及教育經費增加　以上は何れも吾人目前焦眉急を要する要求たり。本大會は滿場一致を以て之を積極的に擁護し、及其實現を促進し、並に此の工農商學大聯合の組織を全國に普及せしむべきことを決議す。（四）日英帝國主義者が奉直の軍閥さ結托し、民衆さ最も接近せる國民軍を北京より敗退せしめてより、北方の政局は又復反動勢力の統一下に入り、北方の民衆は全く水火の苦惱裏に陷れり。現在吳佩孚南伐を準備し居れるが、此の反動勢力の發展は卽ち廣東の危機たり。吾人南廣革命の基礎を鞏固にし、全國反動分子の摧殘を蒙りつゝある民衆を救出せんさせば、特に宜しく一致實力を以て國民政府の北伐出師を擁護し帝國主義者及軍閥に對し、最後の決戰を行はしむべし。（五）吾人は革命的勢力の統一、五月卅日の奮鬪を繼續し、敵人の離間政策を打破すべきこさ、省港罷工の擁護、國民政府の北伐出師擁護を高呼せん。工・農・商・學・兵大聯合萬歲、國民革命成功萬歲、世

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

督軍會成功員議ゝ（以上六月二日　汕頭情報）

五、廣東軍の北伐部署　廣東軍の湖南・江西方面への進出は吳佩孚系軍隊の行動に徵して決行するものにして、湖南の唐生智を國民軍第八軍長兼北伐前敵指揮に任ずると共に、第一軍の一部即ち軍長何應欽（汕頭に在り）、第二軍の全部即ち軍長譚延闓、第三軍の全部即ち軍長朱培德、第四軍の一部即ち軍長李濟深を以て進出することゝし、蔣介石は北伐總司令とし、李福林の第五軍、程潛の第六軍は後方守備とし、罷工職工中より千名を募集して運輸に從らしむることゝして活動を開始せりといふ。

六、北伐軍費　右の軍費として（一）全省に賭博場を公許し、年一千元を納めしめ、初に先づ半箇年分を前納せしむ。（實施濟）（二）一千萬元の公債を發行し、先づ第一期分として五百萬元を發行す。（近く二百萬元發行の評あり）（三）全省鹽專賣請負にて一千萬元を得、內五百萬元を前納せしむ。（四）下記十一項目に依り每年一千萬元の增收を計ること。即ち(1)全省十八年度の錢糧を徵收すること。(2)全省一箇月分の家賃を徵收すること。(3)汽車・汽船の乘客に通行税を課すること。(4)敵人の財產を沒收すること。(5)全省都市の土地登記税を實行すること。(6)厘金税・雜税を整理すること。(7)阿片專賣。(8)洋反物に對し印紙税を課すること。(9)電燈料に對する步合を徵收すること。(10)營業税を課すること。(11)石油專賣を實施することの十一項なるが、右は大部分已に實施を開始したり。中に就き石油專賣は多數の下層階級に對する惡税なりとの非難多く、今月十五日限り專賣を廢し、增額したる販賣税を課すといふ。

七、國民黨の財政難　汕頭の黨政府は近來種々の名目を附して雜税を課し又は税金の豫納等を爲さしめ、家屋税の如きは常に三四箇月前に豫納せしめ居り、財政窮乏の爲め國民黨中央銀行は殆んど信用を失ひ、僅に東江綏靖委員何應欽の名を以て布告を發し信用を維持し居れる狀況にして、同行紙幣の如き通用はしつゝあるも歡迎はせられざるが如し。

八、對英罷工の復活近からん　最近に廣東政府は對香港關係の復活につき企圖し、交涉委員の派遣等につき香港政廳と協議を進め居れるが如き當地の新聞記事あり。其の內情を聞くに、廣東の罷工委員會は今日迄積立金として巨額のものを有し、これらは商店・船舶等より種々の口實の下に押收したるものにして、多數の不良勞動者は現狀維持を望み居れるも、政府は北伐を目前にし、税源の限りを盡し、一般商人の苦痛一方ならざるものあり。對英關係を回復し景氣の挽回を圖らざれば、獨り財政のみならず、人心の傾向も計り難きものなしとせず。故に內々對英關係の回復を希望し居れるなりといふ。又或る說には對香港關係は既に回復の緖に就き、香港政廳は國民黨の要求せる如き賠償金は支拂はざるも、此際五百萬弗を交付し、附後廣東より香港に入るものに對し入市税の如き形にて徵收し、漸次償却せしむる意向にて双方接近しつゝあり。隨ひて汕頭の對英關

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

係商人は確實に右成立すべき見込を以て準備に着手せりといふ。

九、高級政治訓練班の課程と教授　汕頭政治主任周恩來は曩に蔣介石の命を承けて廣東に歸り計畫に從事せし高級政治訓練班は此程愈々其の組織成立し、軍事委員會に在りて各級黨部代表者を集めて短期に講究せしむるものとす。今回決定せる課程及講演者は左の如し。

(1)吳佩孚の意義と政策　鄧力子　(2)北洋政治の沿革と反吳佩孚の必要　蔣介石　(3)反吳佩孚の意義と國民革命　蔣作賓　(4)反吳佩孚と中國の存亡關係　陳公博　(5)反吳佩孚策略　劉文島　(6)反吳佩孚と中國の政治的革新　周恩來　(7)反吳佩孚と反帝國主義　劉文島　(8)各省軍事政治狀況　劉文島　(9)湖南軍事政治狀況　蔣作賓　(10)江西軍事政治狀況　何成濬　(11)東南各省軍事政治狀況　顧孟餘　(12)西北軍事政治狀況　詹大悲　(13)長江軍事政治狀況　陳公博　(14)西南軍事政治狀況　于樹德　(15)直隷・山東・河南軍事政治狀況　王樂平　(16)同上　蔣介石　(17)中國軍事政治觀察　譚延闓　(18)同上　周恩來　(19)國際政治狀況　ボロヂン　(20)國民黨史　吳稚暉　(21)三民主義　甘乃光　(22)國民黨第一次第二次全國大會宣言竝に黨綱の解除　林祖涵　(23)同上　譚延闓　(24)黨部組織及黨員訓練　譚平山　(25)民衆運動と其組織　張國燾　(26)青年運動と其組織　甘乃光　(27)農民運動　李立三　(28)農工商學聯合と其政策　惲代英　(29)同上　鄧中夏　(30)商民運動と國民革命　宋子文　(31)群衆組織と群衆煽動　惲代英　(32)群衆心理　陳公博　(33)政治運動と其の施設　周恩來　(34)同上　李富春

一〇、國民黨汕頭市黨部の市內各中等學校長招待　市黨部宣傳訓練委員會は七日市內中等學校長を永平樓に招待して茶話會を開き、黨義宣傳及び訓練實施に關する孫文記念週につき(1)記念週の時間問題。(2)課業は官話を用ふるか。汕頭語を用ふるか。(3)三民主義に關する教材。(4)社會學に關する教材。(5)政治狀況報告發表等の事項につき協議し、黨部委員へ劉康侯よりは(1)各學校に中外地圖を設備すること。(2)革命理論に關する書籍新聞雜誌を備ふること。(3)各校職員の記念週參加を求むること。(4)記念週は官話を用ふるの希望等を提出せり。

一一、市黨部側學校側の該會當日出席者　市黨部訓練委員會側の出席者名は廖伯鴻・樊淵溥・徐琛・嚴正・韓詮豐・斯勵・李春濤・王孝逵・林璉・劉康侯・許唯心・何實軍・王馭歐・林修雍。次に學校側出席者は高級・廻瀾・角石・礐東・女子・民强・時中各中學。女子師範・正光女學校・商業學校・英華學院等の校長若くは代表者ともなり。

(以上六月十二日―汕頭通報)

一二、廣州五卅慘案週年記念大會　(一)同會の會場は廣州市內東較場に設けられ、會場の東・西・南の三隅に軍政・商學・農工界と別々に演壇を設け、中央に國旗及び白布の幟(出發巡行呀の五字を大書せる)を掲げあり。(二)同會に參加者は五月三十日午前九時頃より參集し始め、正午頃に至り農・工・商・學・兵の各界及び各官公衙職員等を

合し、其の團體約二百、人數約三萬と注せらる。(三)右大會の開會は正午十二時にして、先づ國民黨中央黨部・中華全國總工會・中央軍事政治學校・廣東省農民協會・廣東總商會・廣東省教育會・廣東婦女解放協會等を當日の司會主席團に推し、司會者の孫文遺囑朗讀に次ぎ、一同五卅案死難者の爲め三分間の默禱を爲し、次で中華全國總工會代表蘇兆徵は五卅案一週年記念の意義を述べ、農民協會代表彭湃・國民黨中央黨部海外部々長彭澤民・中華全國總工會代表李立三・國民黨中央執行委員譚平山・婦女解放協會代表今一純・國民革命週刊代表曾潤華・教育會代表陳信明・張國燾・女權運動大同盟代表鍾慧露等の相繼いで演說したる後、大會通電(附錄)を朗讀し、最後に「農工商學起來」「繼續五卅運動的精神而奮鬪」「團結一切革命勢力」「反抗帝國主義的屠殺政策」「反抗軍閥勾結帝國主義殘民賣國」「反抗帝國主義干涉中國內政」「擁護香港罷工」「擁護中國々民黨」「擁護國民政府」「擁護國民革命軍北伐」「打倒軍閥頭目吳佩孚・張作霖」「廢除一切不平等條約」等を號叫し、次に香港罷工委員會徐成章指揮の下に學・商・農・工・兵の順序に十數隊に分れ、「中國々民黨軍事委員會特別黨部爲五卅慘案記念日告國民書」「五卅週年記念敬告女界同胞」「廣東各界記念五卅慘案週年大會告人民書」「五卅週年記念日告革命的民衆」「中國濟難會廣東省總會爲五卅慘案週年記念告全國被壓迫民衆」などいへる傳單を撒布しつゝ市內を遊行し、午後三時半無事散會せり。(四)當日の情況は出席者の多數なりしに拘はらず、概して氣勢揚らず、市內商店も二三の大商店を除くの外は一般に閉業し居りて平日と異らず。加之午後は降雨の爲め解散を速ならしめたり。(附錄)終に臨み大會の通電を揭げん。「昨年五月三十日上海の同胞慘殺せられ、次で漢口・九江・青島等各地の民衆亦慘害せらるゝや舉國沸騰し民衆激怒せり。爾來一箇年復讐未だ成らざるに、帝國主義軍閥及び一切の反動派の兇燄は却て愈々伸張し全國の民衆をして益々水火の苦中に陷れたり。帝國主義者は省港罷工に對し、終始解決の誠意なく、却て其陰謀政策を施し、我廣東を擾亂せんとす。今五卅の第一週記念日に當り、我が廣州の全平民は死を誓つて死難者の仇を復すると共に全力を以て省港罷工を擁護し、全國民衆と協力して同胞を殺害したる帝國主義・軍閥及び一切の反動派を打倒せんとす云々。」

(五月三十一日―廣東情報)

一三、沙基事件週年記念日の無事　六月二十三日沙基事件週年記念日は在留外人一同少なからず危惧の念を抱き居りたるところ、幸に從來の霖雨止まず、僅に約二萬の示威行列を見たるのみにて、別段不穩の模樣なく、夜は英・佛租界共嚴重警戒したるも、遂に何等の事故發生するに至らざりき。(六月二十四日―香港電)

□省港罷工解決に對する國民黨意見

省港大罷工の發生せしより後殆んど一年を經過せるが、此の一年間の事は吾人の當然明言し得る所にて、今回の罷工中吾人は決して損失せしものなし。但し今回の罷工中實際犧牲となりしもの固より少からざるも、吾人は甚だ能く今回罷工の意義を認得せり。即ち專ら帝國主義の覺悟と吾人中國民族の爲めに人格を爭ふとの意義是なり。されば吾人罷工の開始は即ち我等が人格を得んと爭ふの表示にして、亦是れ勝利の表示たるに過ぎず。故に吾人は如何なる大なる犧牲如何なる大なる損失も吾人の固より甘受する所なり。若し對手方より看るに此の一年間帝國主義者に與ふる打擊の重大なるを知るべし。故に吾人をして最も淸晰なる眼光を以て之をよく觀察せしめば、當然吾人今次の大罷工後、英帝國主義者は已に失敗の地位に在り、而して吾人は實際勝利者たるの地位に在ることを看出すべく、之を要するに今回の罷工は犧牲固より多きも、實際相當の代價を取得せるものなり。

此の長期に涉る罷工時間中に中國の民衆は已に罷工解決の必要あるを覺えぬ。罷工の意義より說き來るも吾人の目的已に達せられて勝利側に立ちたれば、當然に罷工解決を進行すべく、而して双方の商人は更に深切に此の種解決の點に到るを需むべし。故に罷工解決といふ一箇の問題は實に目前當然に進行さるべき一箇の問題なり。然るに此の一時期に在りては吾人の當然注意を要することは、彼の英帝國主義者が從來着け居れる「强國」といふ假面を脫然として拋棄し得て、眞誠に來りて吾人と隔意なき磋商を爲し得るや否やに在り、吾人の政府は已に甚だ誠實に民衆を帮助して此の一箇の重大問題を解決することゝなり、同時に又責任を負ふ人を派出して此の事を取扱はしめつゝあれば、他の一方にても亦香港政府が能く其の假面を拋棄し、誠を竭くし來りて我等と確議せんことを希望せざるべからず。されば解決を肯ずるか否かの問題は今は已に全く香港政府の身上に懸れり。彼等若し果して誠心に解決せんとだに欲せば此の大なる風潮も刃を迎へて解くべし。然らざれば何時に至るも必ずや解決の希望なからん。但し香港政府が何の爲に解決を肯ぜざらんと欲するかといふに、第一は若し此の風潮を解決せしめば彼等の生命とする帝國主義者たるの面目の必ず此れに因りて喪失し、彼等の植民地には必ず動搖起らんを恐るればならん。又第二は香港中にある洋人劣紳が罷工解決後其の地位の危險に陷らんことを恐るればならん。彼等が罷工解決を阻碍するの行爲あるは此の二種の因緣に基けるなり。されば我等民衆特に一般の商民は明白に今回の罷工解決にして若し果して香港政府が遷延せんか。是れ即ち彼等の野心の尙ほ息まざるを證明せるものたるを認めんことを要す。而して吾人は當然之に對する適當なる方法を設け來りて待對すべし云々。

（六月九日—廣州民國日報社論）

□汕頭に於ける洋紙類の移輸入と印刷業

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一、洋紙類の移輸入

汕頭港に於ける洋紙類の輸移入年額は大約三十萬海關兩なるが、之を輸入及移入の二に分ち最近三年間の當港税關統計を示さば左の通りなり。

	大正十二年	大正十三年	大正十四年
輸入	一三一、六九二兩	一六三、四六六兩	一二四、〇一五兩
移入	一〇一、〇〇七	一三七、六六八	一八八、九四〇
計	二三二、六九九	三〇一、〇一四	三〇二、九五五

右移輸入洋紙類の産地及種類に付き當業者の調査に依れば、産地は日本、獨逸、瑞典の三國品大部分を占め、又紙質は新聞用紙最も需要多く、次は「ビラ」印刷、包裝用等に使用せらるゝ薄手片面有光紙の賣行良好なり。紙幣印刷「アート・プリンテング」用紙類も當地印刷業の發達に伴ひ漸次需要増加しつゝあり。其他名刺臺紙・着色紙・包裝用・灰褐色紙等亦相當の需要あり。

二、印刷業

當地に於ける印刷業も逐年發展し來たり。小規模ながら當地方の需要に應じ得る程度に進歩し、從來香港・上海等に注文印刷し居りたる銀莊紙幣の印刷等も相當精巧なるものも印刷し得るに至れり。因に當地十餘の新聞中印刷機を有するは二・三社に過ぎず、其の他は何れも市中印刷所をして之が印刷を請負はしめ居れり。

三、主なる洋紙類輸入業者及印刷業者名

當地には洋紙類の專門輸入業者數名あるのみならず、印刷業者も其大部分は亦自ら上海・香港(香港は目下中絶)等より本品を移輸入しつゝあり。

イ、洋紙類移輸入業者

商店名	所在街名
怡茂號(支那)	昇平街
光益亨號(支那)	晏清街
發記號(同)	杉排街
禮和洋行(獨逸)	至安街

ロ、印刷業者

名利軒印務局(支那)	昇平路
汕頭印務鑄字局(同)	萬安横街
増雅印務公司(同)	同平馬路
大昌印務公司(同)	永平路
華商公司(支那)	永平路
汕頭印刷所(同)	福平路福安街
潮梅印務公司(同)	怡安街
奇新紙莊(同)	鎭邦街
仁昌印務局(同)	懷安街

(以上五月十九日—汕頭情報)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

□香港々務局一九二五年度報告

一九二五年の香港々務局年報は港務長（ザー・エフ・ホール氏）の署名の下に五月廿七日立法會議に提出せられたが、之に依れば、同年に於ける香港出入港船舶の全計は三七九、一七七隻、其噸數四一、四六九、五八四噸にて、前年に比し三八四、三一五隻即ち一五、二六一、四九三噸の減少を示してゐる。

前記の中外國貿易に從事せしものは、一九二四年の五七、七六五隻（三八、七七〇、四九九噸）に對し、本年は四一、三三六隻（三二、一七九、〇五三噸）であつた。

該年報の示す所によれば英國太洋航行船の減少は隻數に於て一、三八一隻、即ち二六・一%、噸數に於て一、九七七、九三二噸即ち一六・一%であつた。又外國太洋航行船は一、九一一隻及び二、二四三、一二四噸即ち隻數に於て二二・三%、噸數に於て一三・一%の減少であつた。

河用汽船

英國河用汽船の減少は三、〇六二隻及び一、〇六九、五四六噸にて其歩合夫々四三・〇%及び一六・三%であつた。尙外國河用汽船は一、〇五二隻及び三八七、四六九噸即ち四五・四%及び四六・一%の減少を示してゐる。

外國貿易に從事せる六〇噸を超えざる汽船には二、四四五隻（六六、三三六噸）即ち三一・二%（噸數に於て二八・七%）の減少があつた。

戎克貿易

外國貿易に從事せし戎克船は六、五七八隻（噸數八四七、〇三九噸）其歩合二三・九%（噸數に於て二五・六%）の減少を示してゐる。地方貿易（即ち香港領海內貿易）に從事せし汽艇の減少は三六七、八二六隻（八、五七一、八六七噸）即ち五四・二%（噸數に於て五一・五%）にて、同地方貿易に從事せし戎克船の減少は一、〇六〇隻（九八、一八〇噸）即ち三・八%（噸數に於て七・四%）であつた。

斯る減少は罷業及び排貨に歸因するものである。

同年に入港せし歐洲建造の船舶中太洋航行船は四、七七六隻、河用汽船は三、〇八五隻、六〇噸を超過せざる小汽船は二、六九五隻であつて、日當り平均隻數は一九二四年に於ける四一・二隻、一九二三年に於ける三四・七隻に比し同年は二八・九隻であつた。

噸量增加

同年香港に入港せし太洋航行船各個の平均噸量は二、一二九・八噸より二、四七二・九噸に增進し、其中英國船は二、二三四・三より二、五二九・四に、外國船は二、〇五七・六より二、四三四・二噸に增進してゐる

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

會同年入港の河用汽船の各船平均噸量は全體としては依然として六五九・八噸を保つに過ぎないが、其中英國船は八一九・五噸より八四八・四噸に增加を示し、外國船は三四〇・三噸より三三二・九噸に減少してゐる。

同年中の歐洲建造太洋航行船の船名別數は一、〇一五隻で、其中英國船三七一隻、外國船六四四隻であつて、一九二四年には全體一、一二三隻、英國船四一六隻、外國船七〇七隻であつた。この一、〇一五隻の噸量は三、一七一、二五三噸と計上され、其入港度數四、七七六回で噸數合計一一、八一〇、九三八噸となる。斯くして隻數に於て一〇八隻、入港度數に於て一、七〇八回の減を見、其總合噸量に於て一、九九九、〇三六噸卽ち一入港度に付き平均一、一七〇・四噸の減を示してゐる。

收　支　費

同年歲入合計は前年徵收の九九七、五三〇・七四弗に對し、八七八、一一八・八三弗で、一一九、四一一・九一弗卽ち一三・六％の減少を示してゐる。

	一九二四年	一九二五年
燈臺稅	弗 一五〇、六八九・〇一	弗 一二七、一一三・六四
特別燈臺稅	一六五、六三九・四〇	一三八、三三〇・三〇
免許其他內陸諸收入	一九八、六八六・三四	一九二、五〇四・三八
裁判所、官廳手數料	四八二、四五六・二二	四一八、七一七・三三
雜收入	五九・六八	一四、五三・一八
計	九九七、五三〇・七四	八七八、一一八・八三

各主要項目に付き增收を示せば次の如くである。

小蒸汽船免許料	九七六・四五
官廳署名手數料(Official Signature)	一、〇八四・〇〇
登記料	三、三〇五・一三
沒收其他	一、三三七・〇〇
雜收入	—

各主要項目に付き減收を示せば次の如くである。

燈臺稅	二三、五七五・三七
特別燈臺稅	二七、三〇九・一〇
戎克免許料	六、五四〇・七五
船員雇用解雇手數料	二、二三八・八〇
官有浮標使用料	一一、四七四・二二
日曜日荷役許可證料	四三、五二五・〇〇
汽船檢查料	九、七四六・八四

特別支出を除きたる費出は前年の三一八、四一二・〇四弗に對し同年は四五一、三九六・〇五弗で、一三三、六九四・三八弗の增加を示してゐる。斯る增加を見たるは主として醫務局より讓受したる短艇に要する部員の增加と之に伴ふ規定の增加、燃料油炭、修繕及び貯藏品に歸因するものである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

下表は特別支出を示す。

颱風時碇泊所費	五四、二八〇・〇〇
救助艇「ヴィクトリア」の救命浮標	三〇〇・〇〇
官有龍骨据付並用發動機船	七、九〇〇・〇〇
救助曳船建造費全額二七五、〇〇〇弗の賦拂金	一六四、二五〇・〇〇
港務局用無線電信電話設置費	三、八五一・二五
海賊防止用巡邏艇維持費	一四二、八七二・六六
Gap Rock 及 Waglan燈臺用Kelvinators	一、一二五・〇〇

(North China Daily News, June 1, '28.)

□雲南の國恥記念日狀況

雲南外交司長は國恥記念日の示威運動などは絶對に許可せずと言明せる通り、本年は單に小數學生が五月四日省議會内に講演會を開きたるに止り、至極平穩に經過せり。但し各新聞は例に依り民治報を除き五月九日は國恥記念日に付休刊すべきところ、同日は日曜日なれば更に翌十日も休刊すべしと豫告し、同日休刊せり。民治報は五月四日「五四記念感言」と題し「學生が武力を以て政治に干涉したるは曹章兩名を毆打せるに始まれるものなるが今國内を通觀するに曹章より甚しきもの幾人なるを知らず。然らば卽ち一年三百六十五日中、日々五四日を作るの觀あるに非ずや、國民よ學生よ、時々奮鬪し刻々に記念して失羞報越の決心を忘るゝ勿れ」と煽て、復旦報は五月八日「國恥記念日に對する感想」と題し、初に信念なきの國民の浮弱を慨し「本報は二十一箇條問題の產物なるが故に、吾人は我國民性の浮弱に一針を下し、且つ世人が對外政策に注意し、以て各國不平等條約の主要成分たる二十一箇條廢除運動の爲めに起たんことを勸告す」と結び、義聲報も同五月八日「國恥記念日感言」を述べ、社會新聞は七日より八日にかけて「記念すべき五月」と題し、民衆の民族觀念を喚起せよと說き、又均報は八日に「國恥聲中の雲南」と題し、雲南の光榮ある歷史を說き、國恥記念日近きに在るに、内訌愈烈しき雲南の現狀を慨したるに過ぎず。かくて其の餘は各新聞とも皆沈默を守り居れり。

（五月十七日―在雲南領事館事務代理武藤貞壽報告）

□開灤礦務局の耐火煉瓦調查報告

開灤礦務局は唐山煤廠内に造磚廠（煉瓦製造場）一所を附設し、專ら耐火煉瓦の製造用に供せり。唐山炭層内には耐火粘土夾在し、其

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

硬質甚だ多く、從つて性質も各異り、硬性粘土及び軟性粘土の割合あるを以て、之れを混合して耐火煉瓦の原料となしなば、極めて優美なるものを得べし。蓋し他處に於いて製造せられたる耐火煉瓦は僅かに軟性粘土に少量の硬性粘土を混入せるか、或は之れに反せるものなるを以て、其耐火煉瓦は唐山に於いて製造せられたるものに遠く及ばざるなり。此開灤産の耐火煉瓦は特に本國(支那)に利用せらるのみならず、且つ毎年海外に輸出せらるゝ其量も亦甚だ巨額なり。蓋し耐火煉瓦の製造は原料の愼選を以て、第一要素となすが故なり。凡そ上等の耐火煉瓦及び特別の耐火煉瓦(鎔礦爐用煉瓦類の如し)は何れも唐山に於いて製造せられ、其二等耐火煉瓦は即ち林西に於いて製造せられ、而して唐山に於いて製造せられたる上等の耐火煉瓦に用ふる原料粘土は、六號粘土及び十四號粘土の兩種なり。茲に該兩種の耐火煉瓦用粘土を分析すれば、其成分左の如し。

成分	硬性粘土 第六號耐火粘土	軟性粘土 第十四號耐火粘土
二酸化硅素	六三・二二	四四・一四
酸化アルミニユウム	二二・三六	三四・四〇
酸化鐵	一・六六	一・〇一
酸化カルシウム	一・一一	〇・六一
酸化マグネシウム	痕跡	〇・五三
酸化ナトリウム及び酸化カルシウム	六・一四	三・四三
燒熱後の減少量	五・五一	一三・六一
合計	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇

又近來唐山磚廠(唐山煉瓦製造廠)に對し、外間より鎔礦爐用煉瓦原料を購入すべく、契約を締結せんとするもの多數にありといふ。而して此等の煉瓦原料は上等の耐火粘土を用ふるにあらざれば、製造し得るものにあらざるなり。是に於いて求め得たる最も佳良なる原料に就き、化學分析を行ひしが、其結果左の如し。

二酸化硅素	五〇・八九〇
酸化アルミニユウム	四四・〇四九
酸化鐵	一・〇七一〇
酸化カルシウム	一・六一五
酸化マグネシウム	一・〇七六
酸化ナトリウム及び酸化カルシウム	一・二八〇

現在逐次試驗を行ひ、相當良好なる原料を得べく期し居るを以て、調劑にして宜しきを得なば、外間の需要に應じ得べし。原料は壓搾機を用ひて磨碎せる後、更らに輪磨機を用ひて細粉となし、篩ひ分けを行ひたる後、即ち應用すべし。若し數種の原料を用ひたる時は、何れも篩ひ分けを行ひたる後、各種原料を地上に置き、然る後木槌及び鐵板を用ひて之れを打ち、均一に調和せしむるなり。唐山磚廠に於いて製造せる上等耐火煉瓦は其原料の混和比例大略左の如し。

六號耐火粘土　百分の三十　三十二篩目の篩を通過せるもの

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

十四號耐火粘土　百分の三十　三十二篩目の篩を通過せるもの
舊煉瓦粉　百分の二十　十六篩目の篩を通過せるもの
舊煉瓦粉　百分の二十　八篩目の篩を通過せるもの

原料は職工によりて混和せられたる後、更らに調和機械を一回通過せしめ、然る後水を加へて泥塊を搾成し、而して之れを煉瓦の形狀に壓搾するなり。

煉瓦の形造りは木型を用ふるものにして、全部職工の手に依り、壓磚機（煉瓦の形造り機）は用ひざるなり。煉瓦の形造り終りなば、之れを屋外の空場に置きて其乾燥を待つなり。而して北方は天氣乾燥せるを以て最も適合すれども、南方は空氣較や濕潤にして、且つ常に陰雨あるを以て、別に溫室を設けざるべからざるなり。

煉瓦を燒く窰は純然たる支那の土窰にして、即ち唐山に於いて用ひ來れるものなり。初め開灤耐火煉瓦は全國に其名を馳せるを以て、其煉瓦を燒く窰は必ず最も精緻なるものと考へしが、其實然らず、煉瓦窰の外觀は即ち一圓形をなし、下部は方形にして上部は圓く、其頂部も亦圓く、石炭は窰門の下部に於いて燃燒す。此種の煉瓦窰は即ち下焔式と稱し、石炭火は窒の後牆より下を通じて烟突に出づるものにして、其烟突は甚だ短く、即ち窒の後方に位置し、各窰は煉瓦一萬餘箇の容量を有せり。窰の充塡には二日間を要し、又其窒の燃燒に八日間を要し、火氣の終熄後窰を冷却せしむるに又四五日を要し、始めて煉瓦の窰出を行ふなり。

唐山煉瓦工場内にはホップモン（Hoppmon）式大煉瓦窰一座あり、而して該窰は煉瓦二十萬箇の容量ありといふ。其窰は即ち長形をなし、一端に於いて石炭を燃燒せしめ、他端より煙を出さしむる裝置にして、窰の内部は多數の室に分れ、煉瓦の燃燒は即ち各室内に於て行はれ、各室の引火及び消火は何れも自由なり。故に一室内の煉瓦は適當に燃燒行はれたる後、火の來る途を閉塞するも、而かも他の室は依然として燃燒するを得るなり。故に此窰に於ける煉瓦の燃燒は繼續し、間絶する事無し。然れども該窰は久しく放棄して用ひられざるなり。云ふ所に據れば、其火力は土窰の如く大ならずと、又昨今は之れに修繕を加へ、其使用に備へたり。

該廠は現在化粧煉瓦及び水管等を兼造し、該廠一箇年間に於ける利益は合計二三十萬元以上に上り、最近は更らに硅素煉瓦を兼造すべく計畫し、煉瓦製造事業に大擴張を行はんとせり。

唐山の一偶は陶業の中心點にして、啓新洋灰（セメント）公司も亦該處に位置し、此外土人の自ら窰を建造し、大瓶・碗・瓮等の器を燒き、或はセメントを燒く者甚だ多く、且つ其製品は品質良好にして美麗なる外觀を示し、他處產に比し遙かに優良なり。而して當地の石炭を用ふるものなれば、原價は亦低廉なり。故に唐山の陶業は正に益々盛となり、止まる所を知らざるべし。

（農商公報第百二十七期）

[二] 直隸井陘炭礦報告書

位置

該礦は井陘城北の横澗鎮に位し、其距離約二十支里あり、南は正太鐵道の南河頭停車場を距る事約三十支里、東は京漢鐵道の石家莊停車場を距る事百支里餘にして、其面積は合計三十方支里なり。

沿革

前清光緒三十四年直隸省政府は獨逸人ハンネッケンと中獨合辦の契約を締結し、遂に中獨合辦の礦となせり。歐洲大戰終局を告げてより、中獨協約成立せるを以て、卽ち該礦は別に方法を商議する事となし、民國十一年九月直隸省當局は卽ち復た獨逸商人と新契約を締結し、原來各半數の株式を有せしが、之れを改めて直隸省は四分の三を得、獨逸人は四分の一を得る事となし、始めの資本は僅かに五十萬兩なりしが、現在礦の財產は約五百萬元に値せり。

炭層及採炭法

炭層は計五層にして、何れも有煙炭に屬し、西北に向ひて平均約十度傾斜し、採掘し得るものは第一層・第二層・第四層及び第五層の四層なり。第一層は厚さ三尺、第二層は厚さ六尺にして、其頂部石と底部石とは共に甚だ堅固を極むるを以て、採掘の時木材を省き得べし。唯第一層は甚だ薄きを以て職工の往來は殊に困難多し。其出炭法は卽ち若干の小立坑を掘りて第二層に通ぜしめ、十一二歲の兒童をして石炭容器を坑口に運ばしめ、石炭を直ちに第二層の石炭車中に傾入せしめり。然れども此種の作業は兒童の發育上頗る重大なる關係を有するを以て、礦業條例中に於て禁止すべきものなり。第四層は厚さ七尺にして、頂部石及び底部石は亦甚だ堅きも、唯二三尺の厚さを有する夾石を含有せるを以て、採取の時は炭硐を寬く掘り、一邊は道路を敷くに便ならしめ、一邊は夾石を圓柱に切り、以て木柱に代へ、廢物を利用すれば、甚だ便利なり。第五層は厚さ二丈にして、底部石は尙堅固なれども、頂部石は極めて粗軟なるを以て、其採炭法に二あり、一は填土回鎬と稱し、一は土法土鎬と稱せり。填土法は底部石に沿ひて先づ石炭六七尺を掘り、隨時土を以て填充し、其堅壞を防ぎ、作業上便宜を謀る爲め間々土中木柱を用ふる事あり。填土上に在りて再び石炭六七尺を採掘し、又土を之れに填充し、第二回の填土よりは卽ち頂部迄で採炭し、更らに填土を行はず、其陷落に任せり。土法回鎬は卽ち底部の石上に長方形の空洞を掘り、五六米突より十數米突に達せしむ、然る時は上部は壓力を有し、下部は空隙なるを以て、其凝結力不足となり、自然墜落すべく、其墜落せる時速かに運搬するなり。唯其最も防ぎ難きものは、石炭は山の如く截積され、而して頂部石の已に傾斜せる處の遺失多き事にして、實に惜しむべきなり。故に填土法に依る採炭は百分の九十以上に達す

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れども、若し土法に依る採炭なれば、最も多量なる時と雖も百分の六十に過ぎざるを以て、天物を放棄する事此れより甚だしきは無し。然るに最近二箇年以來該礦は全部土法を用ふる事となれり。其理由は作業を省略し得と云ひ或は產額を增加し得ると云ふにあらず、卽ち一噸に付き省略し得る作業賃と壙土法とを比較しなば、僅かに一角內外にして、若し產額の增加を計畫しなば、職工を增加すべきなりと、竟に小利の爲めに大利を失ひ、只目前のみを顧みて將來の計を誤りたり。其原因を推側するに、卽ち獨逸人技師は契約關係により、遂に此種の採掘法を主張せるものにして、民國十一年(大正十一年)直隸省と獨逸人と締結せる契約には、二十年後に至りなば、獨逸人の採權は無條件にて還附すべし等の語あり、故に其計畫は二十年以後の利益を顧みざりしなり。此れ直隸省人士の力爭せる所にして、亦我が部(農商部)の禁止に務めたる所なり。

坑下及び地面運輸

坑下の大道卽ち太平洞內には復軌の小鐵道敷設せられ、騾馬によりて之れを運搬し、騾馬を通じ得ざる處は卽ち人力を以て車を推し、地上に至らしむるなり。運輸は礦廠より南河頭に至る約三十支里間は四十五磅の小鐵道敷設せられ、該礦の小汽車を運轉して輸送せり。合計機關車九輛、貨車七十餘輛にして、一輛の石炭容量五噸なるを以て、至急運送するも、一日僅かに二千二三百噸を運搬し得るのみなり。鐵道の修繕工事は此數年來殆んど放棄せられたるを以て、職工十數名ありと雖、而かも鐵道は頗る崎嶇たる狀態なれば、時に軌條を脫出する虞れあり。其最も危險なる處は南河頭附近の橋梁にして、其基礎は已に崩壞し、久しく修理せられざれば、當事者は特に注意すべきなり。該礦の產額は每年約六十萬噸なれども、將來新坑にして落成しなば、尙增加すべきを以て、輸送計畫をなすべし。卽一大鐵道を敷設し、直接京漢鐵道と連絡せしめなば、積込積卸の手數及び其間の損失を省き、又正太鐵道の運賃及び保管・正豐兩公司と貨車の不足による爭を減じ得べく、所謂一勞に依りて兩得を得るものなり。

產額

現在每日の平均產炭量は二千噸內外なれども、若し更らに職工を增加しなば、一日の產炭量二千五百餘噸に達すべく、新大坑工事にして竣工を告げなば、一日の產炭量四千餘噸に達すべし。一噸の原價は正太鐵道の運賃八角を加算して二元餘なれども、若し產額にして增加しなば、卽ち原價は更らに減少すべし。

職工

現在の職工數は合計二千餘人にして、請負制に係り、各職工頭は職工數十名或は十數名を支配せり。而して一人一日の工賃は三角內外なり。

礦坑

舊坑二あり、何れも圓形に屬し、直徑三米突にして、一は南坑と

稱し、一は北坑と稱せり。民國十一年(大正十一年)十一月北坑の西北主舍村の南端に又一新坑を開掘せしが、直徑四米突にして、已に二百五十米突の深さに達したり。而して一米突の工賃及び材料は約二百餘元を費せり。現在は已に水平石峒を掘り採炭に備へたり。

擴張工事

新大坑は將に竣工を告ぐべしと雖、然かも排水用水管の敷設、鍋爐の房屋及び汽車室の建築、新坑より北坑に至る輕便鐵道の敷設等は何れも材料を購入し、速かに實行すべきなり。然れども現在軍事上の影響を受け、經濟困難となり、當局は一時躊躇するの暇なきに至りしを以て、其損失は淺尠ならざるべし。

(農商公報第百三十三期)

比律賓

□比島の石炭

比島の石炭採掘は重要鑛業の一つであつて、一九二三年に產出された石炭の價格は八七四、四七一比に及び、同年鑛產物の十三%を少しく超えてゐるのである。戰後の不規則的な生產を代表してゐる一九二〇年は別として、最近三箇年間の生產量は何れも、石炭採掘があつてからの記錄を作りつゝある。一九二一年、二二年、二三年の全產額は其前四年間の總計を超ゆる事一二、五五一噸(噸＝一〇一六瓩)であり、一九一二年に至る迄の全產額を七十三噸も凌駕してゐるのである。茲に注意すべきは一九一二年に石炭採掘工業が挫折し、一九一三年から一六年迄は商業的生產のなかつた事實である。故に現在の石炭採掘の起原は一九一七年であると云つて差支へない。一九二〇年の採掘は未曾有の多量に昇り、茲數年間は、此れを凌駕する事は困難であるとされてゐる。即ち未だ採掘されてない地方に精細な注意が拂はれ、或ひは現在作業地の生產能力を增加しない限りは確かに困難であると云はれてゐるのである。

現在の生產は重にセブー、アルベイのバタン島ミンダナオのマランガスの三炭田からされてゐる。ポリロ及スグード、ソルソゴンの如き其他の炭田は現在迄石炭全產額に影響した樣な事はないが、將來とても、石炭の價格が此等の炭田を利益あらしめるだけに上昇しない限りは、依然として其舊態を持續する物と思はれる。石炭の輸送費は石炭採掘上に重要な項目であるから、或る一地方に二、三の炭田が一齊に開發されるか、或は既設道路附近の交通の便のある所に接近して、新炭田の發見があるかによつて、之の問題を一部分解決する事が期待されてゐる。次に之の考を刺戟し、石炭試掘或は新舊炭田の開發を志してゐる人に容易な參考とするために、新舊炭田の

名及び石炭を含んでゐると思はれ或は報道されてゐる地方の名を掲げる。

Abra.　（アブラ）
Agusan.　（アグーサン）
Albay.　（アルバイ）
Bohol.　（ボホール）
Bulacan.　（ブーラカン）
Cagayan.　（カガヤン）
Camarines Sur.　（カマリネス・スール）
Capiz.　（カピズ）
Cebu.　（セブー）
Davao.　（ダバオ）
Iloilo.　（イロイロ）
Lanao.　（ラナオ）
La Union　（ラ・ユニオン）
Leyte.　（レイテ）
Masbate.　（マスバテ）
Mindoro.　（ミンドロ）
Mountain.　（マウンテイン）
Nueva Ecija.　（ヌーエバ・エシヤ）
Nueva Vizcaya.　（ヌーエバ・ヴイスカヤ）
Occidental Negros.　（オクシデンタル・ネグロス）
Oriental Negros.　（オリエンタル・ネグロス）
Rizal.　（リザール）
Samar.　（サマール）
Sorsogon.　（ソルソゴン）
Surigao.　（スーリガオ）
Tayabas.　（タヤバス）
Zambales.　（サムバレス）
Zamboanga.　（サンボアンガ）

アグーサン及ボホールに就いては、地質鑛務課が此等の地方から採取したと思はれるサンプルを示めしたのみであるが、上表中に加へる事にした。然しいずれも確かな地點は擧げられない。ベッカー(Becker)氏の報告があつてから以來、レイテに石炭が存在する事が知られた。然し同所のサンプルが確認されるために科學局に送られたのは極最近の事に屬する。此等のサンプルはシテイオ・パカウーピ、ウーメンのバリロ、及バトンゴン區で發見されたものである。

次の州は石炭を含んでゐるので知られてゐるのではないが、精細に研究すると多分重要な鑛脈が發見せられるであらうと思はれる。

Antique.　（アンテイケ）
Batan.　（バタン）
Batanes.　（バタネス）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Batangas.（バタンガス）
Bukidnon.（ブーキドノン）
Camarines Norte.（カマリネス・ノルテ）
Cavite.（カヴイテ）
Cotabato.（コタバト）
Ilocos Norte.（イロコス・ノルテ）
Ilocos Sur.（イロコス・スール）
Isabela.（イサベラ）
Laguna.（ラグーナ）
Marinduque.（マリンデウーケ）
Misamis.（シサミス）
Palawan.（パラワン）
Pampanga.（パンパンガ）
Pangasinan.（パンガシナン）
Romblon.（ロムブロン）
Sulu.（スールー）
Tarlac.（タルラック）

一九二一、二二、二三年の石炭採掘

上述三炭田の中(卽ちセブー、バタン及マランガス)セブーは確實な生産をなし續けたのである。一九二一年にバタンが六百噸を生産した以外には全産額に於て常に他の二地方を凌駕してゐるのである。

一九二二年には第三位に陥ちたが、一九二三年には健全なる進歩の證を示めし、二四年には他の二地方と首位を爭ふものだと思はれる。

セブー——一九二一年にセブーは多少の石炭を採掘する事業家四十餘を有してゐた。此等の中には取消し得る許可を受けた人が含まれても居れば、又土地局から特許を受けた人もある。然し單に之等は少規模な方法でやつて居り、其方法も幼稚なのである。丁度米國で所謂"Wagon-mines" "Snowbirds"及"Country Banks"に相當してゐる。炭價の高騰を見た一九二〇年に取消し得る石炭採掘許可が多數あつた。其當時之等は全産額に凡ど影響を及ぼさなかつたのである。一九二一年にもセブー全産額の十一%を占めるに過ぎなかつた。殘りの八十九%はリコスのNational Coal Company、カマンシのDanao Coal Mining Syndicate及ウーリンのUling-Naga Coal Companyの採掘に依るものである。一九二二年に"Paquiao"と呼ばれてゐる小規模な採掘は僅に全セブー炭田採掘量二〇、〇七七噸中の一四九噸を占めたのみである。一九二三年には多數の採掘者僅に五に減少し一つの除外例はあるが、先の取消し得る石炭採掘許可も全部無くなつてしまつたのである。實際上セブーの石炭採掘はNational Coal Company, Uling-Naga Coal Company, Danao Coal Mining Syndicate及Cebu Coal Mines, Incoporatedに依る物と云つて差支へなかつた。

リコスにあるNational Coal Companyの産額の大部分は第八斜面で行はれるのであつて之のNational Coal Company地域境界の北及南

の殆ど中間に當つてゐる。此の地方で認められてゐる層は四つある。西から東、低い所から高い所へと順序に云へばカルメン、エスペランザ、アベラ及エンリケタである。總べての層は北二十三度西といふ凡ど同方向に走向し南東約四十度は傾斜してゐる。西班牙の技師により記錄され、エンリケタの東方約四十米の邊に存在してゐると思はれてゐる、第五番層ピラリカは現在では其存在を突き止め得ない。第八斜面はエスペランザ及アベラ層によつて切斷されてゐるが、斜面の麓の主要坑内運搬道はアベラ層の走向上に掘られてる。エスペランザ、カルメン及エンリケタ層の甲切が試みられた事がある。此の甲切から隧道がエスペランザ及カルメンの走向上に掘られた。エンリケタを發見するためにアベラから掘られた東第一甲切は非常に擾亂された地域で、何もならない樣な石炭層に出會つたのみであり、此場合のエンリケタ隧道は不毛な地域であると云へる。アベラ隧道からの東第二甲切として斜面の麓から三百五十米邊が掘られたのであるが、又もやエンリケタを發見する事が出來なかつたのである。降つて一九二三年に至りアベラの主要坑内運搬道は東西斷層に出會した。之は第八斜面の北五百米の邊にあつて、西班牙征服時代から一般斷層として知られてゐた。此の岩塊を七十米程掘つて行くと再び石炭か發見された。N.C.C.の現在の計劃は未だ公表されてゐないから明瞭な事は解らない。エンリケタ層の調査は今一寸中止の形である。主要坑内運搬道はアベラ迄繼續して居り傾斜は段々緩かになつて來る。ダイヤモンド掘下げをしてエンリケタの存在を確め及其地域に存在してゐる其他の石炭層の正確なる性質を決定する事がよいと思はれてゐる。

リコス山の北方約四千米邊に炭山があり、Tanao Mining Syndicateがカマンシで事業をなしてゐる。ダナオ河の南、現在電車終點附近に五つの層が存在してゐる。此等の層は西班牙時代から知られて居り、リコス層(北二十度東)として同一の方向に走向し南東の俯角に横たはつてゐるが、二つの地方は相關してゐないのである。西から東へと順次に云ふとカルマン、第三、第二、第五及サン・スーイスである。ミアス(Minaz)が比律賓を監理してゐた當初からセブーの石炭採掘と關係してゐたカンガ(Canga)氏はカマンシ第三はリコス・アベラと、第三はエスペランザと、カルメンはカルメンと相關してゐると云ふ意見を吐かれた事があつた。此の試驗的の相關の基礎をなした物はカルメン層の兩側、第二及第三の中間に、アベラ、エスペランザの中間に耐火粘土が存在してゐる事實である。エスペランザの上盤は化石を含んで居り、又カマンシ第二の上盤も然うであつた。化石を一通り試驗した所によると、相關の正確を指示してゐる樣に思はれるが、然し絕對的の決定をする迄は此の地方の層位を詳細に研究する必要があるのである。

ダナオ河の對岸、電車終點の北に、北六十度西に走向し、北東の俯角に横はつてゐる四つの層が知られてゐる。西から東へ此の層の

を擧げると、サンタ・メーメラ、インダイ、カシラ及ロサリアである。サンタ・メーメラの走向上に一つの隧道が掘られて居り、鑛道はインダイ層を甲切するために始められたのである。

ウーリン山炭田に於ける最重要な鑛層はドナ・マルガリタ層である。此の層も亦西班牙占領の始めより知られて居り最も熱心に求められてゐた物であつた。平均して厚さは約三米ある。一八六〇年に長さ六百四十七米を有する隧道が此鑛層を求めるために掘られ、西班牙監理官の記錄に據れば實際大きな層に行き當つたのであるといふ。下つて一九一五年にプラット氏監督の下に他の隧道が掘られ百二十一米距つた所で石炭層に出會つたのである。次で鑛道が層の傾斜上に掘られ、九八四米の所迄繼續してゐつた所が舊西班牙の事業地に出會したのである。一九二〇年筆者がセブーを第一回目に訪問した時、一八六〇年の西班牙人の作つた物と同じ樣な高度で掘られてゐる隧道を發見したが之は層に直角であつた。ドナマルガリタ第一隧道として知られてゐる之は數々の障碍があつた爲め層に行き當たらなかつたが、現在では熱心に續けられてゐる。

ウーリン山の東方斜面にドナマルガリタ層と同方向にある即ち北西四十度乃至五十度にある四つの層がある。此等の層は平均五十糎の厚さを有し、比律賓ではコーキング・コールとして知られてゐて、舊新マルガリタ層に出會つてゐる。之等は約三千米の邊迄踏破され、ある時は取消し得る石炭採掘をしてゐた人の大部分の資源となつたのである。ウーリン山斜面にあるトレドー市の附近セブー島の西部に若干の石炭層があるが、之はウーリン山の東方に露出してゐるもの、繼續であるかと思はれる。此島でパキアナを以て試掘を行つたのである。

多年此地方で試掘及開發事業をしたニコルス(Nichols)氏の說に據れば玆には有望な層が二つある。一つは五十乃至七十五糎の厚さを有してゐる物で、第二は前者の下五乃至八米の所にある一乃至二、四米の厚さを有する物である。

バタン——過去三年間に於ける當地方の重なる生産者はThe Liguan Coal Mines, Incorporated, J. E. Barker, Calangage Coal Mining Company, Philippine Coal Mining Company, Albay-Gulf and Pacific Company及A.V. Betts. であつた。

Liguan Coal Mines, Incorporated はバタン島の西端リグーアンで活動してゐるのである。初め米國軍隊は一九〇五年に當所にて活動を開始したのであるが華々しい結果を見る事が出來ず、一九一〇年に其事業を放棄したのである。一九二一年七月に軍務當局は比律賓當局へ其地域の權利を移轉したのであるが、比島當局は同年十二月十五日にE. C. Walterへ賃貸したのである。次でWalterはN. T. Hasimへ讓渡しLiguan Coal Mines, Incorporatedが當地の開發を目的として設立せられたのである。生産は一九二二年に開始されたのである。最初平底船が船舶へ積込む際に用ひられたのであるが、一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

九二二年六月に現代式埠頭の完成と共に、リングーアンに於て島嶼間汽船へ石炭を積込む事が出來るやうになつたのである。當地にて知られてゐる石炭層は五つあるが其中四が生産に貢献をなしてゐるのみである。此處の層は上より下へ順次に第一第二—第五と呼ばれてゐる。又其周圍の地質的の狀態は非常に交錯してゐて斷層があると共に又幾多の褶曲を見るのである。採掘せらるゝ石炭は瀝青炭及亞瀝青炭級のものである。

東部バタンに於ては數種の會社が活動してゐる。The Philippine Coal Mining Company は一九二一年の上半期に於て日當三百噸乃至五百噸を生産したのである。所が同年の下半期に至つて會社は破産管理人の手に收められ、此の地域に付いては全然何事もなされなかつた。Albay-Gulf and Pacific Co.は若干の開發事業をなし Philippine Coal Mining Co. の西に當る地域から少量の石炭を産出したのである。現在 A. V. Betts 氏はダップダップ村の附近で活動して居り、彼は五つの隧道を掘つたのである。東方バタンに於ては八石炭層が發見せられたが、生産の大部分は其中三つのものからされるのみである。中最も重要なる物の厚さは唯一、七米ある。最東方端にある石炭礦は Philippine Coal Mining Co. の經營してゐる所であり、靜かな傾斜を有してゐるが Betts 氏の活動してゐる所は約三十度傾斜してゐる。

同島の中央に東端及西端に存在した礦層の或る物の連續がある。Parker氏は試掘をなし若干の開發事業をなした。又 Calinga Coal Mining Co. は同氏の監督の下に一九二三年には可成の石炭を産出したのである。少くともカナカラン附近に於ては二つの層が知られて居り瀝青炭級のものが産出される。

マランガス——本炭田は National Coal Co. によつて統御されて居り、ゴータス、アートン、キャンプ・ウイルモット其他の場所を含んでゐる。

ゴータスに於ては多くの横道があるが其の中最も重要なのは横道第四、ウオーター・レベル及隧道第十四である。スーパノ・モロに依つてストリッピングの多くがなされてゐる。生産の一部分は契約によつてなされたもので、National Coal Co. は其努力をウオーター・レベル隧道に注いでゐる。此地方の礦層は多少褶曲して居り火成の貫入が所々に見られる。最も重要な層は一・三乃至一・八米の厚さを有してゐる。National Coal Co. 生産の大部分はゴータス地方から採掘されたものである。

アートンに於ける主要なは少竪坑であり。此は一九二〇年に作られた。石炭は半無煙炭であり、厚さ三・一米を有してゐる。生産額は可成あるが、地方的に不適當であるため市場がないのである。

キャンプ・ウイルモットの露頭は一九二〇年十月に發見されたのである。開發は竪坑によつてなされ、前述バキャナオ其他も少確ではあるが生産量の一部分を占めてゐる。ペレッツ露頭からの生産も一九二

二年に開始され、少量であるが絶へず事業を行つてゐる。ドーマゲイット附近のスーイコ露頭からも良質の石灰が出るが運送が不便である爲め生產額は少ない。

本炭田に於ける重なる交通機關はブートンよりドーマンキラス灣マランガス港に至る十二キロ米の鐵道である。項の平たい山があつて、ゴータス炭田とアートン炭田の間を離してゐる。ゴータスからの生產は手によつて山の麓迄送られ、同所にて昇降機によつて山背迄送られる。架空車があつて同所からアートンに送られ鐵道と連絡させられる。メランガスに於ては船舶が埠頭に横付けしティプルによつて積込まれる。(Far Eastern Review, No. 5, 1926.)

□比島に於ける酒精製造業

比島酒精製造業は過去十五年間に著しき進展を示してゐる。取分け特筆すべきは從來使用されたるニッパ及び古々椰子の樹液に代へて糖蜜を原料として使用するに至りたること、及び後者の產品を有效に處理するに必要なる新式設備の設置等である。重要視するに足らない例外はあるが、粗雜にして費用多大なる製法による所謂"tuba"工場は勢ひ新式設備を利用し諸種の糖蜜工場に於て糖蜜より安價に酒精を製出する蒸溜所に追々轉じて居る狀態である。

一九二六年の酒精輸出

一九一三年蒸溜所より製出したる酒精は一〇、八一三、〇〇〇プルーフ立(以下單に立と譯するは總て proof liter の事なりとす)を計上し、其中一〇、〇九五、〇〇〇立は飲料用に、殘額七一八、〇〇〇立は米國陸海軍の病院其他の使用に供せられたる有樣にて、輸出は皆無であつたが、一九二五年迄には計一九、九七一、〇〇〇立に增加し、中一二、二〇二、〇〇〇立は飲料用に、一七二、〇〇〇立は米國陸海軍用に、一六五、〇〇〇立は變性酒精用に、三、六五三、〇〇〇立は發動機燃料用に、九、〇〇〇立はフーゼル油に供せられ、總額二、七七〇、〇〇〇立の輸出を見るに至つた。

生產增加——糖蜜を原料とす

比島に於ける酒精の生產は引續き增加し、一九二五年には一九一三年產量の倍額卽ち二四、二五九、〇〇〇立を產出するに至つた。

一九一三年には酒精の過半はニッパ及び古々椰子の樹液より製出されたるに反し、一九二五年には僅に十分の一が之等原料に依つて製せられたるに過ぎなかつた。卽ち一、八六〇、〇〇〇立がニッパ汁より、九二〇、〇〇〇立が古々汁より製せられたるに對し、糖蜜より製出されたるものは二一、四五一、〇〇〇立に達した。

全產額が無數の"tuba"工場にてニッパ又は古々椰子の樹液より生產せられた頃は該事業は多大な勞力を要したものである。之も一〇—一二時間內に醱酵せしめる時は優良なる原料で、粗製酒精の良質

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

のものを生產したが、然し其蒐集の勞費が莫大に上る爲めに、ニッパ汁及び古々汁の蒸溜所は、新に開發されたる精蜜よりの酒精生產に、商業的に對抗すべくもないことを發見するやうになつた。之等工場の中で該事業の一要素であり且獨り八、〇〇〇、〇〇〇立の年產量を有してゐた最後の工場迄が、一九二四年五月遂に精蜜利用の最大酒精生產者に賣却され、此種酒精事業界の主要工場の一つとなるに至つた。

變性酒精——發動機燃料——蒸溜所

變性酒精の生產及び使用は引續き增加し、一九二五年に於ける變性酒精は、發動機燃料用を合すると、蒸溜所の製出したる酒精の二五%卽ち全產量の二一%と計上されてゐる。

一九二五年の初期に當り發動機燃料製造にフォスター製法が紹介された。爾後發動機燃料生產は頗る急速に增加し、終に一九二五年には蒸溜所より製出したる酒精の一八%卽ち全產量の一五%は此種の產品とせられるに至つた。

諸種の設備を有する蒸溜所にて登記せられたるもの八〇に垂んとしてゐるが、然し比島全產量の大部分は其中の六―八の會社にて生產せられてゐる。

內國收入法——許可されたる變性劑

現行比島內國收入法は一九〇六年に現存したる米國內國收入法を比島に適應するやうに改作したるもので、變性酒精及び飲料用酒精の生產又は販賣にも及ぶものである。

許可されたる變性劑は大藏省々令六一號にて規定されたる者と同一である。許可されたる暖爐又は料理用酒精の特別變性法はエチール酒精一〇〇、メタノール二、薬劑用エーテル一〇(比重〇、七三)よりなつてゐる。之に「[illegible]」なる商名を附して賣却され、今日では此市場に於ける人氣ある商品となつてゐる。

輸入なし——廢物の商業上の利用法なし

比島に於ける地方製品は低廉なる原價にて生產せられ、本年に初の月々には一ガロン五〇センタボ卽ち〇・二五弗と云ふ安相場であつた程であるから、輸入酒精の取引は皆無である。のみならずマニラは極東の集散地點として便利なる位置にありて、莫大なる比島酒精を輸出して居り、其大量は支那に行く。

蒸溜所の廢物利用に就て未だ商業的に何等行はれてゐない。嘗て二、三の試驗が行はれ、中には成功するらしいと思はれるものあるが、蒸溜所々有者間に其成績に關して十分なる確信を置くものがなく、從つて該計畫の成就に必要なる設備に投資するものがなかつた。然し該副產物利用の設備は結局施設せられるやうになり、同領內に於ける酒精生產費を尙一層減少することは疑ひない。

米本國の競爭なし

然し乍ら現狀に於てすら其生產費は斯の如く低廉であるが故に、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

米本國製の純粹又は變性酒精の孰れも該市場に於て競爭することは不可能である。（Commerce Reports, No. 17, Apr. 26, 1926）

佛領印度支那

□印度支那月報（一九二六年六月中）

對日關税問題に對する二つの意見

其の一

關税問題研究の專門家として有名なCharles Grosclaude氏は日本の關税政策と印度支那の經濟的防衛と題し左記要領の意見を馬耳塞發行の植民通信に寄せた。

最近日本は關税の牆壁を高めて特に佛國の輸出貿易に密接の關係ある酒類その他の奢侈品に大打撃を與へた、時恰も日本政府は印度支那に於て關税輕減の適用を希望しつゝあるのであるが、この二つの事柄の對照は大に留意すべき點で、日本の利益を保護するために日本に對して特惠税率を認むると云ふことは、現に幾億萬の佛國資本が投下されてゐる印度支那工業に對して致命的の打撃を與ふるものであることに想到すれば特に意義深重と謂はざるを得ない。

昨年度に於ける日本の對外貿易の一般を見ると一昨年度に比して格段に發展の跡を示してゐる。輸入超過額は二億六千七百萬圓に減じたが、それは輸入の減退でなく輸出増加の結果であることは輸出額が一昨年度に比して二割五歩の増加を示してゐる事實に依つて明かである。

以上述ぶる如き狀況の下に此の際印度支那に於て對日特惠税率を認むることが果して危險でないだらうか、なほ又我が生產品中果して日本の同種の生產品に依つて壓倒せられざる何物があるであらうか。日本の爲めにする關税の輕減は斷乎として排斥すべきであらうと思ふ。或る一部の人々は僅少の品目を限りて輕減を認めんとする意向あるも是又斷じて不可である。世人は印度支那に於て日本品に對し適用しつゝある現行普通税率を以てするもなほ且つ日本より襲來する輸入の大波を堰きとむるに不充分である實情を忘れたるにや。トンキン理事官長の報告に依ると一九二四年度に於て香港經由の日本綿絲の輸入額は一九二三年度に比して二割五歩の増加を示してゐるのである。

關税の輕減政策が佛國の損害であることは日本が之れに相當する何等代償的利益を佛國に提供せざる事に依つて明かである。通商條約の協定權を政府に認むる場合の條件を規定する一九一九年七月二十九日法律は普通及特惠税率の差額につき減率する場合は必ず相互的の利益を條件とすべき旨を規定してある。卽ちこの規定に依つても日本に對して何等讓歩の必要を認めぬのである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

印度支那に對する日本化の脅威は決して架空的の諦想でない。日本要路の人士は日佛合辨會社の設立を云々するが。實は侵略の一手段でその先驅として日本生產品の輸入を容易ならしめんとする口實である。佛國の經濟的復興は一に懸つて植民地販路の發展如何にあり、國家經濟主義が世界列强に依つて肯定せらるゝ今の時代に於て佛國が印度支那市場に獨り之れを放棄するが如きは許すべからざる錯誤で我が植民地の總ては本國に對する供給者であると同時に特殊の位置に置かれたる需用者であらねばならぬ。

其の二

本稿はA. de Pouvourville氏の意見で海防新聞に掲載された記事の抄譯である。

血腥き鉄劍の戰爭のみが國家民人の運命を決するものと限らない、經濟戰爭と亦その結果に於て實に恐るべきものゝあることは言ふまでもない。而して目下この經濟戰爭は日本と印度支那との通商關係を律すべき關稅定率問題を圍繞して暗默の間に戰はされてゐるのである。

問題は極めてデリケートである。何となれば日本は過ぐる歐洲戰爭中極東の戰局に於て缺くべからざる聯盟の一員であつて佛國に對し當然友邦としての待遇を要求するのであるが佛國若し之れを諒とし日本の要求條件全部を容れんか、佛國は日本と略その總據及品目を同ふする印度支那生產品及通商の大部分を滅却するの危險を伴ふと同時に本國貿易に對しても亦多大の脅威を感ずるからである。予は玆に一々反證を擧ぐることを欲せないが、佛國の一大富源であるアルサス及ヴォスジュ地方の紡績工業は差當り最も打擊を受くることであらう。斯くの如き重大なる利害關係を伴ふ問題の解決に當つては徹頭徹尾公明正大なるを可とす。然るに日佛通商々議が兎角曖昧裡に行はれつゝあるは頗る遺憾とする所で、印度支那總督府が自ら問題の斷案を下さんとするに當つては外務省は本件は佛蘭西本國の問題なりと抗辨し又本國に於て問題の經過を明かにせんとする者の質問に對しては本件の細目は河內に於て處理しつゝありと答辨する有樣である。

兎に角本問題は巴里東京間に於て秘密裡に經過してゐる。先頃歸朝中であつた東京駐剳の我がクローデル大使は今や任地に歸還した。大使が日本で受けた好遇は或は大使をしてその實情に通ぜざる印度支那の利益に對して見解を誤らしむることなきやを疑はしめる。なほ一面に於て印度支那關稅局長キルセー氏は目下巴里滯在中で多分關係方面と折衝することであらうが遺憾ながらさしたる效果はあるまいと思はれる。然しながら巴里には各種の植民關係の機關が設置されてゐる。亞細亞方面の事情に通じ且つこの方面に利害關係深き本國人を會員とする印度支那協會の如きはその一つで、協會は目下日本の野望と對日商議の衝に當る我が當局の無智に依つて脅がされつゝある我が工業商業及其他各種の企業に於て殆んど全部の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

佛國資本を代表するものである。

我が植民地の最大富源たる印度支那の經濟的運命が斯くの如く専制的に然かも傍若無人の態度を以て暗黙裡に恐らくは印度支那の一般的希望に反して犠牲的に解決せらるゝことは到底吾人の堪へ得ざる所である。吾人は此の際政府が廣く關係方面の威權ある意見を徴し啻に印度支那の將來のみならず太平洋に於ける佛蘭西の國勢に關係深き本問題の處理に萬遺憾なきを翼望して歇まざるものである。

フラン下落と印度支那に於ける獻金募集

佛本國政府はフラン爲替相場下落防止の一手段として内國及植民地全體を通じて獻金を募ることに決定し、大統領を名譽總裁にジョッフル元帥を會長とする愛國獻金協會を設置して既に事務を開始した。獻金は收納と同時に之れを公債償却資金に繰入れ主として短期公債（債券又は國庫證券）の償還又は買入れに充當する筈である。

印度支那に於ては五月二十二日附公報を以て一般に告示し官民協同募集に努力してゐる。因に總督は個人として一萬法、印度支那銀行は五萬法を據出した。

交趾支那護謨栽培の現況

現在交趾支那で栽培せらるゝ護謨樹は搾液可能のもの四百二十萬本で護謨園の地積は二萬九千エクタールに及んでゐる。搾液未着手の植付樹數は九百萬本で將來益々増植の見込みである。なほ護謨園として開拓地積は目下七萬二千エクタールであるが、同様の目的を以て拂下申請中の土地は十一萬五千エクタールに達してゐる。以上の實情よりして茲十年以内に交趾支那の護謨園は優に二十萬エクタールに達すべく、新護謨園が現在のそれと同一比率の生産を爲すものとすれば一年六萬噸の護謨を生産するに至るであらう。

佛紙の見たる南洋に於ける日英關係

英國は日本と或る植民地關係國との衝突に由つて太平洋に於ける自國の屬領に及ぼす危險を顧慮し大に日本の發展に就て心を痛めてゐる。事實上日本人は狹い國土内に蟄居し必然的にその領土の擴大を求めてゐる。簡單な對照を以てしても日本問題の眞劍味がすぐ味はれる。例へば佛蘭西との比較に於て佛蘭西はその有する二千萬エクタールの耕地を以てしては豐年作の場合と雖なほ且つ三千九百萬の靜態人口を給養するに不充分である。然るに年々七十五萬五千人の増殖を示しつゝある六千萬の人口を抱擁する日本が耕作地として僅かに五百五十萬エクタールを有するに過ぎずといふに至つては想半ばに過ぐるものがあらう。從つて氣候移民に適し且つ人口稀薄な海外に向つて發展することは實に日本に對する死活的の大問題であつて。日本は既に日清、日露二回の戰役に依つて極東に於ける國境を割譲せしめた。

日本は必要に應じてゾンド諸島に艦隊根據地を設け濠太利に陸軍を上陸させることが出來よう。かくて英國は啻に太平洋から驅逐せ

らるゝのみならず印度洋に於ても又脅威を感ずるに至るであらう。

馬來半島は太平洋印度洋間の總ての通路を歐制しソンド諸島は亞細亞と濠洲との間に於て印度洋の內壁を形成してゐる。一朝この內壁が突破せられんか印度洋は全く開放の姿で印度は無防禦に曝露せらるゝに至るべくこれは英國の到底堪へ得ざる所である。

この重大なる問題に直面する英國は濠太利から餘りに遠距離にある新嘉坡の防備を補充する意味を以てソンド諸島の最先端に海軍根據地を設定する意向がある。位置としてポート、ダーウヰンが問題になつてゐるか、艦隊根據地としてはラボールが優良の地點である然しラボールに防備を施すことは華盛頓條約違反であつて、英國が如何なる態度に出づるかゞ問題である。

因に目下英國は佛國と協定の結果コーラットより安南の東海岸ヴアン及ユエに通ずる二線の鐵道を新設すべく、兩國共に技師を派遣して實地測量中の由、這は英國が新嘉坡に連絡の手段にして近く完成すべき馬來半島より暹羅國キャンマイを經て雲南省大理に通ぜんとする鐵道と相俟つて英國の南洋政策の完成期に入るものなりと喧せられつゝあり。本記事と彼此對照すればそこに何等かの脈絡あるにあらずやと察せらる。

馬來半島

□英領馬來四月護謨輸出高

次の表は本年四月中に於ける護謨の數量を示したものである。

	本年四月中	本年自一月—四月	昨年一月—四月
英合衆王國	四九一〇・六九	二五、三九二・六八	八七五一・六三
北米合衆國	一六、〇一五・〇三	八一、一八六・〇六	六八、二八七・九六
歐大陸	一、六〇八・九九	七、〇〇四・二〇	八、四七五・五六
英屬領地	四〇一・九〇	二、一六四・〇九	一七一六・九九
日本	七七一・六四	三、八五三・九三	二、七四〇・五四
其他	一九・二〇	三〇・九三	八二・八五
計	二三、七二七・四五	一一九、六三一・九九	九〇、〇五五・五三

而して四月迄に輸出された護謨の價格は二九七、九一九弗（昨年同期間一二二、七一五、〇〇〇弗）であつて、數量は二九、五七六四六噸を示して居る。

同月中英領馬來外の諸國から輸入した護謨の數量は昨年度 一一、七五〇・四七噸に對し本年は一〇、五六五・〇八噸である。之れを本年一月より四月迄の計算では四三、九〇九・〇六噸（前年同期四五、三五一・七〇噸）となる。

今輸入護謨の品質を類別すれば次の樣である。

スモークド・シート（乾）　一、八五三・一一噸

クレープ(乾)	四四二・五〇噸
アンスモークド・シート(ウエット)	六、八三二・七二噸
スクラップ(ウエット)	七二八・〇五噸
ラムプ(ウエット)	七〇八・七〇噸
計	一〇、五六五・〇八噸

(新嘉坡フリー・プレス五月四日)

□英領馬來に於けるタピオカ澱粉概況

一九二四年度英領馬來に於ける澱粉のタピオカ輸出入高は次の如くである。

	輸入		輸出	
	數量(噸)	金額(弗)	數量(噸)	金額(弗)
タピオカ、フラワー(粉)	六、三〇二・九五	一、〇〇九、〇五七	四、八五一・四七	七七二、四六八
タピオカ、パール(粒)	四四七・九三	八〇、八〇八	一五、二〇三・七八	四、八二一、三九三
タピオカ殘滓(レフユーズ)	三八・四九	四、〇二七	三九・〇四	五、〇八八

次にタピオカ・パール(粒 ミディアム・パール)の卸賣相場(シンガポール)は平均一擔に付

一九二二年	九弗八仙	一九二四年	一二弗六七仙
一九二三年	一三弗四仙	一九二五年	七弗五二仙

尚ほ一九二五年度各月平均相場次の如し。

	スモール・フレーク	スモール・パール	ミディアム・パール
一月	六・九九	九・五〇	九・五〇
二月	六・七三	九・一三	九・一三
三月	五・八〇	七・九〇	七・九〇
四月	六・一一	七・五〇	七・五〇
五月	五・四四	六・一七	六・一七
六月	五・九四	六・三九	六・三九
七月	六・四二	七・〇八	七・一五
八月	六・六五	七・八一	七・三八
九月	六・七六	九・二五	七・五〇
十月	六・四六	八・七六	七・四四
十一月	五・八二	七・二六	七・〇二
十二月	六・三九	七・二五	七・一四
一年平均	六・二九	七・八三	七・五二

又本年四月一日より三十日までの新嘉坡相場は、スモール・フレーク五・六〇弗、スモール・パール八・〇〇弗、ミディアム・パール八・二五弗である。(南洋協會五月二十二日報告)

□古々椰子栽培に關する意見

南洋に於ける諸栽培事業中、椰子栽培は比較的採算面白からず、將來さても他に有望なる作物ある限り椰子は第一着に投資すべき目的物に非ず、之れに關し斯道專門家ハルフェリッヒ氏の意見は次の如くである。

一、椰子は生産年額に達する迄に普通十年を要する故資本を寝かす時間餘りに長し。

一、椰子は新興作物たる油椰子に比し一單位當りの收益率少し。

一、椰子には盜難多し。

要するに、椰子は米さ同じく土人の企業圏内に屬すべき作物にして歐人企業者の利潤率も土人の生産費、土人の利潤率に依て左右さるゝ性質を有し、長期低利の資金あれば格別なるも左も無くば濫りに投資すべき目的物には非ずさ。（南洋協會五月二十四日報告）

□護謨價低落さ新嘉坡最近市況

最近護謨價低落の爲め購買力減退し見越輸入過大さなり、在荷過剩を告げ市況沈滯せり。本日（五月二十六日）護謨價は遂に六十七仙さなれり。因に自大正二年至同十四年新嘉坡護謨平均相場竝に最近の護謨市價は次の如くである。

（一）自大正二年至同十四年新嘉坡護謨平均相場（一封度當り單位弗　仙）

大正二年	一三〇・八五
大正三年	八四・六〇
大正四年	九七・〇七
大正五年	一〇八・三三
大正六年	九三・三六
大正七年	五六・一八
大正八年	八四・四二
大正九年	七五・八六
大正十年	三〇・七五
大正十一年	三一・〇五
大正十二年	五六・三五
大正十三年	四七・〇六
大正十四年	八一・七五

（二）最近新嘉坡護謨市價（大正十五年自一月四日至五月二十六日　單位一封度當り弗　仙）

一月四日	一・三六
五日	一・三五
六日	一・四四
九日	一・三九
十一日	一・四六
十三日	※一・四五¼
十四日	一・四三
十五日	一・三七
十六日	一・三七
十八日	一・三九
十九日	一・二七
二十日	一・二八
一月二十一日	一・二七¼
二十二日	一・二八
二十三日	一・二八
二十五日	一・一二
二十六日	一・〇八
二十七日	※一・〇九
二十八日	一・〇九
二十九日	一・一五
三十日	一・一〇¼
二月一日	一・〇九
二日	一・〇九¼
三日	一・〇九¼

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

二月四日	一·一三右
五日	一·〇八左
六日	一·一四
八日	一·一五左
九日	一·一五左
十日	一·〇九
十一日	一·〇八
十二日	一·一〇
十三日	一·〇八
十五日	一·一〇
十六日	一·〇七
十七日	一·〇三
十八日	一·〇四
十九日	一·〇〇
二十日	一·〇三
二十二日	※九九
二十三日	九九
二十四日	九九
二十五日	九一
二十六日	九一
三月三日	九八
四日	八五
五日	八七
六日	八九
八日	九七
九日	九四
十日	九〇
十一日	一·〇〇右
十二日	一·〇六
十三日	一·〇五
十五日	一·〇四
十六日	一·〇四
十七日	一·〇〇
十八日	一·一三
十九日	一·〇六
二十日	一·〇五
二十二日	※一·〇六左
二十三日	一·〇五
二十四日	一·〇〇
二十五日	一·〇三右
三月二十六日	一·一二
二十七日	九九
二十八日	一·〇三
三十日	九六左
三十一日	一·〇二
四月一日	九四
五日	九三左
六日	九六
七日	九〇
八日	八八左
九日	九〇
十日	八五
十二日	八六
十三日	八四左
十四日	八二左
十五日	七八
十六日	七七左
十七日	七八左
十九日	七七
二十日	七六左
二十一日	七四左
四月二十二日	七六左
二十三日	八〇
二十四日	七八左
二十六日	八二左
二十七日	七六左
二十八日	七九
二十九日	七九左
三十日	八一
五月一日	八〇
三日	八一
四日	八二
五日	八三
六日	八〇左
七日	七六左
八日	七九
十日	七八左
十一日	七八左
十二日	七八左
十三日	七九左
十四日	七七左
十五日	七五[illegible]

五月十七日	一七四	
十八日	一七三	
十九日	一七四	
五月二十日	一七三五	
二十一日	一七三五	
二十二日	一七二五	
五月二十四日	一七一	
二十六日	一六七	

（南洋協會五月二十七日報告）

蘭領東印度

□蘭領印度に於ける土人農業（下）

三、經濟及び社會的問題

食料作物及び商業作物

従來食料作物の栽培は土人農業の主要部分を占め居り、猶將來に於ても斯る狀態の繼續せらるゝは明かなる事實なり。然れども商業作物栽培の增加は食料作物栽培を其の增加率丈減退せしむるならんとの恐れ屢々起り、殊に米市場に於ける本重要物產の不足を來すと共に、蘭印に於ける米の供給非常に困難となりたる場合に於て最も強く感ぜしめたり。

第一章に揭げたる蘭領印度の食料供給の數字を見るに、事態の世人の想像と全く相反し居るを見るなり。卽ち爪哇に於ける食料作物栽培は減少せず寧ろ增加し居るのみならず、又外領に於ては商業作物は食料作物を凌駕し居るなり。米不足時代に於て商業向作物の減少せるが故に、其れよりして前記關係は決定せらるべきものなれども、要するに窮狀原因の船積關係になりや否や、竝に國內に於ける價格の低廉は、食料作物栽培面積の擴張よりも其の收縮に基因するものなるや否やの問題なり。

土人農夫は、彼等の事業に商業作物の栽培を混淆したれども、それが故に本二種の作物栽培間に利害相反するが如き事全く無しと云ふを得るなり。土人農業に於ける商業作物栽培の擴張的傾向は、未だ其の範圍比較的狹隘なるものなるが故に、蘭領印度の食料供給に危險を與ふるものなりと憂ふる必要なきなり。本事實は、諸外國及び爪哇の耕作地に於ける本二作物の占むる面積關係を表示する次表に依り、明瞭に知るを得るなり。

國別	食料作物	商業作物
獨逸	一〇〇	四・四
佛國	一〇〇	一・七
西班牙	一〇〇	一・八
和蘭	一〇〇	一七・六
白耳義	一〇〇	一二・三
米國	一〇〇	一三・〇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

英印（英領各州）	一〇〇	一六・四
英印（自治領）	一〇〇	一六・四
埃及	一〇〇	四〇・〇
爪哇・マッラ	一〇〇	七・五

爪哇・マッラの數字中には、エステートの土人よりの借入地の面積をも包含し居るなり。故に投資の宣傳は、好結果を得る確實性ある時に於てのみ爲さるゝべく、又本宣傳は事業の運命開拓に何等他に方法なき場合に於てのみ爲すを常とするなり。

農場經營方法竝に之に對する自然的・經濟的及社會的狀態の影響より生ずる事項に關する根本的研究は、生産增加に關する總ての事項の基礎を明かにするものなるは自明の事實なり。本研究は蘭印にありては、農業指導部に於て爲され、米國にありては農業監督指導局に於て爲され居るなり。

又何人と雖も爪哇及びマッラの商業作物栽培に關する農業の總てが、一般に危險性多き棉花の栽培に集中され居る埃及の如くならんは欲せざるべし。

農業工業

食料供給に對し輸出向作物の增加するならんと思考するは杞憂に過ぎず、其の上世界市場は一定物産の定限量を吸收し得るに過ぎざるなり。

煙草は爪哇及びマッラに於ては疑ひもなく輸出向作物中の最も重要なるものなるが、栽培を現今の輸出量以上に擴張する時には、大なる危險を齎らすべく、當に本種作物に對しては第一層の變化を來すべき方法を講ぜざるべからざるべく、他方面に於て多くの作物は工場にて加工せられたる後に於てのみ輸出するを得るものなり。

コプラ・護謨・珈琲・胡椒等の多年性作物物産の多くは之を爲すを得ざるは衆知の事實にして、單に外領に於てのみ之を爲す充分の餘地を有し、爪哇に於ける農業は殆んど爲されざるなり。物産の精製に從事し居る二、三の製油工場を除き、精製することなくして輸出し得べきものは爪哇に於ては砂糖及タピオカ工場のみなり。

前者は單に殆んど自己植付作物を以つてのみ操業し、後者は住民の生産物を多量に購入し以つて操業するものにして、爪哇の大部分の地方に於ては、カッサーブの植付は、單に本物産精製工場を有する場合に於てのみ收支相償ふと共に栽培を擴張するを得るのみなり。

近年玉蜀黍は輸出量頓に增加したれども、斯は單に世界市場に於て高價にて賣捌くを得る場合に於てのみ可能にして、對歐洲輸送運賃の昂騰に關聯して價格の低落は本重要物産の栽培を著しく減退せしむるならん。北米合衆國及び亞爾然丁に於ける本物産は非常に重要なるものにして、彼地に於ては低廉なる價格を以つて牧畜の飼料として賣捌くを得、其上米國に於ては玉蜀黍を原料とする大工業行はれ居るなり。飼料としての本物産の使用は當領に於ては餘り望

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

みなきも、本種工業は爪哇又はセレベスに於ける玉蜀黍栽培の擴張に對する大なる刺戟さなるならん。

玉蜀黍及びカッサーブの栽培面積の擴張は食料供給の困難なる時に於て其が解決を爲すものなるは當然にして、是に云々するを要せざるなり。

纖維作物の栽培は、纖維を機械を以って採集後に加工し得る場合に於てのみ有利に營むを得れども、之を世界通商貿易品と爲す工場に對し粗製品を賣込む場合に於ても亦可能なり。歐洲及び其他の各國資本は、食料供給を危機に陷らしめず、土人事業を擴張せしめ且つ農業工業を勃興せしむべき大任を有するなり。斯は單に事業の範圍を直接に擴張するのみならず、土人農業自體を大ならしむるものにして、其の上作物の多種多様なるは土人農夫をして收穫の不況及價格變動等に伴ふ危險より脫せしむるを得るなり。砂糖工場の爲にする土人甘蔗栽培の擴張の可能性は近き將來にて根本的に審議せざるべからざる問題なり。

前記問題は古々椰子・護謨・珈琲・胡椒等の各種輸出作物に依り、殆んど重要地域の全部が其の爲に使用され居る外領に於ても考慮せざるべからざるものなり。然れども或種輸出向栽培物は、若も生産物を市場向に製造する工場設立せらるゝに於ては、現在以上に其の擴張を見るべし、例せばカポックの如きは、小スンダ群島等の好適地に於て大々的栽培を爲すに最も適せる作物の一なり。然れども包裝工場無き時は、是る容積大なる物産の運賃は高過ぎる嫌あり、アゲーブは土人栽培業さして最も適し居るものなるが、纖維の製造は本栽培に附隨せざるべからざるなり。又油椰子の栽培は古々椰子及び護謨さ同様に粗放農業に適し居れども、製油工場無くては栽培は收支相償はざるなり。以上は土人物産を世界通商貿易品さして精製する農業工業の事業發展の餘地幾多存するを立證せんが爲、粗放農業の發達の可能性の二、三を論ぜしに過ぎざるなり

生産の增進

近時屢々生産の增進を爲す必要ありと云々さるゝに至りたり。本問題は生産の增進に際し耕作地の單位面積上に於ける生産增加及び勞働單位に對する生産增加の二方法ありて、兩者は概ね兩立せざるなり。有名なる報酬漸減の經濟法則は事業の集約化に相反し、事業の生産經濟組織を遠ざかるに從ひ益々其の度を強くするなり。集約化に依る單位面積上に於ける生産增加は勞役に對する報酬の減退を伴はざる場合に於てのみ生ずるものなり。

多くの栽培業に於ては、生産を得んが爲には或程度の集約を必要とし、種々の作物は其の必要の程度等しからず。米及び玉蜀黍並に古々椰子及び茶は非常なる差異存するなり。

米及び茶は、全々收穫を爲すを得ざる危險伴ふが故に甚だしき粗放方法を以て耕作するを得ず、玉蜀黍及び古々椰子は如何樣にも粗放に爲すを得るなり。集約方法に依りては單位面積上に於ける生産

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

な増進し得れども、常に勞働單位に對する報酬と同等なるものに非ざるなり。

故に大面積を有する耕作には、一般に事業を集約化するよりも植付の擴張に依り生産を増進せしむる方を可とす。即ち勞働に對する報酬の減少する憂ひなきが故なり。外領の大部分の地方に於ては、粗放栽培事業に適し居る作物の栽培擴張され居るなり。

本方法は、單位面積上に於て大なる收穫を爲し得ざれども、其の代り勞働に對し充分なる報酬を得るを得るなり。

土人農業は、此事に關しては歐洲栽培業とは其の趣を異にし、開發より生産の減に至る年間に於ては單位面積當り莫大の資金を要し、其上後年の經營にも費用を要するが故に、生産物の價格中の經費の部を出來得る限り尠なからしめんが爲單位面積上の生産を出來得る限り増加せしめざるべからざるなり。是の如くにして歐洲の栽培業は、土人農夫にとりては寧ろ有利なるものを集約的に行ひ居るなり。而れども、是は所謂屢々濫用さるゝ「間作」なるものとは何等の關係を有せざるなり。

多くの場合に於て土地は粗放的土人農業より集約的栽培業により迅速に消耗せらるゝなり。斯は其の下に事業の經營せらるゝ經濟狀態の形式に大なる影響を及ぼし、栽培農業に對する科學的研究機關の試験の結果は當然土人農業にも運用するを得と思考さるゝなり。一般に土人農業は如何なる程度に其の結果を利用し得るやを考究すると同時に其の基調としての土人事業の研究は稍微度行ふを要するなり。爪哇及人口稠密なる外領の一部に於ける土人農業は之と全く異る狀態にありて、本地方に於ては粗放事業に對する擴張に必要なる土地の餘裕全くなきなり。

第一章に於て既に掲げたるが如く、當領に於ける土人農業は著しく集約的性質を帶び、歐洲諸國より一層集約的なり。其れに拘らず單位面積上に於ける收穫高の多からざるは主として勞働以外の原因に因るものなり。

次に集約化は何等勞働と關係あるに非ずして、其他の生産要素即ち施肥・灌漑・家畜の増加等に關係するものなり。上記の方法を講ずるに依り生ずる生産増加は多くの場合に可能にして、又勞働に對する充分なる報酬をも伴ふなり。

斯る集約化は土人事業に於けるものより莫大の資本を必要とし、從つて其れ相當の信用の利用を必要とするなり。是の如き集約要素の使用に依り報酬漸減の法則を制限するも一方に於ては主として地質及び氣候、他方に於ては經濟的事業即ち市場組織(Markt-constell-ation)及び運賃等の原因もあれども、多くの場合其の内の或ものゝ協力に年り限定さるゝなり。

資本の集約は至る所一様に爲すを得ざるべく、資本集約の行はれ居る地方は注意深く生産及び收益の可能性あるや否やのすべてを根本的に研究したる後になすべきものに非ざるなり。事業を集約化せ

んが爲に農業に於ける信用の運用は、多くの場合事業の結果に好影響を來すを常とすれども、周到なる注意を以つてせざる時は住民の福利に甚大なる損害を與ふる場合存するなり。故に資本集約の宣傳は好結果を得る確信ある時に於てのみ爲すべきにして、又本宣傳は一般に事業の好結果を來すべき他の方法なき場合に於てのみ爲すものなり。

又農業上の農場經營方法の根本的研究竝に自然的、經濟的及び社會的狀態に因する影響等の根本的研究を爲すと共に、生產增加に關する總ての事項の基礎を探査せざるべからざるなり。斯る研究は當領に於ては總て農業指導部に於て爲され居るなり。米國に於ては農場經營指導局之を掌り居るなり。

生產行程に於ける非土人の協力

既述の如く、農業工場の設立は土人農業の發達に大なる影響を及ぼすべく、既に本協力は現在二、三のものに依り實現化され居り、最も簡易的に行はれつゝあるものは砂糖工業にして、土地の借入を終了したれども、之に關しては土人農夫は何等生產行程に參與し居らざるなり。然りと雖も斯る極端に簡單なる形式の協同事業と雖も、今後解決すべき多くの技術・經濟の社會的問題之に關聯して起るなり。此の諸問題の或ものは既に各方面に於て報告せられたれども、深甚なる研究は未だ其の解決を見ざるなり。其他、協同事業はジエンバルに於ける煙草栽培業及びプレアンゲルに於ける茶栽培にして、之等は他の形式に依り行はれ居り、又各地方に於けるタピオカ工場は土人生產物を精製し居るなり。

煙草栽培關係及びプレアンゲルに於ける買收關係は常に購買者側及び土人側に諸問題を起す動機なるは周知の事實なり。

本問題の解決は、全局に亘る洞察を爲すと共に全取引組織を構成する各要素間の關係を明らかにするに非ざれば勿論不可能にして、現今まで二、三の重要な研究を除きては、多くの主觀的意見發表せられたれども、何等解決の運に至らざるなり。又本主觀的意見の或物に重きを置くは、將來事態を現在以上に混亂せしむるならんとは思考するを得ざるなり。

土人農業生產物の製造に從事する工業は現在より其の範圍擴張せらるゝと共に重要視さるゝに至るべく、其新勞働範圍も發見するを得るが故に、現在其の下に營業し居る條件竝に業態の研究は大に必要なるものと思考さるゝなり。

土人農業の經濟竝に社會的方面に於ける政府の干與

生產を食料品と共に國內市場に供給するを以つて唯一の目的と爲さるゝか、或は世界貿易に多少又は相當に參與せしむるかは、土人農業及び本種農業以外の各方面に重大なる影響を及ぼすものにして、後者は土人社會の發達に甚だ貢獻するものなり。一般に輸出物產栽培の增加は、食料物產を減少せしむるが如き惡影響を及ぼしたることなしと雖も、蘭領印度は年々多額の食料品を輸入し居るは否

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

定すべからざる事實なり。當節に於ける本輸入は必要に依りて爲す場合より多量なりと雖も、土人事業は米不足に際し其の組織を改造するに至極容易なるを示し居るなり。

斯を爲す場合に於て最も困難を感ずるは、契約の下に事業を營む外領に於ける農園にして、政府に取りては干渉を以つて土人農業の經營方針を變更せしむる理由存せざるなり。然れども米不足時代に於ては土人社會に幾多の不穩の動機及び通商貿易並に生産行程に支障を起さしむる動機を與へたり。本支障は全東部亞細亞に於ける生産關係の故障に原因するものにして、一方に於て其の影響を生産過剩國に他方に於ては米不足國に及ぼしたり。輸出國に於ける甚だしき收穫不況は、其の影響を全農業に波及せしむる米市場に大波瀾を起さしむる場合あり、時宜を得たる報告は適宜の方法を講ずるを得せしめ且つ其の結果の惡化を未然に防止するを得るなり。是より一層重要なるものは、亞細亞に於ける米作の如何なる程度に發達し居るや、又は需要、供給の圓滿に行はれ居るやの問題なり。不足國の輸入の、過剩國の輸出より著しく增加の現象を顯はす場合多々存するなり。斯の如き事態の進展は危機狀態を猶一層繼續せしむるものなり。

當領隣接國の米作狀況に關する精密なる研究は、各國相互に重要なるものなると同樣に各國自身にも重要なるものなるが故に、本方面に關する蘭領印度の將來の如何なるものなるやを知るは最も必要なるものなり。土人農業の最も重要なる問題は運賃關係に關する問題なり。高價なる運賃は、物産の相互間の交換を防害し、且つ一般農園經營上の見地よりして望ましきことなれども低廉なる生産價格の下に作物を生産するを不可能ならしむるなり。

特定の地方に於ける生産物の販路の獲得に關しては事態は全く其の趣を異にし居るなり。試驗の結果より見る時は、二、三の作物は或地方に於ては有利に栽培を行ふを得れども、該物産の宣傳を開始するに至らざるなり。本宣傳は栽培者の一市場に集中するの確實なる場合に於てのみ可能にして、屢々一市場に集中せざる場合なるなり。

一方に於ては、當初に於ける生産は大商人をして本品の存在を認めしむること困難にして、時として全く其に對する興味を惹起せしむるを得ざる程僅少なり。斯の如にして、栽培者は極く安値を以つて其他購買者に投賣せざるべからざるべく、殊に本生産品を世界市場の商品として精製せざるべからざる場合に於て猶ほ甚だし。

斯る場合に於ては、或種作物の宣傳を爲すに當り、相當の價格を以つて賣却し得る確實性を與ふるを有利とす。之が爲には個人取引の充分なる利益を上ぐるを得るに至る迄政府の信用貸を必要とし、是る方法を以つてのみ其の不安定の狀態を打破するを得るなり。

協力に關する政府の參與事項は、説明・指導を爲すにありて、又初めに於ては其他の事に關しても援助を與ふるにあるなり。協力の實現

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

化の餘りに迅速に行はれず、出來得る限り土人の協同形式に依ることは援助も僅かにて濟むならん。若し土人の組織と全く異りたる其他の協同組織を運用する時は、規模もより大きく且つ經費もより多額に昇るに至り、本組織を以つてしても結局不成功に終る機會多し。

土地所有及び土地使用關係を常に悉知するは甚だ必要なる事にして、それに依り前記關係の大變動を見逃すことなかるべく、其他の事項に關する蘭領印度の統計作成範圍の擴張は此の點に關し非常に重要なるものなり。此を以つて是を見る時は、土人農業に於ける政府の干與は甚だ組織的のものにして、各方面に於ける多くの要素は、各々別々に及び相提携して農業に影響を及ぼし、其の上相互に大影響を及ぼすなり。（完）

(Soerabajasch Handelsblad, Mar. 17, 18, '38.)

□東印度は米國の援助を待つ

去る四月二十二日ネーデルランド・アメリカ・フアウンデーションは、紐育和蘭商業會議所と共同して東印度に向け出發する新蘭印東印度總督デ・グラエフ氏の爲め盛大なる送別の宴を開きたり。本送別會にはデ・グラエフ氏を主賓とし、更に同市在住の重なる和蘭人及和蘭と關係ある著名の米人約百名招待されたり、同席上に於けるデ・グラエフ氏の演説は非常に興味あるものにして同氏はワシントン時代に得たるが如き多數の知人は再び得ざるべしと記念し、和蘭の代表者としての氏は米國在住民を米國政府により以上に了解せしむる爲努力せり。

今般女皇の命に依り總督の大命を受けたるも、東印度行きは米國と蘭印とを更に密接にするものならんと述べたり。又爪哇及スマトラの米國に良く知られ居らざる一例として次の如き例を引用せり、卽ち歐洲大戰當時紅海にて、一蘭船の一巡洋艦より當時の用語たる「何處より何處へ」と呼止められし時「アムステルダムより爪哇へ」と返答せり。其の時他の船より「地獄へ行くのか」との發信を受けたることあり。

爪哇は最近の十箇年間に於て著しく進歩せるが、外國殊に米國の援助尠なく、東印度は大に之を渴望し居る次第にて、今後本方面に大に努力すべく、華盛頓の二十箇年間は米國舊人の標語たる「米國人の米國」に強く感銘せるが「生存する而して生存せしめる」に變つて欲しいと述べたり。

最後に同氏は今日迄の友誼關係を謝すと共に、東印度訪問を勸告せるが、非常なる拍手を以つて歡迎されたり。

それより、紐育和蘭總領事モンテイン氏はデ・グラエフ氏の今日迄の功績に賞讚の辭を贈り、ナショナル・シテイ銀行副支配人スニーウエットマン氏は、新總督の「生存する而して生存せしめる」に賛意を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

表せり。又有名なるパターヴィアン和蘭殖民會社の代表者ヒーター・マイヤー氏も送別の辭を述べ、次に和蘭關係の最も親密國家たる前商相シ・ウィリアム氏も米人の東印度に無知なるを說明し、其の親善を力說せり。（爪哇日報六月二日）

□國民參議院開院式に於ける總督の演說

蘭領東印度總督は、千九百二十六年五月十五日國民參議院開院式に臨み、左の如き演說を爲せり。

今回開かるべき議會は本國民參議院の最終會議にして、本議會終了後は、議員數の增加せらるゝと共に、立法行政法の規定に基きて組織せられ、且つ法律に依り重大なる權限與へらるゝ新組織の國民參議院之に代り開催せらるゝならん。今回の議會も既に新組織の議院として開院し、當初に於ける政府の意向としては、立法行政法の全部を直に效力を發生せしむる豫定なりしが、諸君は該法律の暫定法規（南支那及南洋調查第百十四輯終末規定第四參照）に依り國民參議院に關する法律の適用を一箇年間延期せんことを要求せるが故に、政府も力說せる諸君の希望を滿足せしむることに決定せり。

本法律竝に國民參議院に關する規定を直に效力を發生せしむるは、準備を餘りに取急ぎに爲さゞるべからざる嫌あり、斯は否定するを得ざる事實にして、斯る行爲に出ずるは種々の紛擾を惹起せしむる動機となり、又之を起さしむるは火を見るよりも明なり。

立法行政法は、非常に前途を開き與ふるものにして、各人種團體は國民參議院に從前より完全に代表せられ、又、豫算討議に關する規定及び總督令制定に關する規定に依り、國民參議院の勢力は擴張せらるゝと共に其の地位を鞏固ならしめられたり。然れども、之に關する詳細は來るべき新參議院設立の挨拶を爲す時に當り、報告せらるゝ機會多く存するが故に此處に深く論ずるを保留せん。

回顧すれば、立法及び新國民參議院に關する規定を除く立法行政法は去る一月一日を以つて其の效力を發生せられ、控除せられたる規定も何れ明年度に於て實施せらるゝべく、實施に關する必要なる諸規定は、本議會に提出さるゝ筈なり。

蘭領印度の政治的發達を希望し且つ之に努力せんとする者にとりては、國民參議院を設立せしめたる千九百十八年公布蘭領印度憲法の改正せられ、引續き改善せらるゝは甚だ欣幸とするところなり。斯は、政治組織の善良にして健康なる規則的發達を示すものなり。統治組織改正法律は西部爪哇省に州議會及び理事州議會を設立せしむると共に、モルッケンに於ては本法律に依り政廳組織せられたり。其他法律の施行に對しては努力と勤勉とを以つて爲され、政府に

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

秋期議會に於て外領に於ける法律の實施に關する重要なる提案を諸君に提出せんとするものなり。住民は出來得る限りの範圍に於て政治に參與せしめられ、政府は實施中の又は將來實施さるべき改正組織の一般に好影響を與ふるものなるを確信し居るなり。

又、土人は彼等の特種利益關係に對すると同樣に一般問題に關しても彼等の意見を代表せしめんが爲、國民參議院・州議會・市議會及理事州議會に參與するを得せしめられ、議會に直接參與することに依り、共に直面する利益に依り、又は自己の經驗に依り、土人は、改正組織の彼等に對し何を意味するやを知るに至らん。然して其の經驗の結果として土人及び現在猶立法及行政事項に對する責任を共に負ふを嫌惡し居る住民と、協調の新機軸を見出すを得べしと思考せらるゝなり。

然して、本協調の行程は短期間に於て達し得べからざるは明らかなれども、政府は各方面に於て多大の注意を拂ひ、行程の出來得る限り順調に進步・速進せん樣努力せん。

之を爲すに當りては、當領に於ける歐字新聞の援助を必要とし、新聞は一般輿論の構成に貢獻するものにして、前記協調行程に或は好く或は惡く影響を及ぼすものなり。

單に政府の歐字新聞に期待するところは、當領に在住する各人種の平和なる共同生活に、誠意を以つて協力貢獻せんを彼等の義務として留意せられんことなり。幸にも本種新聞中には之を自覺すると共に之を實行し居るものあり、一般の是に習はんことを望むなり。然して各人種の平和なる共同生活は印度の進步發達に缺くべからざるものなり。

政府は、外國の煽動者の指揮又は勢力下にありて不穩の行動を爲し、法律上の權限を無視するが如き行爲を爲す者に對しては峻嚴なる處置を講ずる義務を有し、政府の之に干涉せず、又傍觀するを得ざるは當然なり。印度の利益及び國民の利益よりして、之に對し嚴重なる處分を講ずるの必要あり、安寧秩序の保證無くしては、善良なる發達は到底不可能なり。然れども政府は、革命的分子にのみ本方法を適用するものにして其の目的とするところは革命的行動竝に煽動を防止せんとするにありて、思想の發表の自由に對しては何等干涉するものにあらざるなり。

共産主義者指導者として企つが如きは、一種の犯罪的行動にして許容すべからざるものなり。斯る指導者の運動は、惡刺なる欺迷手段を以つて成功せることは屢々なりしが、其の眞の目的の明るみに出さるゝや共産主義組合の會員券は破棄又は當局に返納せられ、世人は該組合を忌避するに至りたるは再三見るところなり。

政府及び社會に反對するを目的とする會議は全々之を許可するを得ずと雖も、政府は善良なる土人運動を防害するを欲するものに非ず、寧ろ大に之を歡迎し、住民の一般問題に興味を持つは甚だ必要なる事にして、政府は本興味の惹起せんことを獎勵せんとするもの

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

なり。

かるが故に、政府は革命の目的を有する前記組合にのみ適用する集會法を制限せん爲規定を制定するに至り、其他の總ての組合は集會の自由を有し居り、其の影響を蒙らざるなり。

共産主義者指導の下に組織され居る職工組合に對しても亦前記規定を適用せらるべし。斯る指導者は共産主義的目的を以つて罷業を勃發せしめ、それに依り勞働者の利益は何等增進せられず反つて其の利益を甚だ害するものなり。本現象はスラバヤに於ける工場罷業に於て見るを得るなり。

然れども政府は、工業又は其他の方面に於て斯る惡用の行はれたる時は、之に防害を加へ、又狀態の出來得る限り改善せられんことを希望するなり。

故に政府は、スラバヤに於ける罷業終息後、直にスラバヤの工業界に於ける勞働狀態の調査方を勞働事務所に命じたるに、該調査を終了し、其に關する報告書は近日中に送達せらるゝ筈に依り、何れ其の發表を見るに至らん。

入手せる報告に依れば、勞働事務所は調査の結果として先づ第一に、スラバヤに於ける工業罷業は共産主義者に依り準備竝に指導せられ、其の目的とするところは他の事業にも之を波及せしむると共にスラバヤ及び其他の地に於ける罷業を西部方面にも擴張せる一般的大罷業と爲さしむるにありたれども、政府の採りたる處置に依り

た數に鑑みたりと雖に、政府へ報告書を受理すると共に直に、如何なる規定を制定すべきやを考究する筈なり。

昨年諸君の論議決定せる小兒勞働及婦人の夜間勞働の制限に關する規定は、公布と共に實施せられ、又船舶上に於ける小兒及び少年勞働の保護竝に制限に關する總督令も制定せられたり。

詳細に亘れる調査後引續き火藥工場に對する規定を一層嚴重にし、且つパンロン(Panglong 人里離れたる山中にて苦力を使用して、丸木・板及木炭等の生産に從事するものにして、スマトラ東海岸及リオ等に於て行はる)の調査も好果を來し、該地方に於ける罪惡も一掃されたり。

其の間、右以外の社會取締規則制定にも引續き努力せられ、又各方面に亘れる勞働を取締らんが爲、千九百二十七年度豫算案中に勞働、監督事務所の擴張案提出せられたり。

昨年本議會に於て村落行政に關する議起り、村落行政規定の改正を提案するものありたるが、其れを爲す必要存するや?。初めより政府規定中に揭げある村落の自治規定は不完全なるものなりや?。又村落は、我全政府の基礎なるが故に、破壞思潮に對する藩屏を作らざるべからずと論ずるものあるなり、事實上村落の利益及び善良なる村落行政は輕視すべからざるものなり。然して政府は村落行政狀態及び自治規定適用狀態の規則的調査を爲すべしと献言されたり。

然れども特定事情の調査を委員又は其の筋の專門家に命じ、該狀態

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

改善に必要なるべき提案を爲すは、益するところ尠なき嫌あるなり。卽ち此を爲すに至るまでは一般に長期間を要し、漸く完成せられたる報告書及提案の提出さるゝに至りたる時は、既に過去の事實に屬し用を爲さゞる場合多く存するも、幸に政府は近年是る經驗を爲さゞりしなり。

千九百二十五年の豫算討議に於て母國衆議院の要求せる住民の經濟狀態に關する調査は、比較的短期間に於て弘汎に亘れる報告書を作成するに至り、政府は、該調査委員のそれに對する努力に對し、大に感謝の意を表するものなり。

調査の結果は非常に良好にして、戰時竝に大戰直後に於ては、有ゆる方面に於て變體的現象を呈し居り、委員は千九百二十四年竝に千九百十三年に於ける土人經濟狀況の比較を爲せり。報告者は、現在は戰前の狀態に歸復しつゝあり且つ其の歸復狀態は必ず好影響を及ぼすならんと言明し居るなり。又、提出されたる報告書は非常に有益なるものにして、住民の利益に關し必要なる規則の審査を爲すに當り政府に多大の利便を與ふるものなり。

猶今一つの非常に重要なる調査も、短期間に於て絕大なる結果を得たり。卽ち前國民參議院議員マイイル・ランネフト(Meijer Ranneft)氏は、コントローラーたるヒユインデル(Huender)氏の助力の下に、住民に對する稅金の壓迫に關する調査を熱心と勤勉とを以つて爲せり。然してマイイル・ランネフト氏及び彼の協力者に對しては、迅速にして完全なる、大成功を來せる彼等の努力に對しての賞讃と敬意を表するを忘るを得ざるなり。「大成功」と稱するは卽ち、兩氏の報告書を直に手にすると共に其れを研究せる稅制改革委員の決論と、報告書中に揭ぐる詳細なる論證の一般的に一致し居る事實なり。

結局委員及報告者の提案せんとするものは、爪哇及びマヅラに於ける住民の人頭稅撤廢するに限ると云ふにあるなり。人頭稅は委員の云ふ如く正當なる稅金賦課の本來の要求を完ふするものに非ず、側ら住民を壓迫し其の影響するところは同一ならず、且つ其の度は地方に依り相異るなり。

本稅金の撤廢は千二百萬盾に昇る尠なからざる金額に關するものなれども、政府は住民の利益を計らんが爲には之が實行を躊躇するものにあらず、本日提出さるべき豫算中には前記金額を控除し置きたり。又政府は歐人竝に土人地租に關する委員の提案を採用し、歐人地租附加稅に對しては批難の聲高きに依り之を廢止し、歐人地租賦課規定を改正せざるべからざるなり。然して之に依る歲入の減少は約七十萬盾となるなり。又土人地租に關しては委員は必要なる改正案を提出し其に依る第一年に於ける政府の犧牲は六萬二千盾にして次年度に於ける國庫負擔は二十萬盾なり。

最後に委員は、所得稅附加稅の撤廢を爲すと共に、之を稅自身に合併せんことを要求し、之れが手段として二方法を揭げ居り、其の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

一は歳入を三百萬盾縮少し、他は二百萬盾の縮少を爲さんとするものなり。

政府の採らんとする方法は委員の提案と異り、所得稅の減少と同一額を會社稅に於ても減少せんとするにありて、委員は提議せる方法に異議を唱ひたるに依り、政府は所得稅及び會社稅共に附加稅額の五分の一を輕減せんことを提案するに決定し、卽ち附加稅を各々二十四及び二十パーセントに低下せんとするにあり。之に依り國庫は兩稅に各々二百萬盾卽ち合計四百萬盾の損失を蒙るなり。

印度關稅法の大改正は、準備中にして、奢侈品輸入に對する課稅に於て住民の繁昌に必要缺くべからざる物品の課稅免除の代償と爲すべき方法研究中なり。本一般的改革の結果は、提出豫算案中に綿糸輸入稅を低下せしむるを考慮し、收入は二十萬盾減少せらるゝ旨を記述し置けり。

新稅としては、委員の提案せる煙草卷紙輸入稅の增徵を爲すことに決定し、之れに依り四百萬盾の利益を擧ぐる豫定なり。之以外に何等新稅の賦課を見ざるなり。

政府は、前記の如き尠なからざる減稅を爲すを得たるを非常に嬉ぶものにして、本輕減はそれに依り豫算の均等を缺くが如き事有之場合に於ては、之を爲すを得ざるは言を俟たざるなり。

常態は、我々の二年前以來到達せるが如く經常支出の經常收入を以つて滿さるゝ場合のみ維持せらるゝものにして、是は無條件に守らざるべからざる要求なり。其の上豫算案中留意すべきは、財政の善良なる管理は事實上經常費の支出を許可せず之を保留するにあるなり。

故に經常費には、艦隊法案に揭ぐるが如き計畫に關聯せる近年建艦基金として計上せる軍艦建造竝に更新に對する支出を考慮せざるべからざるなり。艦隊法の却下に依り本基金は成立せざりしが、本法案は未だかつて經常費中に計上されたることなき多額の負擔卽ち約六百萬盾の負擔を爲さしむるものにして、現在經常費中に計上しあるなり。又千九百二十七年度豫算中には、英國竝に米國公債の特別償却の項目增加せられ、昨年の豫算案を比較する所は、千九百二十七年度の額は千九百二十六年度のそれより二百萬盾增加し居るなり。

前記の事情を通じて見るに、政府は、經濟情態は不況狀態に非ざるなりと稱するを得と信ずるなり。然れども、以後用意周到なる財政管理不必要なりと云ふに非ず、又提出せられたる支出案は無制限に是認し得と云ふに非ざるなり。現在に於けるが如く猶將來に於ても、政府は自身竝に官吏の節約を爲すの必要に迫られ之れを爲し、日常事務の簡明に留意し以後も之を爲すを繼續せんとするものなり。

通常會計の費用の增加は常に出來得る限り防止し、官吏の急激なる人員增加に對しても引續き注意せざるべからざるなり。然れども、

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

又一方に於て政府は、有ゆる人種の福利を増進すべき方法を極力考究する樣努めざるべからざるなり。私有地の買戻は勤めて之を爲さゞるべからず、千九百二十七年度豫算中にも、昨年提案せられるゝと共に開始せられたる舊バタビヤ地方の經濟狀態の改善計畫に關する土地の買戻に必要なる費用として二百二十五萬盾計上しありて、買戻の準備行動は開始せられたり。

其他、他の土地の買收費用として七百五十萬盾計上せられ標準利率の低落は、買收費を全く臨時費となさしむるに至りたり。

土木部は灌漑及び道路敷設に關する莫大なる金額を計上し居り、該金額の査定に就きては、深甚なる考慮を要し、且つ費用は事實上當該年度に行はるべき部分の費用のみを裁可すべきなり。前記費用中には二萬「バウ」の灌漑工事を開始せんと意味含まれ居り、現在に於ては降雨狀態の如何に左右せらるゝものにして、每年收穫の失敗に惱まさるゝ南部レンバン及びボジョネゴル群に於ける水田に對する事業なり。

道路敷設に就きては舊バンタム地方候補地として擧げられ、其以外にありてはプレアンゲル――バンジョマスの連絡道路の完成工事等計畫案中に揭けあり、又レンバンに於ける道路の改善も留意するを要し、外領に於ける道路敷設に關しては、先づ第一にアッチエに於て至急之を爲す必要存するなり。

ヨハットより北西の方向に南部スマトラ鐵道の延長工事費基金要求せられ、之に依り、上部ムシルダル(Boven Mussildal)上部グリンギ(Boven Klingi)及ビブリッテ地方(Blitigebieden)の極く發達せる地方はパレンバンと鐵道連絡爲さるゝなり。

農工商務部は、土人農業竝に土人工業の爲に其の業務を擴張し、該農業及び工業の善良にして且つ實用的の發達を爲さしむる樣大に努力しつゝあるなり。最近の東ムンスーン期に於ける非常な長期間に亘れる旱魃は各地方に東ムンスーン期生産物産に多大の損害を及ぼし、故に西ムンスーン期に於ける植付を著しく遲延せしめたり。中部並に東部爪哇の各所に於ては、住民は非常に困却狀態に陷り、政府の援助を必要とするに至りたり。故に食料品竝に植付材料給與せられ又多少の救恤事業行はれたり。

一般に、住民は何等政府側の援助なくして困難狀態を切拔けるを得るもの丶如く思考せられ、玉蜀黍及び其他の物産の成績優良なる收穫は難關打破に大に貢献するところありたり。

茶・珈琲及び主要地方に於ける護謨の高値に依り、外領に於ては住民は多大の利益を獲得し、外領に於ける護謨栽培より生ずる莫大なる收入は住民をして不相當の支出竝に濫用をなさしむるに至りたりとの憂慮すべき噂傳せられたり。大農業に對しては、昨年之を爲さんとせられ逐次具體化せられたる外領に於ける永租借地の讓渡を容易ならしむる規則制定せらるべく、又外領に於ける地方長官に、永租借地として讓渡せらるべき一定の土地を保留する權限を與ふる

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

規定近々中に發布せらるべし。

砂糖工業に對しては、ベスキ州のベダ・ン地方(Bedadoeng-Kebied)及びチュリボン州のドタマチ及びシンドプラジヤ地方(Dotamatio en Sindopradja Gebied)は開放せられたり。該開放の準備として、砂糖工業に要事し居る一蘭國大會社は、政府は砂糖工業者をして彼等の利益の一部を營業地方住民の利益の爲に積立せしむべき規定を制定すべしと力說せり。

本要求に關しては、砂糖工業者の要求に從ひ法律家に依り愼重に討議せられ、科學上より見る時は疑ひもなく非常に有益なることなれども、實際上より見る時は差程重要なるものに非ざるが故に、政府は今後本問題に觸れ、又は之に答辯せざる意向なり。問題は該地方の開放以前に既に討議せられたれども、住民の利益に關する政府の擁護計畫に依り砂糖企業は阻止又は防害せられざるを再び繰返して云ふも敢て贅言にあらざるなり。

既に長きに亘り本問題の喋々さるゝ以前に、政府は前記地方を砂糖に開放するに決定せる旨を公表し、之に依り、爪哇に於ける砂糖工業の一大蘭國當事者は、全く彼自身の自由意志を以つて政府に、前記地方に於て登記するに當り利益中の一定率を作成せる方法に依り住民の福利增進事業又は方法の爲に提供せしめては如何との獻言を爲したり。是くするときは直に實質的の利益を得、當時政府は登記に對し條件を附加せんことを盡せり。其後登記の前日に到り前記蘭國當事者は彼の提案を撤回し、續いて砂糖工業代表者に、彼等の行動に對する責任を完了するを條件として、爪哇の砂糖工業當事者のシンヂケートプログラムの內容に住民の利益の爲にする規定の制定に何時にても大に努力せんことを申出で、彼等の代表者の提案に依り、砂糖工業組合は前記の件に關する諮問委員を組織するに至り、內務部長・土木部長・農工商部長及び國民衞生監督部長等は採用せんとする方法に關し意見聽取の爲招待せられ、各部長は勿論進んで自ら又は代表者を以て出席せんとするものなり。

每年々度終了後二箇月以內に、委員は當該年度に於ける彼等の事業の顚末書を提出すべし、該顚末書は總督に提出せられ、其の記錄中に揭げられたる事項は公議に付して決定すべき問題となさんとするものなり。

政府は、諮問委員設置後、彼の欲するところ及び新設さるべきもののみならず、既に聯盟に加入し居る總ての砂糖企業に對する希望は之を以て滿すを得たるに依り、其の最初の條件を撤回せり。

法律的義務を負擔せしめ、又は工業の尊守すべき法律的規定無しと雖も、政府は、法律的規定を制定し又は法律的强制方法を採らんとするものに非ずして、砂糖工業の自發的に自ら之を强制し、何等法律的に强制せられずとも、住民の利益を擁護すべき義務を感じ之を實行せんとする意志を表示せんを大に望む次第なり。

二、三の工業は實際的に斯る方法を講じ居れども、一般的に普及

され居らざるなり。然れども、現今道德的義務を確認せる行爲及び、之を築き上ぐべき基礎確立せられたり。政府は之大に期待すると共に、砂糖工業の自發的に住民の利益及び住民の利益增進事業の爲に財源を提供せん意志を表示せることに對しては非常に滿足し居る次第なり。

　教育部豫算中には千九百二十七年度に於ける各學校の擴張費計上しあり、擴張は普通歐人小學校竝に中等學校と同樣に國民教育及普通土人教育にも施さるゝものなり。新設學校數は、千九百二十六年に於ては三百校と計上されたりしが、千九百二十七年に於ては四百五十と計上されたり。而して、政府は、關係各住民にして本方面に充分なる趣味を有する時は、何時にても猶一層の擴張又は新設を爲さん意向なり。又開校さるべき二級學校の數は六十校より百校に增加せり。職業教育に對しても教育機關の改善竝に擴張方法考究せられ、今後引續き教育を受くべき者の爲に、健康的にして適當なる、又善良なる教育を爲す上に必要缺くべからざる宿舍建築費として相當額の基金要求せられたり。

　本年に於ては又醫科大學設立に關する規定せらるゝと共に高等教育機關に對し充分なる學生を補給せんが爲中等學校數を增加する必要存するなり。

　昨年に於ける爪哇及びマヅラの衛生狀態は概して良好なりしが、死亡率は昨年より稍か高く、千九百二十四年の千人に對する十八・八に對し十九・八なりしなり。然れども本指數を以つて不滿となすを得ざるなり。外領に於ける死亡率は差程高からず、又特別の傳染病も流行せざりしなり。

　昨年二月新嘉坡に國際聯盟衛生課の東部事務所設立せられ、極東に於ける各重要港灣に於ける流行病狀態の規則的電報々告を爲す本事務所は、住民の健康竝に海運及び貿易に大に貢獻するものにして且つ傳染病流行地として宣言を迅速に取消すを得るなり。

　熟練なる齒科醫師の必要痛切なるに鑑み千九百二十七年に蘭領印度齒科醫養生所設立の議提案されたり。

　交通事業に於ける收入の增加は昨年に於けると同樣に好結果を見、殊に官營鐵道の貨物輸送は著しく增加せり、又郵便・電信・電報局の收入增加は國內に於ける電報料の値下を可能ならしめたり。

　陸軍に於ては、下士以下の軍人の淘汰方針は之を打切り、本階級の過剩人員は既に千九百二十五年に於て完全に淘汰されたり。將校及び准士官に關しては當分引續き之を行ふ必要あり、卽ち本階級の過剩人員は著しく減少されたれども、將校及び准士官の人數は現今猶多きものゝ如く思考さるゝなり。

　陸軍部は、印度科學研究委員會に依り中部ボルネオ開發の爲に派遣されたる探險隊に必要なる人員を同行せしむると共に器具をも貸與するを以つて之を援助し、又日蝕研究隊にも人員竝に器具上の便宜を與へたり。其他最近出發せるニユー・ギニア探險隊にも印度委員

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の要求に依り必要なる援助を與へたり。

海軍維持に必要なる艦船の建造竝に器具・材料の購入にも千五百二十七年に於ては相當の費用を捻出せり。

政府は今次議會の好果を來すと共に、本議院に依り其の重要職務を全ふせられんことを希望する次第なり。又余自身の身上に就ては諸君も御承知の如く、此處數箇月にして本職を去り新總督に依り本職を後繼さるゝことゝなり居るなり。然して余は、後繼總督の下にありても諸君は忠實に其の職を全らせられんことを信ずるものなり。

吾人は英領印度の繁榮・精神的・道德的竝に物質的に於ける住民の進步發達を目的として進まざるべからずして、本目的に、本院議員の懇切にして熱心なる指導の下に、一般利益を增進せんが爲に自由なる、腹藏なき且つ又互尊的の意見の交換を爲す時は充分之を果すを得べしと信ぜらるゝなり。

諸君の努力の上に神の榮光顯はれんことを。

余は此處に國民參議院を開院す。

（Javasch Courant 15—5—'28 特別號）

英領印度

□一九二五年緬甸事情一斑

緬甸は政治的には印度の一州を成してゐるのであるが、地理的に且つ社會的に考へると印度とは凡ど關係を有してゐない一個の單位とするのが適當であらふと信ずる。緬甸では一般に農耕が行はれてゐる關係上工業といふもの凡ど發達して居らず、僅に市場へ出す前の準備として必要な程度の工業を有してゐるに過ぎない。卽ち精米所、脫穀所、チーク製材工場、製油場及精棉所があるのみである。此中精米所は工業社會の五分の三を形成してゐる有樣である。

緬甸に於ける生活の標準は非常に低いのである。千三百萬の住民の大部分は彼等の貧弱な慾望を充たしたなら滿足する。當地は熱帶に在る故に衣服は簡單で食料も容易に得られる。又魚類は、三角洲な橫切ぎつて各方向に進んでゐる澤山の堀割に生息してゐる。斯の如く理由があるために、工業に對する刺戟なるものが全然缺けて居るのである。大部分祖先傳來の小さな地區を有してゐる小地名である米作者は普通の場合豐富なる收穫及相當な輸出價格を見てゐるに拘らず借金をしてゐるのである。

一九二五年間輸出の增加

緬甸の輸出は殆んど土壤の產物から成つてゐる。然し土壤の物產と云つても原料の儘である事もあれば又市場の條件に合致する樣に幾分加工せられてゐる場合もある。英領印度各地に船積したものを含む一九二五年の輸出は二六九、七三一、〇〇〇米弗で一九二四年の

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

其れを超ゆる事五八、〇〇〇、〇〇〇弗であつた此の中英印に行つたのが一〇三、五〇七、〇〇〇弗で、他は外國に輸出せられたのである。米、瓦斯倫、燈油、鉛、チーク、蠟、棉花、香料、パラフイン、皮革、毛皮及寶石は輸出の大部分を占めてゐるのである。

輸　入

一九二五年間に於ける緬甸の輸入額は一三〇、五六九、五〇〇弗に達し前年の一二〇、五六三、〇〇〇を遙かに凌駕してゐる。其中五四、三二三、〇〇〇弗は英領印度より到來したもので、其他は諸外國よりの輸入である。簡單に輸入貿易の事を云へば次の如くである。

綿反物、綿布、綿撚絲及其他の綿製には輸入の中で最も重要なる地位を占めてゐる。然しながら一方多量の機械、鑵詰類、鐵器類及特種品も輸入せられてゐる。綿反物の大部分は英國から來たのであるが生反物及同布は印度及日本から輸入されたのである。羊毛品の輸入は大増加を見、一方機械及製粉機、鐵器及鑵詰のき如き食料品も少量ではあるが増加した。

農　業

一九二五年は收穫が多く、且價格が相當の高價を見たので緬甸は一體に繁榮を見たのである。簡單に概說すと次の如くである。

緬甸耕作面積の三分の二を占めてゐる米作は重要な地位を占めてゐる事は勿論である。然し不作の時は少しの金利を殘して全部國內消費に當てられるが、豐年の時は輸出は大增加し國內其の餘澤に潤ふを普通とする。一九二五年の當初に於ける米の收穫は粗五、八九〇、〇〇〇噸に及び輸出は二、八二五、〇〇〇噸、一六二、〇〇〇、〇〇〇米弗に達し緬甸輸出の六十%を占めた。一九二六年の豫想は前年より若干少いがまだ多量のものが輸出せられるであらうと思はれる。

一九二五年に於ける棉花收穫も大であり、四百封度入六七、二〇〇梱に及んだ。米作と同じく一九二六年の豫想は減少してゐるが、之亦多量の物が輸出せられると思はれてゐる。

鑛產は減少する

石油、鉛及銀は緬甸に於ける重要な鑛產物であつて、年平均四七、〇〇〇、〇〇〇を示してゐる。然し一九二五年の其は前年に比し減少したのである。

一九二五年原油の生產量の數字はまだ入手出來ないが、二四年よりは減少する事と期待される。緬甸油田の產出高は段々と減少し、生產費が高くなつてゆくのである。故に生產費の高いのを補ふために副產物利用方法が講ぜられ精細の行程に多大な注意が拂はれてゐる。

緬甸が曾て有名であつた寶石の採掘は、今日迄一會社が採掘した事があつたが損失があり清算されるに至つたので、個人の手に委ねられてゐる有樣である。(Commerce Reports No. 20. に據る)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣總督官房調査課編纂

大正十三年

臺灣總督府第二十八統計書

大正十五年刊行

内容
土地、氣象、戸口、教育、社寺、社會事業、裁判及登記、警察、刑務、農業、林野及狩獵、漁業、鑛業、工業、電氣、商業及金融、貿易、交通、專賣、衛生、財政、職員、恩賞、以上二十三科目

右殘部僅少に就き希望の方は至急申込まれ度し

▼代金送料共　一部金六圓也

臺灣總督府内　臺灣時報發行所

振替口座臺灣二〇七〇番
電話總督府内八十九番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

平和の曙光見ゆ
Restoring Peace. (E. No. 4316, May 15, '26. P. 943.)

總盟業と勞働者
British Labour and the General Strike. (E. No. 4316, May 15, '25. P. 944.)

盟業に參加せる各團體
The General Strike in Operation. (E. No. 4316, May 15, '26. P. 944.)

炭坑盟業に對する首相の提案
Proposal for A Coal Settlement. (E. No. 4316, May 15, '26. P. 946.)

炭坑業界の暗礁
The Coal Deadlock. (E. No. 4317, May 22, '26. P. 975.)

法律と總盟業
The Law and General Strike. (E. No. 4317, May 22, '26. P. 977.)

總盟業に對する勞働者の見方
A Labour View of the Strike. (E. No. 4317, May 22, '26. P. 979.)

セネバに於ける軍備縮小問題
Disarmament. (E. No. 4317, May 22, '26. P. 980.)

大英國の勞働爭議
Great Britain's Labour Strife. By R. Hayden. (C. H. Vol. XXIV. No. 3, June '26. P. 315.)

佛　蘭　西

佛法貨の政治的危機
The Political Crisis of the French Franc. By Emil Lengyel. (A. May 28, '26. P. 739.)

■阿　弗　利　加■

一　般

阿弗利加に於ける亞細亞種族
An Asiatic Race in Africa. A Desert Refuge. (S. F. P. June 10, '26.)

■南　米　大　陸■

北　米　合　衆　國

玖瑪產糖の減退
De Inkrimping van den Cubaanschen Suikero-ogst. (S. Hb. June. 10, '26.)

西部阿弗利加に於ける護謨栽培
De Rubbercultuur in West-Africa. (L. N. e. H. No. 24, June 11, '26.)

米國が試みつゝある國產護謨
Home-Grown Rubber. What America is Trying. (S. F. P. June 14, '26.)

墨　西　哥

外人土地所有に對する墨國土地法
Mexico's Laws Against Foreign Land Ownership. By L. F. Rippy. (C. H. Vol. XXIV. No. 3, June '26.)

西　印　度　諸　島

米國保護地ハイチ島の發展
Haiti's Progress Under American Protectorate. By M. M. Knight. (C. H. Vol. XXIV. No. 3, June '26. P. 351.)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ニューギニア探險隊の通信
De Nieuw Guinea-expeditie. (S. Hb. May 31, '26.)

州附加税の賦課
De Prounciale Opcenten-heffing. (H. N. v. d. D. May 12, '26.)

砂糖市場の前途
De Vooruitzichten der Suikermarkt. (S. Hb. May 14, '26.)

千九百二十六年五月十五日國民參議院開院式に於ける總督の演說
Rede Uitgesproken door den Gouverneur-generaal bij de opening van den Volksraad op 15 Mei 1926. (I. C. No. 380, May 15, '26.)

印度の失業問題
Het Vraagstuk der Werkloosheid in Indië. (S Hb. May 16, '26.)

東印度に於ける官業の財政狀態
De Financieele Resultaten der Verschillende Gouvernementbedrijf. (S. Hb. May 16, '26.)

千九百二十七年度東印度豫算
De Begrooting voor 1927. (H. N. v. d. D. May 17, '26.)

千九百二十七年度の東印度豫算
De Indische Begrooting voor 1927. (S. Hb. May 17, '26.)

千九百二十五年度豫算の決算報告
De Financieele Nota. (S. Hb. May 18, 19, '26.)

森林の保護及び其他關係事項
Over Boschbescherming en nog Wat. (S. Hb. May 18, '26.)

阿片販賣方法の改正
De Opium-Verkoop. (S. Hb. May 19, '26.)

蘭印の食料供給に關する農業部長の講演
Over de Voedselvoorziening van Indië. (S. Hb. May 20, '26.)

蘭印の經濟、社會事情
Economische en Sociale van Gelegenheid. (S. Hb. May 25, '26.)

ニューギニア探險隊の通信
De Nieuw Guinea Expeditie. (H. N. v. d. D. May 26, '26.)

行政改革の續行
De Bestuurshervorming. (S. Hb. May 26. '26.)

ベスキ州に於ける農業指導
Landbouwvoorlichting in Besoeki. (S. Hb. May 27, '26.)

國民參議院議會に於ける護謨製造工場法の討議
Rubber in den Volksraad. (S. Hb. June 6, 1, '26.)

玖瑪糖の收穫制限
De Beperking van den Cuba-Suikeroogst. (S. Hb. June 1, '26.)

瑞典人のボルネオ探險
De Zweedsche Borneo-Expeditie. (S. Hb. June 3, '26.)

蘭領印度の茶
Thee in Nederlandsche-Indië. (L. N. e. H. No. 23, June 4, '26.)

スラバヤ罷業調査報告書
Het Stakingsrapport. (S. Hb. June 6, 6, '26.)

土人栽培業の留意すべき現象
Opmerkelijke Verschijnselen bij Bevolkings-Cultures. (H. N. v. d. D. June 10, '26.)

一九二五年に於けるスマトラ東海岸州の經濟狀態
De Economische Toestand van het Gewest Sumatra's Oostkust Gedurende 1925. (L. N. e. H. No. 25, June 18, '26.)

■歐　羅　巴■

英　國

罷業に至る迄の經路
How the Strike Came. (E. No. 4315, May 8, '26. P. 927.)

罷業による損失
Cost of the Strike. (E. No. 4315, May 8, '26. P. 928.)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ベーコン案はケソンに依つて攻撃せられる
Bacon Bill is Assailed By Quezon. (P. H. June 3, '26.)

比島のカポック
Kapok in de Philippijnen. (S. Hb. June 3, '26.)

一九二五年は租税の收集多かりき
1925 Big Year for Collections. (P. H. June 4, '26.)

比島の進步：歲入額漸增す
P. I. Progress : Revenue Receipts Show Upward Trend. (M. T. June 4, '26. P. 1.)

有稅財產評價高まる
Taxable Property Valuation Higher. (M. T. June 6, '26. P. 3.)

ケソンはキーエス議案を攻撃す
Quezon Attacks Kiess Bill. (June 7, '26. P. 1.)

比島に於ける甘蔗栽培
De Suikerrietcultuur in de Philipijnen. (S. Hb. June 7, '25.)

賣上稅は比島の繁榮を脅威す
Sales Tax Menaces Prosperity of P. I. (M. T. June 10, '26. P. 3.)

比島重要產物輸出の十箇年對照
Tienjariy Overzicht van den Uitvoer van Enkele Belangrijke Producten der Philipijnen. (L. N. e. H. No. 24, June 11, '26.)

トムソンは經濟の要項を蒐集せんとして來るのである
Thompson Coming to Gather Economic Data. (P. H. June 12, '26.)

ベーコン案は比島の分割を來す
Bacon Bill Dismemberment of Philippine. (P. H. June 13, '26.)

一九二五——二六年砂糖の收穫380,000米突噸
1925—26 Sugar Crop Placed At 380,000 Metric Tons. (M. T. June 13, '26.)

ベーコン比島よりモロランドの分離を要求す
Bacon Asks Separation of Moroland From P. I. (M. T. June 13, '26.)

輸入家畜禁令除外の請願提出さる
Petition to Lift Ban on Imported Cattle Submitted. (M. T. June 14, '26.)

ベーコン議案に抗議計畫さる
Protest is Planned on Bacon Bill. (M. T. June 15, '26. P. 2.)

砂糖の大收穫期待せられる
Big Sugar Production is Expected. (P. H. June 16, '26.)

トムソン比島へ向け來航す
Dollar and Thompson are on Grant. (P. H. June 17, '26.)

比島棉輸入大增加
P. I. Cotton Imports Show Big Increase. (M. T. June 17, '26. P. 3.)

ベイコン案はアギナルドによつて反對さる
Bacon Bill is Opposed By Aguinaldo. (P. H. June 18, '26.)

蘭　領　東　印　度

蘭領印度に於ける護謨の歷史と最近護謨狀況
The Story of Rubber and the Rubber Boom in the N. I. By "Djembatan". (I. O. Vol. VII. No. 1, Jan., '26.)

珈琲栽培業の復活
Reviving the Coffee Industry. By K. O. Moe. (I. O. Vol. VII. No. 1, Jan., '26.)

工業島爪哇
Industrial Java. By "Djembatan". (I. O. Vol. VII. No. 3, Mar. '26. P. 136.)

蘭領東印度に於ける阿仙藥の生產狀況
Gambir or Catechu Production in the D. E. I. (I. O. Vol. VII. No. 3, Mar., '26. P. 144.)

外領に於ける護謨製造工場法
Rubber-bereidings-ordonnantie Buitengewesten. (Sb. No. 221, '26.)

英　領　印　度

印度の組合銀行の異常なる發達
Unusual Growth of Cooperative Banking in India. (Com. R. No. 18, May 3, '26. P. 273.)

提議せられたる印度金本位制
Proposed Gold Standard for India. (Com. R. No. 18, May 3, '26. P. 271.)

一九二五年に於ける緬甸の情況
Conditions in Burma During 1925. (Com. R. No. 20, May 17, '26. P. 439.)

印度最近事情
India-Agricultural Commission-Yearly Trade Summary-Tea Production. (E. No. 4318, May 29, '26.)

印度クライブよりレッディング氏に至る印度總督に就て
The Viceroys of India From Clive to Reading. By S. Zimand. (C. H. Vol XXIII. No. 3, June, '26. P. 371.)

緬甸に於ける囚人再生制度
Borstal in Burma. A Week's Experiment. (S. F. P. June 1, '26.)

■南　洋　諸　島■

比　律　賓

新方法による比島果樹培養試驗
P. I. Fruit Propagation Experiments By A New Process. By A. W. Prautch. (I. O. Vol. VII. No. 2, Feb. '26. P. 99.)

比島の石炭
Coal in the P. I. By L. A. Faustino. (F. E. R. No. 5, May '26. P. 216.)

トムソン總督就任說を否認す
Thompson in Denial. (P. H. May 22, '26.)

ミンダナオに於ける鐵道敷設計劃
Railroad is Planned for Mindanao. (P. H. May 23, '26.)

一九二五年及一九二六年々初の比島商業
Philippine Business in 1925 and the Early Part of 1926. (Com. R. No. 21, May 24, '26. P. 503.)

"比島は防備されて居らず"とミッチェル氏は云ふ
Philippines Unprotected, Says Mitchell. (P. H. May 25, '26.)

比島本年度輸入貿易活況を示さん
P. I. Import Trade Shown to be Better this Year. (P. H. May 26, '26.)

ウッド比島に關する誤報を取消す
Wood Counteracts P. I. Misinformation. (M. T. May 26, '26.)

キーエス案の討議
Contingent Fund Asked for By Wood. (P. H. May 27, '26.)

比島眞珠業振はず
P. I. Pearl Fisheries Neglected. (P. H. May 27, '26.)

アルコール產業の勃興
Alcohol Industry Growing. (P. H. May 27, '26.)

比島四月外國貿易は減少す
P. I. Foreign Trade for April Shows Decrease. (P. H. May 27, '26.)

クレッチャー氏トムスン派遣を辨明す
Cretcher Explains Thompson. (M. T. May 27, '26. P. 1.)

「トムソンは自由に反對を目的として派遣せられるのである」とクレッチャー氏は云ふ
Thompson Send to Oppose Freedom, Says Cretcher. (P. H. May 28, '26.)

襯衣貿易は日本の支配する所である
Shirt Trade Controlled By Japanese. (P. H. May 30, '26.)

ケソン・ローハスはオスメニヤにキーエス議案否決を要求す
Quezon, Roxas Ask Osmena to Kill Kiess Bill. (M. T. May 30, '26. P. 1.)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

印度支那の稅關制度
Le Régime Douanier de l' Indochine. (le C. H. June 13, '26. P. 1.)

而して日本との通商協約は如何
Et la Convention Commerciale Avec le Japon ? (le C. H. June 16, '26. P. 1.)

海防港の船渠問題
La Question des Docks de Haiphong. (E. E. I. No. 471, June 20, '26. P. 4.)

一八九三年に於ける佛•暹葛藤當時の追懷
Souvenirs de le Brouille Franco-Siamoise de 1893. (E. E. I. No. 471, June 20, '26. P. 13.)

一九二五年の鐵道收入
Les Recettes des Chemins de Fer en 1925. (E. E. I. No. 471, June 20, '26. P. 19.)

馬　來　半　島

馬來經濟の重大要素たる錫に就て
Tin, the Conerrstone of Malaya's Economic Structure. By K. O. Moe. (I. O. Vol. VII. No. 2, Feb. '26. P. 104.)

英領馬來に於ける農業宣傳事業
Agricultural Demonstration Work in British Malaya. By K. O. Moe. (I. O. Vol. VII. No. 3, Mar. '26. P. 163.)

馬來に於ける教育
Education in Malaya. By Dr. R. O. Winstest. (I. O. No. 4, Apr. '26.)

馬來近海に於ける新式漁業の實驗
Nieuwe Visscherij-Experimentair in de Maleische Zeeën. (H. N. v. d. D. May 14, '26.)

護謨生產制度第四年目第一・二期統計
Rubber Restriction Statistics Fourth Restriction Year. (S. F. P. May 17, '26.)

地上の樂園であり且大港たる彼南
Penang : Paradis Terrestre et Très Grand Part. (le C. S. May 18, '26. P. 1.)

馬來聯邦州郵便電話制度の發達
F. M. S. Postal Progress. Telephone Services Development. (S. F. P. May 19, '26.)

馬來聯邦州に於ける支那人事務局近況
Chinese Affairs in the F. M. S. (S. F. P. May 19, '26.)

馬來に於ける產業組合の發展
Co-operation in Malaya. How the Work Progresses. (S. F. P. May 20, '26.)

ジョホールに於ける製紙工場の設立
Een Papier Fabriek in Johore. (S. Hb. May 21, '26.)

馬來丘陵地「カメロン」の發展
Cameronia. Hill Development for Malaya. (S. F. P. May 28, '26.)

本年五月護謨輸出額
May Rubber Returns. (S. F. P. June 3, '26.)

彼南港の港勢
Port of Penang. Increasing Shipping Activity. (S. F. P. June 5, '26.)

一九二五年に於ける彼南の貿易狀況
De Handel van Penang in 1925. (L. N. e. H. No. 24, June 12, '26.)

馬來錫に關する難境
Malaya's Tin, A Difficult Position. Part I—V. (S. F. P. May 13, 14, 15, 17, 18, '26.)

本年五月馬來貿易統計
Malayan Trade. The May Statistics. (S. F. P. June 14, '26.)

護謨生產第四年目（第一期——第三期第一月）に於ける制限統計
Rubber Restriction Year. Fourth Restriction Year. (S. F. P. June 18, '26.)

暹　　羅

暹羅王立鐵道會社狀況
The Royal State Railways of Siam. By I. M. Wright. (F. E. R. No. 5, May '26. P. 211.)

暹羅の鐵道と道路
Railway and Road. (B. T. June 4, '26.)

佛印支暹羅通商條約
The Indochina Convention. (B. T. June 12,'26.)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

我印度支那鐵道は大進歩をなさんとす
Un Grand Progrès sur nos Chemins de fer se Prépare. (E. E. I. No. 467, May 23, '26. P. 1.)

法貨復舊に對する献金
La Contribution Volontaire Pour le Relèvement du Franc. (le C. H. May 27, '26. P. 1.)

水柳子より砂糖が取れるか
Le Palmier d'eau Peut il Produire du Sucre ? (le C. S. May 27, '26. P. 1.)

日本關稅政策と印度支那の經濟的防禦
La Politique Douanière Nippone et la Défence économique de l'Indochine. (le C. H. May 28, '26. P. 1.)

新設稅
Les Impots Nouveaux. (le C. H. May 29, '26. P. 1.)

エンバイ州下の森林植物と東京の森林
Les Populations Forestières de la Province de Yên-Bay et la Forêt Tonkinoise. (E. E. I. No. 468, May 30, '26. P. 1.)

海防に於ける船渠問題
La Question des Docks à Haiphong. (E. E. I. No. 468, May 30, '26. P. 3.)

鑛業彙報
Chronique des Mines. (E. E. I. No. 468, May 30, '26. P. 16.)

東京新燐酸鑛會社の一九二五年度報告拔萃
Sété Nouvelle des Phosphates du Tonkin. (E. E. I. No. 468, May 30, '26. P. 19.)

アレキザンドル・ヴアレンヌ氏の聲名
Declarations de M. Alexandre Varenne. (le C. H. May 30, '26. P. 1.)

交趾支那の人口調査本月より開始されんとす
On va Procéder ce mois-ci ou Recensement de la Population. (le C. S. June 1, '26. P. 1.)

新設稅
Les Nouveaux Impots. (le C. S. June 1, '26. P. 1.)

新設稅
Les Nouveaux Impots. (le C. S. June 2, '26. P. 3.)

Ville ホテルに於ける總督の演說
Le Discours du Gouverneur Général à l'Hôtel de Ville. (le C. S. June 3, '26. P. 1.)

黃麻は當然佛蘭西の獨占すべきものである
Le Jute Devrait être Français. (le C. H. June 4, '26. P. 1.)

クメル王國の經濟的價値
L'évaluation de L'importance économique du Royaume Khmer. (le C. S. June 4, '26. P. 1.)

新設稅
Les Nouveaux Impots. (le C. S. June 4, '26. P. 3.)

交趾支那と棉花の問題
Le Problème du Coton et la Cochinchine. (le C. S. June 5, '26. P. 1.)

ショロン市の衞生狀態の改善に就いて
L'assainissement de Cholon. (le C. S. June 8, '26. P. 1.)

新設稅
Les Nouveaux Impots. (le C. S. June 8, '26. P. 3.)

新設稅
Les Nouveaux Impots. (le C. S. June 9, '26. P. 3.)

印度支那小學校に於ける佛蘭西語の問題
La Question du Français Dans les écoles Indochinoises. (le C. S. June 10, '26. P. 1.)

總督の通牒
Une Circulaire du Gouverneur Général. (le C. S. June 11, '26. P. 1.)

一八九三年に於ける佛暹葛藤當時の追憶
Souvenir de la Brouille Franco-Siamoise de 1893. (E. E. I. No. 470, June 13, '26. P. 13.)

鑛業彙報
Chronique des Mines. (E. E. I. No. 470, June 13, '26. P. 15.)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Railway Strategy in Manchuria. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 1, June 5, '26. P. 8.)

廣東に於ける共產主義者の完全なる勝利
Complete Communist Victory in Canton. (N. C. D. N. June 10, '26.)

支那の內亂と其後の影響
China's Civil War. The After Effects. A Recent Survey. Part I—IV. (S. F. P. June 11, 15, 16, 17, '26.)

公園問題—何故に遲延するか
The Park Question—Why the Delay ? (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 2, June 12, '26. P. 25.)

揚子江上游に於ける積荷業
Pidgin Cargo on the Upper Yangtsze. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 2, June 12, '26. P. 27.)

何故に廣東は亞細亞の過激黨中心たるか
Why Canton is Radical Center of Asia. By Sewis S. Gannett. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 2, June 12, '26. P. 29.)

不思議な人物たる馮將軍
General Feng, the Man of Mystery. By Mark W. Brown. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 2, June 12, '26. P. 31.)

浙江の狩獵者の手に出でたる龍骨
Dragon-Bone Hunters of Zechwan. By Charles Dailey. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 2, June 12, '26. P. 32.)

ドクトル・ジョン・ビー・フアーンの逝去
Dr. John B. Fearn, Well-known Shanghai Physician, Dies After Valiant Fight Against Disease. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 2, June 12, '26. P. 36.)

新規の滿洲鐵道
New Manchurian Railway. (N. C. D. N. June 14, '26.)

香港・廣東の窮境
The Hongkong Canton Impasse. (N. C. D. N. June 15, '26. P. 11.)

哈爾賓の治外法權委員會
Extraterritoriality Commission in Harbin. (N. C. D. N. June 17, '26. P. 13.)

上海に米國新聞設立の運動
The Move to Establish An American Newspaper ! (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 3, June 19, '26. P. 53.)

上海支那法廷の發達
Development of Chinese Courts at Shanghai. By C. L. Hsia. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 3, June 19, '26. P. 56.)

山東大學圖書館
The Shantung University Library. By John C. B. Kwei. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 3, June 19, '26. P. 58.)

支那は近世戰に於て精密となりつゝあるか
Is China Becoming Effective in Modern War ? By R. Raphaelson. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 3, June 19, '26. P. 60.)

一九二六年五月間支那の對米輸出
China's Exports to U. S. for May 1926. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 3, June 19, '26. P. 64.)

上海に於ける米穀買占
The Rice Corner in Shanghai. (N. C. D. N. June 21, '26. P. 16.)

下落しつゝある支那通貨
China's Depreciating Currency. (N. C. D. N. June 22, '26. P. 12.)

佛 領 印 度 支 那

新設稅案
Projets d'impôts nouveaux. (le C. S. May 17, '26. P. 1.)

商業會議所と新設稅
Les Chambres de Commerce et les Nouveaux Impôts. (le C. H. May 19, '26. P. 1.)

印度支那海洋漁業部
Le Service Océanographique des Pêches de l'Indochine. (le C. S. May 21, '26. P. 3.)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

貴婦人用毛皮買入の爲めの戈壁行
From the "West Side" to Gobi for Milady's Furs. By Tom Doyle. (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 1, June 5, '26. P. 5.)

日本と漢冶萍公司
Japan and the Hanyehping Company. (From the Far Eastern Times Tientsin). (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 1, June 5, '26. P. 11.)

支　那　及　香　港

支那と國際聯盟
China and the League of Nations. (F. E. R. No. 5, May, '26. P. 200.)

東支鐵道會社の建設
The Construction of the Chinese Eastern Railway Co. By A. Borissoff. (F. E. R. No. 5, May, '26. P. 205.)

廣東省の氾濫問題
The Flood Problem of Kwantung. By G. W. Olivecrona. (F. E. R. No. 5, May, '26. P. 229.)

上海の紙輸入衰退
Decline in Imports of Paper into Shanghai. (Com. R. No. 18, May 3, '26. P. 296.)

福州に於ける一九二五年の取引不振
1925 Unfavorable in Foochow. (Com. R. No. 19, May 10, '26. P. 373.)

香港排貨に就て
The Hongkong Boycott. (B. T. May 15, '26.)

一九二五年の厦門貿易
1925 Trade of Amoy. (Com. R. No. 20, May 17, '26. P. 440.)

支那は十四年内に十五の政府を有せり
China Has 15 Distinct Governments in 14 Years. (P. H. May 23, '26.

孫傳芳氏の大上海計畫
Marshal Sun Chuan-Fang's Plan For Greater Shanghai. (N. C. D. N. May 29, '26.)

支那問題解明の方法と手段
Ways and Means of Solving China's Problems. (C. W. R. Vol. XXXVI. No. 13, May 29. '26. P. 337.)

ロドネー・ギルバート氏の著書
Mr. Rodney Gilbert Writes A Book! (C. W. R. Vol. XXXVI. No. 13, May 29, '26. P. 339.)

最新西歐觀念と支那の要需
Newest Western Ideas and China's Needs. By Grover Clark. (C. W. R. Vol. XXXVI. No. 13, May 29, '26. P. 340.)

揚子江上游の古代住民
Early Dwellers of the Upper Yangtze. By Charles Dailey. (C. W. R. Vol. XXXVI. No. 13, May 29, '26. P. 342.)

ヘンリー・フォードと支那學生
Henry Ford and the Chinese Students. By Joseph Bailie. (C. W. R. Vol. XXXVI. No. 13, May 29, '26. P. 344.)

一九二六年四月間支那の對米輸出
China's Exports to U. S. for April, 1926. (C. W. R. Vol. XXXVI. No. 13, May 29, '26. P. 346.)

一九二五年の香港出入船舶及輸出入
Hongkong Port Activities. (N. C. D. N. June 1, '26.)

國民黨と共產主義
Kuomintang and Communism. (N. C. D. N. (June 1, '26.)

孫傳芳氏の獨立
The Independence of Marshal Sun Chuan-Fang. (N. C. D. N. May 31, June 2, '26.)

西藏に關する興味ある講演
Interesting Lecture on Thibet. (N. C. D. N. June 3, '26.)

ボイコットに因る香港の損失
What the Boycott Has Cost Hongkong? (C. W. R. Vol. XXXVII. No. 1, June 5, '26. P. 3.)

滿洲に於ける鐵道戰略

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

支那及南洋記事
海外重要記事索引

臺灣總督官房調査課

■ 新聞雜誌略號一覽表 ■

A.	Annalist. (May 14—28, '26.)
B. T.	Bangkok Times. (May 15—June 12, '26.)
C. H.	Current History. (June, '26.)
Com. R.	Commerce Reports. (May 3—24, '26.)
C. W. R.	China Weekly Review. (May 29—June 19, '26.)
E.	Economist. (May 8—29, '26.)
E. E. I.	L' eveil économique de L' Indochine. (May 23—June 20,'26.)
F. E. R.	Far Eastern Review. (No. 5, May '26.)
H. N. v. d. D.	Het Nieuws van den Dag. (May 18—June 15, '26.)
I. O.	Inter-Ocean. (Jan.—Apr. '26.)
J. C.	Javasche Courant. (May 15—June 15, '26.)
le C. H.	Le Courrier d' Haiphong. (May 16—June 23, '26.)
le C. S.	Le Courrier de Saigonais. (May 15—June 11, '26.)
L. N. e. H.	Landbouw, Nijverheid en Handel. (May 7—June 18, '26.)
M. T.	Manila Times. (May 23—June 17, '26.)
N. C. D. N.	North China Daily News. (May 29—June 24, '26.)
P. H.	Philippine Herald. (May 22—June 18, '26.)
S.	Statist. (May 1—22, '26.)
Sb.	Staatsblad. (No. 221, '26.)
S. F. P.	Singapore Free Press. (May 11—June 15, '26.)
S. Hb.	Soerabajasch Handelsblad. (May 8—June 12, '26.)

* * *

■ 世　　界 ■

一　　般

千九百二十五年度に於ける護謨市場
De Rubbermarkt in 1925. (S. Hb. May 12, '26.)

米作と統計
Riziculture et Statistiques. (le C. S. May 20, '26. P. 1.)

評論及實際より見たる金本位制
The Gold Standard in Theory and Practice.—XVIII, XIX. (S. May 22, 29, '26.)

■ 亞　細　亞 ■

一　　般

日本の人口問題並に殖民政策
Het Bevolkingsvraagstuk. Koloniale Politiek. (S. Hb. May 18, '26.)

一九二五年中極東商界の動き
La Situation du Commerce en Extrême-Orient pendant l'année 1925. (le C. S. May 28, '26. P. 3.)

日本及び比島
Japan en Philipijnen. (S. Hb. June 3, '26.)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN